(19) 世界知的所有権機関 国際事務局



(43) 国際公開日 2001 年6 月21 日 (21.06.2001)

PCT

(10) 国際公開番号 WO 01/44214 A1

(51) 国際特許分類7: C07D 271/10, 271/06, 413/12, 413/06, 417/12, 417/06, C07K 5/065, 5/062, A61K 21/0245 21/027, 21/028, 21/027

27/706, 413/12, 413/06, 417/12, 417/06, CO7K 57065, 57062, A61K 31/4245, 31/4439, 31/498, 31/454, 31/427, 31/4725, 31/5377, A61P 43/00, 29/00, 37/06, 7/04, 9/00, 35/00, 31/18, 33/10, 25/18, 25/00, 11/00, 3/14, 5/00, 19/10

(21) 国際出願番号:

PCT/JP00/08514

(22) 国際出願日:

2000年12月1日(01.12.2000)

(25) 国際出願の言語:

日本語

(26) 国際公開の言語:

日本語

(30) 優先権データ: 特願平11/344389 1999年12月3日(03.12.1999) JP

(71) 出願人 (米国を除く全ての指定国について): 小野薬品工業株式会社 (ONO PHARMACEUTICAL CO., LTD.) [JP/JP]; 〒541-8526 大阪府大阪市中央区道修町 2丁目1番5号 Osaka (JP).

(72) 発明者; および

(75) 発明者/出願人 (米国についてのみ): 大元和之 (OHMOTO, Kazuyuki) [JP/JP]. 板垣伊織 (ITAGAKI, lori) [JP/JP]: 〒618-8585 大阪府三島郡島本町桜井3 丁目1番1号 小野薬品工業株式会社 水無瀬総合研究 所内 Osaka (JP).

- (74) 代理人: 弁理士 大家邦久, 外(OHIE, Kunihisa et al.); 〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町2丁目2番6号 堀口第2ビル7階 大家特許事務所 Tokyo (JP).
- (81) 指定国 (国内): AE, AG, AL, AM, AT, AU, AZ, BA, BB, BG, BR, BY, BZ, CA, CH, CN, CR, CU, CZ, DE, DK, DM, DZ, EE, ES, FI, GB, GD, GE, GH, GM, HR, HU, ID, IL, IN, IS, JP, KE, KG, KP, KR, KZ, LC, LK, LR, LS, LT, LU, LV, MA, MD, MG, MK, MN, MW, MX, MZ, NO, NZ, PL, PT, RO, RU, SD, SE, SG, SI, SK, SL, TJ, TM, TR, TT, TZ, UA, UG, US, UZ, VN, YU, ZA, ZW.
- (84) 指定国 (広域): ARIPO 特許 (GH, GM, KE, LS, MW, MZ, SD, SL, SZ, TZ, UG, ZW), ユーラシア特許 (AM, AZ, BY, KG, KZ, MD, RU, TJ, TM), ヨーロッパ特許 (AT, BE, CH, CY, DE, DK, ES, FI, FR, GB, GR, IE, IT, LU, MC, NL, PT, SE, TR), OAPI 特許 (BF, BJ, CF, CG, CI, CM, GA, GN, GW, ML, MR, NE, SN, TD, TG).

添付公開書類:

- 国際調査報告書

2文字コード及び他の略語については、定期発行される 各PCTガゼットの巻頭に掲載されている「コードと略語 のガイダンスノート」を参照。

(54) Title: OXADIAZOLE DERIVATIVES AND DRUGS CONTAINING THESE DERIVATIVES AS THE ACTIVE INGREDIENT

(54) 発明の名称: オキサジアゾール誘導体およびその誘導体を有効成分とする薬剤

$$R-AA^{1}-AA^{2}-N$$
 R^{9}
 Z
 R^{10} (I)

(57) Abstract: Oxadiazole derivatives represented by general formula (I) and nontoxic salts thereof, wherein R represents hydrogen, alkyl, CycA, etc.; AA¹ represents a single bond, an amino acid residue, etc.; AA² represents a single bond, an amino acid residue, etc.; R⁷ and R⁸ represent cach hydrogen, alkyl, etc.; R⁹ represents hydrogen or alkyl; and R¹⁰

represents hydrogen, alkyl, etc. Because of having a cysteine protease inhibitory activity, the compounds of general formula (1) are useful as preventives and/or remedies for inflammatory diseases, diseases induced by apoptosis, diseases induced in immune response failure, autoimmune diseases, diseases induced by the degradation of biological constituting proteins, shock, circulatory disorder, blood coagulation system disorder, malignant tumor, acquired immune deficiency syndrome (AIDS) and AIDS-related complex (ARC), parasitosis, neurodegenerative diseases, lung disorder, bone resorption diseases, endocrine hyperenergia diseases, etc.

(57) 要約:

一般式(1)

(式中、Rは水素、アルキル、CycA等; AA¹ は単結合、アミノ酸残基等; AA² は単結合、アミノ酸残基等; R³、R® は水素、アルキル等; R³ は水素、アルキル等; R³ は水素、アルキル; R¹ のは水素、アルキル等) で示されるオキサジアゾール誘導体、およびその非毒性塩。

一般式(I)の化合物は、システインプロテアーゼ阻害活性を有し、炎症性疾患、アポトーシスによる疾患、免疫応答の異常による疾患、自己免疫性疾患、生体構成蛋白質の分解による疾患、ショック、循環器系異常、血液凝固系の異常、悪性腫瘍、後天性免疫不全症候群(AIDS)およびAIDS関連疾患(ARC)、寄生虫性疾患、神経変性性疾患、肺障害、骨吸収性疾患、内分泌亢進性疾患等の予防および/または治療剤として有用である。

明 細 書

オキサジアゾール誘導体およびその誘導体を有効成分とする薬剤

5 技術分野

本発明はオギサジアゾール誘導体に関する。 さらに詳しくは、

1) 一般式(I)

- 10 (式中、すべての記号は後記と同じ意味を表わす。)で示されるオキサジアゾール誘導体、およびその非毒性塩、
 - 2) それらの製造方法、および
 - 3) それらを有効成分として含有する薬剤に関する。

15 背景技術

システインプロテアーゼは活性中心にシステイン残基を持ち、これを中心にして蛋白質分解を触媒する酵素群の総称である。動物細胞中にはカテプシンファミリーやカルパイン、カスパーゼー1など、非常に多種類の存在が知られている。システインプロテアーゼは各種の細胞中に広く存在し、前駆蛋20 白質の活性型への変換(プロセッシング)や不要となった蛋白質の分解処理など、生体維持にとって基本的で不可欠な作用を担っている。現在に至ってもその生理作用に関して盛んに研究されているが、その研究が進展し酵素の特徴が明らかになるに連れ、システインプロテアーゼは実に様々な疾病の原

因としてもとらえられるようになってきた。

5

10

免疫応答の初期段階で重要な役割を果たす抗原提示細胞において、カテプシンS [J. Immunol., 161, 2731 (1998) 参照] やカテプシンL [J. Exp. Med., 183, 1331 (1996) 参照] が主要組織適合抗原クラスーII のプロセッシングを担っていることが明らかとなっている。抗原で惹起した実験的な炎症反応モデルに対してカテプシンS の特異的阻害剤が抑制作用を示した [J. Clin. Invest., 101, 2351 (1998) 参照]。また、リーシュマニア感染免疫反応モデルにおいてカテプシンB阻害剤が免疫反応を制御し、この作用を介して原虫の増殖を抑制した成績が報告されている [J. Immunol., 161, 2120 (1998) 参照]。インビトロ (in vitro) ではT細胞受容体刺激により誘導されるアポトーシスをカルパイン阻害剤やシステインプロテアーゼ阻害剤E - 6 4 が抑制する成績が得られている [J. Exp. Med., 178, 1693 (1993) 参照]。免疫反応の進行にシステインプロテアーゼの関与は非常に大きいものと考えられる。

カスパーゼー1またはそれに類似したシステインプロテアーゼが、アポト ーシスを含めた細胞死の機構において重要な位置を占めることが推測されて 15 いる。そこで、アポトーシスに関与する疾患、例えば、感染症、免疫機能お よび脳機能の低下または亢進あるいは腫瘍等の予防および/または治療剤と して用いることが期待される。アポトーシスに関与する疾患としては後天性 免疫不全症候群(AIDS)、AIDS関連疾患(ARC)、成人T細胞白血 20 病、毛様細胞白血病、脊髄症、呼吸器障害、関節症、ブドウ膜炎等のHIV またはHTLV-1関連疾患やC型肝炎等のウイルス関連疾患、ガン、全身 性エリテマトーデスや慢性関節リウマチ等の膠原病、潰瘍性大腸炎、シェー グレン症候群、原発性肝汁性肝硬変、突発性血小板減少性紫斑病、自己免疫 性溶血性貧血、重症筋無力症、インスリン依存型(Ⅰ型)糖尿病等の自己免 疫疾患、骨髓異形成症候群、周期性血小板減少症、再生不良貧血、突発性血 25 小板減少症、汎発性血管内凝固症 (DIC) 等の血小板減少を伴う各種疾患、

C型、A型、B型、F型等のウイルス性や薬剤性の肝炎および肝硬変の肝疾患、アルツハイマー病、アルツハイマー性老年痴呆症等の痴呆症、脳血管傷害、神経変性疾患、成人呼吸急迫症候群、感染症、前立腺肥大症、子宮筋腫、気管支喘息、動脈硬化症、各腫先天性奇形症、腎炎、老人性白内障、慢性疲労症候群、筋ジストロフィーおよび末梢神経傷害等が挙げられる。

5

10

15

20

25

さらに、カスパーゼー1はインターロイキンー1β (ILー1β) の産生を介して様々な炎症性あるいは免疫異常に起因する疾患に関与している。その関与が示されている疾患は多く、潰瘍性大腸炎などの炎症性腸疾患、インスリン依存性 (I型) 糖尿病、自己免疫性甲状腺疾患、感染症、臓器移植による拒絶反応、移植片対宿主病、乾癬、歯周病 [以上、N. Eng. J. Med., 328, 106 (1993) 参照]、膵炎 [J. Interferon Cytokine Res., 12, 113 (1997) 参照]、肝炎 [J. Leuko. Biol., 58, 90 (1995) 参照]、糸球体腎炎 [Kidney Int., 47, 1303 (1995) 参照]、心内膜炎 [Infect. Immun., 64, 1638 (1996) 参照]、心筋炎 [Br. Hearat J., 72, 561 (1995) 参照]、全身性エリテマトーデス [Br. J. Rheumatol., 34, 107 (1995)] や橋本病 [Autoimmunity, 16, 141 (1993) 参照] などの炎症性疾患、自己免疫性疾患が挙げられている。実験的にもリポポリサッカライドとDーガラクトサミンで惹起した肝傷害モデルにおいてカスパーゼー1の阻害剤が病態を抑制した成績が報告されており、敗血症や虚血再灌流後、あるいは重度の肝炎においてカスパーゼ阻害剤が効果を示すものと期待されている [Am. J. Respir. Crit. Care Med., 159, 1308 (1999) 参照]。

慢性関節リウマチに関してもシステインプロテアーゼの関与が示されている。この疾患への I L - 1 βの関与が示されている [Arthritis Rheum., 39, 1092 (1996) 参照] とともに、患者の血清中にカルパスタチン(生体内カルパイン阻害剤)に対する自己抗体が認められ [Proc. Natl. Acad. Sci. USA, 92, 7267 (1995) 参照]、カルパイン活性の上昇が病因につながるとも考えられている。システインプロテアーゼは生体を構成する様々な蛋白質を分解することに

より病態をもたらすことも知られている。

5

10

敗血症慢性期における筋蛋白質の分解[J. Clin. Invest., 92, 1610 (1996) 参照] や筋ジストロフィーモデルにおける筋蛋白質の分解 [Biochem. J., 288, 643 (1992) 参照] をカテプシンBが担っているとの報告があると同時に、カルパインが筋ジストロフィー患者の筋細胞蛋白を分解する [J. Biol. Chem., 270, 10909 (1995) 参照] との報告もある。

また、虚血再灌流モデルにおいてカルパインがプロテインキナーゼ $C-\beta$ の分解を介して脳組織の変性をもたらす[J. Neurochem., 72, 2556 (1999) 参照] ことや、カテプシンB阻害剤が神経傷害を抑制した [Eur. J. Neurosci., 10, 1723 (1998) 参照] 成績が得られている。

脳虚血モデルにおいてもカルパインによるスペクトリンの分解が神経細胞の損傷と機能障害をもたらす [Brain Res., 790, 1(1998) 参照] との知見や、I L -1 β の受容体拮抗薬が病態を軽減した [Brain Res. Bull., 29, 243 (1992) 参照] との報告がある。

15 心筋梗塞モデルにおいても病変局所におけるカテプシンB活性の上昇が確認されている [Biochem. Med. Metab. Biol., 45, 6 (1991) 参照]。

虚血性肝臓傷害モデルを用いた実験では、カルパインのタンパク質分解活性を介して肝細胞の壊死およびアポトーシスがもたらされる[Gstroenterology, 116, 168 (1999) 参照] ことが判明した。

20 その他には、カルパインがクリスタリンの分解を介して白内障における角膜混濁をもたらす [Biol. Chem., 268, 137 (1993) 参照] との知見や、消化管粘膜萎縮モデルの病変局所においてカテプシンB、HおよびLの活性の上昇を確認した知見 [JPEN. J. Parenter. Enteral. Nutr., 19, 187 (1995) 参照] があり、システインプロテアーゼがこれら蛋白質分解に基く疾患の原因であることが示されている。

ショックによる全身的な臓器、組織異常にもシステインプロテアーゼの関

与が明らかになってきた。

10

15

25

敗血性ショックや全身性炎症反応症候群における $IL-1\beta$ の関与が示されている [医学のあゆみ, 169, 850 (1994) 参照] ほか、リポポリサッカライドで惹起したエンドトキシンショックモデルにおいて、カルパイン阻害剤がニュークリアファクター κ Bの活性化抑制作用を介して循環系の異常、肝臓および膵臓障害、アシドーシスを抑制した [Br. J. Pharmacol., 121, 695 (1997) 参照] 成績が報告されている。

血小板凝集過程におけるカルパインの関与とカルパイン阻害剤による血小板の凝集抑制が報告されている [Am. J. Physiol., 259, C862 (1990) 参照] ことから、血液凝固の異常にもシステインプロテアーゼ阻害剤が有用であると考えられる。骨髄移植に起因する紫斑病(血小板減少症)患者の血清中においてカルパイン活性が上昇していたことから、実際の病態においてもカルパインが関与していると考えられる[Bone Marrow Transplant., 24, 641 (1999) 参照]。また、紫斑病(血小板減少症)の病態初期にみられ、その後の病態進行に重要であると考えられている血管内皮細胞のアポトーシスをカスパーゼー1阻害剤が抑制した [Am. J. Hematol., 59, 279 (1998) 参照] ことから、紫斑病や溶血性尿毒症症候群に対してシステインプロテアーゼ阻害剤が効果を示すものと期待されている。

癌および癌転移の分野でもシステインプロテアーゼとその阻害剤の作用が 20 検討されている。

膵癌細胞 [Cancer Res., 59, 4551 (1999) 参照] や急性骨髄性白血病細胞 [Clin. Lab. Haematol., 21, 173 (1999) 参照] の増殖がカスパーゼー1の阻害剤あるいは受容体拮抗剤で抑制されたことから、腫瘍細胞の増殖過程にカスパーゼー1活性が必要であり、これらの癌に対してその阻害剤が有効であると期待されている。また大腸癌細胞転移モデルの癌細胞においてカテプシンB活性が上昇していた [Clin. Exp. Metastasis, 16, 159 (1998) 参照] ことや、ヒト乳癌細

胞にカテプシンK蛋白の発現が認められ、骨転移との関連性が示されている [Cancer Res., 57, 5386 (1997) 参照] こと、ならびにカルパイン阻害剤が細胞 の遊走を抑制し、カルパイン阻害による癌転移抑制の可能性が示されている [J. Biochem., 272, 32719 (1997) 参照] ことから、システインプロテアーゼ阻 害剤は各種の悪性腫瘍の転移に対しても抑制的に作用するものと考えられる。

AIDS [AIDS, 10, 1349 (1996) 参照] やAIDS 関連疾患 (AIDS Related Complex; ARC) [Arch. Immunol. Ther. Exp. (Warsz), 41, 147 (1993) 参照] に関 しては病態の進行にIL-1の関与が示されており、AIDSの原病態なら びにその合併症に関してもシステインプロテアーゼの阻害は有効な治療法に つながると考えられる。

10

15

25

一部の寄生虫には体内にシステインプロテアーゼ活性を有するものがある。 マラリア原虫の食胞体中のシステインプロテアーゼは虫体の栄養源補給のた めに必須の酵素であり、その阻害剤により原虫の増殖を抑制した成績が得ら れている [Blood, <u>87</u>, 4448 (1996) 参照] ことから、システインプロテアーゼ 阻害剤のマラリア症への応用も考えられる。

アルツハイマー型痴呆症では脳にアミロイドと呼ばれる非生理的な蛋白質 が沈着することが神経機能の異常に深く関わっているとされているが、シス テインプロテアーゼはアミロイドの前駆体蛋白を分解してアミロイドを生成 する活性をもつ。臨床的にも、アルツハイマー型痴呆症患者の脳におけるア 20 ミロイド蛋白のプロセッシング活性を持つ酵素がカテプシンBであったこと が示されている [Biochem. Biophys. Res. Commun., 177, 377 (1991) 参照] とと もに、脳病変部でのカテプシンB蛋白 [Virchows Arch. A. Pathol. Anat. Histpathol., 423, 185 (1993) 参照]、カテプシンS蛋白 [Am. J. Pathol., 146, 848 (1995) 参照]、カルパイン蛋白 [Proc. Natl. Acad. Sci. USA, 90, 2628 (1993) 参 照] の発現、カスパーゼー1活性の増加 [J. Neuropathol. Exp. Neurol., 58, 582 (1999) 参照]が確認されている。また、アルツハイマー型痴呆症患者の脳に

蓄積する Paired helical filaments の形成と、この蛋白をリン酸化して安定化するプロテインキナーゼ C の生成にカルパインが関与している [J. Neurochem., 66, 1539 (1996) 参照] ことや、 β アミロイド蛋白沈着による神経細胞死にカスパーゼが関与する [Exp. Cell Res., 234, 507 (1997) 参照] という知見からも病態におけるシステインプロテアーゼの関与が示されている。

ハンチントン舞踏病についても、患者の脳でカテプシンH活性の上昇 [J. Neurol. Sci., 131, 65 (1995) 参照] や、カルパイン活性体の比率の上昇 [J. Neurosci., 48, 181 (1997) 参照] が認められており、パーキンソン病についても患者の中脳におけるm-カルパインの発現増加 [Neuroscience, 73, 979 (1996) 参照] と、脳における <math>I L-1 β 蛋白の発現 [Neurosci. Let., 202, 17 (1995) 参照] から、システインプロテアーゼのこれら疾患の発生ならびに進行との関連性が推察されている。

10

15

20

25

その他中枢神経系では、外傷性脳損傷モデルで観察された神経細胞の傷害 過程でカルパインによるスペクトリン分解が見られている [J. Neuropathol. Exp. Neurol., <u>58</u>, 365 (1999) 参照]。

また、脊髄損傷モデルで神経膠細胞におけるカルパインメッセンジャーR NAの増加と病変部での活性増加が認められ、損傷後のミエリンならびにアクソンの変性にカルパインが関与している可能性が示されている [Brain Res., 816, 375 (1999) 参照]。さらには多発性硬化症の成因に $IL-1\beta$ の関与が示されており [Immunol. Today, 14, 260 (1993) 参照]、これらの神経傷害性疾患治療薬としてシステインプロテアーゼ阻害剤が有望であると考えられる。

通常、カテプシンSやカテプシンKはヒト動脈壁には存在しないが、動脈 硬化巣に発現していることが確認され、これらが弾性線維の分解活性を有していた [J. Clin. Invest., 102, 576 (1998) 参照] ことや、カルパイン阻害剤とmーカルパインのアンチセンスがヒト血管平滑筋細胞の増殖を抑制し、平滑筋増殖へのmーカルパインの関与が示されている [Arteioscler. Thromb. Vssc.

Biol., 18, 493 (1998) 参照] ことから、動脈硬化、経皮経血管冠動脈形成術 (PTCA) 後再狭窄などの血管病変にシステインプロテアーゼ阻害剤が有望であると考えられる。

肝臓においては、胆汁酸が肝細胞を傷害する過程でカテプシンBの活性化 が見られる [J. Clin. Invest., 103, 137 (1999) 参照] ことが報告されており、胆 汁鬱滞性肝硬変に対するシステインプロテアーゼ阻害剤の効果が期待される。 肺、呼吸器系においては、カテプシンSが肺胞マクロファージによるエラ スチン分解を担っている酵素であることが示され [J. Biol. Chem., 269, 11530 (1994)参照]、システインプロテアーゼが肺気腫の病因となっている可能性が ある。また、カスパーゼー1による IL-1βの産生を介して肺障害 [J.Clin.10 Invest., 97, 963 (1996) 参照]、肺線維症 [Cytokine, 5, 57 (193) 参照]、気管支喘 息 [J. Immunol., <u>149</u>, 3078 (1992) 参照] が引き起こされることも示されている。 骨、軟骨に関する疾患に関してもシステインプロテアーゼの関与が指摘さ れている。カテプシンKは破骨細胞に特異的に認められ、骨基質の分解活性 をもつ [J. Biol. Chem., 271, 12517 (1996) 参照] ことから、この阻害剤は病的 15 な骨吸収の認められる骨粗鬆症、関節炎、慢性関節リウマチ、変形性関節症、 高カルシウム血症、癌腫の骨転移に対して効果を示すことが期待される。ま た、骨吸収および軟骨分解においてΙL-1βの関与が示されており、カス パーゼー1の阻害剤やΙLー1βの受容体拮抗薬が骨吸収や関節炎の病態を 抑制していることから、それぞれ関節炎 [Cytokine, 8, 377 (1996) 参照]、骨粗 20 鬆症 [J. Clin. Invest., 93, 1959 (1994) 参照] に対する効果が期待される。また 変形性関節症における I L − 1 βの関与も報告されている [Life Sci., 41, 1187 (1987) 参照]。

システインプロテアーゼは各種ホルモンの産生に関与する。甲状腺上皮細 25 胞株の甲状腺刺激ホルモン刺激によりカテプシンSのメッセンジャーRNA の上昇を認めた [J. Biol. Chem., 267, 26038 (1992) 参照] ことから、甲状腺機

能亢進症に対してシステインプロテアーゼ阻害剤が効果を示すものと考えられる。

歯周炎患者において歯肉溝液のカテプシンB蛋白量と活性が増加している [J. Clin. Periodontol., 25, 34 (1998) 参照] ことから、歯周病におけるシステインプロテアーゼの関与も指摘されている。

従って、システインプロテアーゼを阻害活性を有する化合物は、炎症性疾 患(歯周病、関節炎、炎症性腸疾患、感染症、膵炎、肝炎、糸球体腎炎、心 内膜炎、心筋炎等)、アポトーシスによる疾患(移植片対宿主病、臓器移植に よる拒絶反応、後天性免疫不全症候群(AIDS)、AIDS関連疾患(AR C)、成人T細胞白血病、毛様細胞白血病、脊髄症、呼吸器障害、関節症、H IVまたはHTLV-1関連疾患(ブドウ膜炎等)、ウイルス関連疾患(C型 肝炎等)、ガン、膠原病(全身性エリテマトーデス、慢性関節リウマチ等)、 潰瘍性大腸炎、シェーグレン症候群、原発性肝汁性肝硬変、突発性血小板減 少性紫斑病、自己免疫性溶血性貧血、重症筋無力症、自己免疫疾患(インス リン依存型(I型)糖尿病等)、血小板減少を伴う各種疾患(骨髄異形成症候 群、周期性血小板減少症、再生不良貧血、突発性血小板減少症、汎発性血管 内凝固症(DIC)等)、A型、B型、C型、F型等のウイルス性や薬剤性の 肝炎および肝硬変の肝疾患、アルツハイマー病、アルツハイマー性老年痴呆 症等の痴呆症、脳血管傷害、神経変性疾患、成人呼吸急迫症候群、感染症、 前立腺肥大症、子宮筋腫、気管支喘息、動脈硬化症、各腫先天性奇形症、腎 炎、老人性白内障、慢性疲労症候群、筋ジストロフィー、末梢神経傷害等)、 免疫応答の異常による疾患(移植片対宿主病、臓器移植による拒絶反応、ア レルギー性疾患(気管支喘息、アトピー性皮膚炎、アレルギー性鼻炎、花粉 症、ハウスダストによる疾患、過敏性肺炎、食物アレルギー等)、乾癬、慢性 関節リウマチ等)、自己免疫性疾患(インスリン依存性(I型)糖尿病、全身 性エリテマトーデス、橋本病、多発性硬化症等)、生体構成蛋白質の分解によ

10

15

20

25

る疾患(筋ジストロフィー、白内障、歯周病、胆汁酸による肝細胞傷害(胆汁鬱帯性肝硬変等)、肺胞弾性線維の分解(肺気腫等)、虚血性疾患(脳虚血、虚血再灌流による脳障害、心筋梗塞、虚血性肝臓障害等)等)、ショック(敗血性ショック、全身性炎症反応症候群、エンドトキシンショック、アシドーシス等)、循環器系異常(動脈硬化症、経皮経血管冠動脈形成術(PTCA)後再狭窄等)、血液凝固系の異常(血小板減少性紫斑病、溶血性尿毒症症候群等)、悪性腫瘍、後天性免疫不全症候群(AIDS)およびAIDS関連疾患(ARC)、寄生虫性疾患(マラリア症等)、神経変性性疾患(アルツハイマー型痴呆症、ハンチントン舞踏病、パーキンソン病、多発性硬化症、外傷性 脳傷害、外傷性脊髄傷害等)、肺障害(肺線維症等)、骨吸収性疾患(骨粗鬆症、慢性関節リウマチ、関節炎、変形性関節症、高カルシウム血症、癌腫の骨転移等)、内分泌亢進性疾患(甲状腺機能亢進症等)などの疾患の予防および/または治療剤として有用であることが期待される。

一方、阻害剤がプロテアーゼの活性を阻害する際に最も重要なのは、プロテアーゼの活性中心のアミノ酸残基と直接相互作用する特別の反応部位である。反応部位周辺の構造は、反応部位のペプチド結合(P1-P1')を中心に、・・・P3P2P1-P1'P2'P3'・・・と表され、P1部位には、阻害剤が目的とするプロテアーゼの基質特異性にあったアミノ酸残基が存在する。システインプロテアーゼに対する反応部位は、いくつか認められており、

20 例えば、WO99/54317 号明細書には、

カルパイン I、II に対する P 1 部位(ノルバリン、フェニルアラニン等)、 カルパイン I に対する P 1 部位(アルギニン、リジン、チロシン、バリン等)、 パパインに対する P 1 部位(ホモフェニルアラニン、アルギニン等)、

カテプシンBに対するP1部位(ホモフェニルアラニン、フェニルアラニン、

25 チロシン等)、

カテプシンSに対するP1部位(バリン、ノルロイシン、フェニルアラニン

等)、

カテプシンLに対する P 1 部位 (ホモフェニルアラニン、リジン等)、 カテプシンKに対する P 1 部位 (アルギニン、ホモフェニルアラニン、ロイシン等)、

5 カスパーゼに対するP1部位(アスパラギン酸)等が記載されている。 一方、WO98/49190号明細書には一般式(A)

$$Z^A$$
 X^A
 R_1^A
(A)

(式中、Z⁴ はシステインプロテアーゼに結合する基、X⁴ およびY⁴ はS、 〇、またはNを表わし、前記Nは1~3個のハロゲン原子によって置換され ていてもよいアルキル基かアルケニル基、またはN、O、Sから選択される 10 1~3個のヘテロ原子を含有してもよく、ハロゲン原子、シアノ基、ニトロ 基、ハロアルキル基、アミノ基、アミノアルキル基、ジアルキルアミノ基、 アルキル基、アルケニル基、アルキニル基、アルコキシ基、ハロアルコキシ 基、カルボキシル基、カルボアルコキシ基、アルキルカルボキシアミド基、 アルキルチオ基またはハロアルキルチオ基によって置換されてもよい (C5 15 ~C6) アリール基、アリールアルキル基、アリールアルケニル基によって 置換されてもよい; R, * は1~3個のハロゲン原子、水酸基によって置換さ れていてもよいアルキル基またはアルケニル基、アルキルアミノ基、ジアル キルアミノ基、アルキルジアルキルアミノ基、またはN、O、Sから選択さ れる1~4個のヘテロ原子を含有していてもよく、ハロゲン原子、シアノ基、 20 ニトロ基、ハロアルキル基、アミノ基、アミノアルキル基、ジアルキルアミ ノ基、アルキル基、アルケニル基、アルキニル基、アルコキシ基、ハロアル コキシ基、カルボキシル基、カルボアルコキシ基、アルキルカルボキシアミ ド基、(C5~C6) アリール基、-O-(C5~C6) アリール基、アリー

ルカルボキシアミド基、アルキルチオ基またはハロアルキルチオ基によって 置換されてもよいシクロアルキル基、アルキルシクロアルキル基、(C5~1 2) アリール基、(C5~C12) アリールアルキル基、(C5~C12) ア リールアルケニル基を表わす。少なくともYまたはXのうち1つはNであ る。)で示される化合物がシステインプロテアーゼ阻害活性を有することが開 示されている。

発明の開示

本発明者らは、システインプロテアーゼ阻害活性を有する化合物を見出す 10 べく鋭意研究を行なった結果、一般式(I)で示されるオキサジアゾール誘 導体が目的を達成することを見出した。

本発明の一般式(I)で示されるオキサジアゾール誘導体は、システインプロテアーゼ阻害剤としては全く知られていない化合物である。

本発明は

15 1) 一般式(I)

[式中、Rは

- (i)水素原子、
- (ii)C1~8アルキル基、
- 20 (iii) CycA基、
 - (iv)ハロゲン原子、CycA基、ニトロ基、トリフルオロメチル基およびシアノ基から選ばれる基によって置換されたC1~8アルキル基、

を表わし、

CycAは単環、二環もしくは三環式の $C3\sim15$ 炭素環、または単環、二環もしくは三環式の $1\sim4$ 個の窒素原子、 $1\sim2$ 個の酸素原子および/または1個の硫黄原子を含有する $3\sim15$ 員の複素環を表わし、

- 10 R¹⁶ は
 - (1) C1~8アルキル基、
 - (2) C2~8アルケニル基、
 - (3) C2~8アルキニル基、
 - (4) CycA基、または
- 15 (5)ハロゲン原子、ニトロ基、トリフルオロメチル基、シアノ基、Cyc A基、 $NR^{18}R^{19}$ 基および-NHC(O)-CycA基から選ばれる基によって置換された $C1\sim8$ アルキル基、 $C2\sim8$ アルケニ

ル基またはC2~8アルキニル基を表わし、

 R^{17} 、 R^{18} および R^{19} はそれぞれ独立して、水素原子または $C1\sim4$ アルキル基を表わし、

AA¹は

5 (i)単結合、または

(基中、R¹ およびR² は、それぞれ同じかもしくは異なって、

- (i)水素原子、
- (ii)C1~8アルキル基、
- 10 (iii) CycA基、または

(iv)以下の(1)~(8)から選択される1~5個の基によって置換されたC1~8アルキル基を表わし:

- (1) NR²¹R²²基、
- (2) -OR²³ 基、
- 15 (3) SR²⁴ 基、.
 - (4) COR²⁵ 基、
 - (5) -NR²⁶CONR²¹R²²基、
 - (6) グアニジノ基、
 - (7) CycA基、
- 20 (8) N R²⁶ S O₂ R²¹ 基;あるいは

 R^1 と R^2 は一緒になってC 2~8Pルキレン基 (基中の炭素原子の一つは酸素原子、硫黄原子または-N R^{20} -基に置き換わってもよく、該Pルキレンは-N R^{21} R^{22} 基または-O R^{23} 基によって置換されていてもよい。)を表

わし、

 R^{20} は水素原子、 $C1\sim4$ アルキル基、 $-COO-(C1\sim4$ アルキル)基、フェニル基またはフェニル基によって置換された $C1\sim4$ アルキル基を表わし、

 R^{21} 、 R^{22} 、 R^{23} 、 R^{24} および R^{26} は、それぞれ同じかもしくは異なって、水素原子、 $C1\sim4$ アルキル基、フェニル基またはフェニル基によって置換された $C1\sim4$ アルキル基を表わし、 R^{25} は $C1\sim4$ アルキル基、フェニル基、 $-NR^{21}R^{22}$ 基(基中、すべての記号は前記と同じ意味を表わす。)、 $-OR^{23}$ 基(基中、 R^{23} は前記と同じ意味を表わす。)またはフェニル基によって置換された $C1\sim4$ アルキル基を表わし、

R³ は水素原子、C1~8アルキル基、フェニル基またはフェニル基によって 置換されたC1~8アルキル基を表わすか、あるいは

 R^3 は R^1 と一緒になって、 $C^2 \sim 6$ アルキレン基(基中の炭素原子の一つは酸素原子、硫黄原子または $-N^2 \sim R^2$ を しまた置き換わってもよく、該アルキレンは $-N^2 \sim R^2 \sim R^2$ を しまたは $-O^2 \sim R^2$ を しまたない。)を まわす。)を まわすか、あるいは

AA¹が

を表わすとき、Rと一緒になって、

20

15

(基中、

は、 $5 \sim 12$ 員の単環もしくは二環式複素環を表わし、その他の記号は前記 と同じ意味を表わす。)で示される基を表わし、

- 5 AA² は
 - (i)単結合、

$$(iv)$$
 $-N$ $CycD$ E

- 10 (基中、R⁴ およびR⁵ はそれぞれ同じかもしくは異なって、
 - (1) 水素原子、
 - (2) C1~8アルキル基、
 - (3) CycA基、または
 - (4)以下の(a) \sim (h)から選ばれる $1\sim5$ 個の基によって置換された

C1~8アルキル基を表わし:

- (a) NR⁴¹R⁴²基、
- (b) -OR⁴³ 基、
- (c) SR⁴⁴ 基、
- 5 (d) COR⁴5 基、
 - (e) -NR⁴⁶CONR⁴¹R⁴²基、
 - (f) グアニジノ基、
 - (g) CycA基、
 - (h) -NR⁴⁶SO,R⁴¹基;あるいは
- 10 R^4 と R^5 は一緒になってC 2~8Pルキレン基(基中の炭素原子の一つは酸素原子、硫黄原子または-N R^{40} 基に置き換わってもよく、該Pルキレンは-N R^{41} R^{42} 基または-O R^{43} 基によって置換されていてもよい。)を表わし、

R⁴⁰は水素原子、C1~4アルキル基、-COO-(C1~4アルキル)基、

15 フェニル基またはフェニル基によって置換された $C1 \sim 4$ アルキル基を表わし、

 R^{41} 、 R^{42} 、 R^{43} 、 R^{44} および R^{46} は、それぞれ同じかもしくは異なって、水素原子、 $C1\sim4$ アルキル基、フェニル基またはフェニル基によって置換された $C1\sim4$ アルキル基を表わし、 R^{45} は $C1\sim4$ アルキル基、フェニル

20 基、 $-NR^{41}R^{42}$ 基(基中、すべての記号は前記と同じ意味を表わす。)、 $-OR^{43}$ 基(基中、 R^{43} は前記と同じ意味を表わす。)またはフェニル基によって置換された $C1\sim4$ アルキル基を表わし、

R⁶ は水素原子、C 1~8アルキル基、フェニル基またはフェニル基によって 置換された C 1~8 アルキル基を表わすか、あるいは

25 R⁶ はR⁴ と一緒になってC2~6アルキレン基(基中の炭素原子の一つは酸素原子、硫黄原子または-NR⁴⁰-基に置き換わってもよく、該アルキレン

は-NR⁴¹R⁴²基または-OR⁴³基によって置換されていてもよい。)を表わし、

 R^{48} は水素原子、 $C1\sim4$ アルキル基、フェニル基もしくはフェニル基によって置換された $C1\sim4$ アルキル基を表わすか、または AA^1 が単結合のとき、

5 Rと一緒になって $C2\sim6$ アルキレン基 (基中の炭素原子の一つは酸素原子、 硫黄原子または $-NR^{47}$ –基 (基中、 R^{47} 基は水素原子または $C1\sim4$ アル キル基を表わす。) に置き換わってもよい。) を表わし、

CycCは3~17員の単環または二環式複素環を表わし、

CycDはC3~14の単環もしくは二環式炭素環、または3~14員の単10 環もしくは二環式複素環を表わす。)を表わすか、あるいは、

AA²はAA¹と一緒になって、

(基中、Сус Еは4~18員の単環または二環式複素環を表わし、

CycFは5~8員の単環式複素環を表わし、

- 15 その他の記号は前記と同じ意味を表わす。)を表わし、 R^7 および R^8 は、それぞれ同じかもしくは異なって、
 - (i)水素原子、
 - (ii)C1~8アルキル基、
 - (iii) CycA基、または
- 20 (iv)以下の(1)~(8)から選ばれる1~5個の基によって置換されたC1~8アルキル基を表わし:
 - (1) -NR⁶¹R⁶²基、

- (2) OR⁶³ 基、
- (3) S R⁶⁴ 基、
- (4) COR⁶⁵ 基、
- (5) -NR⁶⁶CONR⁶¹R⁶²基、
- 5 (6) グアニジノ基、

25

- (7) CycA基、
- (8) N R⁶⁶ S O, R⁶¹ 基;あるいは

 R^7 と R^8 は一緒になってC 2~8Pルキレン基(基中の炭素原子の一つは酸素原子、硫黄原子または-N R^{60} - 基に置き換わってもよく、該Pルキレン は-N R^{61} R^{62} 基または-O R^{63} 基によって置換されていてもよい。)を表わし、

 R^{60} は水素原子、 $C1\sim4$ アルキル基、 $-COO-(C1\sim4$ アルキル)基、フェニル基またはフェニル基によって置換された $C1\sim4$ アルキル基を表わし、

15 R^{61} 、 R^{62} 、 R^{63} 、 R^{64} および R^{66} は、それぞれ同じかもしくは異なって、水素原子、 $C1\sim4$ アルキル基、フェニル基またはフェニル基によって置換された $C1\sim4$ アルキル基を表わし、 R^{65} は $C1\sim4$ アルキル基、フェニル基、 $-NR^{61}R^{62}$ 基(基中、すべての記号は前記と同じ意味を表わす。)、 $-OR^{63}$ 基(基中、 R^{63} は前記と同じ意味を表わす。)またはフェニル基によって置換された $C1\sim4$ アルキル基を表わし、

R⁹ は水素原子、C 1~8アルキル基、フェニル基またはフェニル基によって 置換されたC 1~8アルキル基を表わすか、あるいは

 R^9 は R^7 と一緒になってC 2~6 アルキレン基 (基中の炭素原子の一つは酸素原子、硫黄原子または-N R^{60} - 基に置き換わってもよく、該アルキレンは-N R^{61} R^{62} 基または-O R^{63} 基によって置換されていてもよい。)を表わし、

$$z$$
 環は、 $N-N$ O S または $N-O$ S

を表わし、

R10 は

- (i) C1~8アルキル基、
- 5 (ii) C 2~8 アルケニル基、
 - (iii) CycA基、
 - (iv) COR⁷¹ 基、または
 - (v) CycA基、グアニジノ基、 $-COR^{71}$ 基、 $-NR^{72}R^{73}$ 基、 $-OR^{74}$ 基、シアノ基および-P (O) $(OR^{78})_2$ 基から選択される $1\sim3$ 個の基
- 10 によって置換された C1~8アルキル基

(基中、R⁷¹ は

- (1) C1~4アルキル基、
- (2) C1~4アルコキシ基、
- (3) CvcA基、
- 15 (4) -O-CycA基、
 - (5) -NR⁷²R⁷³基、
 - (6) CycA基によって置換されたC1~4アルキル基、
 - (7) Сус A基によって置換されたС1~4アルコキシ基、または
 - (8) 水酸基
- 20 を表わし、

 R^{72} および R^{73} は、それぞれ同じかもしくは異なって水素原子、 $C1\sim87$ ルキル基、CycA基、またはCycA基によって置換された $C1\sim87$ ル キル基を表わし、

R74 は

- (1) 水素原子、
- (2) C1~8アルキル基、
- (3) CycA基、
- (4) S i R⁷⁵ R⁷⁶ R⁷⁷ 基 (基中、R⁷⁵、R⁷⁶ およびR⁷⁷ はそれぞれ同じかもしくは異なって、C 1 \sim 8 アルキル基、フェニル基またはフェニル基に

よって置換されたC1~8アルキル基を表わす。)によって置換されたC1~

8アルキル基、または

(5) CycA基によって置換されたC1~8アルキル基を表わし、

R⁷⁸はC1~8アルキル基、フェニル基またはフェニル基によって置換され

10 たC1~8アルキル基を表わす:

ただし、R、 R^1 、 R^2 、 R^4 、 R^5 、 R^7 、 R^8 、 R^{16} 基中のC y c A 基は、それぞれ同じかもしくは異なっていてもよく、さらにC y c A、C y c B、C y c C、C y c D、C y c E およびC y c F は、それぞれ独立して $1\sim 5$ 個の R^{27} 基によって置換されていてもよい:

- 15 R²⁷基は
 - (1) C1~8アルキル基、
 - (2) ハロゲン原子、
 - (3) NR¹¹R¹²基、
 - (4) OR¹³ 基、
- 20 (5) C5~10の単環もしくは二環式炭素環、
 - (6) ニトロ基、
 - (7) トリフルオロメチル基、
 - (8) シアノ基、
 - (9) 5~10員の単環もしくは二環式複素環、
- 25 (10) S R 14 基、
 - (11) COR¹⁵ 基、

- (12) オキソ基、
- (13) -SO₂R¹⁵基、
- (14) -OCF₃基、または
- (15)以下の(a)~(m)から選択される1~5個の基によって置換さ
- 5 れたC1~8アルキル基:
 - (a) ハロゲン原子、
 - (b) -NR¹¹R¹²基、
 - (c) -OR¹³ 基、
 - (d) C5~10の単環もしくは二環式炭素環、
- 10 (e) ニトロ基、
 - (f) トリフルオロメチル基、
 - (g)シアノ基、
 - (h) 5~10員の単環もしくは二環式複素環、
 - (j) S R¹⁴ 基、
- 15 (k) COR¹⁵ 基、
 - (1) -SO₂R¹⁵基、または
 - (m) -OCF₃基;

(基中、R¹¹ およびR¹² は、それぞれ同じかもしくは異なって、水素原子、

C1~4アルキル基、-COO-(C1~4アルキル)基、フェニル基また

20 はフェニル基によって置換されたC1~4アルキル基を表わし、

 R^{13} および R^{14} は、それぞれ同じかもしくは異なって、水素原子、 $C1\sim4$ アルキル基、フェニル基またはフェニル基によって置換された $C1\sim4$ アル キル基を表わし、

R¹⁵ はC1~4アルキル基、フェニル基、-NR¹¹R¹² 基(基中、すべての 25 記号は前記と同じ意味を表わす。)、-OR¹³ 基(基中、R¹³ は前記と同じ意 味を表わす。) またはフェニル基によって置換されたC1~4アルキル基を表 わす。]

で示されるオキサゾール誘導体、またはその非毒性塩、

- 2) それらの製造方法、および
- 3) それらを有効成分として含有する薬剤に関する。

5

発明の詳細な説明

一般式(I)で示される化合物中、AA1とR基が一緒になって表わす

で示される基中、

10

は、 $1\sim3$ 個の窒素原子、1個の酸素原子および/または1個の硫黄原子を含有する $5\sim1$ 2員の複素環(この複素環は、 $1\sim5$ 個の R^{27} 基で置換されていてもよい。)を表わす。

また、

15

は、具体的に表わすと、

は、
$$\mathbf{R}^1$$
 \mathbf{R}^2 基、 \mathbf{E}^2 は、 \mathbf{E}^2 を表しまたは \mathbf{R}^2 を表します。

(基中、 J^1 は酸素原子、硫黄原子、 $-NR^{29}-基$ (基中、 R^{29} は水素原子、 $C1\sim4$ アルキル基、CycA 基またはCycA 基によって置換された $C1\sim4$ アルキル基を表わす。)、 $C1\sim3$ アルキレン基または $C2\sim3$ アルケニ レン基を表わし、

 J^2 は単結合または $C1\sim2$ アルキレン基を表わし、

 Y^2 は-N=CH-基、-CH=N-基または $C1\sim2$ アルキレン基を表わし、 J^3 はカルボニル基または $C1\sim3$ アルキレン基を表わし、

 Y^3 はC $1\sim 3$ Pルキレン基、酸素原子または-N R^{29} - 基(基中、 R^{29} は 10 前記と同じ意味を表わす。)を表わし、

 R^{28} は水素原子、 $C1\sim4$ アルキル基、CycA 基またはCycA 基によって置換された $C1\sim4$ アルキル基を表わすか、または

 R^{28} は R^{1} と一緒になってC 2~4Pルキレン基を表わし、その他の記号は前記と同じ意味を表わし、それぞれの環は $1\sim5$ 個の R^{27} 基によって置換されていてもよい。)である。

一般式(I)で示される化合物中、AA2が表わす

15

CycCは1~2個の窒素原子、1個の酸素原子および/または1個の硫黄原子を含有する3~17員の複素環(この複素環は、1~5個の R^{27} 基で置換されていてもよい。)を表わす。

また、

5

は、具体的に表わすと、

(基中、 J^4 、 Y^4 、 L^4 はそれぞれ同じかもしくは異なって、単結合またはC $1 \sim 3$ アルキレン基を表わし(ただし、 J^4 、 Y^4 、 L^4 が同時に単結合を表わ すことはないものとする。)、

J⁵はC1~6アルキレン基を表わし、

 Y^5 は単結合、 $C1\sim3$ アルキレン基または $-NR^{67}$ -基(基中、 R^{67} は水素原子、 $C1\sim4$ アルキル基、フェニル基またはフェニル基によって置換された $C1\sim4$ アルキル基を表わす。)を表わし、

15 J^{8} は $C1\sim5$ アルキレン基(基中の炭素原子の一つは酸素原子に置き換わっ

てもよい。)を表わし、

Y®は単結合またはC1~4アルキレン基を表わし、

L⁸は-N-基または-CH-基を表わし、

その他の記号は前記と同じ意味を表わし、それぞれの環は $1\sim5$ 個の R^{27} 基で置換されていてもよい。)である。

また、AA²が表わす

CycDはC3~14の単環もしくは二環式炭素環、または1~2個の窒素原子、1個の酸素原子および/または1個の硫黄原子を含有する3~14員の複素環(この炭素環および複素環は、それぞれ1~5個のR²⁷基で置換されていてもよい。)を表わす。

また、

は、具体的に表わすと、

$$(iv-1)$$
 基、 $(iv-2)$ J^7 基、 $Iv-2$ J^8 基、 $Iv-2$ $Iv-3$ I

(基中、 J^6 および Y^6 は、それぞれ同じかもしくは異なって、単結合または $C1\sim3$ アルキレン基を表わし(ただし、 J^6 および Y^6 が同時に単結合を表わすことはないものとする。)、

 J^7 はC $1\sim 6$ 7 ν $1\sim 5$ ν $1\sim 6$ ν $1\sim$

J⁹ はC 1~3 アルキレン基、酸素原子、硫黄原子または-NR⁶⁷ -基 (基中、R⁶⁷ は前記と同じ意味を表わす。)を表わし、

10 その他の記号は前記と同じ意味を表わし、それぞれの環は $1\sim5$ 個の R^{27} 基で置換されていてもよい。)である。

一般式(I)で示される化合物中、AA1とAA2が一緒になって表わす

CycEは1~2個の窒素原子、1個の酸素原子および/または1個の-S15 (O) p-を含有する4~18員の複素環(この複素環は、1~5個の R^{27}

基で置換されていてもよい。)を表わす。

また、・

は、具体的に表わすと、

$$L_{(i-1)}^{10}$$
 $L_{(i-1)}^{10}$ 基、または $L_{(i-2)}^{12}$ $L_{(i-2)}^{12$

(基中、

5

は単結合または二重結合を表わし、

 $J^{"}$ および $Y^{"}$ は、それぞれ同じかもしくは異なって、単結合または $C1\sim$ 3 アルキレン基を表わし、

L¹⁰ は単結合、C1~3アルキレン基、 $-NR^{57}$ -基(基中、 R^{57} は水素原子、C1~4アルキル基、フェニル基またはフェニル基によって置換された C1~4アルキル基を表わす。)、-N=基、酸素原子または-S(O)p-基(基中、pは0または1~2の整数を表わす。)を表わし、

 J^{12} および Y^{12} は、それぞれ同じかもしくは異なって、単結合または $C1\sim 3$ アルキレン基を表わし、

 L^{12} は $C1\sim3$ アルキレン基、 $-NR^{57}$ -基(基中、 R^{57} は前記と同じ意味を表わす。)、-N=基、=N-基、酸素原子または-S (O) p-基(基中、pは前記と同じ意味を表わす。)を表わし、

その他の記号は前記と同じ意味を表わし、それぞれの環は $1\sim5$ 個の R^{27} 基で置換されていてもよい。)である。

また、AA¹とAA²が一緒になって表わす

CycFは2個の窒素原子を含有する5~8員の複素環を表わす。 また、

10

15

は、具体的に表わすと、

$$\begin{array}{c|c}
 & O & R^4 \\
R^1 & N & N \\
N & J^{11} & O
\end{array}$$
 E

(基中、 J^{11} はカルボニル基またはC $2\sim4$ 7 ルキレン基を表わし、その他の記号は前記と同じ意味を表わし、基中の環は $1\sim5$ 個の R^{27} 基で置換されていてもよい。)である。

本明細書中で用いるC1~4アルキル基とは、メチル、エチル、プロピル、

ブチル基およびこれらの異性体を意味する。

15

本明細書中で用いるC1~8アルキル基とは、メチル、エチル、プロピル、 ブチル、ペンチル、ヘキシル、ヘプチル、オクチル基およびこれらの異性体 を意味する。

5 本明細書中で用いるC2~8アルケニル基とは、1~3個の二重結合を有するエチル、プロピル、ブチル、ペンチル、ヘキシル、ヘプチル、オクチル基およびこれらの異性体を意味する。例えば、ビニル、プロペニル、ブテニル、ヘキセニル、ヘキサジエニル、オクタジエニル基等が挙げられる。

本明細書中で用いるC2~8アルキニル基とは、1~3個の三重結合を有 10 するエチル、プロピル、プチル、ペンチル、ヘキシル、ヘプチル、オクチル 基およびこれらの異性体を意味する。例えば、エチニル、プロピニル、ブチ ニル、ペンチニル、ヘキシニル、ヘプチニル、オクチニル基等が挙げられる。

本明細書中で用いるフェニル基によって置換されたC1~4アルキル基とは、フェニルメチル、フェニルエチル、フェニルプロピル、フェニルブチル基およびその異性体を意味する。

本明細書中で用いるC1~2アルキレン基とは、メチレン、エチレン基およびこれらの異性体を意味する。

本明細書中で用いるC1~3アルキレン基とは、メチレン、エチレン、トリメチレン基およびこれらの異性体を意味する。

20 本明細書中で用いるC1~4アルキレン基とは、メチレン、エチレン、ト リメチレン、テトラメチレン基およびこれらの異性体を意味する。

本明細書中で用いる $C1\sim5$ アルキレン基とは、メチレン、エチレン、トリメチレン、テトラメチレン、ペンタメチレン基およびこれらの異性体を意味する。

25 本明細書中で用いるC1~6アルキレン基とは、メチレン、エチレン、ト リメチレン、テトラメチレン、ペンタメチレン、ヘキサメチレン基およびこ

れらの異性体を意味する。

本明細書中で用いるC2~4アルキレン基とは、エチレン、トリメチレン、 テトラメチレン基およびこれらの異性体を意味する。

本明細書中で用いるC2~8アルキレン基とは、エチレン、トリメチレン、 テトラメチレン、ペンタメチレン、ヘキサメチレン、ヘプタメチレン、オク タメチレン基およびこれらの異性体を意味する。

- 10 本明細書中で用いる炭素原子の一つが酸素原子、硫黄原子、-NR²⁰-基、-NR⁴⁰-基または-NR⁶⁰-基に置き換わってもよいC2~6アルキレン 基とは、エチレン、トリメチレン、テトラメチレン、ペンタメチレン、ヘキ サメチレン基およびこれらの異性体中の1個の炭素原子が、酸素原子、硫黄 原子、-NR²⁰-基、-NR⁴⁰-基または-NR⁶⁰-基と置き換わった基、
- 15 例えば、 $-CH_2-O-CH_2-$ 、 $-CH_2-CH_2-O-CH_2-$ 、 $-CH_2-$ CH $_2-$ S-CH $_2-$ CH $_2-$ C
- 20 本明細書中で用いる炭素原子の一つが酸素原子、硫黄原子、-NR²⁰-基、-NR⁴⁰-基または-NR⁶⁰-基に置き換わってもよいC2~8アルキレン基とは、エチレン、トリメチレン、テトラメチレン、ペンタメチレン、ヘキサメチレン、ヘプタメチレン、オクタメチレン基およびこれらの異性体中の1個の炭素原子が、酸素原子、硫黄原子または-NR²⁰-基、-NR⁴⁰-基または-NR⁶⁰-基と置き換わった基、例えば、-CH₂-O-CH₂-、-

 $H_2-NH-CH_2-$ 、 $-CH_2-CH_2-O-CH_2-CH_2-$ 、 $-CH_2-CH_2-CH_2 -CH_2-CH_2 -CH_2-CH_2 -CH_2 -CH_2-$ -

本明細書中で用いるC2~3アルケニレン基とは、ビニレンおよびアリレン基およびその異性体を意味する。

本明細書中で用いるハロゲン原子とは、塩素原子、フッ素原子、臭素原子、ヨウ素原子を意味する。

本明細書中で用いる単環もしくは二環式のC5~10の炭素環とは、単環もしくは二環式のC5~10の炭素環アリール、またはその一部もしくは全10 部が飽和したものが含まれる。例えば、シクロペンタン、シクロヘキサン、シクロヘプタン、シクロペンテン、シクロヘキセン、シクロペンタジエン、シクロヘキサジエン、ベンゼン、ペンタレン、インデン、ナフタレン、アズレン、パーヒドロペンタレン、パーヒドロインデン、パーヒドロナフタレン、パーヒドロアズレン、アダマンチル環等が挙げられる。

本明細書中で用いる単環、二環もしくは三環式のC3~15炭素環とは、単環、二環もしくは三環式のC3~15炭素環アリール、またはその一部もしくは全部が飽和したものが含まれる。例えば、シクロプロパン、シクロブタン、シクロペンタン、シクロペキサン、シクロペプタン、シクロペンテン、シクロペキセン、シクロペンタジエン、シクロヘキサジエン、ベンゼン、ペンタレン、インデン、ナフタレン、アズレン、フルオレン、フェナントレン、アントラセン、アセナフチレン、ピフェニレン、パーヒドロペンタレン、パーヒドロインデン、パーヒドロナフタレン、パーヒドロアズレン、パーヒドロフルオレン、パーヒドロフェナントレイン、パーヒドロアントラセン、パーヒドロアセナフチレン、パーヒドロアェニレン、アダマンチル環等が挙げられる。

本明細書中で用いる単環もしくは二環式の1~4個の窒素原子、1個の酸

素原子および/または1個の硫黄原子を含有する $5\sim10$ 員の複素環とは、単環もしくは二環式の $1\sim4$ 個の窒素原子、1個の酸素原子および/または1個の硫黄原子を含有する $5\sim10$ 員の複素環アリール、またはその一部もしくは全部飽和したものが含まれる。

前記した単環もしくは二環式の1~4個の窒素原子、1個の酸素原子および/または1個の硫黄原子を含有する5~10員の複素環アリールとは、例えば、ピロール、イミダゾール、トリアゾール、テトラゾール、ピラゾール、ピリジン、ピラジン、ピリミジン、ピリダジン、アゼピン、ジアゼピン、フラン、ピラン、オキセピン、チオフェン、チアイン(チオピラン)、チエピン、オキサゾール、イソオキサゾール、チアゾール、イソチアゾール、オキサジアゼピン、オキサジアジン、オキサゼピン、オキサジアゼピン、チアジアゾール、チアジン、チアジアゼピン、チアジアゾール、チアジン、チアジアゼピン、インドール、イソインドール、ベンゾフラン、イソベンゾフラン、ベンゾチオフェン、イソベンゾチオフェン、インダゾール、キノリン、イソキノ

リン、フタラジン、ナフチリジン、キノキサリン、キナゾリン、シンノリン、 ベンゾオキサゾール、ベンゾチアゾール、ベンゾイミダゾール環等が挙げら れる。

15

前記した単環もしくは二環式の1~4個の窒素原子、1個の酸素原子および/または1個の硫黄原子を含有する5~10員の複素環アリールの一部も しくは全部飽和したものとしては、ピロリン、ピロリジン、イミダゾリン、イミダゾリジン、トリアゾリン、トリアゾリジン、テトラゾリン、テトラゾリン、ピラゾリン、ピラゾリン、ピペリジン、ピペラジン、テトラヒドロピリジン、テトラヒドロピリミジン、テトラヒドロピリダジン、ジヒドロフラン、テトラヒドロフラン、ジヒドロピラン、ジヒドロチオフェン、テトラヒドロチオフェン、ジヒドロチオフェン、オキサゾリ

ン (ジヒドロオキサゾール)、オキサゾリジン (テトラヒドロオキサゾール)、 ジヒドロイソオキサゾール、テトラヒドロイソオキサゾール、オキサジアゾ リン (ジヒドロオキサジアゾール)、オキサジアゾリジン (テトラヒドロオキ サジアゾール)、チアゾリン (ジヒドロチアゾール)、チアゾリジン (テトラ ヒドロチアゾール)、ジヒドロイソチアゾール、テトラヒドロイソチアゾール、 モルホリン、チオモルホリン、インドリン、イソインドリン、ジヒドロベン ゾフラン、パーヒドロベンゾフラン、ジヒドロイソベンゾフラン、パーヒド ロイソベンゾフラン、ジヒドロベンゾチオフェン、パーヒドロベンゾチオフ

エン、ジヒドロイソベンゾチオフェン、パーヒドロイソベンゾチオフェン、

ジヒドロインダゾール、パーヒドロインダゾール、ジヒドロキノリン、テトラヒラヒドロキノリン、パーヒドロキノリン、ジヒドロイソキノリン、テトラヒドロイソキノリン、パーヒドロイソキノリン、ジヒドロフタラジン、テトラヒドロフタラジン、パーヒドロフタラジン、ジヒドロナフチリジン、テトラヒドロナフチリジン、パーヒドロナフチリジン、ジヒドロキノキサリン、テトラヒドロキノキサリン、パーヒドロキノキサリン、ジヒドロキナゾリン

トラヒドロキノキサリン、パーヒドロキノキサリン、ジヒドロキナゾリン、 テトラヒドロキナゾリン、パーヒドロキナゾリン、ジヒドロシンノリン、テトラヒドロシンノリン、パーヒドロシンノリン、ジヒドロベンゾオキサゾール、パーヒドロベンゾオキサゾール、ジヒドロベンゾチアゾール、パーヒドロベンゾイミダゾール、パーヒドロベンゾイミダゾール等が挙げられる。

20

25

本明細書中で用いる単環、二環もしくは三環式の1~4個の窒素原子、1~2個の酸素原子および/または1個の硫黄原子を含有する3~15員の複素環とは、単環、二環もしくは三環式の1~4個の窒素原子、1~2個の酸素原子および/または1個の硫黄原子を含有する3~15員の複素環アリール、またはその一部もしくは全部飽和したものが含まれる。

前記した単環、二環もしくは三環式の1~4個の窒素原子、1~2個の酸

素原子および/または1個の硫黄原子を含有する3~15員の複素環アリー ルとしては、ピロール、イミダゾール、トリアゾール、テトラゾール、ピラ ゾール、ピリジン、ピラジン、ピリミジン、ピリダジン、アゼピン、ジアゼ ピン、フラン、ピラン、オキセピン、オキサゼピン、チオフェン、チアイン **(チオピラン)、チエピン、オキサゾール、イソオキサゾール、チアゾール、** 5 イソチアゾール、オキサジアゾール、オキサアジン、オキサジアジン、オキ サアゼピン、オキサジアゼピン、チアジアゾール、チアジン、チアジアジン、 チアゼピン、チアジアゼピン、インドール、イソインドール、ベンゾフラン、 イソベンゾフラン、ベンゾチオフェン、イソベンゾチオフェン、インダゾー ル、キノリン、イソキノリン、フタラジン、ナフチリジン、キノキサリン、 10 キナゾリン、シンノリン、ベンゾオキサゾール、ベンゾオキサジアゾール、 ベンゾチアゾール、ベンゾイミダゾール、カルバゾール、アクリジン環等が 挙げられる。

前記した単環、二環もしくは三環式の1~4個の窒素原子、1~2個の酸 素原子および/または1個の硫黄原子を含有する5~15員の複素環アリー ルの一部もしくは全部飽和したものとしては、アジリジン、オキシラン、ア ゼチジン、オキセタン、チイラン、チエタン、ピロリン、ピロリジン、イミ ダゾリン、イミダゾリジン、トリアゾリン、トリアゾリジン、テトラゾリン、 テトラゾリジン、ピラゾリン、ピラゾリジン、ピペリジン、ピペラジン、テ トラヒドロピリジン、テトラヒドロピリミジン、テトラヒドロピリダジン、 ジヒドロフラン、テトラヒドロフラン、ジヒドロピラン、テトラヒドロピラ ン、ジヒドロチオフェン、テトラヒドロチオフェン、ジヒドロチアイン(ジ ヒドロチオピラン)、テトラヒドロチアイン (テトラヒドロチオピラン)、オ キサゾリン (ジヒドロオキサゾール)、オキサゾリジン (テトラヒドロオキサ - ゾール)、ジヒドロイソオキサゾール、テトラヒドロイソオキサゾール、オキ· 25 サジアゾリン(ジヒドロオキサジアゾール)、オキサジアゾリジン(テトラヒ

15

20

ドロオキサジアゾール)、チアゾリン(ジヒドロチアゾール)、チアゾリジン (テトラヒドロチアゾール)、ジヒドロイソチアゾール、テトラヒドロイソチ アゾール、モルホリン、チオモルホリン、インドリン、イソインドリン、ジ ヒドロベンゾフラン、パーヒドロベンゾフラン、ジヒドロイソベンゾフラン、 パーヒドロイソベンゾフラン、ジヒドロベンゾチオフェン、パーヒドロベン ゾチオフェン、ジヒドロイソベンゾチオフェン、パーヒドロイソベンゾチオ フェン、ジヒドロインダゾール、パーヒドロインダゾール、ジヒドロキノリ ン、テトラヒドロキノリン、パーヒドロキノリン、ジヒドロイソキノリン、 テトラヒドロイソキノリン、パーヒドロイソキノリン、ジヒドロフタラジン、 テトラヒドロフタラジン、パーヒドロフタラジン、ジヒドロナフチリジン、 10 テトラヒドロナフチリジン、パーヒドロナフチリジン、ジヒドロキノキサリ ン、テトラヒドロキノキサリン、パーヒドロキノキサリン、ジヒドロキナゾ リン、テトラヒドロキナゾリン、パーヒドロキナゾリン、ジヒドロシンノリ ン、テトラヒドロシンノリン、パーヒドロシンノリン、ジヒドロベンゾオキ サゾール、パーヒドロベンゾオキサゾール、ジヒドロベンゾチアゾール、パ ーヒドロベンゾチアゾール、ジヒドロベンゾイミダゾール、パーヒドロベン ゾイミダゾール、ベンゾオキサゼピン、ベンゾオキサジアゼピン、ベンゾチ アゼピン、ベンゾチアジアゼピン、ベンゾアゼピン、ベンゾジアゼピン、ィ ンドロオキソアゼピン、インドロテトラヒドロオキサゼピン、インドロオキ 20 サジアゼピン、インドロテトラヒドロオキサジアゼピン、インドロチアゼピ ン、インドロテトラヒドロチアゼピン、インドロチアジアゼピン、インドロ テトラヒドロチアジアゼピン、インドロアゼピン、インドロテトラヒドロア ゼピン、インドロジアゼピン、インドロテトラヒドロジアゼピン、ベンゾフ ラザン、ベンゾチアジアゾール、ベンゾトリアゾール、カンファー、イミダ ゾチアゾール、ジヒドロカルバゾール、テトラヒドロカルバゾール、パーヒ 25 ドロカルバゾール、ジヒドロアクリジン、テトラヒドロアクリジン、パーヒ

ドロアクリジン、ジオキソラン、ジオキサン、ジオキサジン環等が挙げられる。

本明細書中の

5 が表わす1~3個の窒素原子、1個の酸素原子および/または1個の硫黄原子を含有する5~12員の複素環とは、例えば

$$\mathbf{N}$$
 \mathbf{J}^2 \mathbf{J}^2 \mathbf{J}^3 \mathbf{J}^3 \mathbf{J}^3 \mathbf{J}^3 \mathbf{J}^3 \mathbf{J}^3

で表わされる環である。

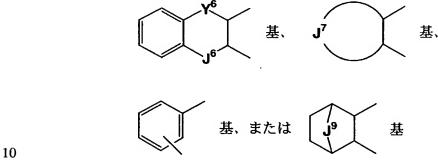
より具体的には、2-オキソ-1、3、4-トリアゾリン、5-オキソー10 1、2、4-オキサジアゾリン、5-オキソ-1、2、4-チアジアゾリン、4-オキソイミダゾリン、3、4-ジヒドロ-4-オキソピリミジン、3、4、5、6-テトラヒドロ-4-オキソピリミジン、2-オキソインドリン、2-オキソーテトラヒドロキノリン、1、2-ジヒドロ-2-オキソキナゾリン、1、2-ジヒドロ-2-オキソキナナゾリン、1、2-ジヒドロ-2-オキソナナナリン、3-オキソピラゾリジン、パーヒドロ-3-オキソピリダジン、2-オキソ-1、3、4-オキサジアゾリジン、パーヒドロ-2-オキソ-1、3、4-オキサジアゾリジン、パーヒドロ-2-オキソ-1、3、4-オキサジアジン等が挙げられる。

本明細書中のCycCが表わす1~2個の窒素原子、1個の酸素原子および/または1個の硫黄原子を含有する3~17員の複素環とは、例えば、

で表わされる環である。

より具体的には、ピロリジン、イミダゾリジン、ピラゾリジン、ピペリジ ン、ピペラジン、パーヒドロピリミジン、パーヒドロピリダジン、チアゾリ ジン、インドリン、イソインドリン、テトラヒドロキノリン、テトラヒドロ イソキノリンが挙げられる。

本明細書中のCycDが表わすC3~14の単環もしくは二環式炭素環、 または1~2個の窒素原子、1個の酸素原子および/または1個の硫黄原子 を含有する3~14員の複素環とは、例えば、



で表わされる環である。

より具体的には、シクロペンタン、シクロヘキサン、シクロヘプタン、ベ ンゼン、インダン、テトラヒドロナフタレン、オキソラン、オキサン、チオ ラン、チアン、ピロリジン、ピペリジン、ピシクロ[2.2.1] ヘプタン、 ビシクロ[2.2.2]オクタン、7-アザビシクロ[2.2.1]ヘプタ ン、7-オキソビシクロ[2.2.1] ヘプタン、7-チアビシクロ[2. 2. 11 ヘプタンが挙げられる。

本明細書中のCycEが表わす $1\sim2$ 個の窒素原子、1個の酸素原子および/または1個の-S(O)p-を含有する $4\sim18$ 員の複素環とは、例えば、

5 で表わされる環である。

10

より具体的には、2-オキソピロリジン、2-オキソピペリジン、2-オキソパーヒドロアゼピン、2-オキソピペラジン、3-オキソモルホリン、1、1、-ジオキソー3-イソチアゾリジン、1、1-ジオキソー3-イソチアジン、4-オキソジアゼピン、2-オキソインドリン、2-オキソーテトラヒドロキノリン、1、1-ジオキソー3-ベンズイソチアゾリジン、1、1-ジオキソー3-ベンズイソチアジンが挙げられる。

本明細書中のCycFが表わす2個の窒素原子を含有する5~8員の複素 環とは、例えば、

15 で表わされる環である。

より具体的には、 R^1 および R^2 で置換されている 2, 4-ジオキソイミダゾリジン、2-オキソピペラジン、2-オキソパーヒドロジアゼピンが挙げられる。

本発明において、記号

は当業者にとって明らかなように、特に断わらない限り紙面の手前(β 位)に結合していることを表わし、記号

5

は、特に断わらない限り紙面の向こう側(α 位)に結合していることを表わし、記号

·····

は、 β 位および α 位に結合している化合物の混合物であることを表わす。

- 10 一般式(I)中、Rが表わすすべての基は好ましいが、より好ましくは、
 - (i)水素原子、
 - (ii)C1~8アルキル基、
 - (iii)CycA基、
- (iv) C y c Aおよびニトロ基から選ばれる基によって置換されたC $1 \sim 8$ 7 1 ルキル基、

であり、さらに好ましくは $C1 \sim 8$ アルキル基またはCycAもしくはニト ロ基から選ばれる基によって置換された $C1 \sim 8$ アルキル基である。

R¹⁶ が表わす基はすべて好ましいが、より好ましくは

- [I](1)C1~8アルキル基、
- (2) C2~8アルケニル基、
- (3) C2~8アルキニル基、
- 10 (4) CycA基、または
 - (5) CycA基および-NHC(O) -CycA基から選択される基によって置換された $C1\sim8$ アルキル基、
 - (6) Сус A基によって置換された C2~8 アルケニル基、または
 - (7) CycA基によって置換されたC2~8アルキニル基であり、
- 基中の $CycAd1\sim5$ 個の R^{27} a基によって置換されていてもよく、 R^{27} a基は、(1) $C1\sim8$ アルキル基、
 - (2) ハロゲン原子、
 - (3) -NR¹¹R¹²基、
 - (4) OR¹³ 基、
- 20 (5)フェニル基、
 - (6) ニトロ基、

- (7) トリフルオロメチル基、
- (8) シアノ基、
- (9) テトラゾール基、
- (10) SR¹⁴ 基、
- 5 (11) COR¹⁵ 基、
 - (12) オキソ基、または
- (13)以下の(a)~(k)から選択される1~5個の基によって置換されたC1~8アルキル基であるか:(a)ハロゲン原子、(b)-NR''R''基、(c)-OR'3基、(d)フェニル基、(e)ニトロ基、(f)トリフルオロメチル基、(g)シアノ基、(h)テトラゾール基、(j)-SR'4基、(k)-COR'5基、または
 - [II] (a) ハロゲン原子、トリフルオロメチル基、ニトロ基、シアノ基および $NR^{18}R^{19}$ 基から選択される基によって置換された $C1\sim8$ アルキル基、 $C2\sim8$ アルケニル基または $C2\sim8$ アルキニル基、または
- (b)(1)1~5個の置換基R²⁷を有するCycA基、または
 (2)1~5個の置換基R²⁷を有するCycA基で置換されているC1~8
 アルキル基、C2~8アルケニル基またはC2~8アルキニル基
 (ただし(1)、(2)中のR²⁷基のうち少なくとも1個は、
 - (i)C5~10の単環もしくは二環式炭素環、
- 20 (ii) 5~10員の単環もしくは二環式複素環、
 - (iii)-SO₂R¹⁵基、(iv)-OCF₃基、および
 - (v) (a) ハロゲン原子、(b) -NR¹¹R¹²基、(c) -OR¹³基、(d) C
 5~10の単環もしくは二環式炭素環、(e) ニトロ基、(f) トリフルオロメチル基、(g) シアノ基、(h) 5~10員の単環もしくは二環式複素環、
- 25 (j) $-SR^{14}$ 基、(k) $-COR^{15}$ 基、(l) $-SO_2R^{15}$ 基および (m) $-OCF_3$ 基から選択される $1\sim5$ 個の基によって置換された $C1\sim8$ アル

キル基(ただし、少なくとも1個は $C5\sim10$ の単環もしくは二環式炭素環、 $5\sim10$ 員の単環もしくは二環式複素環、 $-SO_2R^{15}$ 基および $-OCF_3$ 基から選択される基である。)から選択される基である。)である。

さらに好ましくは

- 5 [I](1) C1~8アルキル基、
 - (2) C2~8アルケニル基、
 - (3) C2~8アルキニル基、
 - (4) CycA基、または
- (5) CycA基および-NHC(O)-CycA基から選択される基によ 10 って置換されたC1~8アルキル基、
 - (6) CycA基によって置換されたC2~8アルケニル基、または
 - (7) Сус A基によって置換された C2~8 アルキニル基であり、

基中のCycAは $1\sim5$ 個の R^{27} 基によって置換されていてもよい単環もしくは二環式の $C5\sim1$ 0の炭素環アリールまたはその一部もしくは全部が

- 15 飽和した環、または単環もしくは二環式の1~2個の窒素原子、1~2個の 酸素原子および/または1個の硫黄原子を含有する5~10員の複素環アリ ールまたはその一部もしくは全部が飽和した環であるか、または
 - [II] (a) ハロゲン原子、トリフルオロメチル基、ニトロ基、シアノ基およびNR 18 R 19 基から選択される基によって置換されたC 1 ~ 8 アルキル基、
- 20 С2~8アルケニル基またはC2~8アルキニル基、または
 - (b) (1) 1~5個の置換基 R^{27} を有するCycA基、または
 - (2) $1\sim 5$ 個の置換基 R^{27} を有するCycA基で置換されている $C1\sim 8$ アルキル基、 $C2\sim 8$ アルケニル基または $C2\sim 8$ アルキニル基 (ただし(1)、(2)中の R^{27} 基のうち少なくとも 1 個は、
- 25 (i) C 5 ~ 1 0 の単環もしくは二環式炭素環、
 - (ii)5~10員の単環もしくは二環式複素環、

(iii) - SO₂R¹⁵基、(iv) - OCF₃基、および

- (v) (a) ハロゲン原子、(b) -NR¹¹R¹²基、(c) -OR¹³基、(d) C
 5~10の単環もしくは二環式炭素環、(e) ニトロ基、(f) トリフルオロメチル基、(g) シアノ基、(h) 5~10員の単環もしくは二環式複素環、
- 5 (j) $-SR^{14}$ 基、(k) $-COR^{15}$ 基、(1) $-SO_2R^{15}$ 基および(m) $-OCF_3$ 基から選択される $1\sim 5$ 個の基によって置換された $C1\sim 8$ アルキル基(ただし、少なくとも1 個は $C5\sim 10$ の単環もしくは二環式炭素環、 $5\sim 10$ 員の単環もしくは二環式複素環、 $-SO_2R^{15}$ 基または $-OC_1F_3$ 基から選択される基である。)から選択される基である。)であり、
- 10 基中のCycA基は単環もしくは二環式の $C5\sim10$ の炭素環アリールまたはその一部もしくは全部が飽和した環、または単環もしくは二環式の $1\sim2$ 個の窒素原子、 $1\sim2$ 個の酸素原子および/または1 個の硫黄原子を含有する $5\sim10$ 員の複素環アリールまたはその一部もしくは全部が飽和した環である。
- 15 特に好ましくは、[I](1) C1~4アルキル基、(2) C2~4アルケニル基、(3) C2~4アルキニル基、(4) CycA基、または(5) CycA基によって置換されたC1~4アルキル基、C2~4アルケニル基もしくはC2~4アルキニル基であり、基中のCycAは1~5個のR^{27a}基によって置換されていてもよいシクロペンタン、シクロヘキサン、ベンゼン、ナフタレン、ピロリジン、ピペリジン、ピペラジン、モルホリン、ピロール、フラン、チオフェン、ピリジン、ピリミジン、ピラジン、ピリダジン、インドール、イソインドール、キノリン、イソキノリン、キナゾリン、キノキサリン、フタラジン、ベンゾチオフェン、ベンゾフラン、ベンゾオキサジアゾール、テトラヒドロキノリン、テトラヒドロキノリン、テトラヒドロキノキ
 - [II](a)ハロゲン原子、トリフルオロメチル基、ニトロ基、シアノ基およ

サリンが特に好ましい環であり、または

25

 $UNR^{18}R^{19}$ 基から選択される基によって置換された $C1\sim8$ アルキル基、 $C2\sim8$ アルケニル基または $C2\sim8$ アルキニル基、または

- (b) (1) 1~5個の置換基R²⁷を有するCycA基、または
- (2) 1~5個の置換基R²⁷を有するCycA基で置換されているC1~8
- 5 アルキル基、 $C2\sim8$ アルケニル基または $C2\sim8$ アルキニル基 (ただし(1)、(2) 中の R^{27} 基のうち少なくとも 1 個は、
 - (i) C5~10の単環もしくは二環式炭素環、
 - (ii)5~10員の単環もしくは二環式複素環、
 - (iii) SO₂R¹⁵基、(iv) OCF₃基、および
- 10 (v)(a)ハロゲン原子、(b) -NR¹¹R¹²基、(c) -OR¹³基、(d) C 5~10の単環もしくは二環式炭素環、(e) ニトロ基、(f) トリフルオロメチル基、(g) シアノ基、(h) 5~10員の単環もしくは二環式複素環、(j) -SR¹⁴基、(k) -COR¹⁵基、(l) -SO₂R¹⁵基および(m) -OCF₃基から選択される1~5個の基によって置換されたC1~8アルキル基(ただし、少なくとも1個はC5~10の単環もしくは二環式炭素環、
 - $5\sim10$ 員の単環もしくは二環式複素環、 $-SO_2R^{15}$ 基または $-OCF_3$ 基から選択される基である。)から選択される基である。)であり、
 - CycAとしてはシクロペンタン、シクロヘキサン、ベンゼン、ナフタレン、 ピロリジン、ピペリジン、ピペラジン、モルホリン、ピロール、フラン、チ
- 20 オフェン、ピリジン、ピリミジン、ピラジン、ピリダジン、インドール、イ ソインドール、キノリン、イソキノリン、キナゾリン、キノキサリン、フタ ラジン、ベンゾチオフェン、ベンゾフラン、ベンゾオキサジアゾール、テト ラヒドロキノリン、テトラヒドロキナゾリン、テトラヒドロキノキサリンが 特に好ましい環である。
- 25 一般式(I) 中、A A 1 が表わす単結合、あるいは

またはRと一緒になって表わす

はすべて好ましいが、特に好ましい基は単結合または

5

15

である。

 R^1 が表わす基はすべて好ましいが、より好ましくは水素原子、 $C1\sim87$ ルキル基、フェニル基、または NH_2 基、 $C1\sim47$ ルコキシ基、SH基、 SCH_3 基、フェニル基、ヒドロキシフェニル基、COOH基、 $CONH_2$ 基、

10 グアニジノ基、イミダゾールもしくはインドールで置換された $C1 \sim 8$ アルキル基である。

特に好ましいR' は、水素原子、 $C1\sim8$ アルキル基、フェニル基、または $C1\sim4$ アルコキシ基もしくはフェニル基で置換されている $C1\sim8$ アルキル基である。そのとき、 R^2 が表わす基はすべて好ましいが、特に好ましい基は、水素原子である。

あるいは、 R^1 と R^2 が一緒になって表わす $C3\sim6$ アルキレン基も好ましい。

R³ が表わす基はすべて好ましいが、特に好ましい基は水素原子またはC1

~4アルキル基である。

あるいは、 R^3 と R^1 が一緒になって表わす C^2 2~4アルキレン基も好ましい。

一般式(I) 中、 AA^2 が表わす基はすべて好ましいが、より好ましくは単 5 結合、

$$R^4$$
 R^5 基、 J^5 基、 J^8 基、 基、 J^8 基本 J^8 $J^$

であり、特に好ましくは、単結合、

$$R^4$$
 R^5 \bar{B} \bar{A} \bar{A}

である。

10

 R^4 が表わす基はすべて好ましいが、より好ましくは、水素原子、 $C1\sim8$ アルキル基、フェニル基、または NH_2 基、 $C1\sim4$ アルコキシ基、SH基、 SCH_3 基、フェニル基、ヒドロキシフェニル基、COOH基、 $CONH_2$ 基、 グアニジノ基、イミダゾールもしくはインドールで置換された $C1\sim8$ アルキル基である。

特に好ましいR⁴ は、水素原子、C1~8アルキル基、フェニル基、または C1~4アルコキシ基もしくはフェニル基で置換されているC1~8アルキ ルである。そのとき、R⁵ が表わす基はすべて好ましいが、特に好ましい基は、 水素原子である。

あるいは、R⁴とR⁵が一緒になって表わすC3~6アルキレン基も好まし

い。

 R^{6} が表わす基はすべて好ましいが、特に好ましい基は水素原子またはC1 ~ 4 アルキル基である。

15 あるいは、 R^6 と R^4 が一緒になって表わす C^2 2~4Pルキレン基も好ましい。

R⁴⁸が表わす基はすべて好ましいが、より好ましくは、

- [I] 水素原子、C1~4アルキル基、フェニル基もしくはフェニル基によって置換されたC1~4アルキル基、または

特に好ましい基は $\begin{bmatrix} I \end{bmatrix}$ 水素原子または $\begin{bmatrix} C & 1 \\ C & 4 \end{bmatrix}$ アルキル基、または

 $-CH_2-CH_2-NH-CH_2-CH_2-$ もしくは

一般式 (I) 中、 AA^1 EAA^2 が一緒になって表わす基はすべて好ましいが、より好ましくは、

(i)
$$J_{10}^{10}$$
 J_{10}^{10} $J_{10}^{$

であり、特に好ましくは、

5

である。

10

 R^7 が表わす基はすべて好ましいが、より好ましくは水素原子、 $C1\sim87$ ルキル基、フェニル基、または NH_2 基、 $C1\sim47$ ルコキシ基、SH基、 SCH_3 基、フェニル基、ヒドロキシフェニル基、COOH基、 $CONH_2$ 基、グアニジノ基、イミダゾールもしくはインドールで置換された $C1\sim87$ ルキル基である。

特に好ましい R^7 は、水素原子、 $C1\sim8$ アルキル基、フェニル基、または $C1\sim4$ アルコキシ基もしくはフェニル基で置換されている $C1\sim8$ アルキル基である。そのとき、 R^8 が表わす基はすべて好ましいが、特に好ましい基は、水素原子である。

あるいは、 R^7 と R^8 が一緒になって表わすC3~6アルキレン基も好ましい。

R⁹ が表わす基はすべて好ましいが、特に好ましい基は水素原子またはC115 ~4アルキル基である。

あるいは、 R^9 と R^7 が一緒になって表わす C^2 2~4アルキレン基も好ましい。

 R^{10} が表わす基はすべて好ましいが、より好ましくは $C1\sim6$ アルキル基、

CycA基または COR^{71} 基、 $NR^{72}R^{73}$ 基、水酸基、 OR^{74} 基もしくはCycA基によって置換された $C1\sim6$ アルキル基であり、特に好ましくは $C1\sim4$ アルキル基またはフェニル基、 $NR^{72}R^{73}$ 基もしくは $C3\sim C6$ シクロアルキル基によって置換された $C1\sim4$ アルキル基である。

5 本発明中、好ましい化合物としては、一般式(Ia-1)

(式中、すべての記号は前記と同じ意味を表わす。)、一般式 (1b-1)

(式中、すべての記号は前記と同じ意味を表わす。)、一般式 (Ic-1)

10

(式中、すべての記号は前記と同じ意味を表わす。)、一般式 (I d-1)

(式中、すべての記号は前記と同じ意味を表わす。)、一般式 (Ie-1)

5

(式中、すべての記号は前記と同じ意味を表わす。)、一般式 (If-1)

(式中、すべての記号は前記と同じ意味を表わす。)、一般式 (Ig-1)

(式中、すべての記号は前記と同じ意味を表わす。)、一般式 (I h - 1)

(式中、すべての記号は前記と同じ意味を表わす。)、一般式 (Ii-1)

10 (式中、すべての記号は前記と同じ意味を表わす。)、一般式(Ij-1)

(式中、すべての記号は前記と同じ意味を表わす。)、一般式 (Ik-1)

(式中、すべての記号は前記と同じ意味を表わす。)、一般式 (Im-1)

(式中、すべての記号は前記と同じ意味を表わす。)、一般式 (In-1)

5

(式中、すべての記号は前記と同じ意味を表わす。)、一般式 (Ia-2)

10 (式中、すべての記号は前記と同じ意味を表わす。)、一般式 (Ib-2)

(式中、すべての記号は前記と同じ意味を表わす。)、一般式 (Ic-2)

(式中、すべての記号は前記と同じ意味を表わす。)、一般式 (Id-2)

5

(式中、すべての記号は前記と同じ意味を表わす。)、一般式 (Ie-2)

(式中、すべての記号は前記と同じ意味を表わす。)、一般式 (If-2)

10 (式中、すべての記号は前記と同じ意味を表わす。)、一般式 (Ig-2)

5

(式中、すべての記号は前記と同じ意味を表わす。)、一般式 (Ih-2)

(式中、すべての記号は前記と同じ意味を表わす。)、一般式 (Ii-2)

(式中、すべての記号は前記と同じ意味を表わす。)、一般式 (Ij-2)

(式中、すべての記号は前記と同じ意味を表わす。)、一般式 (Ik-2)

10 (式中、すべての記号は前記と同じ意味を表わす。)、一般式 (Im-2)

(式中、すべての記号は前記と同じ意味を表わす。)、一般式 (In-2)

(式中、すべての記号は前記と同じ意味を表わす。)、一般式 (Ia-3)

(式中、すべての記号は前記と同じ意味を表わす。)、一般式 (Ib-3)

5

(式中、すべての記号は前記と同じ意味を表わす。)、一般式(Ic-3)

10 (式中、すべての記号は前記と同じ意味を表わす。)、一般式 (I d - 3)

5

(式中、すべての記号は前記と同じ意味を表わす。)、一般式(Ie-3)

(式中、すべての記号は前記と同じ意味を表わす。)、一般式 (If-3)

(式中、すべての記号は前記と同じ意味を表わす。)、一般式(Ig-3)

(式中、すべての記号は前記と同じ意味を表わす。)、一般式 (I h - 3)

10 (式中、すべての記号は前記と同じ意味を表わす。)、一般式 (I i - 3)

(式中、すべての記号は前記と同じ意味を表わす。)、一般式 (Ij-3)

(式中、すべての記号は前記と同じ意味を表わす。)、一般式(Ik-3)

(式中、すべての記号は前記と同じ意味を表わす。)、一般式 (Im-3)

(式中、すべての記号は前記と同じ意味を表わす。)、一般式(In-3)

10 (式中、すべての記号は前記と同じ意味を表わす。)およびそれらの非毒性塩が挙げられる。

具体的には、後述する実施例で示される化合物および以下の表 $1\sim36$ に示される化合物が好ましい。なお、下記の表中、各基の前の数字は置換位置を表わし、Phはフェニル基を表わす。

<u>表1</u>

No.	R ²⁷	No.	R ²⁷
1	2-F	14	4-CF ₃
2	3-F	15	4-CH₂CH₃
3	4-F	16	4-(CH ₂) ₃ CH ₃
4	2-CN	17	4-C(CH ₃) ₃
5	3-CN	18	4-N(CH ₃) ₂
6	4-CN	19	4-OCH₃
7	3-NO ₂	20	4-OCH₂CH₃
8	4-NO₂	21	4-Ph
9	3-CH₃	22	2,3-di-CH ₃
10	4-CH ₃	23	3,5-di-F
11 .	2-CH ₂ -CI	24	3,4-di-F
12	4-CH₂-CI		
13	4-CI		

No.	R ¹⁶	No.	R ¹⁶
. 1		12	CH ₃
2	N _{CI}	13	
3		14	✓✓CH ₂
4	Yo	15	✓✓CH ₃
5	\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	16	\nearrow
	N S	17	
6	ş,CH ₃	18	H₃C CH₃
7	S N	19	ÇH₃ N.CH₃
8	N _O	20	ÇH₃ ✓✓✓ N.CH₃
9	Z	21	CH₃ VN.CH₃
10	CI		ů
11	NO₂ CH₃		

No.	_b (AA2) a	No.	<u>b</u> (AA2) a
1	N'b H	9	
2	O a H	10	Oliv N b
3	H O a	11	B B B
4	Z HO S HO	12	N _b
	О Н	13	∭ _N b
5	O .	14	O N b
6	N a	15	B O
7	S a	16	HO a
8	S N b	17	N.N.CH3

No.	R ⁷	No.	R ⁷
1	CH₃ ✓ CH₃	12	
2	н₃с √сн₃	13	ÇH₃
3	Соон	14	H ₃ C CH ₃
4	NH ₂	15	Ħ
5	√°CH ₃	16	HO//√CH3
6	√o.cH₃	17	
7	F	18	ОН
8	√	19	ОН
9	H N NH NH ÇOOH	20	NH ₂
10	COOR		1
11	H ₂ N O	21	HNNN

No.	R ¹⁰	No.	R ¹⁰
1	∕_OCH ₃	14	∕^CN
2	O H	15	NH₂ O
3	N-N N	16	ОСН₃
4	~ ₹	17	OCH₂CH₃
5	//	18	∕∕∕он
6	∼ ~	19	N-
7	∩ N.CH3	19	√ Å
8	S N	20	~~~~N^O
9	~ ° ° ° ° ° ° ° ° ° ° ° ° ° ° ° ° ° ° °	21	~~N
10	\sim	22	∕∕N.CH3 CH3
11	ÇH₃ N.CH₃	23	\sim
12	\sim 0		
13	NH NH2 H NH2		

No.	R ¹⁰	No.	R ¹⁰
1	✓ OCH3	14	∕_CN
2	O H	15	NH₂ O
3	N-N N	16	OCH₃
4	✓ K Z	17	OCH ₂ CH ₃
5	//	18	∕∕∕он
6	∼	19	N
7	N _{CH3}		∕ N H
8	S N	20	~~\n_o
9	O	21	~~~N
10	\sim	22	∕∕∕N,CH₃ CH₃
11	ÇH₃	23	$\overline{}$
12	\sim		
13	NH NH ₂		

<u>表7</u>

No.	R ²⁷	No.	R ²⁷
1	2-F	14	4-CF ₃
2	3-F	15	4-CH₂CH₃
3	4-F	16	4-(CH ₂) ₃ CH ₃
4	2-CN	17	4-C(CH ₃) ₃
5	3-CN	18	4-N(CH ₃) ₂
6	4-CN	19	4-OCH₃
7	3-NO ₂	20	4-OCH₂CH₃
8	4-NO₂	21	4-Ph
9	3-CH ₃	22	2,3-di-CH ₃
10	4-CH₃	23	3,5-di-F
11	2-CH ₂ -CI	24	3,4-di-F
12	4-CH₂-CI		
13	4-CI		

No.	R ¹⁶	No.	R ¹⁶
1		12	CH ₃
2	N	13	
3		14	V CH₂
4	\operatorname{\chi}	15	✓✓CH ₃
5	\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	16	\nearrow
6	N S	17	
•	S,CH ₃	18	H ₃ C CH ₃
7	a z	19	ÇH₃ N. _{CH₃}
8	N _O	20	ÇH₃ V.CH₃
9	×	21	ÇH₃ ÇH₃
10	CI		3
11	NO ₂ CH ₃		

	:		
No.	<u>b</u> (AA2) a	No.	<u>b</u> (AA2) <u>a</u>
1	O a N b H O a	9	
2	O a H	10	Oliver N b
3	N a	11	B N'b
4	N HO a	12	N _O a
	О Н О Н	13	(CN'p
5	N b O=	14	O D D D D D D D D D D D D D D D D D D D
6	0 Z-Z b	15	B O
7	S N b	16	HO a
8	S N b	17	N.N.CH ₃

表10

No.	R ⁷	No.	R ⁷
1	CH₃ ✓ CH₃	12	
2	н₃с√сн₃	13	ÇH₃
3	Соон	14	H ₃ C CH ₃
4	NH ₂	15	Ħ
5	VO CH₃	16	HO//√ CH3
6	√o.CH3	17	
7	F	18	√он
8		19	ОН
9	H N NH NH ÇOOH	20	NH ₂
10	COOH		1
11	H ₂ N O	21	HNNN

No.	R ¹⁰	No.	R ¹⁰
1	✓ OCH ₃	14	∕^CN
2	ОПОН	15	NH₂ O
3	××× H	16	OCH₃
4	N N	17	OCH₂CH₃
5	/	18	∕ √ ОН
6	^	19	N N
7	N.CH₃	20	~~N~
8	S N	21	~_N
9	\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	22	∕∕N, CH₃ CH₃
	CH₃	23	\sim
11	∕√Ñ,CH³	24	$\overline{}$
12		25	— N-CH₃
13	NH NH ₂ H	26	─

No.	R ¹⁰	No.	R ¹⁰
1	✓ OCH ₃	14	∕^CN
2	O LO	15	NH₂ O
3	HZ,Z,Z	16	OCH ₃
4	H N	17	OCH₂CH₃ O
5	/	18	∕∕∕∕он
6	^	19	N H
7	N.CH₃	20	~
8	S N	21	~~ <u>N</u>
9	O N	22	∕∕∕ _N ,CH₃ ĆH₃
10		23	\sim
11	ÇH₃ ∕V.CH₃	24	$\overline{}$
12	~°	25	—⟨N-CH₃
13	NH N NH ₂	26	- ○•

表13

No.	R ²⁷	No.	R ²⁷
1	2-F	14	4-CF ₃
2	3-F	15	4-CH₂CH₃
3	4-F	16	4-(CH ₂) ₃ CH ₃
4	2-CN	17	4-C(CH ₃) ₃
5	3-CN	18	4-N(CH₃)₂
6	4-CN	19	4-OCH₃
7	3-NO₂	20	4-OCH₂CH₃
8	4-NO ₂	21	4-Ph
9	3-CH₃	22	2,3-di-CH₃
10	-4-CH₃	23	3,5-di-F
11	2-CH ₂ -CI	24	3,4-di-F
12	4-CH ₂ -Cl		
13	4-CI		

No.	R ¹⁶	No.	R ¹⁶
1		12	CH ₃
2	N _{CI}	13	
3		14	ÇH₂
4	N V	15	VVCH₃
5	\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	16	\nearrow
	N S	17	
6		18	H ₃ C CH ₃
7	S-CH ₃	19	CH ₃
8	N _O	20	ÇH³
9	¥ N	21	<mark>∨∕√, и</mark> .СН³
10	CI		J. 13
11	NO ₂ CH ₃		

表
$$15$$
H O R⁷ N-N CH₃
O O (I-9A)

No.	R ⁷	No.	R ⁷
1	CH₃ ✓ CH₃	12	
2	н₃сүсн₃	13	Çн₃
3	Соон	14	H₃C CH₃
4	NH ₂	15	Ħ
5	√ 0∕CH ₃	16	но⁄/, сн₃
6	√O,CH3	17	Ph ▼
7	ſ	18	√ OH
8	√	19	
9	H N NH NH	20	NH ₂
10	СООН	21	HN
11	H ₂ N O	22	O O O N S CH ₃

No.	R ¹⁰	No.	R ¹⁰
1	✓ OCH3	14	∕^CN
2	O H OH	15	NH₂ O
3	× × × × × × × × × × × × × × × × × × ×	16	ОСН₃
4	N N	17	OCH₂CH₃
5	~	18	∕∕∕о н
6	~	19	Ŋ-\
7	N _{CH3}	13	N H
8	S N	20	~
9	ON	21	~_N
10	\sim	22	N.CH ₃ CH ₃
11	ÇH₃	23	\sim
12	\sim 0		
13	NH N NH ₂ H		

表17

No.	R ²⁷	No.	R ²⁷
1	2-F	14	4-CF ₃
2	3-F	15	4-CH₂CH₃
3	4-F	16	4-(CH ₂) ₃ CH ₃
4	2-CN	17	4-C(CH ₃) ₃
5	3-CN	18	4-N(CH ₃) ₂
6	4-CN	19	4-OCH ₃
7	3-NO ₂	20	4-OCH₂CH₃
8	4-NO₂	21	4-Ph
9	3-CH ₃	22	2,3-di-CH ₃
10	4-CH₃	23	3,5-di-F
11	2-CH ₂ -CI	24	3,4-di-F
12	4-CH ₂ -CI		
13	4-CI		

<u>表18</u> H₃C

No.	R ¹⁶	No.	R ¹⁶
1		12	CH ₃
2	N _{CI}	13	\(\)
3		14	ÇCH₂
4	N Yo	15	ÇH₃
5	\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	16	\bigvee
	N S	17	
6		18	H ₃ C CH ₃
7	S.CH ₃	19	ÇH₃ N∵CH₃
8	No.	20	ÇH₃
9	×	21	ÇH₃ VN.CH₃
10	CI		<u>-</u>
11	CH ₃		

表19

No.	R ⁷	No.	R ⁷
1	CH ₃	12	
2	н₃с√сн₃	13	CH₃ V
3	√соон	14	H ₃ C CH ₃
4	NH₂ O	15	₩
5	O_CH ₃	16	но⁄// сн₃
6	√o ^{,CH₃}	17	Ph V
7		18	√он
8	√ Ç _N	19	ОН
9	H N NH NH	20	√ NH ₂
10	СООН	21	HN
11	H ₂ N O	22	O O O N.S.CH3 H

No.	R ¹⁰	No.	R ¹⁰
1	∕_OCH ₃	14 .	∕^CN
2	Д ОН	15	∕NH₂
3	N N	16	O → OCH₃
4	Ñ-Ñ H N N	17	ő ∕осн₂сн₃
5	N-2	18	Ö OH
6	^	19	N \
7	N.CH³	20	
8	S		Ç. 6
9	ON	21	/ \ \\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\
10	\bigcirc	22	∕∕√N,CH₃ CH₃
11	ÇH ₃	23	\sim
12	~~°	24	\leftarrow
	NH	25	→ N-CH ₃
13	N NH ₂	26	─

表21

No.	R ²⁷
1	2-CH ₂ N(CH ₃) ₂
2	3-CH ₂ N(CH ₃) ₂
3	4-CH ₂ N(CH ₃) ₂
4	2- N
5	3- ^ N
6	4- N
7	2- N O
8	3- N O
9	4- ^ N O

表22

No.	R ²⁷
1	2-CH ₂ N(CH ₃) ₂
2	3-CH ₂ N(CH ₃) ₂
3	4-CH ₂ N(CH ₃) ₂
4	2- N
5	3- ^ N
6	4- N
7	2· ^ N _ O
8	3- ^ N _ O
9	4- N O

表23

No.	R ²⁷	No.	R ²⁷
1	2-F	14	4-CF ₃
2	3-F	15	4-CH₂CH₃
3	4-F	16	4-(CH ₂) ₃ CH ₃
4	2-CN	17	4-C(CH ₃) ₃
5	3-CN	18	4-N(CH ₃) ₂
6	4-CN	19	4-OCH ₃
7	3-NO ₂	20	4-OCH₂CH₃
8	4-NO₂	21	4-Ph
9	3-CH₃	22	2,3-di-CH ₃
10	4-CH ₃	23	3,5-di-F
11	2-CH ₂ -CI	24	3,4-di-F
12	4-CH ₂ -CI		
13	4-CI		

No.	R ¹⁶	No.	R ¹⁶
1		12	CH ₃
2	N _{CI}	13	
3 .		14	✓✓CH ₂
4	Yo >	15	✓✓CH ₃
5	\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	16	\bigvee
	N S	. 17	
6		18	H ₃ C CH ₃
7	S.CH ₃	19	ÇH₃ N.CH₃
8	N _O O	20	CH₃ ✓✓ N.CH₃
9		21	ÇH₃ VN.CH₃
10	CI		53
11	CH ₃		

	b AA2 a		
No.	1	No.	<u>b</u> (AA2) a
1	N p	9	
2	H Z Z D	10	Olin N b
3	T O	11	A N.P
4	Z T O a	12	No a
	0 H	13	A P
5		14	a a
6	0 N b	15	D B B
7	S a	16	HO a
8	S N b	17	N.N.CH3

表26

No.	R ⁷	No.	R ⁷
1	CH₃ CH₃	12	
2	н₃с√сн₃	13	ÇH₃
3	Соон	14	H ₃ C CH ₃
4	NH ₂	15	Ħ
5	√o^cH³	16	HO// _/ CH₃
6	√o-CH ₃	17	
7	F	18	√ он
8	√	19	ОН
9	H N NH₂ NH ÇOOH	20	NH ₂
10	COOH		1
11	H₂N O	21	HNNN

No.	R ¹⁰	No.	R ¹⁰
1	✓ OCH ₃	14	∕^CN
2	о н он	15	NH₂ O
3	N-12 N-12 N-12	16	OCH₃
4	√NNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNN	17	OCH₂CH₃
5	~	18	ОН
6	^	19	N N
7	N.CH3	20	~~N
8	S N O	21	~~ <u>N</u> _
9	N N	22	∕∕∕N.CH₃ ĊH₃
	ÇH₃	23	$\overline{}$
11	CH₃	24	-
12		25	—⟨N-CH₃
13	NH NH ₂ H	26	- ○•

No.	R ¹⁰	No.	R ¹⁰
1	∕_OCH ₃	14	∕^CN
2	он Он	15	NH₂ O
3	7-14 12	16	OCH₃
4	N N	17	OCH₂CH₃
5	/	18	∕∕∕ он
6	^	19	N N
7	√N. ^{CH³}	20	~~N
8	S N →	21	~~N_
9	N)	22	∕∕у _N .CH₃ ĊH₃
	ÇH₃	23	\sim
11	CH₃	24	-
12		25	—⟨N-CH₃
13	NH NH ₂ H	26	- ○•

表29

No.	R ²⁷	No.	R ²⁷
1	2-F	14	4-CF ₃
2	3-F	15	4-CH₂CH₃
3	4-F	16	4-(CH ₂) ₃ CH ₃
4	2-CN	17	4-C(CH ₃) ₃
5	3-CN	18	4-N(CH ₃) ₂
6	4-CN	19	4-OCH ₃
7	3-NO ₂	20	4-OCH₂CH₃
8	4-NO₂	21	4-Ph
9	3-CH₃	22	2,3-di-CH ₃
10	4-CH₃	23	3,5-di-F
11	2-CH ₂ -Cl	24	3,4-di-F
12	4-CH₂-CI		
13	4-CI		

No.	R ¹⁶	No.	R ¹⁶
1		12	CH ₃
2	N _{CI}	13	
3		14	✓✓CH ₂
4	, N , O	15	✓✓CH ₃
5	\N \	16	À
	N S	17	
6	Č,	18	H ₃ C CH ₃
7	S.CH ₃	19	ÇH₃ N. _{CH₃}
8	N _O	20	ÇH₃ ✓✓ N.CH₃
9		21	∽∕ <mark>и</mark> .сн³
10	CI		3
11	NO ₂ CH ₃		

表31

	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		
No.	R ⁷	No.	R ⁷
1	CH₃ ✓ CH₃	12	
2	н₃сүсн₃	13	ÇH₃
3	Соон	14	H ₃ C CH ₃
4	NH ₂	15	₩
5	√° CH ₃	16	но//, сн₃
6	O-CH3	17	Ph ▼
7	₽	18	V OH
8	₽	19	, Con
9	H N N NH	20	NH ₂
10	соон	21	HNN
11	H₂N O	22	N, g, CH³

No.	R ¹⁰	No.	R ¹⁰
1	✓ OCH ₃	14	∕_CN
2	O H	15	NH₂ O
3	N-H N N N	16	OCH ₃
4	~ N N N N N N N N N N N N N N N N N N N	17	OCH₂CH₃
5	/	18	∕∕∕он
6	^	19	N N
7	N.CH3	20	NO
8	S N	21	~~N
9	~ \	22	N.CH3 CH3
	ÇH₃	23	\sim
11	N·CH₃	24	-
12		25	—€N-CH3
13	NH N NH₂ H	26	- ○•

表33

No.	R ²⁷
1	2-CH ₃ N(CH ₃) ₂
2	3-CH ₃ N(CH ₃) ₂
3	4-CH ₃ N(CH ₃) ₂
4	2- ^ N
5	3- ^ N
6	4- ^ N
7	2- ^ N _ O
8	3- N O
9	4- NO

No.	R—AA1—AA2
1	O N.CH ₃ CH ₃
2	
3	
4	H ₃ C N
5 ·	CN O
6	

No.	R—AA1—AA2
1	O N.CH ₃ CH ₃
2	
3	
4	CH ₃ O
5	, CN O
6	

No.	RAA1AA2
1	O N.CH ₃ CH ₃
2	
3	
4	CH ₃ O
5	
6	O N

本発明においては、特に指示しない限り異性体はこれをすべて包含する。 例えば、アルキル基、アルコキシ基、アルキルチオ基、アルケニル基、アル キニル基およびアルキレン基には直鎖のものおよび分岐鎖のものが含まれる。

さらに二重結合、環、縮合環における異性体(E、Z、シス、トランス体)、不斉炭素の存在等による異性体(R、S体、 α 、 β 体、エナンチオマー、ジアステレオマー)、旋光性を有する光学異性体(D、L、d、I体、+、-体)、クロマトグラフィー分離による極性体(高極性体、低極性体)、平衡化合物、これらの任意の割合の化合物、ラセミ混合物は、すべて本発明に含まれる。 [塩]

一般式(I)で示される本発明化合物は、公知の方法で相当する非毒性塩に変換される。本明細書中、非毒性塩としては、アルカリ金属塩、アルカリ土類金属塩、アミン塩、酸付加物塩等、および一般式(I)中にアミノ酸残基を含む場合にはそれに対応する第4級アンモニウム塩が挙げられる。

10

非毒性塩は毒性のない、水溶性のものが好ましい。適当な非毒性塩としては、アルカリ金属(カリウム、ナトリウム等)の塩、アルカリ土類金属(カルシウム、マグネシウム等)の塩、アンモニウム塩、薬学的に許容される有機アミン(テトラメチルアンモニウム、トリエチルアミン、メチルアミン、

15 ジメチルアミン、シクロペンチルアミン、ベンジルアミン、フェネチルアミン、ピペリジン、モノエタノールアミン、ジエタノールアミン、トリス(ヒドロキシメチル)アミノメタン、リジン、アルギニン、NーメチルーDーグルカミン等)の塩が挙げられ、好ましくは、アルカリ金属の塩である。

酸付加物塩は毒性のない、水溶性のものが好ましい。適当な酸付加物塩と 20 しては、塩酸塩、臭化水素塩、硫酸塩、リン酸塩、硝酸塩のような無機酸塩、 または酢酸塩、トリフルオロ酢酸塩、乳酸塩、酒石酸塩、シュウ酸塩、フマ ル酸塩、マレイン酸塩、クエン酸塩、安息香酸塩、メタンスルホン酸塩、エ タンスルホン酸塩、ベンゼンスルホン酸塩、トルエンスルホン酸塩、イセチ オン酸塩、グルクロン酸塩、グルコン酸塩のような有機酸塩が挙げられる。

25 また、一般式(I)で示される本発明化合物またはその塩は、公知の方法 により水和物に変換することもできる。

[本発明化合物の製造方法]

5

(1) 一般式(I) で示される化合物のうち、AA¹、AA² が同時に単結合を表わし、かつR、R¹、R⁸ およびR¹¹ のいずれの基もカルボキシル基、水酸基、アミノ基、チオール基、グアニジノ基を含有しない基を表わし、かつRが水素原子を表わさない化合物、すなわち一般式(IA)

(式中、R^A、R^A、R^A、R^A およびR^A はそれぞれR、R^A、R^A、R^B およびR^A と同じ意味を表わす。ただし、いずれの基もカルボキシル基、水酸基、アミノ基、チオール基、グアニジノ基を含有せず、かつR^A は水素を表わさない。 その他の記号は前記と同じ意味を表わす。)で示される化合物は、一般式(IIA)

(式中、すべての記号は前記と同じ意味を表わす。)で示される化合物を酸化 反応に付すことによって製造することができる。

- 15 この酸化反応は公知であり、例えば
 - (1) スワン酸化(Swern Oxidation)を用いる方法、
 - (2) デスーマーチン試薬 (Dess-Martin Reagent) を用いる方法、
 - (3) テンポ試薬(TEMPO Reagent)を用いる方法 等が挙げられる。
- 20 これらの方法を具体的に説明すると、

(1) スワン酸化を用いる方法は、例えば、不活性有機溶媒(クロロホルム、塩化メチレン等)中、オキザリルクロライドとジメチルスルホキシドを-78℃で反応させ、得られた溶液にアルコール化合物を反応させ、さらに三級アミン(トリエチルアミン等)と-78~20℃で反応させることにより行なわれる。

5

15

- (2) デスーマーチン試薬を用いる方法は、例えば、不活性有機溶媒(クロロホルム、ジクロロメタン、等)中、デスーマーチン試薬(1, 1, 1ートリアセトキシー1, 1ージヒドロー1, 2ーベンゾヨードキソールー3ー (1H) ーオン) の存在下、 $0\sim40$ で反応させることにより行なわれる。
- 10 (3) テンポ試薬を用いる方法は、例えば、不活性有機溶媒(クロロホルム、塩化メチレン等)中、テンポ試薬(2, 2, 6, 6-テトラメチル-1-ピペリジニルオキシ, フリーラジカル)の存在下、20~60℃で反応させることにより行なわれる。

これら(1)、(2) および(3) の反応は、いずれも不活性ガス(アルゴン、窒素等) 雰囲気下、無水条件で行なうことが望ましい。

この酸化反応としては、上記した以外にも容易にかつ選択的にアルコールをケトンへ酸化できるものであれば特に限定されない。例えば、ジョーンズ酸化、クロロクロム酸ピリジニウム(PCC)による酸化、三酸化イオウ・ピリジン錯体を用いる酸化または「Comprehensive Organic Transformations」

- 20 (Richard C. Larock, VCH Publishers, Inc., (1989) 604-614) に記載されたものが 用いられる。
 - (2) 一般式(I) で示される化合物のうち、Rが水素原子を表わし、かつ R⁷、R⁸、R¹⁰ のいずれの基もカルボキシル基、水酸基、アミノ基、チオール基、グアニジン基を含有しない化合物、すなわち一般式(IE)

$$\begin{array}{c|c}
R^{7A} & R^{8A} \\
R^{9} & O
\end{array}$$

(式中、すべての記号は前記と同じ意味を表わす。)で示される化合物は、前記した方法に従って製造された一般式(IA)で示される化合物のうち、R⁴がアミノ基の保護基を表わす化合物、すなわち一般式(IA-2)

$$R^{A-2} \xrightarrow[R]{P} Q Z \qquad R^{10A} \qquad (IA-2)$$

5

(式中、R^{A-2} はアミノ基の保護基を表わし、その他の記号は前記と同じ意味を表わす。)で示される化合物をアミノ基の保護基の脱保護反応に付すことによって製造することができる。

アミノ基の保護基としては、例えばベンジルオキシカルボニル基、 t ーブ トキシカルボニル基、トリフルオロアセチル基、 9 ーフルオレニルメトキシカルボニル基が挙げられるが、それ以外にも容易にかつ選択的に脱離できる基であれば特に限定されない。例えば、T. W. Greene, Protective Groups in Organic Synthesis, Wiley, New York, 1991 に記載されたものが用いられる。

アミノ基の保護基の脱保護反応はよく知られており、例えば、

- 15 1)アルカリ条件下における脱保護反応、
 - 2)酸性条件下における脱保護反応、
 - 3)加水素分解による脱保護反応等が挙げられる。 これらの方法を具体的に説明すると、
- 1)アルカリ条件下における脱保護反応は、例えば、有機溶媒(メタノール、20 テトラヒドロフラン、ジオキサン、ジメチルホルムアミド等)中、アルカリ 金属の水酸化物(水酸化ナトリウム、水酸化カリウム、水酸化リチウム等)、

アルカリ土類金属の水酸化物(水酸化バリウム、水酸化カルシウム等)、有機 アミン(トリエチルアミン、Nーメチルモルホリン、ジイソプロピルエチル アミン、ピペリジン等)または四級アンモニウム塩(テトラブチルアンモニ ウムフルオライド等)あるいはその水溶液もしくはこれらの混合物を用いて、 0~40℃の温度で行なわれる。

5

10

- 2) 酸条件下での脱保護反応は、例えば、有機溶媒(塩化メチレン、クロロホルム、ジオキサン、酢酸エチル、アニソール等)中、有機酸(酢酸、トリフルオロ酢酸、メタンスルホン酸等)、または無機酸(塩酸、硫酸等)もしくはこれらの混合物(臭化水素/酢酸等)中、0~100℃の温度で行なわれる。
- 3) 加水素分解による脱保護反応は、例えば、溶媒(エーテル系(テトラヒドロフラン、ジオキサン、ジメトキシエタン、ジエチルエーテル等)、アルコール系(メタノール、エタノール等)、ベンゼン系(ベンゼン、トルエン等)、ケトン系(アセトン、メチルエチルケトン等)、ニトリル系(アセトニトリル等)、アミド系(ジメチルホルムアミド等)、水、酢酸エチル、酢酸またはそれらの2以上の混合溶媒等)中、触媒(パラジウムー炭素、パラジウム黒、水酸化パラジウム、酸化白金、ラネーニッケル等)の存在下、常圧または加圧下の水素雰囲気下またはギ酸アンモニウム存在下、0~200℃の温度で行なわれる。
- 20 当業者には容易に理解できることではあるが、これらの反応を使い分ける ことにより、目的とする本発明化合物を容易に製造することができる。
- 25 たはRが水素原子を表わす化合物、すなわち一般式 (IB)

$$R^{B}$$
 R^{B}
 R^{B}

(式中、 R^B 、 R^{7B} 、 R^{8B} および R^{10B} はそれぞれR、 R^7 、 R^8 および R^{10} と同じ意味を表わす。ただし、少なくとも一つの基がカルボキシル基、水酸基、Pミノ基、チオール基またはグアニジノ基を含有するか、または R^B が水素原子を表わす。その他の記号は前記と同じ意味を表わす。)で示される化合物は、前記した方法に従って製造された一般式(I A)中、 R^A 、 R^{7A} 、 R^{8A} 、 R^{10A} 基のうち少なくとも一つの基が保護されたカルボキシル基、水酸基、Pミノ基、チオール基またはグアニジノ基を含有する化合物、すなわち一般式(I A - 1)

$$R^{A-1}$$
 R^{BA-1} Z R^{10A-1} (IA-1)

10

15

5

(式中、 R^{A-1} 、 R^{7A-1} 、 R^{8A-1} および R^{10A-1} はそれぞれ R^{A} 、 R^{7A} 、 R^{8A-1} および R^{10A-1} と同じ意味を表わす。ただし、 R^{A-1} 、 R^{7A-1} 、 R^{8A-1} および R^{10A-1} のうち少なくとも一つの基が保護されたカルボキシル基、水酸基、アミノ基、チオール基またはグアニジノ基を含有するか、 R^{A-1} がアミノ基の保護基を表わす。その他の記号は前記と同じ意味を表わす。)で示される化合物、または前記の方法により製造された一般式(IE)で示される化合物中、 R^{7A} 、 R^{8A} 、 R^{10A} のうち少なくとも一つの基が保護されたカルボキシル基、水酸基、アミノ基、チオール基またはグアニジノ基を含有する化合物、すなわち一般式(IE-1)

$$R^{7A-1}$$
 R^{8A-1} Z R^{10A-1} (IE-1)

(式中、すべての記号は前記と同じ意味を表わす。)で示される化合物をカルボキシル基、水酸基、アミノ基、チオール基またはグアニジノ基の保護基の脱保護反応に付すことによって製造することができる。

5 カルボキシル基の保護基としては、例えばメチル基、エチル基、 t ープチル基、ベンジル基が挙げられる。

水酸基の保護基としては、例えばメトキシメチル基、2-テトラヒドロピラニル基、t-ブチルジメチルシリル基、t-ブチルジフェニルシリル基、アセチル基、ベンジル基が挙げられる。

10 アミノ基の保護基としては、前記したものが挙げられる。

チオール基の保護基としては、例えばベンジル基、メトキシベンジル基、 メトキシメチル基、2-テトラヒドロピラニル基、ジフェニルメチル基、ア セチル基が挙げられる。

グアニジノ基の保護基としては、例えばベンジルオキシカルボニル基、 t 15 ープトキシカルボニル基、 9 ーフルオレニルメトキシカルボニル基が挙げられる。カルボキシル基、水酸基、アミノ基、チオール基またはグアニジノ基の保護基としては、前記した以外にも容易にかつ選択的に脱離できる基であれば特に限定されない。例えば、T. W. Greene, Protective Groups in Organic Synthesis, Wiley, New York, 1991 に記載されたものが用いられる。

- 20 カルボキシル基、水酸基、アミノ基、チオール基またはグアニジノ基の保 護基の各脱保護反応はよく知られており、例えば、
 - 1)アルカリ条件下における脱保護反応、
 - 2)酸性条件下における脱保護反応、
 - 3)加水素分解による脱保護反応、

- 4) シリル含有基の脱保護反応等が挙げられる。
- 1)、2) および3) の方法は、前記した方法に従って行なわれる。

4)シリル含有基の脱保護反応は、例えば、水と混和しうる有機溶媒(テトラヒドロフラン、アセトニトリル等)中、テトラブチルアンモニウムフルオライドを用いて、0~40℃の温度で行なわれる。

当業者には容易に理解できることではあるが、これらの反応を使い分ける ことにより、目的とする本発明化合物が容易に製造される。

(4) 一般式(I) で示される化合物のうち、AA¹ とAA² が同時に単結合を表わすことがなく、かつR、AA¹、AA²、R⁷、R⁸、R¹⁰ がカルボキシル基、水酸基、アミノ基、チオール基、グアニジノ基を含有しない基を表わす化合物、すなわち一般式(IC)

$$R^{C}$$
 AA^{1C} AA^{2C} N R^{9} O Z R^{10A} (IC)

(式中、R^c、AA^{1c} およびAA^{2c} はそれぞれR、AA¹ およびAA² と同じ意味を表わす。ただし、いずれの基もカルボキシル基、水酸基、アミノ基、 チオール基、グアニジノ基を含有せず、AA^{1c} とAA^{2c} が同時に単結合を表 わすことはなく、かつR^c は水素原子を表わさない。その他の記号は前記と同じ意味を表わす。)で示される化合物は、以下の[1] または[2] に示される方法に従って製造することができる。

[1] 一般式(IC)で示される化合物は、一般式(IIC)

$$R^{C}$$
 AA^{1C} AA^{2C} N P^{9} OH P^{10A} (IIC)

20

(式中、すべての記号は前記と同じ意味を表わす。)で示される化合物を酸化 反応に付すことによって製造することができる。

酸化反応は、前記した方法に従って行なわれる。

[2] 一般式 (IC) で示される化合物は、一般式 (IE) で示される化合 物と、一般式 (X)

$$R^{C}$$
— AA^{1C} — AA^{2C} — OH (X)

(式中、すべての記号は前記と同じ意味を表わす。)で示される化合物をアミド化反応に付すことによっても製造することができる。

アミド化反応は公知であり、例えば、

- 10 1)酸ハライドを用いる方法、
 - 2) 混合酸無水物を用いる方法、
 - 3)縮合剤(EDC、DCC等)を用いる方法等が挙げられる。 これらの方法を具体的に説明すると、
- 1)酸ハライドを用いる方法は、例えば、カルボン酸を有機溶媒(クロロホルム、塩化メチレン、ジエチルエーテル、テトラヒドロフラン等)中または無溶媒で、酸ハライド化剤(オキザリルクロライド、チオニルクロライド等)と-20℃~還流温度で反応させ、得られた酸ハライドを三級アミン(ピリジン、トリエチルアミン、ジメチルアニリン、ジメチルアミノピリジン等)の存在下、アミンと不活性有機溶媒(クロロホルム、塩化メチレン、ジエチルエーテル、テトラヒドロフラン等)中、0~40℃で反応させることにより行なわれる。

また、有機溶媒(ジオキサン、テトラヒドロフラン等)中、アルカリ水溶液(重曹水または水酸化ナトリウム水溶液等)を用いて、酸ハライドと0~40℃の温度で反応させることにより行なうこともできる。

25 2) 混合酸無水物を用いる方法は、例えば、カルボン酸を有機溶媒 (クロ

ロホルム、塩化メチレン、ジエチルエーテル、テトラヒドロフラン等)中または無溶媒で、三級アミン(ピリジン、トリエチルアミン、ジメチルアニリン、ジメチルアミノピリジン等)の存在下、酸ハライド(ピバロイルクロライド、トシルクロライド、メシルクロライド等)、または酸誘導体(クロロギ酸エチル、クロロギ酸イソブチル等)と、0~40℃で反応させ、得られた混合酸無水物を有機溶媒(クロロホルム、塩化メチレン、ジエチルエーテル、テトラヒドロフラン等)中、アミンと0~40℃で反応させることにより行なわれる。

3)縮合剤を用いる方法は、例えば、カルボン酸とアミンを、有機溶媒(クロロホルム、塩化メチレン、ジメチルホルムアミド、ジエチルエーテル、テトラヒドロフラン等)中、または無溶媒で、三級アミン(ピリジン、トリエチルアミン、ジメチルアニリン、ジメチルアミノピリジン等)の存在下または非存在下、縮合剤(1,3-ジシクロヘキシルカルボジイミド(DCC)、1-エチル-3-[3-(ジメチルアミノ)プロピル]カルボジイミド(EDC)、1,1'-カルボニルジイミダゾール(CDI)、2-クロロ-1-メチルピリジニウムヨウ素等)を用い、1-ヒドロキシベンズトリアゾール(HOBt)を用いるか用いないで、0~40℃で反応させることにより行なわれる。

これら1)、2) および3) の反応は、いずれも不活性ガス(アルゴン、窒 20 素等)雰囲気下、無水条件で行なうことが望ましい。

$$R^{D}$$
 AA^{1D} AA^{2D} R^{9} AA^{1D} AA^{2D} AA^{2D}

(式中、R^D、AA^{1D}、AA^{2D}、R^{7D}、R^{8D} およびR^{10D} はそれぞれR、AA¹、AA²、R⁷、R⁸ およびR^{1D} と同じ意味を表わす。ただし、AA^{1D} とAA^{2D} が同時に単結合を表わすことはなく、R^D、AA^{1D}、AA^{2D}、R^{7D}、
5 R^{8D}、R^{10D} のうち少なくとも1つの基がカルボキシル基、水酸基、アミノ基、チオール基、グアニジノ基を含有する基を表わすか、またはR^D が水素原子を表わす。その他の記号は前記と同じ意味を表わす。)で示される化合物は、前記した方法に従って製造された一般式(IC)で示される化合物のうち、R、AA^{1C}、AA^{2C}、R^{7A}、R^{8A}、R^{1DA} のうち少なくとも1つの基が保護されたカルボキシル基、水酸基、アミノ基、チオール基またはグアニジノ基を含有する化合物、すなわち一般式(IC-1)

$$R^{C-1}$$
 AA^{1C-1} AA^{2C-1} R^{8C-1} Z R^{10C-1} (IC-1)

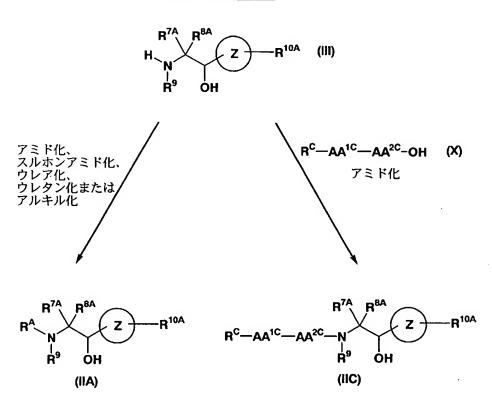
(式中、R^{C-1}、AA¹C-1、AA²C-1、R⁷C-1、R⁸C-1 およびR¹®C-1 はそれぞれR^C、AA¹C、AA²C、R⁷A、R⁸A およびR¹®A と同じ意味を表わす。 ただし、R^{C-1}、AA¹C-1、AA²C-1、R⁷C-1、R⁸C-1 およびR¹®C-1 が、少なくとも一つの保護されたカルボキシル基、水酸基、アミノ基、チオール基またはグアニジノ基を含有するか、またはR^{C-1} がアミノ基の保護基を表わす。その他の記号は前記と同じ意味を表わす。)で示される化合物をカルボキシル基、水酸基、アミノ基、チオール基、グアニジノ基の保護基の脱保護反応に付すことによって製造することができる。

カルポキシル基、水酸基、アミノ基、チオール基、グアニジノ基の保護基

の脱保護反応は、前記した方法に従って行なわれる。

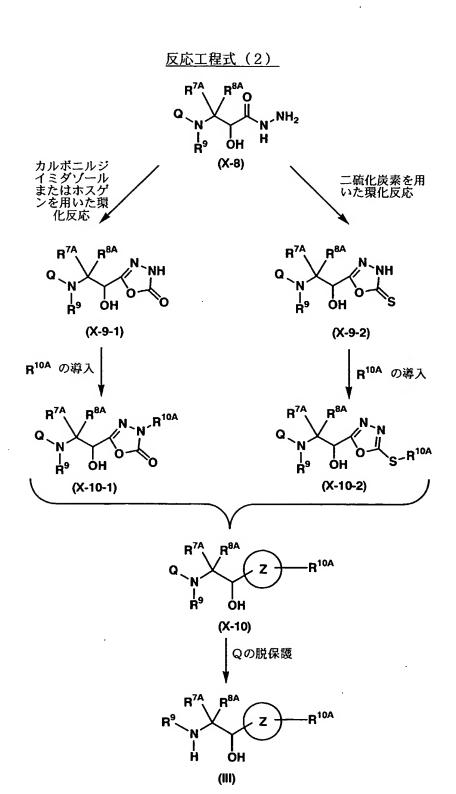
また、一般式(IIA)および(IIC)で示される化合物は、以下の反応工程式(1)に示される方法に従って製造することができる。

反応工程式(1)



5 反応工程式(1)中、すべての記号は前記と同じ意味を表わす。

一般式 (III) で示される化合物は、以下の反応工程式 (2) に示される方法に従って製造することができる。

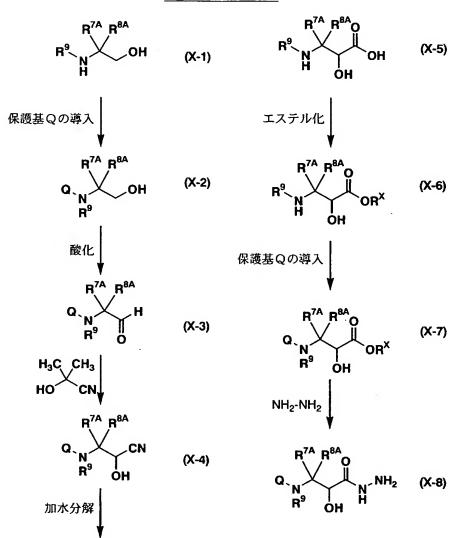


反応工程式(2)中、Qはt-プトキシカルポニル基またはベンジルオキ

シカルボニル基を表わす。その他の記号は前記と同じ意味を表わす。

一般式(X-8)で示される化合物は、以下の反応工程式(3)に示される方法に従って製造することができる。

反応工程式(3)



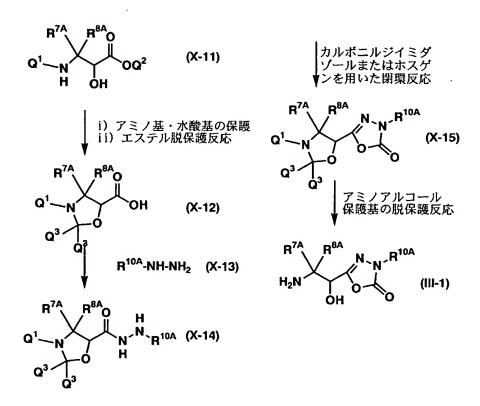
5 反応工程式(3)中、R^x はメチル基、エチル基または t ープチル基を表わす。その他の記号は前記と同じ意味を表わす。

また、一般式(III)で示される化合物のうち、Z環が

であり、R⁹が水素原子である化合物、すなわち一般式(III-1)

(式中、すべての記号は前記と同じ意味を表わす。)で示される化合物は、以 5 下の反応工程式(4)で示される方法によっても製造することができる。

反応工程式(4)



反応工程式(4)中、 Q^1 は $t-プトキシカルボニル基、<math>Q^2$ はメチル基また

はエチル基、

$$Q^3$$

はアミノアルコールの保護基(例えば Q^3 はメチル基またはエチル基を表わす。)を表わすものとする。

5 なお、一般式(IIA) および一般式(IIC) で示される化合物のうち、Zが

である化合物、すなわち一般式(IIA-1)

(式中、すべての記号は前記と同じ意味を表わす。) および一般式 $(\Pi C - 1)$

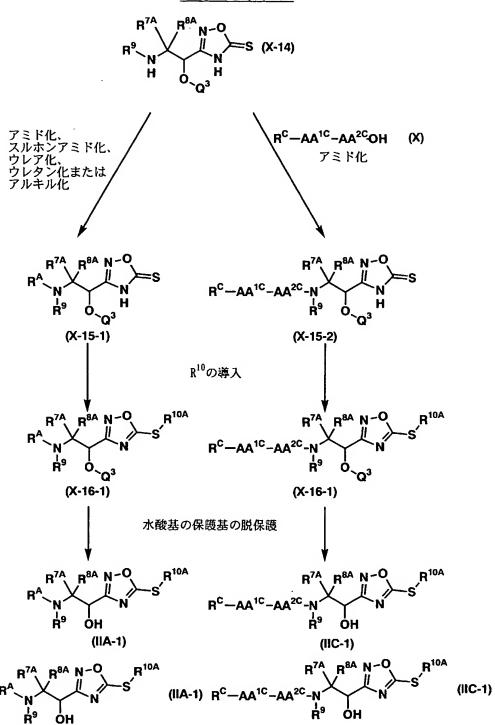
10

(式中、すべての記号は前記と同じ意味を表わす。)で示される化合物は、以下の反応工程式(5)および(6)に示される方法によっても製造することができる。

WO 01/44214

反応工程式(5)

反応工程式(6)



反応工程式(5) および(6) 中、Q³は水酸基の保護基(t - ブチルジメチルシリル基、トリメチルシリル基等)を表わし、その他の記号は前記と同じ意味を表わす。

出発原料である一般式(X)、(X-1) および(X-4) で示される化合物は、それ自体公知または公知の方法に従って製造することができる。

各反応工程式中の反応はすべて公知の方法に従って行なうことができる。 また、本発明中における他の出発物質および各試薬は、それ自体公知である かまたは公知の方法に従って製造することができる。

本明細書中の各反応において、反応生成物は通常の精製手段、例えば、常 10 圧下または減圧下における蒸留、シリカゲルまたはケイ酸マグネシウムを用 いた高速液体クロマトグラフィー、薄層クロマトグラフィー、あるいはカラ ムクロマトグラフィーまたは洗浄、再結晶等の方法により精製することがで きる。精製は各反応ごとに行なってもよいし、いくつかの反応終了後に行な ってもよい。

15 [本発明化合物の薬理活性]

一般式(I)で示される本発明化合物がシステインプロテアーゼ阻害活性 を有することは以下の実験で確認された。

(i) カテプシンK阻害活性の測定

カテプシンK酵素反応緩衝液(50mmo1/L 2-(N-モルホリノ)
20 エタンスルホン酸、2mmo1/L エチレンジアミン四酢酸(EDTA)、4mmo1/L ジチオスレイトール(DTT)を混合し、pH5.5 に調整)
65μL、各種濃度システインプロテアーゼ阻害剤溶液5μL、各種濃度合成基質(t-ブチルオキシカルボニルーL-アラニルーグリシルーL-プロリルーL-アルギニン-4-メチルークロマリル-7-アミド)溶液20μ
25 LとカテプシンK酵素液10μLを混合し、37℃下で反応させた際に認められる蛍光強度の増加を励起波長(Ex)355nm、蛍光波長(Em)4

60nmで測定した。基質および本発明化合物について、複数の適当な濃度の組合せで酵素反応を行ない、Dixonプロットを作製し、グラフの交点のX座標の絶対値をKiとした。

その結果、一般式(I)で示される本発明化合物は、 $10 \mu M$ で50%以上の阻害活性を示すことを確認した。例えば、実施例3の化合物および実施例7(2)の化合物の阻害活性のKi値は、それぞれ1.3nM、14nMであった。

(ii) カテプシンB阻害活性の測定

その結果、一般式(I)で示される本発明化合物は、 $10 \mu M$ で50%以上の阻害活性を示すことを確認した。例えば、実施例3(5)の化合物の阻害活性は、 $1 \mu M$ で100%であった。

20 (iii) カテプシンS阻害活性の測定

25

各種濃度合成基質(カルボベンズオキシーLーロイシルーLーロイシルー Lーアルギニンー4ーメチルークロマリルー7ーアミド)溶液 10μ L、各 種濃度システインプロテアーゼ阻害剤溶液 5μ L、カテプシンS酵素反応緩 衝液(100 mmol/L リン酸ナトリウム、2 mmol/L EDTA、 2 mmol/L DTTを混合し、pH6.5 に調整) 75μ LおよびカテプシンS酵素液 10μ Lを混合し、37Cで反応させた際に認められる蛍光強度

の増加をEx=355nm、Em=460nmで測定した。

その結果、一般式(I)で示される本発明化合物は、 $10 \mu M$ で50%以上の阻害活性を示すことを確認した。例えば、実施例3(7)の化合物の阻害活性は、 $1 \mu M$ で100%であった。

5 (iv) カテプシンし阻害活性の測定

各種濃度合成基質(カルボベンズオキシーL-フェニルアラニル-L-アルギニン-4-メチル-クロマリル-7-アミドあるいはL-プロリル-L-フェニルアラニル-L-アルギニン-4-メチル-クロマリル-7-アミド)溶液 5μ L、各種濃度システインプロテアーゼ阻害剤溶液 5μ L、カテプシンL酵素反応緩衝液(400 mmol/L 酢酸、4 mmol/L EDTA、8 mmol/L DTTを混合し、pH5.5 に調整) 80μ LおよびカテプシンL酵素液 10μ Lを混合し、 $37 \mathbb{C}$ で反応させた際に認められる 蛍光強度の増加を E x = 355 nm、E m = 460 nmで測定した。

その結果、一般式(I)で示される本発明化合物は、10 μ M で 50%以 15 上の阻害活性を示すことを確認した。例えば、実施例1(21)の化合物の 阻害活性は、1 μ M で 92%であった。

(v) カルパイン阻害活性の測定

カルシウム依存性プロテアーゼ、生物化学実験法 蛋白分解酵素 I, 5 7 (1993) に示された方法を用いて活性を測定した。

20 (vi) カスパーゼー1 阻害活性の測定

25

カスパーゼー1酵素反応液(20mmol/L 4ー(2ーヒドロキシエチル)-1-ピペラジンエタンスルホン酸・水酸化ナトリウム緩衝液 p H7.4, 10 mmol/L 塩化カリウム、1.5 mmol/L 塩化マグネシウム,0.1 mmol/L EDTA、10%グリセロール) 50μ Lと各種濃度のシステインプロテアーゼ阻害剤溶液 50μ L、カスパーゼー1酵素液 50μ L および各種濃度合成基質(アセチルーLーチロシニルーLーバリニルーLーア

ラニルーLーアスパラギン酸ー4ーメチルークロマリルー7ーアミド) 溶液 100μ Lを 37 Cで反応させた際の反応液中の蛍光強度を Ex=355n m、 Em=460 n mで測定した。

(vii) マウス頭頂骨器官培養系を用いた骨吸収抑制作用の検討

マウス新生児の頭蓋骨片をシステインプロテアーゼ阻害剤を含む培養液(D-Minimal essential medium にペニシリンGカリウム(終濃度100U/mL)、硫酸ストレプトマイシン(終濃度0.1mg/mL)、ウシ血清アルブミン(終濃度0.1%)、グルタミン(終濃度0.3mg/mL)を混合)で刺激剤(副甲状腺ホルモン(PTH)またはアロチノイド)とともに37℃で培養し、

10 培地のカルシウム濃度を測定した。

15

(viii) ウサギ破骨細胞を用いた骨吸収窩形成試験

ウサギの骨より採取した破骨細胞をウシ皮質骨、象牙あるいは歯クジラの 歯のスライス上に播種し、各種濃度システインプロテアーゼ阻害剤を含む培 養液 (α-Minimal essential medium に終濃度 5%でウシ胎仔血清を混合)中で 37℃下で培養後、破骨細胞によってスライス上に形成される吸収窩を観察 するとともに、培養液中の I 型コラーゲンC末端テロペプチド (CTx) 濃 度を測定した。

(ix) 抗原感作マウス脾細胞を用いた免疫反応抑制効果の検討 卵白アルブミン(OVA)で複数回感作したマウスから脾臓細胞を採取し、20 これをOVAで刺激した際に惹起される免疫反応に対するシステインプロテアーゼ阻害剤の抑制効果を、培養液の各種サイトカイン濃度あるいは免疫グロブリン濃度を指標に検討した。

 (x) ラットPTH高カルシウム血症モデルを用いた骨吸収抑制効果の検討 ラットに30μg/mLの副甲状腺ホルモン(PTH)溶液を静脈内投与 することによって促進される骨吸収に対するシステインプロテアーゼ阻害剤 (強制経口投与,腹腔内投与)の効果を血中カルシウム濃度を指標に検討し

た。

(xi)TPTxラットPTHrP誘発高カルシウム血症モデルを用いた骨吸収効果の検討

絶食した甲状腺および副甲状腺を摘出したラットに副甲状腺ホルモン関連ペプチド(PTHrP)を皮下投与することによって促進される骨吸収に対するシステインプロテアーゼ阻害剤(強制経口投与、副腔内投与)の効果を血中カルシウム濃度を指標に測定した。

[毒性]

本発明化合物の毒性は十分に低いものであり、医薬品として使用するため 10 に十分安全であることが確認された。

一般式(I)で示される本発明化合物は、システインプロテアーゼ阻害作

産業上の利用可能性

[医薬品への適用]

15 用を有するため、炎症性疾患(歯周病、関節炎、炎症性腸疾患、感染症、膵炎、肝炎、糸球体腎炎、心内膜炎、心筋炎等)、アポトーシスによる疾患(移植片対宿主病、臓器移植による拒絶反応、後天性免疫不全症候群(AIDS)、AIDS関連疾患(ARC)、成人T細胞白血病、毛様細胞白血病、脊髄症、呼吸器障害、関節症、HIVまたはHTLV-1関連疾患(ブドウ膜炎等)、ウイルス関連疾患(C型肝炎等)、ガン、膠原病(全身性エリテマトーデス、慢性関節リウマチ等)、潰瘍性大腸炎、シェーグレン症候群、原発性肝汁性肝硬変、突発性血小板減少性紫斑病、自己免疫性溶血性貧血、重症筋無力症、自己免疫疾患(インスリン依存型(I型)糖尿病等)、血小板減少を伴う各種疾患(骨髄異形成症候群、周期性血小板減少症、再生不良貧血、突発性血小板減少症、汎発性血管内凝固症(DIC)等)、A型、B型、C型、F型等のウイルス性や薬剤性の肝炎および肝硬変の肝疾患、アルツハイマー病、アル

ツハイマー性老年痴呆症等の痴呆症、脳血管傷害、神経変性疾患、成人呼吸 急迫症候群、感染症、前立腺肥大症、子宮筋腫、気管支喘息、動脈硬化症、 各腫先天性奇形症、腎炎、老人性白内障、慢性疲労症候群、筋ジストロフィ 一、末梢神経傷害等)、免疫応答の異常による疾患(移植片対宿主病、臓器移 植による拒絶反応、アレルギー性疾患(気管支喘息、アトピー性皮膚炎、ア レルギー性鼻炎、花粉症、ハウスダストによる疾患、過敏性肺炎、食物アレ ルギー等)、乾癬、慢性関節リウマチ等)、自己免疫性疾患(インスリン依存 性(I型)糖尿病、全身性エリテマトーデス、橋本病、多発性硬化症等)、生 体構成蛋白質の分解による疾患(筋ジストロフィー、白内障、歯周病、胆汁 酸による肝細胞傷害(胆汁鬱帯性肝硬変等)、肺胞弾性線維の分解(肺気腫等)、 10 虚血性疾患(脳虚血、虚血再灌流による脳障害、心筋梗塞、虚血性肝臓障害 等)、ショック(敗血性ショック、全身性炎症反応症候群、エンドトキシンシ ョック、アシドーシス等)、循環器系異常(動脈硬化症、経皮経血管冠動脈形 成術(PTCA)後再狭窄等)、血液凝固系の異常(血小板減少性紫斑病、溶 血性尿毒症症候群等)、悪性腫瘍、後天性免疫不全症候群(AIDS)および 15 AIDS関連疾患(ARC)、寄生虫性疾患(マラリア症等)、神経変性性疾 患(アルツハイマー型痴呆症、ハンチントン舞踏病、パーキンソン病、多発 性硬化症、外傷性脳傷害、外傷性脊髄傷害等)、肺傷害(肺線維症等)、骨吸 収性疾患(骨粗鬆症、慢性関節リウマチ、関節炎、変形性関節症、高カルシ 20 ウム血症、癌腫の骨転移等)、内分泌亢進性疾患(甲状腺機能亢進症等)など の疾患の予防および/または治療剤として有用である。

一般式(I)で示される本発明化合物、その非毒性の塩、酸付加塩、またはその水和物を上記の目的で用いるには、通常、全身的または局所的に、経口または非経口の形で投与される。

25 投与量は、年齢、体重、症状、治療効果、投与方法、処理時間等により異なるが、通常、成人一人あたり、1回につき、1mgから1000mgの範囲で、

1日1回から数回経口投与されるか、または成人一人あたり、1回につき、0.1mgから100mgの範囲で、1日1回から数回非経口投与(好ましくは、静脈内投与)されるか、または1日1時間から24時間の範囲で静脈内に持続投与される。

5 もちろん前記したように、投与量は、種々の条件によって変動するので、 上記投与量より少ない量で十分な場合もあるし、また範囲を越えて必要な場 合もある。

本発明化合物を投与する際には、経口投与のための内服用固形剤、内服用液剤および、非経口投与のための注射剤、外用剤、坐剤等として用いられる。

10 経口投与のための内服用固形剤には、錠剤、丸剤、カプセル剤、散剤、顆 粒剤等が含まれる。カプセル剤には、ハードカプセルおよびソフトカプセル が含まれる。

15

20

このような内服用固形剤においては、ひとつまたはそれ以上の活性物質はそのままか、または賦形剤(ラクトース、マンニトール、グルコース、微結晶セルロース、デンプン等)、結合剤(ヒドロキシプロピルセルロース、ポリビニルピロリドン、メタケイ酸アルミン酸マグネシウム等)、崩壊剤(繊維素グリコール酸カルシウム等)、滑沢剤(ステアリン酸マグネシウム等)、安定剤、溶解補助剤(グルタミン酸、アスパラギン酸等)等と混合され、常法に従って製剤化して用いられる。また、必要によりコーティング剤(白糖、ゼラチン、ヒドロキシプロピルセルロース、ヒドロキシプロピルメチルセルロースフタレート等)で被覆していてもよいし、また2以上の層で被覆していてもよい。さらにゼラチンのような吸収されうる物質のカプセルも包含される。

経口投与のための内服用液剤は、薬剤的に許容される水剤、懸濁剤、乳剤、 25 シロップ剤、エリキシル剤等を含む。このような液剤においては、ひとつま たはそれ以上の活性物質が、一般的に用いられる希釈剤(精製水、エタノー

ルまたはそれらの混液等)に溶解、懸濁または乳化される。さらにこの液剤 は、湿潤剤、懸濁化剤、乳化剤、甘味剤、風味剤、芳香剤、保存剤、緩衝剤 等を含有していてもよい。

非経口投与のための注射剤としては、溶液、懸濁液、乳濁液および用時溶 剤に溶解または懸濁して用いる固形の注射剤を包含する。注射剤は、ひとつ またはそれ以上の活性物質を溶剤に溶解、懸濁または乳化させて用いられる。 溶剤として、例えば注射用蒸留水、生理食塩水、植物油、プロピレングリコ ール、ポリエチレングリコール、エタノールのようなアルコール類等および それらの組み合わせが用いられる。さらにこの注射剤は、安定剤、溶解補助 10 剤(グルタミン酸、アスパラギン酸、ポリソルベート80(登録商標)等)、 懸濁化剤、乳化剤、無痛化剤、緩衝剤、保存剤等を含んでいてもよい。これ らは最終工程において滅菌するか無菌操作法によって製造、調製される。ま た無菌の固形剤、例えば凍結乾燥品を製造し、その使用前に無菌化または無 菌の注射用蒸留水または他の溶剤に溶解して使用することもできる。

15 非経口投与のためのその他の製剤としては、ひとつまたはそれ以上の活性 物質を含み、常法により処方される外用液剤、軟膏剤、塗布剤、吸入剤、ス プレー剤、坐剤および膣内投与のためのペッサリー等が含まれる。

スプレー剤は、一般的に用いられる希釈剤以外に亜硫酸水素ナトリウムのような安定剤と等張性を与えるような緩衝剤、例えば塩化ナトリウム、クエン酸ナトリウムあるいはクエン酸のような等張剤を含有していてもよい。スプレー剤の製造方法は、例えば米国特許第 2,868,691 号および同第 3,095,355 号に詳しく記載されている。

発明を実施するための最良の形態

20

25 以下、参考例および実施例によって本発明を詳述するが、本発明はこれら に限定されるものではない。

クロマトグラフィーによる分離の箇所およびTLCに示されるカッコ内の 溶媒は、使用した溶出溶媒または展開溶媒を示し、割合は体積比を表わす。

NMRの箇所に示されているカッコ内の溶媒は、測定に使用した溶媒を示している。TBSはtープチルジメチルシリル基を表わす。

5

参考例1

(2S) - 2 - (N - t - プトキシカルボニルアミノ) - 4 - メチルペンタノール

(2S) -2-アミノー4-メチルペンタノール((L) -ロイシノール)
 (20g)のテトラヒドロフラン(1000ml)溶液にジーtープチルージカーボネート(43ml)を0℃で滴下し、室温で1.5時間撹拌した。反応混合物を濃縮し、以下の物性値を有する標題化合物の粗生成物を得た。

TLC: Rf 0.50 (0.50) (0.50) (0.50);

15 NMR (CDCl₃): δ 4.58 (br, 1H), 3.81-3.45 (m, 3H), 1.80-1.60 and 1.37-1.25 (each m, totally 3H), 1.45 (s, 9H), 0.95-0.91 (m, 6H).

参考例2

(2S) - 2 - (N - t - プトキシカルポニルアミノ) - 4 - メチルペンタ 20 ナール

参考例1で製造した粗生成物のジメチルスルホキシド (344m1) 溶液 にトリエチルアミン (72m1) および三酸化硫黄・ピリジン錯体 (82g) のジメチルスルホキシド (280m1) 溶液を室温で加え、1時間撹拌した。 反応混合物を氷水に注ぎ、酢酸エチルで抽出した。有機層を10%クエン酸 水溶液、水および飽和塩化ナトリウム水溶液で順次洗浄し、無水硫酸ナトリウムで乾燥し、濃縮して、以下の物性値を有する標題化合物の粗生成物を得た。

TLC: Rf 0.45 (クロロホルム: メタノール= 10:1);

NMR (CDCl₃): δ 9.59 (s, 1H), 4.91 (br, 1H), 4.12 (br, 1H), 1.80-1.60 and 1.40-1.30 (each m, totally 3H), 1.46 (s, 9H), 1.00-0.87 (m, 6H).

参考例3

(3S) - 3 - (N - t - プトキシカルボニルアミノ) - 2 - ヒドロキシー 5 - メチルヘキサンニトリル

15

20

5

参考例2で製造した粗生成物のメタノール(180ml)溶液にアセトンシアノヒドリン(19ml)および炭酸カリウム(4.7g)を0℃で加え、室温で1時間撹拌した。反応混合物を濃縮し、残渣を酢酸エチルと水で抽出した。有機層を水および飽和塩化ナトリウム水溶液で洗浄し、無水硫酸ナトリウムで乾燥し、濃縮した。残渣をシリカゲルカラムクロマトグラフィー(nーヘキサン:酢酸エチル=3:1)で精製し、以下の物性値を有する標題化合物(33.6g)を得た。

TLC:Rf 0.40(n-ヘキサン:酢酸エチル=3:1);

NMR (CDCl₃): δ 4.85-4.80 (m, 1H), 4.60-4.45 (m, 1H), 4.00-3.70 (m, 1H), 1.80-1.40 (m, 3H), 1.45 and 1.43 (each s, totally 9H), 1.00-0.90 (m, 6H).

参考例4

5 (3S)-3-アミノ-2-ヒドロキシ-5-メチルヘキサン酸・塩酸塩

参考例3で製造した化合物(33.6g)に濃塩酸(300m1)を加え、80℃で5時間撹拌した。反応混合物を濃縮し、以下の物性値を有する標題化合物の粗生成物を得た。

10 TLC: Rf 0.30 (クロロホルム: メタノール: 水=6:4:1)。

参考例5

(3S) -3-アミノ-2-ヒドロキシ-5-メチルヘキサン酸 メチルエステル・塩酸塩

15

塩化チオニル(92ml)をメタノール(1000ml)に-40℃で滴下し、10分間撹拌した。その溶液を参考例4で製造した化合物のメタノール(250ml)溶液に-10℃で滴下し、室温で4時間撹拌した。反応混合物を 濃縮し、以下の物性値を有する標題化合物の粗生成物を得た。

20 TLC: Rf 0.50 (クロロホルム: メタノール: 水=6:4:1)。

参考例6

(3S) - 3 - (N - t - プトキシカルボニルアミノ) - 2 - ヒドロキシ - 5 - メチルヘキサン酸・メチルエステル

5

10

参考例5で製造した化合物の粗生成物(32g)の塩化メチレン(300 m1)溶液にトリエチルアミン(20m1)およびジーtーブチルカーボネート(34m1)を0℃で加え、室温で4時間撹拌した。反応混合物に水を加え、酢酸エチルで抽出した。有機層を10%クエン酸水溶液、飽和炭酸水素ナトリウム水溶液、水、飽和塩化ナトリウム水溶液で順次洗浄し、無水硫酸ナトリウムで乾燥し、濃縮した。残渣をシリカゲルカラムクロマトグラフィー(nーヘキサン:酢酸エチル=3:1)で精製し、以下の物性値を有する標題化合物(28g)を得た。

TLC:Rf 0.40 and 0.35 (n-ヘキサン:酢酸エチル=3:1);

15 NMR (CD₃ OD): δ 4.10-4.09 (m, 1H), 4.04-3.95 and 3.93-3.85 (each m, totally 1H), 3.72 and 3.70 (each s, totally 3H), 1.70-1.08 (m, 3H), 1.43 and 1.40 (each s, totally 9H), 0.98-0.82 (m, 6H).

参考例7

20 (3S)-3-(N-t-プトキシカルポニルアミノ)-2-ヒドロキシ-5-メチルヘキサン酸・ヒドラジド

抱水ヒドラジン(99ml)に参考例6で製造した化合物(28g)のメタノール溶液(110ml)を0℃で滴下し、室温で1時間撹拌した。反応混合物に水を加え、塩化メチレンで抽出した。有機層を飽和塩化ナトリウム水溶液で洗浄し、無水硫酸ナトリウムで乾燥後、濃縮し、以下の物性値を有する標題化合物(21g)を得た。

TLC: Rf 0.40 (クロロホルム:メタノール:水=9:1:0.1); NMR(CD₃OD): δ 4.10 (d, J = 3.6 Hz, 0.5H), 4.00-3.90 (m, 1.5H), 1.70-1.30 (m, 3H), 1.43 and 1.41 (each s, totally 9H), 0.95-0.88 (m, 6H)。

10

5

参考例8

参考例7で製造した化合物(20g)および1,1-カルボニルジイミダゾール(14g)のテトラヒドロフラン(400ml)溶液にトリエチルアミン(12ml)を0℃で加え、室温で5時間撹拌した。反応混合物に10%クエン酸水溶液を加え、酢酸エチルで抽出した。有機層を飽和炭酸水素ナトリウム水溶液、水、飽和塩化ナトリウム水溶液で順次洗浄し、無水硫酸ナトリウムで乾燥し、濃縮した。残渣をシリカゲルカラムクロマトグラフィー(クロロホルム:メタノール=20:1)で精製し、以下の物性値を有する標題

化合物(17g)を得た。

TLC: Rf 0.50 and 0.45 (クロロホルム: メタノール=10:1); NMR (CDCl₃): δ 4.87 and 4.80 (each brd, each J = 9.3 Hz, totally 1H), 4.60-4.50 (m, 1H), 4.10-3.90 (m, 1H), 1.80-1.30 (m, 3H), 1.45 and 1.41 (each s, totally 9H), 1.00-0.80 (m, 6H)。

参考例9

5

(2S) - 2 - (N - t - プトキシカルボニルアミノ) - 4 - メチル-1 - [3 - 2 - メチルプロピル-2 - オキソ-1, 3, 4 - オキサジアゾリン-10 5 - イル] ペンタノール

参考例8で製造した化合物(4.5g)のN, N-ジメチルホルムアミド(44ml)溶液に炭酸カリウム(4.1g)を加え、0℃で30分間撹拌した。反応混合物にヨウ化イソプチル(2.0ml)を加え、50℃で6時間撹拌した。 反応混合物に水を加え、酢酸エチルで抽出した。有機層を水および飽和塩化ナトリウム水溶液で順次洗浄し、無水硫酸ナトリウムで乾燥し、濃縮した。 残渣をシリカゲルカラムクロマトグラフィー(n-ヘキサン:酢酸エチル=2:1)で精製し、以下の物性値を有する標題化合物(5.2g)を得た。 TLC:Rf 0.35(n-ヘキサン:酢酸エチル=3:1);

20 NMR (CDCl₃): δ 4.80-4.50 (m, 2H), 4.10-3.80 (m, 1H), 3.50-3.45 (m, 2H), 2.10-2.05 (m, 1H), 1.70-1.30 (m, 3H), 1.45 and 1.40 (s, 9H), 1.00-0.90 (m, 12H).

参考例10

(2S) - 2 - アミノ - 4 - メチル - 1 - [3 - (2 - メチルプロピル) - 2 - オキソ - 1, 3, 4 - オキサジアゾリン - 5 - イル] ペンタノール・塩酸塩

5 参考例 9 で製造した化合物 (1.01g) のメタノール (3 m l) 溶液に 4 N 塩酸 一酢酸エチル溶液 (1 1 m l) を加え、室温で 3 0 分間撹拌した。反応混合物を濃縮し、以下の物性値を有する標題化合物の粗生成物を得た。

TLC:Rf 0.46 (クロロホルム:メタノール:水=6:4:1)。

10 参考例11

15

参考例10で製造した化合物のN,N-ジメチルホルムアミド (2m1) 溶液をN-ベンジルオキシカルボニル- (L) -ロイシン (901mg)、1-ヒドロキシベンゾトリアゾール (581mg) および1-エチル-3- (3-ジメチルアミノプロピル) カルボジイミド塩酸塩 (651mg) のN, N

TLC:Rf 0.70(n-ヘキサン:酢酸エチル=1:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.40-7.30 (m, 5H), 6.50-6.38 (m, 1H), 5.20-5.08 (m, 3H), 4.60-4.10 (m, 3H), 3.50-3.40 (m, 2H), 2.20-2.00 (m, 1H), 1.70-1.20 (m, 6H), 1.00-0.80 (m, 18H)_o

実施例1

5

(2S) -N- [(2S) -2-(4-メチル-1-(3-(2-メチルプロ ピル) -2-オキソー1, 3, 4-オキサジアゾリン-5-イル) -1-オキソー2-ペンチル] -2-ベンジルオキシカルボニルアミノー4-メチル ペンタンアミド

参考例 1 1 で製造した化合物 (1.23g) の塩化メチレン (1 7 m 1) 溶液に 20 TEMPO試薬 (2, 2, 6, 6 - テトラメチル - 1 - ピペリジニルオキシ, フリーラジカル) (3 8 m g) および (ジアセトキシヨード) ベンゼン (1.57 g) を加え、室温で 3.5 時間撹拌した。反応混合物に飽和チオ硫酸ナトリウム

水溶液を加え、酢酸エチルで抽出した。有機層を水、飽和塩化ナトリウム水溶液で順次洗浄し、無水硫酸ナトリウムで乾燥し、濃縮した。残渣をシリカゲルカラムクロマトグラフィー(n-ヘキサン:酢酸エチル=3:1)で精製し、以下の物性値を有する本発明化合物(1.12g)を得た。

5 TLC: Rf 0.50 (n-ヘキサン:酢酸エチル=3:1); NMR (CDCl₃): δ 7.40-7.30 (m, 5H), 6.51 (brd, J = 7.5 Hz, 1H), 5.33 (ddd, J = 9.9, 7.5, 4.2 Hz, 1H), 5.20-5.10 (m, 1H), 5.12 (s, 2H), 4.28-4.15 (m, 1H), 3.68 (dd, J = 13.8, 6.9 Hz, 1H), 3.63 (dd, J = 13.8, 6.9 Hz, 1H), 2.25-2.13 (m, 1H), 1.75-1.43 (m, 6H), 1.00-0.88 (m, 18H)。

10

15

実施例1(1)~実施例1(22)

参考例8で製造した化合物または2-(N-t-ブトキシカルボニルアミノ)-4-メチル-1-(2-オキソ-(1,3,4-オキサジアゾリン)-5-イル)ペンタノール、および臭化イソブチルまたは相当するハロゲン化物を用いて、参考例9→参考例10→参考例11→実施例1で示される方法と同様に操作して、以下の物性値を有する本発明化合物を得た。

実施例1(1)

(2S) -N-[4-メチル-1-(3-メチル-2-オキソ-1, 3, 4
 20 -オキサジアゾリン-5-イル) -1-オキソ-2-ペンチル] -2-ペンジルオキシカルボニルアミノ-4-メチルペンタンアミド

 $TLC: R f 0.52 (n-\Lambda+ サン: 酢酸エチル=1:1);$

NMR (CDCl₃): δ 7.35 (s, 5H), 6.67 and 6.50 (each brd, J = 6.6 Hz, totally 1H), 5.30 (m, 1H), 5.20-5.03 (m, 3H), 4.22 (m, 1H), 3.55 and 3.54 (each s, totally 3H), 1.84-1.40 (m, 6H), 1.05-0.84 (m, 12H).

5

実施例1 (2)

 $(2S) - N - [4 - \lambda + N - 1 - (3 - (2 - \lambda + N)^2 - 2 - \lambda + N - 1] - (3 - (2 - \lambda + N)^2 - 2 - \lambda + N) - (3 -$

10

TLC:Rf 0.21 (n-ヘキサン:酢酸エチル=4:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.35 (s, 5H), 6.61 and 6.43 (each br, totally 1H), 5.33 (m, 1H), 5.15-4.95 (m, 3H), 4.21 (m, 1H), 3.68 (dd, J = 14.1, 7.2 Hz, 1H), 3.63 (dd, J = 14.1, 7.2 Hz, 1H), 2.18 (m, 1H), 1.78-1.42 (m, 6H), 1.04-0.84 (m, 18H).

15

実施例1 <u>(3)</u>

 $(2S) - N - [(2S) - 4 - \lambda + J - 1 - (3 - \lambda + 1 + 2 \lambda + J - 2 - \lambda + 2 \lambda$

TLC:Rf 0.67 (n-ヘキサン:酢酸エチル=1:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.35 (s, 5H), 6.59 (brd, J = 6.3 Hz, 1H), 5.30 (m, 1H), 5.20-5.09 (m, 5H), 4.21 (m, 1H), 3.48 (s, 3H), 1.80-1.40 (m, 6H), 1.02-0.88 (m, 12H).

5

実施例1(4)

10

TLC:Rf 0.67 (n-ヘキサン:酢酸エチル=1:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.35 (s, 5H), 6.43 (brd, J = 7.2 Hz, 1H), 5.33 (m, 1H), 5.18-5.05 (m, 3H), 4.20 (m, 1H), 3.84 (t, J = 7.2 Hz, 2H), 1.83-1.31 (m, 10H), 1.02-0.88 (m, 15H).

15

実施例1(5)

(2S) - N - [(2S) - 1 - (3 - ベンジル - 2 - オキソ - 1, 3, 4 - オキサジアゾリン - 5 - イル) - 4 - メチル - 1 - オキソ - 2 - ペンチル]

-2-ベンジルオキシカルボニルアミノ-4-メチルペンタンアミド

TLC:Rf 0.38 (n-ヘキサン:酢酸エチル=1:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.19 (m, 10H), 6.42 (brd, J = 8.2 Hz, 1H), 5.30 (m, 1H),

5 5.18-5.05 (m, 3H), 5.03 (d, J = 15.0 Hz, 1H), 4.97 (d, J = 15.0 Hz, 1H), 4.19 (m, 1H), 1.80-1.40 (m, 6H), 1.00-0.88 (m, 12H)_o

実施例1(6)

(2S) -N- [(2S) -4-メチル-1-オキソ-1-(3-プロピル-10 2-オキソ-1, 3, 4-オキサジアゾリン-5-イル) -2-ペンチル]
 -2-ベンジルオキシカルボニルアミノ-4-メチルペンタンアミド

TLC:Rf 0.40 (n-ヘキサン:酢酸エチル=2:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.35 (s, 5H), 6.47 (brd, J = 7.0 Hz, 1H), 5.34 (m, 1H), 5.16-5.00 (m, 3H), 4.20 (m, 1H), 3.81 (t, J = 6.2 Hz, 2H), 1.83 (m, 2H), 1.80-1.40 (m, 6H), 1.00-0.88 (m, 15H).

<u>実施例1 (7)</u>

(2S) -N-[(2S)-4-メチル-1-オキソ-1-(3-ペンチル-2-オキソ-1, 3, 4-オキサジアゾリン-5-イル) -2-ペンチル] <math>-2-ペンジルオキシカルボニルアミノ-4-メチルペンタンアミド

5 TLC: Rf 0.47 (n-ヘキサン: 酢酸エチル=2:1); NMR (CDCl₃): δ 7.35 (s, 5H), 6.63 and 6.43 (each brd, J = 8.0 Hz, totally 1H), 5.34 (m, 1H), 5.20-5.05 (m, 3H), 4.20 (m, 1H), 3.83 (m, 2H), 1.80 (quintet, J = 4.2 Hz, 2H), 1.73-1.30 (m, 10H), 1.00-0.88 (m, 15H)。

10 実施例1(8)

 $(2S) - N - [(2S) - 4 - \lambda + J - 1 - (3 - (1 - \lambda + J + J + J + J - 2)]$ 2 - 3 + 3 - 4 - 3 + 3 + 3 + 3 + 3 - 4 - 3 - 4 - 3 + 3 - 4 - 3 +

15

TLC: Rf 0.75 (n-ヘキサン: 酢酸エチル=1:1); NMR(CDCl₃): δ 7.40-7.30 (m, 5H), 6.48 (d, J = 6.6 Hz, 1H), 5.42-5.32 (m, 1H),

5.18-5.03 (m, 3H), 4.48-4.39 (m, 1H), 4.28-4.17 (m, 1H), 1.78-1.40 (m, 6H), 1.43 (d, J = 6.6 Hz, 3H), 1.42 (d, J = 6.6 Hz, 3H), 1.00-0.93 (m, 12H)_o

実施例1(9)

5 (2S) -N-[(2S) -1-(3-エチル-2-オキソ-1, 3, 4-オ キサジアゾリン-5-イル) -4-メチル-1-オキソ-2-ペンチル] -2-ベンジルオキシカルボニルアミノ-4-メチルペンタンアミド

 $TLC: Rf 0.48 (n-\Lambda+ サン: 酢酸エチル=2:1);$

10 NMR (CDCl₃): δ 7.35 (m, 5H), 6.43 (m, 1H), 5.34 (m, 1H), 5.20-5.02 (m, 3H), 4.20 (m, 1H), 3.90 (q, J = 7.2 Hz, 2H), 1.78 -1.45 (m, 6H), 1.43 (t, J = 7.2 Hz, 3H), 1.05-0.83 (m, 12H).

実施例1(10)

15 (2S) -N- [(2S) -1- (3-シクロヘキシルメチル-2-オキソー 1,3,4-オキサジアゾリン-5-イル) -4-メチル-1-オキソ-2 -ペンチル] -2-ベンジルオキシカルボニルアミノ-4-メチルペンタン アミド

TLC:Rf 0.36 (n-ヘキサン:酢酸エチル=3:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.35 (s, 5H), 6.62 and 6.46 (each brd, J = 8.2 Hz, totally 1H), 5.35 (m, 1H), 5.20-5.00 (m, 3H), 4.21 (m, 1H), 3.70 (dd, J = 12.3, 7.2 Hz, 1H), 3.65 (dd, J = 12.3, 7.2 Hz, 1H), 1.97-0.90 (m, 29H).

実施例1(11)

5

15

(2S) -N-[(2S) -1-(3-シクロヘキシル-2-オキソ-1, 3, 4-オキサジアゾリン-5-イル) -4-メチル-1-オキソ-2-ペンチ
 ル] -2-ベンジルオキシカルボニルアミノ-4-メチルペンタンアミド

TLC:Rf 0.50 (n-ヘキサン:酢酸エチル=3:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.40-7.30 (m, 5H), 6.45 (brd, J = 6.3 Hz, 1H), 5.40-5.30 (m, 1H), 5.18-5.07 (m, 3H), 4.27-4.15 (m, 1H), 4.04 (tt, J = 11.7, 3.9 Hz, 1H), 2.00-1.83 (m, 4H), 1.80-1.20 (m, 12H), 1.00-0.90 (m, 12H).

実施例1(12)

ニルプロピル) -2-オキソ-1,3,4-オキサジアゾリン-5-イル) -2-ペンチル] -2-ベンジルオキシカルボニルアミノ-4-メチルペンタンアミド

5 TLC: Rf 0.50 (n-ヘキサン: 酢酸エチル=3:1); NMR (CDCl₃): δ 7.40-7.15 (m, 10H), 6.49 (brd, J = 7.5 Hz, 1H), 5.38-5.28 (m,

1H), 5.18-5.02 (m, 3H), 4.27-4.13 (m, 1H), 3.86 (t, J = 7.5 Hz, 2H), 2.71 (t, J = 7.5 Hz, 2H), 2.15 (quintet, J = 7.5 Hz, 2H), 1.75-1.45 (m, 6H), 1.00-0.92 (m, 12H).

10 実施例1(13)

15

TLC:Rf 0.48 (n-ヘキサン:酢酸エチル=7:3);

NMR (CDCl₃): δ 7.36 and 7.35 (each s, totally 5H), 6.67 and 6.53 (brd, J = 7.8)

Hz, totally1H), 5.40-5.00 (m, 6H), 4.30-4.10 (m, 1H), 3.72 and 3.71 (each t, J = 8.3 Hz, totally2H), 1.80-1.40 (m, 6H), 1.10-0.80 (m, 14H), 0.02 (s, 9H).

実施例1(14)

5 (2S) -N-[(2S) -4-メチル-1-オキソ-1-(3-フェネチル-2-オキソ-1, 3, 4-オキサジアゾリン-5-イル) -2-ペンチル] -2-ベンジルオキシカルボニルアミノ-4-メチルペンタンアミド

NMR (CDCl₃): δ 7.40-7.18 (m, 10H), 6.50 (brd, J = 6.6 Hz, 1H), 5.29 (ddd, J = 9.9, 6.6, 4.5 Hz, 1H), 5.20-5.05 (m, 3H), 4.28-4.16 (m, 1H), 4.17-4.00 (m, 2H), 3.11 (t, J = 7.5 Hz, 2H), 1.70-1.40 (m, 6H), 1.00-0.85 (m, 12H).

<u>実施例1 (15)</u>

15 (2S) -N-[(2S) -4-メチル-1-オキソ-1-(3-(チオフェン-3-イルメチル) -2-オキソ-1, 3, 4-オキサジアゾリン-5-イル) -2-ペンチル] -2-ペンジルオキシカルボニルアミノ-4-メチルペンタンアミド

NMR (CDCl₃): δ 7.40-7.25 (m, 7H), 7.11 (d, J = 4.8 Hz, 1H), 6.62 and 6.45 (each m, totally 1H), 5.30 (m, 1H), 5.20-4.80 (m, 5H), 4.20 (m, 1H), 1.78-1.40 (m, 6H), 1.03-0.84 (m, 12H).

実施例1(16)

5

(2S) -N- [(2S) -4-メチル-1-オキソ-1-(3-(チオフェン-2-イルメチル) -2-オキソ-1, 3, 4-オキサジアゾリン-5 10 イル) -2-ペンチル] -2-ベンジルオキシカルボニルアミノ-4-メチルペンタンアミド

TLC: Rf 0.39 (n-ヘキサン: 酢酸エチル=2:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.40-7.26 (m, 6H), 7.15 (d, J = 3.3 Hz, 1H), 7.00 (dd, J = 4.8, 3.3 Hz, 1H), 6.60 and 6.43 (each m, totally 1H), 5.30 (m, 1H), 5.23-4.95 (m, 5H), 4.20 (m, 1H), 1.80-1.40 (m, 6H), 1.03-0.83 (m, 12H).

実施例1 (17)

5

10

TLC:Rf 0.75 (n-ヘキサン:酢酸エチル=1:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.40-7.30 (m, 5H), 6.52 (brd, J = 6.8 Hz, 1H), 5.41-5.30 (m, 1H), 5.10-5.02 (m, 3H), 4.30-4.12 (m, 1H), 3.76 (dd, J = 14.6, 7.2 Hz, 1H), 3.63 (dd, J = 14.6, 7.2 Hz, 1H), 1.80-1.42 (m, 6H), 1.36-1.18 (m, 1H), 1.03-0.82 (m, 12H), 0.70-0.60 (m, 2H), 0.48-0.38 (m, 2H)₀

実施例1(18)

(2S) -N- [(2S) -4-メチル-1-オキソ-1-(3-(ピリジン-2-イルメチル) -2-オキソ-1, 3, 4-オキサジアゾリン-5-イ
 15 ル) -2-ペンチル] -2-ペンジルオキシカルボニルアミノ-4-メチルペンタンアミド

TLC: Rf 0.70 (n-ヘキサン: 酢酸エチル=1:2):

NMR (CDCl₃): δ 8.58 (d, J = 7.6 Hz, 1H), 7.72 (dt, J = 1.8, 7.6 Hz, 1H), 7.40-7.30 (m, 6H), 7.27 (t, J = 7.6 Hz, 1H), 6.62 (brd, J = 7.4 Hz, 1H), 5.30-5.20 (m, 2H), 5.18 (d, J = 15.0 Hz, 1H), 5.10 (d, J = 15.0 Hz, 1H), 5.11 (s, 2H), 4.30-4.10 (m, 1H), 1.90-1.40 (m, 6H), 0.98-0.82 (m, 12H).

5

実施例1 (19)

(2S) -N- [(2S) -4-メチル-1-オキソ-1-(3-(ピリジン-3-イルメチル) -2-オキソ-1, 3, 4-オキサジアゾリン-5-イル) -2-ペンチル] -2-ベンジルオキシカルボニルアミノ-4-メチル ペンタンアミド

TLC:Rf 0.50 (n-ヘキサン:酢酸エチル=1:2);

NMR (CDCl₃): δ 8.69 (d, J = 1.8 Hz, 1H), 8.64 (dd, J = 7.8, 1.8 Hz, 1H), 7.77 (dt, J = 7.8, 1.8 Hz, 1H), 7.40-7.30 (m, 6H), 6.59 (brd, J = 7.0 Hz, 1H), 5.30-5.10 (m, 2H), 5.11 (s, 2H), 5.03 (d, J = 15.4 Hz, 1H), 4.95 (d, J = 15.4 Hz, 1H), 4.30-4.10 (m, 1H), 1.90-1.40 (m, 6H), 1.00-0.80 (m, 12H)₀

実施例1 (20)

(2S) -N- [(2S) -4-メチル-1-オキソ-1-(3-(ピリジン20 -4-イルメチル) -2-オキソ-1, 3, 4-オキサジアゾリン-5-イル) -2-ペンチル] -2-ペンジルオキシカルボニルアミノ-4-メチルペンタンアミド

TLC:Rf 0.70 (n-ヘキサン:酢酸エチル=1:1);

NMR (CDCl₃): δ 8.66 (d, J = 6.0 Hz, 2H), 7.40-7.30 (m, 5H), 7.30 (d, J = 6.0 Hz, 2H), 6.58 (brd, J = 6.3 Hz, 1H), 5.30-5.20 (m, 1H), 5.20-5.10 (m, 1H), 5.13 (s, 2H), 5.02 (d, J = 15.6 Hz, 1H), 4.95 (d, J = 15.6 Hz, 1H), 4.25-4.16 (m, 1H), 1.70-1.40 (m, 6H), 1.00-0.85 (m, 12H).

実施例1 (21)

5

(2S) -N- [(2S) -1- (3-シクロプチルメチル-2-オキソ-1,
 3, 4-オキサジアゾリン-5-イル) -4-メチル-1-オキソ-2-ペンチル] -2-ベンジルオキシカルボニルアミノ-4-メチルペンタンアミド

TLC:Rf 0.40 (n-ヘキサン:酢酸エチル=3:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.40-7.30 (m, 5H), 6.53 (brd, J = 7.2 Hz, 1H), 5.38-5.29 (m, 1H), 5.20-5.10 (m, 1H), 5.12 (s, 2H), 4.28-4.17 (m, 1H), 3.87 (dd, J = 14.1, 7.5 Hz, 1H), 3.84 (dd, J = 14.1, 7.5 Hz, 1H), 2.85-2.70 (m, 1H), 2.20-2.00 and 2.00-1.75 (each m, totally 6H), 1.70-1.40 (m, 6H), 1.00-0.85 (m, 12H).

実施例1(22)

(2S) -N- [(2S) -1- (3-シクロペンチルメチル-2-オキソー1,3,4-オキサジアゾリン-5-イル) -4-メチル-1-オキソ-2
 -ペンチル] -2-ベンジルオキシカルボニルアミノ-4-メチルペンタンアミド

TLC:Rf 0.55 (n-ヘキサン:酢酸エチル=2:1):

NMR (CDCl₃): δ 7.40-7.30 (m, 5H), 6.54 (brd, J = 7.2 Hz, 1H), 5.34 (ddd, J = 9.6, 7.2, 3.6 Hz, 1H), 5.20-5.05 (m, 1H), 5.11 (s, 2H), 4.30-4.15 (m, 1H), 3.79 (dd, J = 13.8, 7.8 Hz, 1H), 3.73 (dd, J = 13.8, 7.8 Hz, 1H), 2.43-2.30 (m, 1H), 1.85-1.25 (m, 14H), 1.00-0.82 (m, 12H)_o

実施例2~実施例2(24)

参考例10で製造した化合物または2-アミノ-4-メチル-1-[3-(2-メチル)プロピル-2-オキソ-(1,3,4-オキサジアゾリン)-5-イル]ペンタノール・塩酸塩、およびN-ベンジルオキシカルボニルー(L)-ロイシンの代わりに相当するカルボン酸誘導体を用いて、参考例11→実施例1で示される方法と同様に操作して、以下の物性値を有する本20発明化合物を得た。

実施例2

5 TLC: Rf 0.45 (n-ヘキサン: 酢酸エチル=3:1);
NMR (CDCl₃): δ 5.88 (d, J = 7.8 Hz, 1H), 5.39 (m, 1H), 3.68 (dd, J = 13.8, 6.9 Hz, 1H), 3.62 (dd, J = 13.8, 6.9 Hz, 1H), 2.12-2.10 and 1.90-1.20 (each m, totally 15H), 1.00-0.96 (m, 12H)。

10 実施例2 (1)

15 TLC: Rf 0.47 (n-ヘキサン: 酢酸エチル=4:1); NMR(CDCl₃): δ 7.35 (s, 5H), 5.21 (m, 2H), 5.10 (s, 2H), 3.65 (m, 2H), 2.09 (m, 1H), 1.84-1.43 (m, 3H), 1.08-0.90 (m, 12H)。

実施例2(2)

20 1 - [(1 S, 2 R) - 2 - ベンゾイルアミノシクロヘキシル] - N - [4 - 144

メチルー1-(3-(2-メチルプロピル)-2-オキソー1,3,4-オキサジアゾリン-5-イル)-1-オキソー2-ペンチル] カルボキシアミド

5 TLC:Rf 0.55 (n-ヘキサン:酢酸エチル=1:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.83-7.74 (m, 2H), 7.52-7.37 (m, 3H), 7.17-7.12 (m, 1H), 6.23 and 6.17 (each d, each J = 7.0 and 7.6 Hz, totally 1H), 5.40-5.20 (m, 1H), 4.42-4.25 (m, 1H), 3.70-3.50 (m, 2H), 2.90- 2.78 (m, 1H), 2.23-1.25 (m, 12H), 1.00-0.82 (m, 12H).

10

実施例2(3)

15

NMR (CDCl₃): δ 7.76 (d, J = 8.7 Hz, 2H), 7.45-7.30 (m, 5H), 7.00 (d, J = 8.7 Hz,

2H), 6.57 (d, J = 8.1 Hz, 1H), 5.57 (ddd, J = 9.3, 8.1, 3.9 Hz, 1H), 5.12 (s, 2H), 3.70 (dd, J = 14.1, 7.2 Hz, 1H), 3.63 (dd, J = 14.1, 7.2 Hz, 1H), 2.25-2.10 (m, 1H), 1.90-1.58 (m, 3H), 1.06-0.90 (m, 12H).

5 実施例2(4)

N-[4-メチル-1-(3-(2-メチルプロピル)-2-オキソ-1, 3, 4-オキサジアゾリン-5-イル)-1-オキソ-2-ペンチル]-3 -ベンジルオキシベンズアミド

10 TLC: Rf 0.50 (nーヘキサン:酢酸エチル=3:1);
NMR(CDCl₃): δ 7.47-7.30 (m, 8H), 7.18-7.10 (m, 1H), 6.63 (d, J = 7.8 Hz, 1H),
5.58 (ddd, J = 9.9, 7.8, 3.9 Hz, 1H), 5.10 (s, 2H), 3.70 (dd, J = 14.1, 7.2 Hz, 1H),
3.64 (dd, J = 14.1, 7.2 Hz, 1H), 2.25-2.10 (m, 1H), 1.87-1.58 (m, 3H), 1.05 (d, J = 6.0 and 6.6 Hz, 3H), 0.99 (d, J = 6.0 and 6.6 Hz, 9H)。

15

実施例2(5)

 $N-[4-x+1-(3-(2-x+1)^2-1]^2-1]$ 3, 4-x+1+1+1-1 -2-x+1-1 -2-

TLC:Rf 0.55 (n-ヘキサン:酢酸エチル=3:1);

NMR (CDCl₃): δ 8.37 (d, J = 6.3 Hz, 1H), 8.17 (dd, J = 8.1, 1.8 Hz, 1H), 7.52 (dt, J = 1.8, 8.1 Hz, 1H), 7.55-7.38 (m, 5H), 7.12-7.08 (m, 2H), 5.36 (dt, J = 6.3, 3.9 Hz, 1H), 5.20 (d, J = 10.2 Hz, 1H), 5.16 (d, J = 10.2 Hz, 1H), 3.67 (dd, J = 13.8, 7.2 Hz, 1H), 3.60 (dd, J = 13.8, 7.2 Hz, 1H), 2.23-2.08 (m, 1H), 1.50-1.10 (m, 3H), 0.96 (d, J = 6.6 Hz, 3H), 0.95 (d, J = 6.6 Hz, 3H), 0.85 (d, J = 6.3 Hz, 3H), 0.70 (d, J = 6.3 Hz, 3H).

10 実施例2(6)

1-[(1R, 2S)-2-ベンゾイルアミノシクロヘキシル]-N-[4-メチル-1-(3-(2-メチルプロピル)-2-オキソ-1, 3, 4-オキサジアゾリン-5-イル)-1-オキソ-2-ペンチル] カルボキシアミド

15

TLC:Rf 0.75 (n-ヘキサン:酢酸エチル=7:3);

NMR (CDCl₃): δ 7.83-7.74 (m, 2H), 7.50-7.37 (m, 3H), 7.15-7.11 (m, 1H), 6.25

and 6.19 (each d, each J = 7.8 Hz, totally 1H), 5.40-5.20 (m, 1H), 4.42-4.27 (m, 1H), 3.75-3.53 (m, 2H), 2.90-2.79 (m, 1H), 2.22-1.38 (m, 12H), 1.01-0.90 (m, 6H), 0.88 (d, J = 5.8 Hz, 3H), 0.83 (d, J = 6.2 Hz, 3H).

5 実施例2(7)

N- [4-メチル-1-(3-(2-メチルプロピル)-2-オキソ-1,3, 4-オキサジアゾリン-5-イル)-1-オキソ-2-ペンチル] 桂皮酸アミド

TLC: Rf 0.40 (n-ヘキサン:酢酸エチル=3:1);
NMR (CDCl₃): δ 7.64 (d, J = 15.6 Hz, 1H), 7.52-7.49 (m, 2H), 7.40-7.36 (m, 3H), 6.45 (d, J = 15.6 Hz, 1H), 6.13 (d, J = 8.1 Hz, 1H), 5.56 (ddd, J = 9.9, 8.1, 4.2 Hz, 1H), 3.70 (dd, J = 13.8, 7.2 Hz, 1H), 3.64 (dd, J = 13.8, 7.2 Hz, 1H), 2.28-2.13 (m, 1H), 1.83-1.52 (m, 3H), 1.05 (d, J = 6.0 Hz, 3H), 0.99 (d, J = 6.9 Hz, 6H), 0.98 (d, J = 6.3 Hz, 3H)。

実施例2 (8)

2-メチルプロポキシ-N-[4-メチル-1-(3-(2-メチルプロピル)-2-オキソ-1,3,4-オキサジアゾリン-5-イル)-1-オキ 20 ソ-2-ペンチル]カルボキシアミド

TLC:Rf 0.50 (n-ヘキサン:酢酸エチル=3:1);

NMR (CDCl₃): δ 5.30-5.10 (m, 2H), 3.84 (d, J = 6.6 Hz, 2H), 3.70 (dd, J = 13.8, 7.0 Hz, 1H), 3.63 (dd, J = 13.8, 7.0 Hz, 1H), 2.30-2.08 (m, 1H), 2.00-1.40 (m, 4H), 1.03-0.91 (m, 18H).

実施例2(9)

5

15

 $N-[4-\lambda + N-1-(3-(2-\lambda + N)^2 - N)^2 - N-1-(3-(2-\lambda + N)^2$

T L C: R f 0.40 (n - ヘキサン: 酢酸エチル=3:1); NMR (CDCl₃): δ 7.82-7.79 (m, 2H), 7.54 (tt, J = 7.2, 1.8 Hz, 1H), 7.48-7.43 (m, 2H), 6.59 (d, J = 7.8 Hz, 1H), 5.62 (ddd, J = 9.9, 7.8, 4.2 Hz, 1H), 3.70 (dd, J = 13.8, 7.2 Hz, 1H), 3.64 (dd, J = 13.8, 7.2 Hz, 1H), 2.25-2.15 (m, 1H), 1.85-1.50 (m, 3H), 1.07 (d, J = 6.0 Hz, 3H), 1.00 (d, J = 6.0 Hz, 9H)。

実施例2(10)

N-[4-メチル-1-(3-(2-メチルプロピル)-2-オキソ-1, 20 3, 4-オキサジアゾリン-5-イル)-1-オキソ-2-ペンチル]-3

- シクロペンチルプロピオン酸アミド

TLC:Rf 0.65 (n-ヘキサン:酢酸エチル=7:3);

NMR (CDCl₃): δ 5.89 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 5.41 (ddd, J = 10.0, 8.0, 4.0 Hz, 1H), 3.69 (dd, J = 14.0, 7.0 Hz, 1H), 3.63 (dd, J = 14.0, 7.0 Hz, 1H), 2.40-2.10 (m, 4H), 1.85-1.40 (m, 11H), 1.20-1.00 (m, 2H), 1.05-0.95 (m, 12H).

実施例2(11)

N-[4-メチル-1-(3-(2-メチルプロピル)-2-オキソ-1, 10 3,4-オキサジアゾリン-5-イル)-1-オキソ-2-ペンチル]ベン ゼンスルホン酸アミド

TLC:Rf 0.50 (n-ヘキサン:酢酸エチル=7:3);

NMR (CDCl₃): δ 7.82-7.78 (m, 2H), 7.55 (tt, J = 7.5, 1.8 Hz, 1H), 7.45 (t, J = 7.5 Hz, 2H), 5.32 (d, J = 10.2 Hz, 1H), 4.73 (ddd, J = 10.2, 7.8, 6.6 Hz, 1H), 3.66 (dd, J = 14.1, 7.2 Hz, 1H), 3.62 (dd, J = 14.1, 7.2 Hz, 1H), 2.25-2.10 (m, 1H), 1.92-1.78 (m, 1H), 1.46-1.42 (m, 2H), 0.99 (d, J = 6.6 Hz, 6H), 0.91 (d, J = 6.6 Hz, 3H), 0.90 (d, J = 6.6 Hz, 3H)₀

20 実施例2(12)

1-[(1R, 2S) - 2-ベンゾイルアミノシクロヘキシル] - N-[(2S) - 4-メチル-1-(3-(2-メチルプロピル) - 2-オキソ-1, 3, 4-オキサジアゾリン-5-イル) - 1-オキソ-2-ペンチル] カルボキシアミド

5

10

TLC:Rf 0.55 (n-ヘキサン:酢酸エチル=1:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.77 (dd, J = 8.2, 1.6 Hz, 2H), 7.55-7.35 (m, 3H), 7.13 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 6.18 (d, J = 8.2 Hz, 1H), 5.40-5.25 (m, 1H), 4.40-4.25 (m, 1H), 3.68 (dd, J = 16.5, 7.0 Hz, 1H), 3.63 (dd, J = 16.5, 7.0 Hz, 1H), 2.84 (q, J = 4.9 Hz, 1H), 2.35-1.35 (m, 12H), 0.98 (d, J = 6.6 Hz, 6H), 0.88 (d, J = 5.8 Hz, 3H), 0.83 (d, J = 6.2 Hz, 3H).

実施例2(13)

N- [4-メチル-1-(3-(2-メチルプロピル)-2-オキソ-1,15 3, 4-オキサジアゾリン-5-イル)-1-オキソ-2-ペンチル]-2-ベンゾイルアミノベンズアミド

TLC: R f 0.37 (n- \wedge キサン: 酢酸エチル= 7:3);

NMR (CDCl₃): δ 11.80 (s, 1H), 8.83 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 7.99 (dd, J = 7.7, 1.9 Hz, 2H), 7.65-7.45 (m, 5H), 7.15 (t, J = 7.7 Hz, 1H), 6.76 (d, J = 7.6 Hz, 1H), 5.65-5.50 (m, 1H), 3.71 (dd, J = 13.9, 7.1 Hz, 1H), 3.67 (dd, J = 13.9, 7.4 Hz, 1H), 2.30-2.10 (m, 1H), 1.90-1.50 (m, 3H), 1.08 (d, J = 5.8 Hz, 3H), 1.05-0.95 (m, 9H).

実施例2(14)

5

N-[4-メチル-1-(3-(2-メチルプロピル)-2-オキソ-1, 3, 4-オキサジアゾリン-5-イル)-1-オキソ-2-ペンチル]-1 <math>-[(2S)-N-ベンゾイルピペリジン-2-イル] カルボキシアミド

TLC: Rf 0.30 and 0.23 (n-ヘキサン: 酢酸エチル= 7:3); NMR (CDCl₃): δ 7.55-7.30 (m, 5H), 7.25-7.10 (m, 1H), 5.40-5.20 (m, 2H), 3.80-3.45 (m, 3H), 3.10-2.90 (m, 1H), 2.35-2.10 (m, 2H), 1.90-1.40 (m, 6H), 1.10-0.85 (m, 14H)。

実施例2(15)

15

TLC: Rf 0.71 and 0.59(n-ヘキサン: 酢酸エチル=3:2); NMR(CDCl₃): δ 7.40-7.10 (m, 5H), 7.03 and 6.78 (each br, totally1H), 5.30-5.10 (m, 1H), 3.66 (d, J = 13.8 Hz, 1H), 3.62 and 3.61 (each d, J = 13.8 Hz, totally1H), 3.45-3.20 (m, 1H), 3.10-2.70 (m, 4H), 2.70-1.10 (m, 12H), 1.05-0.80 (m, 12H)。

実施例2(16)

5

N-[4-メチル-1-(3-(2-メチルプロピル)-2-オキソ-1, 10 3, 4-オキサジアゾリン-5-イル)-1-オキソ-2-ペンチル)-1- [(2S)-N-ベンジルピペリジン-2-イル] カルボキシアミド

TLC: Rf 0.56 and 0.52 (n-ヘキサン: 酢酸エチル=2:1); NMR (CDCl₃): δ 7.45-7.15 (m, 6H), 5.45-5.30 (m, 1H), 3.98 and 3.89 (each d, J = 13.4 and 14.0 Hz, totally1H), 3.75-3.55 (m, 2H), 3.29 and 3.17 (each d, J = 14.0 and 13.4 Hz, totally1H), 3.00-2.80 (m, 2H), 2.25-1.20 (m, 11H), 1.05-0.75 (m, 12H)。

実施例2(17)

5

10

N-[(2S)-4-x+N-1-(3-(2-x+N))-2-x+y-1, 3, 4-x+y-y-1, 3-(2-x+y-1)-1-x+y-2-ペンチル]-1-[(2S)-N-7-x+y-1]カルボキシアミド

TLC: Rf 0.35 and 0.31 ($n-\wedge$ キサン: 酢酸エチル=2:1); NMR (CDCl₃): δ 8.00-7.90 (m, 2H), 7.70-7.30 (m, 4H), 5.25-5.10 (m, 1H), 4.15 and 3.98 (each d, J = 18.0 Hz, totally1H), 3.90 (d, J = 18.0 Hz, 1H), 3.75-3.50 (m, 2H), 3.20-3.00 (m, 2H), 2.25-1.20 (m, 11H), 1.05-0.70 (m, 12H)。

実施例2(18)

TLC: Rf 0.67 and 0.61 (n-ヘキサン: 酢酸エチル=1:1); NMR (CDCl₃): δ 7.40-7.20 (m, 5H), 6.58 and 6.52 (each d, J = 7.4 Hz, totally1H), 5.35-5.05 (m, 2H), 3.95-3.75 (m, 3H), 3.67 (dd, J = 14.0, 6.9 Hz, 1H), 3.61 (dd, J = 14.0, 7.2 Hz, 1H), 3.15-2.90 (m, 1H), 2.30-2.00 (m, 2H), 2.00-1.10 (m, 8H), 1.05-0.80 (m, 12H)。

実施例2(19)

5

N-[(2S)-4-メチル-1-(3-(2-メチルプロピル)-2-オキソ-1, 3, 4-オキサジアゾリン-5-イル)-1-オキソ-2-ペンチ10 ル]-1-[(3R)-N-ベンゾイルピペリジン-3-イル] カルボキシアミド

TLC: Rf 0.67 (0.67 (0.67 (0.67 (0.67);

NMR (CDCl₃): δ 7.50-7.30 (m, 5H), 6.97 (br, 1H), 5.34 (br, 1H), 4.30-4.10 (br, 1H), 3.68 (dd, J = 14.0, 7.0 Hz, 1H), 3.63 (dd, J = 14.0, 7.0 Hz, 1H), 3.65-3.45 (m, 2H), 3.29 (br, 1H), 2.54 (br, 1H), 2.30-1.30 (m, 8H), 0.99 (d, J = 6.6 Hz, 12H)_o

実施例2(20)

N-[4-メチル-1-(3-(2-メチルプロピル)-2-オキソ-1, 20 3, 4-オキサジアゾリン-5-イル)-1-オキソ-2-ペンチル]-1-[(3R)-N-ベンジルピペリジン-3-イル] カルボキシアミド

TLC: Rf 0.46 (クロロホルム: メタノール=19:1);

NMR (CDCl₃): δ 8.84 and 8.68 (each br, totally1H), 7.45-7.20 (m, 5H), 5.42-5.26 (m, 1H), 3.75-3.35 (m, 4H), 3.10-2.70 (m, 2H), 2.60-2.45 (m, 1H), 2.40-1.40 (m, 10H), 1.05-0.80 (m, 12H).

実施例2(21)

5

N- [(2S) -4-メチル-1-(3-(2-メチルプロピル) -2-オキソー1, 3, 4-オキサジアゾリン-5-イル) -1-オキソー2-ペンチル] -1- [(2S) -N-(3-フェニルプロピル) ピペリジン-2-イル]カルボキシアミド

TLC: Rf 0.69 (クロロホルム: メタノール=19:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.40-7.10 (m, 6H), 5.45-5.30 (m, 1H), 3.68 (dd, J = 13.8, 7.2 Hz, 1H), 3.64 (dd, J = 13.8, 7.2 Hz, 1H), 3.20-3.05 (m, 1H), 2.85-2.50 (m, 4H), 2.30-1.20 (m, 14H), 1.05-0.90 (m, 12H).

実施例2 (22)

 $N-[(2S)-4-\lambda + N-1-(3-(2-\lambda + N)^2 - N-1)]$ $N-[(2S)-4-\lambda + N-1-(3-(2-\lambda + N)^2 - N-1)]$ $N-1-\lambda + N-2-\lambda + N-1-\lambda + N-2-\lambda + N-1-\lambda + N-1-\lambda$

TLC: Rf 0.62 (クロロホルム: メタノール= 97:3);

NMR (CDCl₃): δ 7.30-7.10 (m, 5H), 6.74 (d, J = 7.2 Hz, 1H), 5.25-5.10 (m, 1H), 3.66 (dd, J = 13.9, 7.0 Hz, 1H), 3.61 (dd, J = 13.9, 7.2 Hz, 1H), 3.40-3.25 (m, 1H), 3.05-2.70 (m, 4H), 2.45-1.10 (m, 12H), 1.05-0.85 (m, 12H).

実施例2 (23)

N- [(2S) -4-メチル-1-(3-(2-メチルプロピル) -2-オキ 15 ソー1, 3, 4-オキサジアゾリン-5-イル) -1-オキソ-2-ペンチ ル] -1- [(2S) -N-(4-フェニルブチル) ピペリジン-2-イル] カルボキシアミド

TLC: Rf 0.57 (クロロホルム: メタノール=49:1):

NMR (CDCl₃): δ 7.35-7.10 (m, 6H), 5.40-5.25 (m, 1H), 3.67 (dd, J = 13.9, 7.0 Hz, 1H), 3.63 (dd, J = 13.9, 7.0 Hz, 1H), 3.15-3.00 (m, 1H), 2.80-2.40 (m, 4H), 2.30-1.20 (m, 16H), 1.05-0.85 (m, 12H).

実施例2(24)

5

15

N-[(2S)-4-メチル-1-(3-(2-メチルプロピル)-2-オキソー1, 3, 4-オキサジアゾリン-5-イル)-1-オキソー2-ペンチル]-1-(2-ベンジルオキシシクロヘキシル)カルボキシアミド

TLC:Rf 0.67 (n-ヘキサン:酢酸エチル=3:2);

NMR (CDCl₃): δ 7.70-7.50 (m, 1H), 7.45-7.30 (m, 5H), 5.30-5.15 (m, 1H), 4.72 and 4.68 (each d, J = 11.4 and 11.0 Hz, totally1H), 4.55 and 4.46 (each d, J = 11.0 and 11.4 Hz, totally1H), 3.95-3.80 (m, 1H), 3.75-3.50 (m, 2H), 2.70-2.45 (m, 1H), 2.30-1.15 (m, 12H), 0.97, 0.88, 0.77 and 0.76 (each d, J = 7.0, 6.2, 6.4 and 5.8 Hz,

totally12H).

参考例12

(2S) -2-(N-t-プトキシカルボニルアミノ) -4-メチル-1-5 (2-チオキソ-1, 3, 4-オキサジアゾリン-5-イル) ペンタノール

参考例7で製造した化合物(3.0g)の95%エタノール(55ml)水溶液に、水酸化カリウム(726mg)および二硫化炭素(662ml)を加え、90°Cで終夜撹拌した。反応液を室温まで冷却し、冷10%クエン酸水溶液を加え、酢酸エチルで抽出した。有機層を飽和塩化ナトリウム水溶液で洗浄し、無水硫酸ナトリウムで乾燥し、濃縮した。残渣をシリカゲルカラムクロマトグラフィー(酢酸エチル)で精製した後、再び10%クエン酸水溶液をを加え、酢酸エチルで抽出し、有機層を飽和塩化ナトリウム水溶液で洗浄し、無水硫酸ナトリウムで乾燥し、濃縮して以下の物性値を有する標題化6%(3.1g)を得た。

TLC:Rf 0.31 (n-ヘキサン:酢酸エチル=1:1);

NMR (CDCl₃): δ 11.80 (br, 1H), 5.28 and 5.09 (each br, totally1H), 5.00-4.40 (m, 2H), 4.20-3.90 (m, 1H), 2.00-1.20 (m, 3H), 1.47 and 1.43 (each s, totally9H), 1.05-0.85 (m, 6H).

20

<u>参考例13</u>

(2S) - 2 - (N - t - プトキシカルポニルアミノ) - 4 - メチル-1 - (5 - (1 - メチルエチルチオ) - 1, 3, 4 - オキサジアゾール-2 - イ

ル)ペンタノール

参考例12で製造した化合物(634mg)のN, N-ジメチルホルムアミド(4ml)溶液に室温で炭酸カリウム(304mg)を加え、3時間撹拌した。反応混合物に臭化イソプロピル(207ml)を加え、さらに4日間撹拌した。反応混合物に水を加え、酢酸エチルで抽出した。有機層を水および飽和塩化ナトリウム水溶液で順次洗浄し、無水硫酸ナトリウムで乾燥し、濃縮した。残渣をシリカゲルカラムクロマトグラフィー(n-ヘキサン:酢酸エチル=4:1~1:1)で精製し、以下の物性値を有する標題化合物(603mg)を得た。

TLC:Rf 0.59 (n-ヘキサン:酢酸エチル=1:1):

NMR (CDCl₃): δ 4.95-4.75 (m, 2H), 4.61 (d, J = 6.6 Hz, 0.5 H), 4.20-3.80 (m, 2.5H), 1.80-1.20 (m, 3H), 1.49 (d, J = 6.9 Hz, 3H), 1.48 (d, J = 6.6 Hz, 3H), 1.45 and 1.38 (each s, totally9H), 1.00-0.90 (m, 6H).

15

10

参考例14

(2S) - 2 - アミノー4 - メチル-1 - (5 - (1 - メチルエチルチオ)-1, 3, 4 - オキサジアゾール-2 - イル) ペンタノール・塩酸塩

20 参考例13で製造した化合物(291mg)の酢酸エチル(3ml)溶液 160

に0℃で4N塩酸-酢酸エチル溶液(6m1)を加え、30分間撹拌した。 反応混合物を濃縮し、以下の物性値を有する標題化合物の粗生成物を得た。 TLC:Rf 0.33(クロロホルム:メタノール=9:1)。

5 参考例15

(2S) -N-[(2S)-4-メチル-1-(5-(1-メチルエチルチオ)-1,3,4-オキサジアゾール-2-イル)-1-ヒドロキシ-2-ペンチル]-2-ベンジルオキシカルボニルアミノ-4-メチルペンタンアミド

- 10 参考例14で製造した粗生成物のN, N-ジメチルホルムアミド(2m1) 溶液に、N-ベンジルオキシカルボニル-(L)-ロイシン(224mg)、1-ヒドロキシベンゾトリアゾール(173mg)、1-エチル-3-(3-ジメチルアミノプロピル)カルボジイミド塩酸塩(216mg)およびN-メチルモルホリン(124m1)を加えて3.5時間撹拌した。N, N-ジメチルプロパンジアミンを加え、冷10%クエン酸水溶液を加え、酢酸エチルで抽出した。有機層を10%クエン酸水溶液、飽和炭酸水素ナトリウム水溶液、水、飽和塩化ナトリウム水溶液で洗浄し、無水硫酸ナトリウムで乾燥し、濃縮して以下の物性値を有する標題化合物の粗生成物(407mg)を得た。TLC:Rf 0.51 (n-ヘキサン:酢酸エチル=1:1);
- 20 NMR (CDCl₃): δ 7.40-7.25 (m, 5H), 6.85 and 6.66 (each d, J = 9.2 and 8.0 Hz, totally1H), 5.27 (d, J = 7.4 Hz, 1H), 5.15-4.00 (m, 6H), 3.95-3.75 (m, 1H), 1.80-1.20 (m, 12H), 1.00-0.75 (m, 12H).

実施例3

(2S) -N-[(2S) -4-メチル-1-(5-(1-メチルエチルチオ) -1, 3, 4-オキサジアゾール-2-イル) -1-オキソ-2-ペンチル]
 5 -2-ベンジルオキシカルボニルアミノ-4-メチルペンタンアミド

参考例15で製造した化合物(390mg)の塩化メチレン(4m1)溶液に、室温で(ジアセトキシヨード)ベンゼン(273mg)およびテンポ試薬(2,2,6,6-テトラメチル-1-ピペリジニルオキシ,フリーラジカル)(13mg)を加えて、終夜撹拌した。反応混合物に飽和炭酸水素ナトリウム水溶液を加え、クロロホルムで抽出した。有機層を飽和塩化ナトリウム水溶液で洗浄後、無水硫酸ナトリウムで乾燥し、濃縮した。残渣をシリカゲルカラムクロマトグラフィー(n-ヘキサン:酢酸エチル=4:1)で精製して、以下の物性値を有する本発明化合物(350mg)を得た。

TLC: Rf 0.56 (n-ヘキサン:酢酸エチル=2:1);
NMR (CDCl₃): δ 7.35 (s, 5H), 6.63 (d, J = 7.2 Hz, 1H), 5.50-5.35 (m, 1H), 5.20-5.05 (m, 3H), 4.30-4.10 (m, 1H), 4.04 (septet, J = 6.6 Hz, 1H), 1.90-1.40 (m, 6H), 1.54 (d, J = 6.6 Hz, 6H), 1.05-0.80 (m, 12H)。

20 実施例3(1)~実施例3(9)

参考例14で製造した化合物または相当するアミン誘導体、およびN-ベンジルオキシカルボニル-(L)-ロイシンまたは相当するカルボン酸誘導

体を用いて参考例15→実施例3で示される方法と同様に操作して、以下の 物性値を有する本発明化合物を得た。

実施例3(1)

5 1- [(1R, 2S) -2-ベンゾイルアミノシクロヘキシル] -N- [(2 S) -4-メチル-1-(5-(1-メチルエチルチオ) -1, 3, 4-オ キサジアゾール-2-イル) -1-オキソ-2-ペンチル] カルボキシアミ ド

TLC: Rf 0.61 (n-ヘキサン:酢酸エチル=1:1);
NMR (CDCl₃): δ 7.77 (dd, J = 7.9, 1.7 Hz, 2H), 7.55-7.35 (m, 3H), 7.20 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 6.29 (d, J = 7.6 Hz, 1H), 5.50-5.35 (m, 1H), 4.40-4.25 (m, 1H), 4.04 (septet, J = 6.8 Hz, 1H), 2.87 (q, J = 5.0 Hz, 1H), 2.20-1.30 (m, 11H), 1.54 (d, J = 6.8 Hz, 1H), 0.91 (d, J = 6.2 Hz, 3H), 0.85 (d, J = 6.2 Hz, 3H)。

15

実施例3(2)

(2S) -N-[(2S)-4-メチル-1-(5-メチルチオ-1, 3, 4 -オキサジアゾール-2-イル)-1-オキソ-2-ペンチル]-2-ペンジルオキシカルポニルアミノ-4-メチルペンタンアミド

TLC:Rf 0.32 (ヘキサン:酢酸エチル=2:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.35 (s, 5H), 6.65 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 5.50-5.35 (m, 1H), 5.20-5.02 (m, 3H), 4.30-4.15 (m, 1H), 2.79 (s, 3H), 1.90-1.40 (m, 6H), 1.10-0.85 (m, 12H).

実施例3(3)

5

1- [(1R, 2S) - 2-ベンゾイルアミノシクロヘキシル] -N- [(2S) - 4-メチル-1-(5-メチルチオ-1, 3, 4-オキサジアゾール - 2-イル) - 1-オキソ-2-ペンチル] カルボキシアミド

TLC:Rf 0.47 (n-ヘキサン:酢酸エチル=1:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.85-7.70 (m, 2H), 7.55-7.35 (m, 3H), 7.19 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 6.29 (d, J = 7.6 Hz, 1H), 5.50-5.35 (m, 1H), 4.40-4.25 (m, 1H), 2.87 (q, J = 5.0 Hz, 1H), 2.79 (s, 3H), 2.20-1.40 (m, 11H), 0.91 (d, J = 6.2 Hz, 3H), 0.85 (d, J = 6.2 Hz, 3H)_o

実施例3(4)

(2S) - N - [(2S) - 1 - (5 - ベンジルチオ - 1, 3, 4 - オキサジアゾール - 2 - イル) - 4 - メチル - 1 - オキソ - 2 - ペンチル] - 2 - ベンジルオキシカルボニルアミノ - 4 - メチルペンタンアミド

5 TLC: Rf 0.53 (ヘキサン: 酢酸エチル=2:1);
NMR (CDCl₃): δ 7.50-7.25 (m, 10H), 6.64 (d, J = 7.4 Hz, 1H), 5.50-5.35 (m, 1H), 5.20-5.00 (m, 3H), 4.55 (s, 2H), 4.30-4.15 (m, 1H), 1.90-1.40 (m, 6H), 1.05-0.80 (m, 12H)。

10 実施例3(5)

1-[(1R, 2S)-2-ベンゾイルアミノシクロヘキシル]-N-[(2S)-1-(5-ベンジルチオ-1, 3, 4-オキサジアゾール-2-イル)-4-メチル-1-オキソ-2-ペンチル] カルボキシアミド

TLC: Rf 0.56 (n-ヘキサン: 酢酸エチル=1:1); NMR (CDCl₃): δ 7.76 (dd, J = 8.2, 1.8 Hz, 2H), 7.60-7.30 (m, 8H), 7.19 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 6.27 (d, J = 7.6 Hz, 1H), 5.50-5.30 (m, 1H), 4.55 (s, 2H), 4.40-4.25 (m,

1H), 2.86 (q, J = 5.0 Hz, 1H), 2.20-1.30 (m, 11H), 0.90 (d, J = 6.2 Hz, 3H), 0.85 (d, J = 6.2 Hz, 3H).

実施例3(6)

5 1-[(1R, 2S) -2-ベンゾイルアミノシクロヘキシル] -N-[(2S) -1-(5-メチルチオ-1, 3, 4-オキサジアゾール-2-イル) -1-オキソ-2-ヘキシル] カルボキシアミド

TLC:Rf 0.31 (n-ヘキサン:酢酸エチル=1:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.76 (d, J = 6.9 Hz, 2H), 7.53-7.36 (m, 3H), 7.26 (brd, J = 8.7 Hz, 1H), 6.39 (brd, J = 8.4 Hz, 1H), 5.37 (ddd, J = 8.4, 6.6, 4.8 Hz, 1H), 4.33 (m, 1H), 2.83 (m, 1H), 2.80 (s, 3H), 2.20-1.18 (m, 14H), 0.77 (t, J = 6.9 Hz, 3H).

実施例3 (7)

 $TLC: R f 0.52 (n-\Lambda+サン: 酢酸エチル=2:3);$

NMR(CDCl₃): δ 7.77 (dd, J = 8.0, 1.5 Hz, 2H), 7.55-7.00 (m, 9H), 6.41 (d, J = 7.2 Hz, 1H), 5.40 (brd, J = 7.7, 4.4 Hz, 1H), 4.40-4.15 (m, 1H), 2.80-2.60 (m, 6H), 2.50-1.40 (m, 10H).

実施例3(8)

15

(2S) -N- [(2S) -1- (5-メチルチオ-1, 3, 4-オキサジア ゾール-2-イル) -1-オキソ-2-ヘキシル] -2-ペンジルオキシカ 10 ルボニルアミノ-4-メチルペンタンアミド

TLC:Rf 0.73 (n-ヘキサン:酢酸エチル=1:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.35 (s, 5H), 6.84 and 6.71 (each brd, J = 6.6 Hz, totally 1H), 5.40 (m, 1H), 5.20-5.08 (m, 3H), 4.22 (m, 1H), 2.79 (s, 3H), 2.02 (m, 1H), 1.82-1.22 (m, 8H), 1.02-0.82 (m, 9H).

実施例3 (9)

(2S) -N-[(2S)-1-(5-メチルチオ-1, 3, 4-オキサジア ゾール-2-イル) -1-オキソ-4-フェニル-2-ブチル] -4-メチル-2-ベンジルオキシカルボニルアミノペンタンアミド

5

NMR (CDCl₃): δ 7.40-7.10 (m, 10H), 6.80 (brd, J = 6.6 Hz, 1H), 5.42 (dt, J = 7.8, 4.6 Hz, 1H), 5.20-5.00 (m, 3H), 4.30-4.10 (m, 1H), 2.78 (s, 3H), 2.71 (t, J = 7.5 Hz, 2H), 2.55-2.00 (m, 2H), 1.80-1.30 (m, 3H), 1.00-0.80 (m, 6H).

10

15

実施例4

1 - [(1 R, 2 S) - 2 - ベンゾイルアミノシクロヘキシル] - N - [(2 S) - 1 - (3 - シクロプロピルメチル - 2 - オキソ - 1, 3, 4 - オキサジアゾリン - 5 - イル) - 4 - メチル - 1 - オキソ - 2 - ペンチル] カルボキシアミド

NMR (CDCl₃): δ 7.77 (dd, J = 7.8, 1.6 Hz, 2H), 7.55-7.35 (m, 3H), 7.13 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 6.22 (d, J = 7.8 Hz, 1H), 5.45-5.30 (m, 1H), 4.40-4.25 (m, 1H), 3.76 (dd, J = 14.6, 7.1 Hz, 1H), 3.63 (dd, J = 14.6, 7.3 Hz, 1H), 2.85 (q, J = 5.1 Hz, 1H), 2.20-1.10 (m, 12H), 0.89 (d, J = 5.8 Hz, 3H), 0.84 (d, J = 6.2 Hz, 3H), 0.70-0.35 (m, 4H).

参考例16

10

2-(N-t-ブトキシカルボニルアミノ)-4-メチル-1-[3-(2 15 -トリメチルシリルエトキシメチル)-2-オキソ-1,3,4-オキサジ アゾリン-5-イル]ペンタノール

参考例8で製造した化合物(6.02g)のN, N-ジメチルホルムアミド(4 0 m 1)溶液に、0℃で炭酸カリウム(3.04g)を加えて20分間撹拌し、さ 5にトリメチルシリルエチルクロロメチルエーテル(3.90m 1)を加えて室温で2時間撹拌した。ここに炭酸カリウム(3.04g)とトリメチルシリルエチルクロロメチルエーテル(3.90m 1)を加えて室温でさらに3時間撹拌した。反応混合物に氷水を加え、酢酸エチルで抽出した。有機層を水および飽和食塩

水で順次洗浄し、無水硫酸ナトリウムで乾燥し、濃縮した。残渣をシリカゲルカラムクロマトグラフィー (クロロホルム: メタノール=1:0~200:1) で精製して、以下の物性値を有する標題化合物 (2.94g) を得た。 TLC: Rf 0.74 (n- \wedge + ψ): 酢酸エチル=1:1);

NMR (CDCl₃): δ 5.15-5.00 (m, 2H), 4.80-4.50 (m, 3H), 4.20-3.80 (m, 1H), 3.67 (t, J = 7.1 Hz, 2H), 1.80-1.20 (m, 3H), 1.46 and 1.42 (each s, totally9H), 1.05-0.85 (m, 8H), 0.01 (s, 9H).

実施例5

10 $t - \vec{J} + \hat{z} - N - [4 - \vec{x} + \vec{y} - 1 - \vec{x} + \vec{y} - 1 - (3 - (2 - \vec{y} + \vec{y} +$

オキザリルクロリド (1.13ml) の塩化メチレン (26ml) 溶液に、-7 0℃でジメチルスルホキシド (1.84ml) の塩化メチレン (6ml) 溶液を5分間かけて滴下し、30分間撹拌した。ここへ参考例16で製造した化合物 (2.94g) の塩化メチレン (13ml) 溶液を5分間かけて滴下し、-70℃で2時間撹拌した。この反応混合物にN-メチルモルホリン (5.72ml) を加え、-20℃に昇温した。反応液に10%クエン酸水溶液を加え、塩化メチレンで抽出した。有機層を10%クエン酸水溶液、水および飽和塩化ナトリウム水溶液で順次洗浄し、無水硫酸ナトリウムで乾燥し、濃縮した。残渣をシリカゲルカラムクロマトグラフィー (n-ヘキサン:酢酸エチル=6:1)で精製して、以下の物性値を有する本発明化合物 (1.77g) を得た。

TLC:Rf 0.57 (n-ヘキサン:酢酸エチル=7:3);

NMR (CDCl₃): δ 5.23 (d, J = 11.6 Hz, 1H), 5.18 (d, J = 11.6 Hz, 1H), 5.15-4.90 (m, 2H), 3.75-3.65 (m, 2H), 1.90-1.40 (m, 3H), 1.43 (s, 9H), 1.02 (d, J = 6.4 Hz, 3H), 1.02-0.90 (m, 2H), 0.97 (d, J = 6.6 Hz, 3H), 0.02 (s, 9H).

5

実施例6

(2S) -2-アミノ-4-メチル-1-[3-(2-トリメチルシリルエトキシメチル) -2-オキソ-1, 3, 4-オキサジアゾリン-5-イル] ペンタノン・塩酸塩

10

実施例 5 で製造した化合物(215mg)の酢酸エチル(2m1)溶液に、0 ℃で4 N塩酸-酢酸エチル溶液(4m1)を加えて1 時間撹拌した。反応混合物を濃縮し、以下の物性値を有する本発明化合物の粗生成物を得た。 TLC:Rf 0.48(クロロホルム:メタノール=9:1)。

15

20

実施例7

1 - [(1 S, 2 R) - 2 - ペンゾイルアミノシクロヘキシル] - N - [4 - メチル - 1 - オキソ - 1 - (3 - (2 - トリメチルシリルエトキシメチル) - 2 - オキソ - 1, 3, 4 - オキサジアゾリン - 5 - イル) - 2 - ペンチル] カルボキシアミド

実施例6で製造した化合物の塩化メチレン(2m1)溶液に、(+)-2-ベンズアミドシクロヘキサンカルボン酸((2R, 1S)-2-(ベンゾイル アミノ) シクロヘキサン酸) (148mg) とオキザリルクロリド $(61\mu 1)$ 5 から調製した(+)-2-ベンズアミドシクロヘキサンカルボニルクロリド、 およびN-メチルモルホリン(110μ 1)を加えて3時間撹拌した。反応 混合物にN、N-ジメチルプロパンジアミンを加えた後、冷10%クエン酸 水溶液を加え、酢酸エチルで抽出した。有機層を10%クエン酸水溶液、飽 和炭酸水素ナトリウム水溶液、水および飽和塩化ナトリウム水溶液で順次洗 浄し、無水硫酸ナトリウムで乾燥し、濃縮した。残渣をシリカゲルカラムク ロマトグラフィー(n-ヘキサン:酢酸エチル=7:3)で精製して、以下 の物性値を有する本発明化合物(120mg)を得た。

TLC:Rf 0.33 (n-ヘキサン:酢酸エチル=7:3)。

15 実施例8

10

1 - [(1S, 2R) - 2 - ベンゾイルアミノシクロヘキシル] - N - [1 - [1 - [1]] - [1]] - [1(3-ヒドロキシメチル) -2-オキソ-1, 3, 4-オキサジアゾリン-5-イル)-4-メチル-1-オキソ-2-ペンチル]カルポキシアミド

実施例7で製造した化合物(110mg)の塩化メチレン(4ml)溶液 にトリフルオロ酢酸(2ml)を加えて、室温で2時間撹拌した。反応混合 物を濃縮し、残渣をシリカゲルカラムクロマトグラフィー(クロロホルム:

5 メタノール=100:1)で精製し、以下の物性値を有する本発明化合物(5 3 mg)を得た。

TLC: Rf 0.46 (クロロホルム: メタノール=9:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.80-7.65 (m, 2H), 7.60-7.35 (m, 3H), 7.07 and 6.96 (each d, J = 7.2 Hz, totally1H), 6.55-6.30 (m, 1H), 5.31 and 5.25 (each d, J = 11.4 Hz, totally1H), 5.15 (d, J = 11.4 Hz, 1H), 5.10-4.90 (m, 1H), 4.40-4.25 (m, 1H), 2.83 (q, J = 4.9 Hz, 1H), 2.15-1.30 (m, 11H), 1.00-0.80 (m, 6H).

実施例9~実施例9(5)

参考例10で製造した化合物の代わりに相当するアミン誘導体およびN-15 ベンジルオキシカルボニルー(L)-ロイシンに相当するカルボン酸誘導体を用いて、参考例11→実施例1で示される方法と同様の方法に従って、以下の物性値を有する本発明化合物を得た。

実施例9

10

20 1-[(1S, 2R) -2-ベンゾイルアミノシクロヘキシル]-N-[(2S)-3-メチル-1-(3-メチル-2-オキソ-1, 3, 4-オキサジアゾリン-5-イル)-1-オキソ-2-プチル]カルボキシアミド

TLC: Rf 0.37 (0.37 (0.37 (0.37 (0.37 (0.37);

NMR (CDCl₃): δ 7.77 (d, J = 8.0 Hz, 2H), 7.51-7.39 (m, 3H), 7.17 (d, J = 7.0 Hz, 1H), 6.23 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 5.24 (dd, J = 8.4, 5.0 Hz, 1H), 4.36-4.30 (m, 1H), 3.55 (s, 3H), 2.84 (dt, J = 5.0, 5.5 Hz, 1H), 2.27-2.18 (m, 1H), 2.10-2.03 and 1.95-1.80 (each m, totally 3H), 1.70-1.65 and 1.52-1.50 (each m, totally 5H), 0.95 (d, J = 7.0 Hz, 3H), 0.83 (d, J = 7.0 Hz, 3H).

実施例9(1)

TLC: Rf 0.49 (0.49 (0.49 (0.49 (0.49 (0.49));

NMR (CDCl₃): δ 7.76 (d, J = 7.5 Hz, 2H), 7.51-7.39 (m, 3H), 7.19 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 6.24 (d, J = 8.5 Hz, 1H), 5.27 (dd, J = 8.5, 5.0 Hz, 1H), 4.38-4.31 (m, 1H), 3.84 (t, J = 7.5 Hz, 2H), 2.84 (dt, J = 6.0, 4.7 Hz, 1H), 2.28-2.18 (m, 1H), 2.10-2.04 and 1.95-1.66 (each m, totally 5H), 1.54-1.32 (m, 7H), 0.97 (t, J = 7.5 Hz, 3H), 0.94 (d, J

= 7.0 Hz, 3H), 0.82 (d, J = 7.0 Hz, 3H).

実施例9 (2)

1-[(1S, 2R) -2-ベンゾイルアミノシクロヘキシル] -N-[(2 5 S) -1-(3-(2-メチルプロピル) -2-オキソ-1, 3, 4-オキ サジアゾリン-5-イル) -1-オキソ-2-ヘキシル] カルボキシアミド

TLC:Rf 0.49 (n-ヘキサン:酢酸エチル=1:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.79 (m, 2H), 7.52-7.38 (m, 3H), 7.19 (brd, J = 7.8 Hz, 1H), 6.28 (brd, J = 7.5 Hz, 1H), 5.27 (m, 1H), 4.33 (m, 1H), 3.67 (dd, J = 13.8, 7.2 Hz, 1H), 3.62 (dd, J = 13.8, 7.2 Hz, 1H), 2.83 (m, 1H), 2.22-1.05 (m, 15H), 0.98 (m, 6H), 0.77 (m, 3H).

実施例9(3)

15 1- [(1S, 2R) -2-ベンゾイルアミノシクロヘキシル] -N- [(2 S) -1- (3-(2-メチルプロピル) -2-オキソ-1, 3, 4-オキ サジアゾリン-5-イル) -1-オキソ-4-フェニル-2-プチル] カル ボキシアミド

TLC:Rf 0.41 (n-ヘキサン:酢酸エチル=1:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.77 (dd, J = 7.8, 1.6 Hz, 2H), 7.55-7.30 (m, 3H), 7.30-7.10 (m, 4H), 7.10-7.00 (m, 2H), 6.34 (d, J = 7.4 Hz, 1H), 5.31 (dt, J = 4.4, 8.0 Hz, 1H), 4.45-4.25 (m, 1H), 3.61 (d, J = 7.2 Hz, 2H), 2.76 (q, J = 4.9 Hz), 2.63 (t, J = 7.3 Hz, 2H), 2.15-1.30 (m, 11H), 0.97 (d, J = 7.0 Hz, 6H)_o

実施例9(4)

5

(2S) -N- [(2S) -1- (3- (2-メチルプロピル) -2-オキソ
 10 -1, 3, 4-オキサジアゾリン-5-イル) -1-オキソ-2-ヘキシル]
 -2-ベンジルオキシカルボニルアミノ-4-メチルペンタンアミド

TLC:Rf 0.32 (n-ヘキサン:酢酸エチル=3:1);

NMR(CDCl₃): δ 7.35 (s, 5H), 6.58 (brd, J = 7.8 Hz, 1H), 5.30 (dt, J = 4.8, 7.8 Hz, 1H), 5.13 (m, 3H), 4.22 (m, 1H), 3.68 (dd, J = 13.8, 7.2 Hz, 1H), 3.63 (dd, J = 13.8, 7.2 Hz, 1H), 2.19 (m, 1H), 2.00-1.23 (m, 9H), 1.00-0.85 (m, 15H).

実施例9(5)

(2S) -N-[(2S) -1-(3-(2-メチルプロピル) -2-オキソー1, 3, 4-オキサジアゾリン-5-イル) -1-オキソー4-フェニル -2-ブチル] -2-ベンジルオキシカルボニルアミノー4-メチルペンタンアミド

$$O \longrightarrow H \longrightarrow H_3$$

$$O \longrightarrow H_3$$

$$O \longrightarrow H_3$$

$$O \longrightarrow CH_3$$

$$O \longrightarrow CH_3$$

NMR (CDCl₃): δ 7.40-7.10 (m, 10H), 6.65 (d, J = 5.8 Hz, 1H), 5.34 (dt, J = 4.4, 8.0 Hz, 1H), 5.12 (s, 2H), 5.04 (d, J = 7.4 Hz, 1H), 4.30-4.10 (m, 1H), 2.68 (t, J = 7.3 Hz, 2H), 2.40-1.90 (m, 3H), 1.80-1.30 (m, 3H), 1.05-0.80 (m, 12H).

実施例10~実施例10(104)

参考例10で製造した化合物または相当するアミン誘導体、およびN-ベンジルオキシカルボニルー(L)-ロイシンの代わりに相当するカルボン酸誘導体を用いて、参考例11→実施例1で示される方法と同様に操作し、また必要に応じて公知の方法に従って塩酸塩に変換し、以下の物性値を有する本発明化合物を得た。

20 実施例10

5 TLC: Rf 0.48 (n-ヘキサン: 酢酸エチル=1:1);

NMR (CDCl₃): δ 8.27 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.97 and 7.94 (each d, J = 9.0 Hz, totally 2H), 7.60 and 7.46 (each d, J = 7.5 Hz, totally 1H), 6.13 (brd, J = 7.5 Hz, 1H), 5.41-5.26 (m, 1H), 4.30 (m, 1H), 3.66 (m, 2H), 2.83 (m, 1H), 2.30-1.40 (m, 12H), 1.10-0.90 (m, 12H)_o

10

15

実施例10(1)

1-[(1R, 2S)-2-(4-メトキシベンゾイルアミノ) シクロヘキシル]-N-[(2S)-4-メチル-1-(3-(2-メチルプロピル)-2-オキソー1, 3, 4-オキサジアゾリン-5-イル)-1-オキソー2-ペンチル] カルボキシアミド

NMR (CDCl₃): δ 7.73 (d, J = 8.7 Hz, 2H), 7.01 (brd, J = 7.8 Hz, 1H), 6.92 (d, J = 8.7 Hz, 2H), 6.24 (brd, J = 7.8 Hz, 1H), 5.33 (m, 1H), 4.33 (m, 1H), 3.85 (s, 3H), 3.68 and 3.61 (each dd, J = 14.1, 7.2 Hz, each 1H), 2.81 (m, 1H), 2.23-1.40 (m, 12H), 0.98, 0.87 and 0.82 (each d, J = 6.6 Hz, totally 12H).

実施例10(2)

1-[(1R, 2S)-2-(ナフタレン-2-イルカルボニルアミノ)シクロヘキシル]-N-[(2S)-4-メチル-1-(3-(2-メチルプロピル)-2-オキソ-1, 3, 4-オキサジアゾリン-5-イル)-1-オキソ-2-ペンチル]カルボキシアミド

TLC:Rf 0.49 (n-ヘキサン:酢酸エチル=1:1):

NMR (CDCl₃): δ 8.25 (s, 1H), 8.00-7.80 (m, 4H), 7.60-7.50 (m, 2H), 7.23 (m, 1H), 6.18 (brd, J = 8.1 Hz, 1H), 5.38 (m, 1H), 4.40 (m, 1H), 3.67 and 3.61 (each dd, J = 13.8, 7.2 Hz, each 1H), 2.90 (m, 1H), 2.22-1.40 (m, 12H), 0.97, 0.84 and 0.80 (each d, J = 6.6 Hz, totally 12H).

実施例10(3)

-メチルプロピル) -2-オキソ-1, 3, 4-オキサジアゾリン-5-イル) -2-ペンチル] カルボキシアミド

TLC:Rf 0.41 (n-ヘキサン:酢酸エチル=1:1);

NMR (CDCl₃): δ 9.65 (s, 1H), 8.58 (brd, J = 8.4 Hz, 1H), 8.23-8.10 (m, 2H), 7.90-7.80 (m, 2H), 6.20 (brd, J = 8.1 Hz, 1H), 5.31 (m, 1H), 4.43 (m, 1H), 3.66 and 3.59 (each dd, J = 14.1, 7.2 Hz, each 1H), 2.90 (m, 1H), 2.22-1.40 (m, 12H), 0.99, 0.76 and 0.68 (each d, J = 6.3 Hz, totally 12H).

10 実施例10(4)

15

TLC:Rf 0.47 (n-ヘキサン:酢酸エチル=1:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.74 and 7.71 (each d, J = 8.4 Hz, totally 2H), 7.40 (d, J = 8.4 Hz, 2H), 7.23 and 7.18 (each brd, J = 8.0 Hz, totally 1H), 6.20 and 6.18 (each brd, J = 7.8 Hz, totally 1H), 5.40-5.23 (m, 1H), 4.30 (m, 1H), 3.65 (m, 2H), 2.82 (m, 1H), 2.23-1.40 (m, 12H), 1.05-0.84 (m, 12H).

5

10

<u>実施例10(5)</u>

1-[(1R, 2S) - 2-(ベンゾ [b] チオフェン-2-イルカルボニル アミノ) シクロヘキシル] <math>-N-[(2S) - 4-メチル-1-オキソ-1- (1-(2-メチルプロピル) - 2-オキソ-1, 3, 4-オキサジアゾリン-5-イル) - 2-ペンチル] カルボキシアミド

 $TLC: Rf 0.55 (n-\Lambda+サン: 酢酸エチル=1:1);$

NMR (CDCl₃): δ 7.88-7.79 (m, 2H), 7.73 (s, 1H), 7.50-7.35 (m, 2H), 7.24 (m, 1H), 6.30 (brd, J = 8.4 Hz, 1H), 5.38 (m, 1H), 4.40-4.30 (m, 1H), 3.68 and 3.61 (each dd, J = 14.1, 7.2 Hz, each 1H), 2.88 (m, 1H), 2.22-1.40 (m, 12H), 0.99, 0.76 and 0.68 (each d, J = 6.3 Hz, totally 12H).

実施例10(6)

1- [(1R, 2S) -2-(4-フルオロベンゾイルアミノ) シクロヘキシ 20 ル] -N- [(2S) -4-メチル-1-オキソ-1-(3-(2-メチルプロピル) -2-オキソ-1, 3, 4-オキサジアゾリン-5-イル) -2-

ペンチル] カルボキシアミド

TLC:Rf 0.50 (n-ヘキサン:酢酸エチル=1:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.77 (dd, J = 9.0, 5.4 Hz, 2H), 7.18 (brd, J = 8.1 Hz, 1H), 7.10 (t, J = 9.0 Hz, 2H), 6.19 (brd, J = 7.8 Hz, 1H), 5.30 (m, 1H), 4.30 (m, 1H), 3.68 and 3.62 (each dd, J = 13.8 7.2 Hz, each 1H), 2.82 (m, 1H), 2.25-1.40 (m, 12H), 0.98, 0.87 and 0.84 (each d, J = 6.0 Hz, totally 12H).

実施例10(7)

10 1- [(1R, 2S) -2-(4-t-ブチルベンゾイルアミノ) シクロヘキシル] -N- [(2S) -4-メチル-1-オキソ-1-(1-(2-メチルプロピル) -2-オキソ-1, 3, 4-オキサジアゾリン-5-イル) -2-ペンチル] カルボキシアミド

15 TLC: Rf 0.54 (n-ヘキサン: 酢酸エチル=1:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.68 (d, J = 8.7 Hz, 2H), 7.42 (d, J = 8.7 Hz, 2H), 7.05 (brd, J = 8.4 Hz, 1H), 6.21 (brd, J = 7.5 Hz, 1H), 5.33 (m, 1H), 4.31 (m, 1H), 3.67 and 3.60 (each dd, J = 13.8, 7.2 Hz, each 1H), 2.83 (m, 1H), 2.23-1.40 (m, 12H), 1.32 (s, 9H), 0.97, 0.86 and 0.81 (each d, J = 6.0 Hz, totally 12H).

5

10

15

実施例10(8)

1 - [(1R, 2S) - 2 - ("""] - 2 - 4""] - 2 - 4""] - 1 - [(1R, 2S) - 2 - ("""] - 2 - 4""] - 1 - (3 - (2 - 4") - 2""] - 2 - 4""] - 2 - 4""] - 2 - 4""] - 2 - 4""] - 2 - 4""] - 2 - 4""] - 3""] - 2 - 4""] - 3"

TLC:Rf 0.34 (n-ヘキサン:酢酸エチル=1:1):

NMR (CDCl₃): δ 8.70-8.50 (m, 2H), 8.16 (m, 1H), 7.82 (m, 1H), 7.43 (m, 1H), 6.63 and 6.33 (each brd, J = 7.5 Hz, totally 1H), 5.29 (m, 1H), 4.45 (m, 1H), 3.62 (m, 2H), 2.80 (m, 1H), 2.23-1.40 (m, 12H), 1.05-0.90 (m, 9H), 0.92 and 0.78 (each d, J = 6.3 Hz, totally 3H).

実施例10(9)

1-[(1R, 2S)-2-(ナフタレン-1-イルメチルカルボニルアミノ) 20 シクロヘキシル] -N-[(2S)-4-メチル-1-オキソ-1-(3-(2-メチルプロピル)-2-オキソ-1, 3, 4-オキサジアゾリン-5-イ

ル) -2-ペンチル] カルボキシアミド

TLC:Rf 0.39 (n-ヘキサン:酢酸エチル=1:1);

NMR (CDCl₃): δ 8.00-7.80 (m, 3H), 7.58-7.35 (m, 4H), 6.25 (brd, J = 8.1 Hz, 1H), 6.10 (brd, J = 7.2 Hz, 1H), 5.15 (m, 1H), 4.18 (m, 1H), 4.03 and 3.92 (each d, J = 15.9 Hz, each 1H), 3.70 and 3.63 (each dd, J = 13.8, 7.2 Hz, each 1H), 2.50 (m, 1H), 2.20 (m, 1H), 1.80-0.90 (m, 23H).

実施例10(10)

10 1-[(1R, 2S) -2-(2-フルオロベンゾイルアミノ)シクロヘキシル]-N-[(2S) -4-メチル-1-オキソ-1-(3-(2-メチルプロピル) -2-オキソ-1, 3, 4-オキサジアゾリン-5-イル)-2-ペンチル] カルボキシアミド

15 TLC: Rf 0.50 (n-ヘキサン: 酢酸エチル=1:1);

NMR (CDCl₃): δ 8.04 (dt, J = 1.8, 7.8 Hz, 1H), 7.52-7.40 (m, 2H), 7.25 (brd, J = 7.8 Hz, 1H), 7.11 (dd, J = 11.7, 7.8 Hz, 1H), 6.24 (brd, J = 7.5 Hz, 1H), 5.32 (m, 1H), 4.43 (m, 1H), 3.67 and 3.60 (each dd, J = 13.5, 6.9 Hz, each 1H), 2.83 (m, 1H), 2.24-1.40 (m, 12H), 0.97, 0.90 and 0.84 (each d, J = 6.6 Hz, totally 12H).

5

10

<u>実施例10(11)</u>

1-[(1R, 2S) - 2-(4-7)] シクロヘキシル] $-N-[(2S) - 4- \\find \\fi$

TLC:Rf 0.50 (n-ヘキサン:酢酸エチル=1:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.84 (d, J = 8.7 Hz, 2H), 7.70-7.55 (m, 4H), 7.50-7.30 (m, 3H), 7.18 (brd, J = 7.8 Hz, 1H), 6.18 (brd, J = 7.5 Hz, 1H), 5.38 (m, 1H), 4.38 (m, 1H), 3.68 and 3.61 (each dd, J = 13.5, 6.9 Hz, each 1H), 2.83 (m, 1H), 2.24-1.42 (m, 12H), 0.98, 0.86 and 0.84 (each d, J = 6.3 Hz, totally 12H).

実施例10(12)

TLC:Rf 0.45 (n-ヘキサン:酢酸エチル=1:1):

NMR (CDCl₃): δ 8.78 (d, J = 2.7 Hz, 1H), 8.04 (dd, J = 8.4, 2.7 Hz, 1H), 7.55 (brd, J = 8.1 Hz, 1H), 7.40 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 6.10 (brd, J = 7.5 Hz, 1H), 5.38 (m, 1H), 4.28 (m, 1H), 3.70 and 3.64 (each dd, J = 13.5, 6.9 Hz, each 1H), 2.82 (m, 1H), 2.20 (m, 1H), 2.10-1.40 (m, 11H), 1.00, 0.93 and 0.90 (each d, J = 6.3 Hz, totally 12H).

10

15

実施例10(13)

1-[(1R, 2S)-2-(2-メチルチオピリジン-3-イルカルボニルアミノ)シクロヘキシル]-N-[(2S)-4-メチル-1-オキソ-1-(3-(2-メチルプロピル)-2-オキソ-1, 3, 4-オキサジアゾリン-5-イル)-2-ペンチル]カルボキシアミド

TLC:Rf 0.40 (n-ヘキサン:酢酸エチル=1:1);

NMR (CDCl₃): δ 8.50 (dd, J = 7.2, 1.5 Hz, 1H), 7.74 (dd, J = 7.5, 1.5 Hz, 1H), 7.14 (brd, J = 8.1 Hz, 1H), 7.03 (dd, J = 7.5, 7.2 Hz, 1H), 6.17 (brd, J = 7.5 Hz, 1H), 5.30 (m, 1H), 4.39 (m, 1H), 3.67 and 3.60 (each dd, J = 13.8, 7.2 Hz, each 1H), 2.82 (m, 1H), 2.56 (s, 3H), 2.23-1.40 (m, 12H), 1.13, 0.97, 0.90, and 0.88 (each d, J = 6.3 Hz, each 3H).

実施例10(14)

5

1-[(1R, 2S)-2-(4-シアノベンゾイルアミノ)シクロヘキシル]
10 -N-[(2S)-4-メチル-1-オキソ-1-(3-(2-メチルプロピル)-2-オキソ-1, 3, 4-オキサジアゾリン-5-イル)-2-ペンチル] カルボキシアミド

TLC: Rf 0.48 (n-ヘキサン: 酢酸エチル=1:1);

15 NMR (CDCl₃): δ 7.87 (d, J = 8.6 Hz, 2H), 7.73 (d, J = 8.6 Hz, 2H), 7.53 (brd, J = 8.0 Hz, 1H), 6.12 (brd, J = 7.5 Hz, 1H), 5.38 (m, 1H), 4.30 (m, 1H), 3.71 and 3.62 (each dd, J = 14.0, 7.4 Hz, each 1H), 2.82 (m, 1H), 2.30-1.40 (m, 12H), 1.04-0.88 (m, 12H).

20 実施例10(15)

1-[(1R, 2S) -2-(4-ジメチルアミノベンゾイルアミノ)シクロ

ヘキシル] -N-[(2S)-4-メチル-1-オキソ-1-(3-(2-メチルプロピル) -2-オキソ-1, 3, 4-オキサジアゾリン-5-イル) -2-ペンチル] カルボキシアミド

5 TLC: Rf 0.57 (クロロホルム:メタノール=9:1);
NMR (CDCl₃): δ 7.65 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 6.81 (brd, J = 7.8 Hz, 1H), 6.66 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 6.32 (brd, J = 7.2 Hz, 1H), 5.30 (m, 1H), 4.38 (m, 1H), 3.67 and 3.60 (each dd, J = 13.8, 7.2 Hz, each 1H), 3.02 (s, 6H), 2.82 (m, 1H), 2.23-2.00 (m, 2H), 1.88 (m, 2H), 1.80-1.40 (m, 8H), 0.98 (d, J = 6.9 Hz, 6H), 0.86 and 0.82 (each d, J = 5.7 Hz, each 3H)。

実施例10(16)

[(2S) -N-7ェネチルピロリジン-2-イル] -N- [(2S) -4-メチル-1-オキソ-1-(3-(2-メチルプロピル) -2-オキソ-1, 3, 4-オキサジアゾリン-5-イル) -2-ペンチル] カルボキシアミド

T L C: R f 0.52 (HPTLC, クロロホルム:メタノール=100:1); NMR (CDCl₃): δ 7.48 and 7.38 (each brd, J = 8.4 Hz, totally 1H), 7.35-7.17 (m, 5H), 5.23-5.12 (m, 1H), 3.66 and 3.60 (each dd, J = 13.8, 7.2 Hz, each 1H), 3.43-3.32 (m, 1H), 3.15-2.99 (m, 1H), 2.93-2.65 (m, 4H), 2.45-2.31 (m, 1H), 2.30-2.10 (m, 2H), 1.90-1.62 (m, 4H), 1.62-1.10 (m, 2H), 1.05-0.90 (m, 12H)。

実施例10(17)

5

[(2S) -N-(3-7x-2) プロピル) ピロリジン-2-7ル] -N-[1-7+1] -7+1 (3-(2-7+1) -2-7+1) -2-7+1 カルボキシアミド

TLC: Rf 0.48 and 0.40 (HPTLC, クロロホルム:メタノール=100: 1);

NMR (CDCl₃): δ 7.93 and 7.82 (each brd, J = 9.3 Hz, totally 1H), 7.32-7.12 (m, 5H), 5.42-5.25 (m, 1H), 3.72-3.53 (m, 2H), 3.25-3.19 (m, 1H), 3.08-3.04 (m, 1H), 2.82-2.42 (m, 4H), 2.40-2.13 (m, 1H), 2.13-2.08 (m, 2H), 1.90-1.42 (m, 8H), 1.05-0.83 (m, 12H)_o

実施例10(18)

メチルー1-オキソー1-(3-(2-メチルプロピル)-2-オキソー1, 3, 4-オキサジアゾリン-5-イル)-2-ペンチル]カルボキシアミド

5 NMR (CDCl₃): δ 7.53 and 7.37 (each brd, J = 7.8 Hz, totally 1H), 7.27-7.15 (m, 5H), 5.23-5.13 (m, 1H), 3.66 and 3.60 (each dd, J = 13.8, 7.2 Hz, each 1H), 3.43-3.32 (m, 1H), 3.15-2.99 (m, 1H), 2.95-2.65 (m, 4H), 2.50-2.32 (m, 1H), 2.30-2.10 (m, 2H), 1.90-1.73(m, 4H), 1.60-1.10 (m, 2H), 1.05-0.90 (m, 12H).

10 実施例10(19)

1-[(1R, 2S)-2-(4-i)+i)+i) 2-(1R, 2S)-2-(4-i)+i) 2-(1R, 2S)-2-(4-i) 2-(1R, 2S)-

15

TLC: R f 0.49 and 0.40 (クロロホルム: メタノール=9:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.76 and 7.72 (each d, J = 8.0 Hz, totally 2H), 7.37 and 7.36 (each d, J = 8.0 Hz, totally 2H), 7.20-7.05 (m, 1H), 6.34 and 6.26 (each d, J = 7.0 and 7.6 Hz, totally 1H), 5.40-5.20 (m, 1H), 4.45-4.25 (m, 1H), 3.75-3.50 (m, 2H), 3.46 (s, 2H), 2.90-2.80 (m, 1H), 2.24 (s, 6H), 2.20-1.35 (m, 12H), 1.05-0.80 (m, 12H).

5

実施例10(20)

ピペリジノ-N-[(2S)-4-メチル-1-オキソ-1-(3-(2-メチルプロピル)-2-オキソ-1, 3, 4-オキサジアゾリン-5-イル)-2-ペンチル] カルボキシアミド

10

 $TLC: R f 0.50 (n-\Lambda+ サン: 酢酸エチル=1:1);$

NMR (CDCl₃): δ 5.23 (ddd, J = 9.6, 7.8 and 4.2 Hz, 1H), 4.82 (d, J = 7.8 Hz, 1H), 3.68 and 3.61 (each dd, J = 13.8 and 7.2 Hz, each 1H), 3.43-3.26 (m, 4H), 2.27-2.08 (m, 1H), 1.88-1.38 (m, 9H), 1.03-0.95 (m, 12H).

15

20

実施例10(21)

TLC:Rf 0.56 (n-ヘキサン:酢酸エチル=1:1);

NMR (CDCl₃): δ 8.05 (brs, 1H), 7.54 (d, J = 7.2 Hz, 2H), 7.32 (t, J = 7.2 Hz, 2H), 7.09 (t, J = 7.2 Hz, 1H), 5.25 (ddd, J = 9.9, 7.2 and 3.9 Hz, 1H), 5.07-4.96 (m, 2H), 3.74-3.54 (m, 3H), 3.15 (td, J = 12.6 and 2.4 Hz, 1H), 2.45-2.32 (m, 1H), 2.26-2.09 (m, 1H), 1.90-1.42 (m, 8H), 1.10-0.92 (m, 12H).

実施例10(22)

1 - [(1R, 2S) - 2 - ペンゾイルアミノシクロペンチル] - N - [(2 S) - 4 - メチル - 1 - オキソ - 1 - (3 - (2 - メチルプロピル) - 2 - オキソ - 1, 3, 4 - オキサジアゾリン - 5 - イル) - 2 - ペンチル] カルボキシアミド

TLC:Rf 0.28 (n-ヘキサン:酢酸エチル=1:1);

15 NMR (CDCl₃): δ 7.81-7.74 (m, 2H), 7.53-7.38 (m, 3H), 6.89 (brd, J = 7.8 Hz, 1H), 6.13 (d, J = 7.5 Hz, 1H), 5.33-5.21 (m, 1H), 4.71-4.58 (m, 1H), 3.67 (dd, J =

13.5, 7.2 Hz, 1H), 3.61 (dd, J = 13.5, 7.2 Hz, 1H), 3.05 (q, J = 7.5 Hz, 1H), 2.24-1.30 (m, 10H), 0.98 (d, J = 6.9 Hz, 6H), 0.70 and 0.69 (each d, J = 6.0 Hz, totally 6H).

実施例10(23)

5 1-[(1R, 2S) -2-(4-ジメチルアミノメチル-2-フルオロベン ゾイルアミノ)シクロヘキシル]-N-[4-メチル-1-オキソ-1-(3 -(2-メチルプロピル)-2-オキソ-1,3,4-オキサジアゾリン-5-イル)-2-ペンチル]カルボキシアミド

10 TLC: Rf 0.73 and 0.55 (クロロホルム:メタノール=9:1);
NMR (CDCl₃): δ 8.01-7.90 (m, 1H), 7.45-7.32 (m, 1H), 7.20-7.08 (m, 2H), 6.42 and 6.24 (each brd, J = 6.3 Hz, totally 1H), 5.38-5.25 (m, 1H), 4.51-4.40 (m, 1H), 3.70-3.50 (m, 2H), 3.46 (s, 2H), 2.84-2.70 (m, 1H), 2.25 (s, 6H), 2.20-1.40 (m, 12H), 1.02-0.80 (m, 12H)。

15

20

実施例10(24)

TLC: R f 0.48 and 0.46 (クロロホルム: メタノール=9:1); NMR (CDCl₃): δ 7.75-7.60 (m, 2H), 7.50-7.30 (m, 2H), 7.10 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 6.29 and 6.24 (each d, J = 8.2 Hz, totally 1H), 5.40-5.20 (m, 1H), 4.45-4.25 (m, 1H), 3.67 and 3.66 (each dd, J = 14.0, 7.1 Hz, totally 1H), 3.63 and 3.60 (each dd, J = 14.0, 7.1 Hz, totally 1H), 3.47 (s, 2H), 2.90-2.80 (m, 1H), 2.25 and 2.24 (each s, totally 6H), 2.20-1.35 (m, 12H), 1.05-0.80 (m, 12H)。

実施例10(25)

10 1-[(1S, 2R) -2-ベンゾイルアミノシクロペンチル] -N-[(2S) -4-メチル-1-オキソ-1-(3-(2-メチルプロピル) -2-オキソ-1, 3, 4-オキサジアゾリン-5-イル) -2-ペンチル] カルボキシアミド

TLC: Rf 0.33 (n-ヘキサン: 酢酸エチル=1:1);
NMR (CDCl₃): δ 7.83-7.75 (m, 2H), 7.52-7.37 (m, 3H), 6.91 (brd, J = 8.1 Hz, 1H), 6.23 (brd, J = 5.7 Hz, 1H), 5.22-5.12 (m, 1H), 4.68-4.54 (m, 1H), 3.65 (dd, J = 194

14.1, 7.2 Hz, 1H), 3.56 (dd, J = 14.1, 7.2 Hz, 1H), 3.13-3.03 (m, 1H), 2.22-1.30 (m, 10H), 0.97 and 0.96 (each d, J = 6.6 Hz, totally 6H), 0.94 and 0.91 (each d, J = 6.6 Hz, totally 6H).

5 実施例10(26)

10

15

T L C: R f 0.41 and 0.37 (クロロホルム:メタノール=9:1); NMR (CDCl₃): δ 10.65-10.45 (m, 1H), 8.05-7.90 (m, 1H), 7.45-7.30 (m, 2H), 7.25-7.10 (m, 1H), 7.01 and 6.36 (each d, J = 7.0 and 7.4 Hz, totally 1H), 5.25-5.10 (m, 1H), 4.51 and 4.34 (each br, totally 1H), 3.80-3.30 (m, 4H), 3.10-2.90 (m, 1H), 2.23 and 2.20 (each s, totally 6H), 2.20-1.20 (m, 12H), 1.05-0.75 (m, 12H)。

実施例10(27)

1-[(1R, 2S)-2-(4-メチルベンゾイルアミノ) シクロヘキシル] -N-[(2S)-4-メチル-1-オキソ-1-(3-(2-メチルプロピ20 ル) -2-オキソ-1, 3, 4-オキサジアゾリン-5-イル) -2-ペン

チル] カルボキシアミド

TLC:Rf 0.43 (n-ヘキサン:酢酸エチル=1:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.68 (d, J = 8.4 Hz, 2H), 7.21 (d, J = 8.4 Hz, 2H), 7.04 (brd, J = 8.1 Hz, 1H), 6.16 (brd, J = 7.2 Hz, 1H), 5.40-5.30 (m, 1H), 4.40-4.30 (m, 1H), 3.68 and 3.61 (each dd, J = 13.8, 6.9 Hz, each 1H), 2.88-2.79 (m, 1H), 2.39 (s, 3H), 2.25-1.40 (m, 12H), 0.98, 0.87 and 0.82 (each d, J = 6.3 Hz, totally 12H).

実施例10(28)

10 1-[(1R, 2S)-2-(3-メチルベンゾイルアミノ)シクロヘキシル]
-N-[(2S)-4-メチル-1-オキソ-1-(3-(2-メチルプロピル)-2-オキソ-1, 3, 4-オキサジアゾリン-5-イル)-2-ペンチル] カルボキシアミド

15 TLC: Rf 0.42 (n-ヘキサン: 酢酸エチル=1:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.59 (s, 1H), 7.55 (t, J = 6.0 Hz, 1H), 7.30 (d, J = 6.0 Hz, 2H), 7.05 (brd, J = 8.1 Hz, 1H), 6.14 (brd, J = 7.5 Hz, 1H), 5.40-5.30 (m, 1H), 4.40-4.30 (m, 1H), 3.68 and 3.61 (each dd, J = 13.8, 6.9 Hz, each 1H), 2.88-2.80 (m, 1H), 2.40 (s, 3H), 2.24-1.40 (m, 12H), 0.98, 0.87 and 0.82 (each d, J = 6.3 Hz, totally 12H).

5

15

実施例10(29)

1-[(1R, 2S)-2-(2-メチルベンゾイルアミノ)シクロヘキシル]
-N-[(2S)-4-メチル-1-オキソ-1-(3-(2-メチルプロピル)-2-オキソ-1, 3, 4-オキサジアゾリン-5-イル)-2-ペン
10 チル] カルボキシアミド

TLC: Rf 0.44 (n-ヘキサン: 酢酸エチル=1:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.38-7.16 (m, 4H), 6.66 (brd, J = 8.7 Hz, 1H), 6.13 (brd, J = 8.1 Hz, 1H), 5.40-5.30 (m, 1H), 4.40-4.30 (m, 1H), 3.68 and 3.61 (each dd, J = 13.8, 6.9 Hz, each 1H), 2.90-2.82 (m, 1H), 2.43 (s, 3H), 2.30-1.40 (m, 12H), 1.04-0.90 (m, 12H)_o

実施例10(30)

チル] カルボキシアミド

TLC:Rf 0.53 (n-ヘキサン:酢酸エチル=1:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.76 (t, J = 1.8 Hz, 1H), 7.62 (d, J = 7.5 Hz, 1H), 7.47 (dt, J = 7.5, 1.8 Hz, 1H), 7.36 (t, J = 7.5 Hz, 1H), 7.20 (brd, J = 8.1 Hz, 1H), 6.10 (brd, J = 8.1 Hz, 1H), 5.42-5.30 (m, 1H), 4.38-4.25 (m, 1H), 3.69 and 3.62 (each dd, J = 14.1, 7.2 Hz, each 1H), 2.88-2.80 (m, 1H), 2.30-1.40 (m, 12H), 0.99, 0.89 and 0.86 (each d, J = 6.0 Hz, totally 12H).

10 実施例10(31)

15

NMR (CDCl₃): δ 7.60 (dd, J = 6.9, 2.4 Hz, 1H), 7.42-7.25 (m, 3H), 6.99 (brd, J = 8.4 Hz, 1H), 6.14 (brd, J = 7.8 Hz, 1H), 5.38-5.25 (m, 1H), 4.43-4.35 (m, 1H), 3.68 and 3.61 (each dd, J = 13.8, 7.2 Hz, each 1H), 2.88-2.78 (m, 1H), 2.23-1.41 (m, 12H), 1.05-0.88 (m, 12H).

実施例10(32)

5

1-[(1R, 2S) -2-(3-フルオロベンゾイルアミノ) シクロヘキシル] -N-[(2S) -4-メチル-1-オキソ-1-(3-(2-メチルプロピル) -2-オキソ-1, 3, 4-オキサジアゾリン-5-イル) -2-ペンチル] カルボキシアミド

 $TLC: Rf 0.49 (n-\Lambda+サン: 酢酸エチル=1:1);$

NMR (CDCl₃): δ 7.50 (m, 2H), 7.40 (m, 1H), 7.30-7.15 (m, 2H), 6.10 (brd, J = 8.4 Hz, 1H), 5.42-5.31 (m, 1H), 4.38-4.26 (m, 1H), 3.68 and 3.61 (each dd, J = 13.8, 7.2 Hz, each 1H), 2.85-2.80 (m, 1H), 2.30-1.40 (m, 12H), 0.98, 0.88, and 0.86 (each d, J = 6.6 Hz, totally 12H).

実施例10(33)

20 1-[(1R, 2S) -2-(2-メトキシベンゾイルアミノ) シクロヘキシ

 μ] $-N-[(2S)-4-\lambda F \mu-1-\lambda F \nu-1-(3-(2-\lambda F \mu)^2 \nu] -N-[(2S)-4-\lambda F \mu-1-\lambda F \nu-1-(3-(2-\lambda F \mu)^2 \nu] -N-[(2S)-4-\lambda F \mu-1-\lambda F \nu-1-(3-(2-\lambda F \mu)^2 \nu-1-\lambda F \nu-1-(3-(2-\lambda F \mu)^2 \nu-1-\lambda F \nu-1-\lambda$

5 TLC: Rf 0.36 (n-ヘキサン: 酢酸エチル=1:1);

NMR (CDCl₃): δ 8.55 (brd, J = 8.1 Hz, 1H), 8.18 (dd, J = 7.8, 1.8 Hz, 1H), 7.46 (dt, J = 1.8, 7.8 Hz, 1H), 7.08 (t, J = 7.8 Hz, 1H), 6.97 (d, J = 7.8 Hz, 1H), 6.58 (brd, J = 7.8 Hz, 1H), 5.30- 5.20 (m, 1H), 4.65-4.50 (m, 1H), 3.99 (s, 3H), 3.68 and 3.61 (each dd, J = 13.8, 7.8 Hz, each 1H), 2.80-2.70 (m, 1H), 2.25-1.38 (m, 12H), 0.96, 0.78, and 0.74 (each d, J = 6.3 Hz, totally 12H).

実施例10(34)

10

1- [(1R, 2S) - 2 - (3-メトキシベンゾイルアミノ) シクロヘキシル] - N - [(2S) - 4 - メチル-1 - オキソ-1 - (3 - (2 - メチルプ ロピル) - 2 - オキソ-1, 3, 4 - オキサジアゾリン-5 - イル) - 2 - ペンチル<math>] カルボキシアミド

TLC:Rf 0.37 (n-ヘキサン:酢酸エチル=1:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.40-7.30 (m, 3H), 7.11 (brd, J = 7.8 Hz, 1H), 7.02 (m, 1H), 6.14 (brd, J = 7.8 Hz, 1H), 5.40-5.30 (m, 1H), 4.40-4.30 (m, 1H), 3.85 (s, 3H), 3.68 and 3.61 (each dd, J = 13.8, 7.8 Hz, each 1H), 2.88-2.80 (m, 1H), 2.30-1.40 (m, 12H), 0.98, 0.90, and 0.88 (each d, J = 6.3 Hz, totally 12H).

実施例10(35)

5

1- [(1R, 2R) -2-ベンゾイルアミノシクロペンチル] -N- [(2 S) -4-メチル-1-オキソ-1-(3-(2-メチルプロピル) -2-オキソ-1, 3, 4-オキサジアゾリン-5-イル) -2-ペンチル] カルボキシアミド

15 NMR (CDCl₃): δ 8.57 (brd, J = 6.0 Hz, 1H), 7.82-7.73 (m, 2H), 7.58-7.42 (m,

3H), 6.27 (brd, J = 6.0 Hz, 1H), 5.30-5.20 (m, 1H), 4.45-4.35 (m, 1H), 3.67 (dd, J = 13.8, 7.2 Hz, 1H), 3.60 (dd, J = 13.8, 7.2 Hz, 1H), 2.94-2.79 (m, 1H), 2.27-1.50 (m, 10H), 1.08-0.91 (m, 12H).

5 <u>実施例10</u>(36)

1-[(1S, 2S) - 2 - ベンゾイルアミノシクロペンチル] - N-[(2S) - 4 - メチル-1 - オキソ-1 - (3 - (2 - メチルプロピル) - 2 - オキソ-1, 3, 4 - オキサジアゾリン-5 - イル) - 2 - ペンチル] カルボキシアミド

10

15

TLC:Rf 0.28 (n-ヘキサン:酢酸エチル=1:1):

NMR (CDCl₃): δ 8.84 (brd, J = 6.0 Hz, 1H), 7.77 (d, J = 7.2 Hz, 2H), 7.58-7.42 (m, 3H), 6.26 (brd, J = 5.7 Hz, 1H), 5.29-5.20 (m, 1H), 4.52-4.43 (m, 1H), 3.67 (dd, J = 13.8, 7.2 Hz, 1H), 3.61 (dd, J = 13.8, 7.2 Hz, 1H), 2.93-2.84 (m, 1H), 2.29-1.48 (m, 10H), 1.02 and 1.00 (each d, J = 6.6 Hz, totally 6H), 0.98 (d, J = 6.6 Hz, 6H).

実施例10(37)

1-[(1R, 2S) -2-(4-ジメチルアミノメチル-3-フルオロベンゾイルアミノ)シクロヘキシル]-N-[(2S)-4-メチル-1-オキソ
 20 -1-(3-(2-メチルプロピル)-2-オキソ-1, 3, 4-オキサジアゾリン-5-イル)-2-ペンチル]カルボキシアミド・塩酸塩

TLC: Rf 0.32 (0.32 (0.32 (0.32 (0.32 (0.32);

NMR (DMSO-d₆): δ 8.47 and 8.37 (each brd, J = 6.9 Hz, totally 1H), 8.03 and 7.88 (each brd, J = 7.8 Hz, totally 1H), 7.80-7.58 (m, 3H), 4.90 (m, 1H), 4.42-4.25 (m, 3H), 3.56 and 3.51 (each dd, J = 12.3, 6.9 Hz, each 1H), 2.74 (brs, 7H), 2.10-1.82 (m, 3H), 1.70-1.20 (m, 9H), 0.88, 0.74 and 0.69 (each d, J = 6.0 Hz, totally 12H).

実施例10(38)

5

1-[(1R, 2S)-2-(4-ピロリジノメチルベンゾイルアミノ)シク 10 ロヘキシル] -N-[(2S)-4-メチル-1-オキソ-1-(3-(2-メチルプロピル)-2-オキソ-1,3,4-オキサジアゾリン-5-イル)-2-ペンチル] カルボキシアミド・塩酸塩

TLC: R f 0.39 and 0.34 (クロロホルム: メタノール= 9:1);

NMR (DMSO-d₆): δ 8.48 and 8.38 (each d, J = 6.6 Hz, totally 1H), 7.87-7.71 (m, 3H), 7.67-7.62 (m, 2H), 4.95-4.80 (m, 1H), 4.38 and 4.37 (each s, totally 2H), 4.30-

4.14 (m, 1H), 3.61-3.45 (m, 2H), 3.32 (m, 2H), 3.03 (m, 2H), 2.78-2.74 (m, 1H), 2.02-1.87 (m, 7H), 1.69-1.23 (m, 9H), 0.89 (d, J = 6.6 Hz, 3H), 0.88 (d, J = 6.6 Hz, 3H), 0.84, 0.83, 0.74, and 0.69 (each d, J = 6.0 Hz, totally 6H).

5 実施例10(39)

1-[(1R, 2S)-2-(4-モルホリノメチルベンゾイルアミノ)シクロヘキシル]-N-[(2S)-4-メチル-1-オキソ-1-(3-(2-メチルプロピル)-2-オキソ-1,3,4-オキサジアゾリン-5-イル)-2-ペンチル]カルボキシアミド・塩酸塩

10

15

TLC:Rf 0.36 (n-ヘキサン:酢酸エチル=1:3);

NMR (DMSO-d₆): δ 8.38 (d, J = 6.9 Hz, 1H), 7.87-7.81 (m, 3H), 7.67 (d, J = 8.1 Hz, 2H), 4.93-4.86 (m, 1H), 4.38 (br-s, 2H), 4.27 (m, 1H), 3.95-3.90 (m, 2H), 3.81-3.74 (m, 2H), 3.61-3.48 (m, 2H), 3.25-3.01 (m, 4H), 2.78-2.71 (m, 1H), 2.07-1.86 (m, 2H), 1.66-1.23 (m, 10H), 0.89 (d, J = 6.9 Hz, 3H), 0.88 (d, J = 6.9 Hz, 3H), 0.75 (d, J = 6.0 Hz, 3H), 0.70 (d, J = 6.0 Hz, 3H),

<u>実施例10(40)</u>

(4-ジメチルアミノメチル) -N- [4-メチル-1-オキソ-1-(3
 20 - (2-メチルプロピル) -2-オキソ-(1, 3, 4-オキサジアゾリン) -5-イル) ペンチル] ベンズアミド

TLC: Rf 0.46 (クロロホルム: メタノール=9:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.76 (d, J = 8.3 Hz, 2H), 7.40 (d, J = 8.3 Hz, 2H), 6.58 (d, J = 8.1 Hz, 1H), 5.65-5.55 (m, 1H), 3.70 (dd, J = 12.5, 7.4 Hz, 1H), 3.65 (dd, J = 12.5, 7.5 Hz, 1H), 3.48 (s, 2H), 2.25 (s, 6H), 2.25-2.10 (m, 1H), 1.85-1.55 (m, 3H), 1.06 (d, J = 6.0 Hz, 3H), 1.00 (d, J = 6.0 Hz, 9H)_o

実施例10(41)

TLC: R f 0.40 (D D D T N L : A B J - N = 9:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.75 (s, 1H), 7.72 (d, J = 7.5 Hz, 1H), 7.48 (d, J = 7.5 Hz, 1H), 7.41 (t, J = 7.5 Hz, 1H), 6.71 (d, J = 8.1 Hz, 1H), 5.65-5.55 (m, 1H), 3.70 (dd, J = 13.7, 7.1 Hz, 1H), 3.65 (dd, J = 13.7, 7.2 Hz), 3.48 (s, 2H), 2.26 (s, 6H), 2.25-2.10 (m, 1H), 1.90-1.60 (m, 3H), 1.06 (d, J = 6.3 Hz, 3H), 1.00 (d, J = 6.3 Hz, 3H), 0.99 (d, J = 6.9 Hz, 6H).

実施例10(42)

TLC: Rf 0.53 and 0.42 (クロロホルム: メタノール=9:1);

NMR (CDCl₃): δ 10.51 and 10.45 (each brd, J = 7.2 Hz, totally 1H), 8.02 and 7.99 (each t, J = 5.4 Hz, totally 1H), 7.13-7.05 (m, 1H), 6.92-6.80 (m, 1H), 6.83 and 6.24 (each brd, J = 6.9 Hz, totally 1H), 5.26-5.10 (m, 1H), 4.48 and 4.32 (each m, totally 1H), 3.80-3.30 (m, 4H), 3.10 and 2.90 (each m, totally 1H), 2.50-1.21 (m, 18H), 1.10-0.70 (m, 12H).

15 実施例10(43)

10

(2-3)メチルアミノメチル)-N-[4-3) -(2-3)

TLC: Rf 0.65 (クロロホルム: メタノール=9:1):

NMR (CDCl₃): δ 11.39 (d, J = 5.1 Hz, 1H), 7.95-7.90 (m, 1H), 7.45-7.30 (m, 1H), 7.25-7.15 (m, 1H), 5.50-5.40 (m, 1H), 4.04 (d, J = 12.2 Hz, 1H), 3.69 (dd, J = 14.0, 7.0 Hz, 1H), 3.65 (dd, J = 14.0, 7.0 Hz, 1H), 3.22 (d, J = 12.2 Hz, 1H), 2.30 (s, 6H), 2.20 (septet, J = 7.0 Hz, 1H), 1.85-1.50 (m, 3H), 1.10-0.90 (m, 12H).

実施例10(44)

5

2-フェニル-N-[4-メチル-1-オキソ-1-(3-(2-メチルプ 10 ロピル)-2-オキソ-(1, 3, 4-オキサジアゾリン)-5-イル)ペ ンチル] ベンズアミド

NMR (CDCl₃): δ 7.75-7.70 (m, 1H), 7.55-7.30 (m, 8H), 5.69 (d, J = 7.5 Hz, 1H), 5.26 (ddd, J = 9.8, 7.5, 4.1 Hz, 1H), 3.65 (dd, J = 13.7, 7.0 Hz, 1H), 3.62 (dd, J = 13.7, 7.0 Hz, 1H), 2.16 (septet, J = 7.0 Hz, 1H), 1.45-1.05 (m, 3H), 0.98 (d, J = 7.0 Hz, 6H), 0.85 (d, J = 6.3 Hz, 3H), 0.79 (d, J = 6.3 Hz, 3H).

実施例10(45)

1 - [1 - ペンゾイルアミノシクロヘキシル] - N - [(2S) - 4 - メチル - 1 - オキソ - 1 - (3 - (2 - メチルプロピル) - 2 - オキソ - 1, 3, 4 - オキサジアゾリン - 5 - イル) - 2 - ペンチル] カルボキシアミド

5

TLC:Rf 0.68 (n-ヘキサン:酢酸エチル=1:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.89 (d, J = 6.6 Hz, 1H), 7.77 (d, J = 6.9 Hz, 2H), 7.56 (t, J = 6.9 Hz, 1H), 7.47 (t, J = 6.9 Hz, 2H), 6.09 (brs, 1H), 5.38-5.23 (m, 1H), 3.64 and 3.58 (each dd, J = 6.9 Hz, each 1H), 2.40-1.21 (m, 14H), 1.10-0.90 (m, 12H).

10

15

実施例10(46)

1-[(1R, 2S)-2-(3-モルホリノメチルベンゾイルアミノ)シクロヘキシル]-N-[(2S)-4-メチル-1-オキソ-1-(3-(2-メチルプロピル)-2-オキソ-1,3,4-オキサジアゾリン-5-イル) <math>[-2-ペンチル]カルボキシアミド・塩酸塩

TLC: Rf 0.49 and 0.38 (クロロホルム: メタノール=19:1):

NMR (DMSO-d₆): δ 8.47 and 8.37 (each d, J = 6.0 Hz, totally 1H), 8.04 and 7.96 (each s, totally 1H), 7.83-7.65 (m, 3H), 7.52 (t-like, J = 7.5 Hz, 1H), 4.94-4.84 (m, 1H), 4.37 (br-s, 2H), 4.31 (m, 1H), 3.94-3.90 (m, 2H), 3.80-3.72 (m, 2H), 3.61-3.48 (m, 2H), 3.38-3.04 (m, 4H), 2.73-2.71 (m, 1H), 2.06-1.90 (m, 3H), 1.71-1.23 (m, 9H), 0.90 (d, J = 6.6 Hz, 6H), 0.84, 0.82, 0.75, and 0.69 (each d, J = 6.0 Hz, totally 6H)₀

実施例10(47)

5

1-[(1R, 2S) -2-(3-ピロリジノメチルベンゾイルアミノ)シクロヘキシル]-N-[(2S)-4-メチル-1-オキソ-1-(3-(2-10 メチルプロピル)-2-オキソ-1, 3, 4-オキサジアゾリン-5-イル)-2-ペンチル]カルボキシアミド・塩酸塩

 $TLC: R f 0.47 (DDD \pi N \Delta : \forall B J - N = 9:1):$

NMR (DMSO-d₆): δ 8.37 (d, J = 6.6 Hz, 1H), 8.00 (s, 1H), 7.79 (d, J = 7.5 Hz, 2H), 7.73 (d, J = 7.5 Hz, 1H), 7.51 (t-like, J = 7.5 Hz, 1H), 4.95-4.86 (m, 1H), 4.39 and 4.37 (each s, totally 2H), 4.29 (m, 1H), 3.61-3.47 (m, 2H), 3.41-3.22 (m, 2H), 3.05 (m, 2H), 2.74-2.72 (m, 1H), 2.01-1.84 (m, 7H), 1.68-1.23 (m, 9H), 0.89 (d, J = 6.6 Hz, 6H), 0.74 (d, J = 6.0 Hz, 3H), 0.68 (d, J = 6.0 Hz, 3H).

20 <u>実施例10(48)</u>

1-[(1R, 2S)-2-(2-モルホリノメチルベンゾイルアミノ)シク

ロヘキシル] -N-[4-メチル-1-オキソ-1-(3-(2-メチルプロピル)-2-オキソ-1,3,4-オキサジアゾリン-5-イル)-2-ブチル] カルボキシアミド・塩酸塩

5 TLC: Rf 0.46 and 0.43 (クロロホルム: メタノール=19:1);
NMR (DMSO-d₆): δ 8.55-8.30 (m, 2H), 7.76-7.69 (m, 1H), 7.59-7.49 (m, 3H),
4.92-4.85 (m, 1H), 4.50-4.27 (m, 3H), 3.91-3.88 (m, 2H), 3.80-3.67 (m, 2H), 3.633.48 (m, 2H), 3.32-3.00 (m, 4H), 2.80-2.69 (m, 1H), 2.18-1.80 (m, 4H), 1.74-1.23 (m, 8H), 0.90 and 0.89 (each d, J = 6.6 Hz, totally 6H), 0.81 and 0.77 (each d, J = 6.3 Hz, totally 6H)₆

実施例10(49)

1-[(1R, 2S) -2-(4-ジメチルアミノメチルベンゾイルアミノ) シクロヘキシル]-N-[4-メチル-1-オキソ-1-(3-シクロプロ 15 ピルメチル-2-オキソ-1, 3, 4-オキサジアゾリン-5-イル)-2 -ペンチル] カルボキシアミド

TLC: Rf 0.43 and 0.36 (クロロホルム: メタノール=9:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.76 and 7.72 (each d, J = 8.4 Hz, totally 2H), 7.37 and 7.36 (each d, J = 8.4 Hz, totally 2H), 7.13 and 7.10 (each d, J = 7.4 Hz, totally 1H), 6.40-6.20 (m, 1H), 5.40-5.20 (m, 1H), 4.34 (br, 1H), 3.76 and 3.75 (each dd, J = 14.3, 7.4 and 14.5, 7.1 Hz, totally 1H)3.63 and 3.60 (each dd, J = 14.3, 7.4 and 14.5, 7.6 Hz, totally 1H), 3.46 and 3.45 (each s, totally 2H), 2.86 (br, 1H), 2.24 and 2.23 (each s, totally 6H), 2.20-1.35 (m, 11H), 1.35-1.10 (m, 1H), 1.00, 0.94, 0.89 and 0.83 (each d, J = 6.2, 6.2, 5.8 and 5.8 Hz, totally 6H), 0.70-0.30 (m, 4H)₆

10 塩酸塩

15

5

TLC: Rf 0.43 and 0.36 (クロロホルム: メタノール=9:1); NMR (CDCl₃): δ 7.85 and 7.81 (each d, J = 8.6 Hz, totally 2H), 7.73 and 7.65 (each d, J = 8.6 Hz, totally 2H), 7.47 and 7.16 (each d, J = 8.0 Hz, totally 1H), 7.09 and 6.34 (each d, J = 7.2 Hz, totally 1H), 5.45-5.20 (m, 1H), 4.45-4.10 (m, 3H), 3.78 and 3.76 (each dd, J = 14.4, 7.1 and 14.3, 6.9 Hz, totally 1H), 3.64 and 3.61 (each dd, J = 14.4, 7.7 and 14.3, 7.3 Hz, totally 1H), 3.05-2.60 (m, 7H), 2.20-1.35 (m, 11H), 1.35-1.10 (m, 1H), 1.05-0.80 (m, 6H), 0.70-0.30 (m, 4H)。

実施例10(50)

20 1 - [(1R, 2S) - 2 - (4 - 7) + 7] 1 - [(1R, 2S) - 4 - 7] 1 - 7

ンチル] カルボキシアミド

TLC:Rf 0.41 (n-ヘキサン:酢酸エチル=1:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.78 (dd, J = 8.8, 5.4 Hz, 2H), 7.18 (d, J = 8.6 Hz, 1H), 7.10 (t, J = 8.8 Hz, 2H), 6.15 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 5.45-5.30 (m, 1H), 4.40-4.20 (m, 1H), 3.77 (dd, J = 14.5, 7.2 Hz, 1H), 3.64 (dd, J = 14.5, 7.6 Hz, 1H), 2.83 (q, J = 5.1 Hz, 1H), 2.20-1.35 (m, 11H), 1.35-1.10 (m, 1H), 0.91 (d, J = 6.2 Hz, 3H), 0.86 (d, J = 6.2 Hz, 3H), 0.70-0.35 (m, 4H)₀

10 実施例10(51)

1-[(1R, 2S)-2-(4-クロロベンゾイルアミノ) シクロヘキシル] -N-[(2S)-4-メチル-1-オキソ-1-(3-シクロプロピルメチル-2-オキソ-1, 3, 4-オキサジアゾリン-5-イル) -2-ペンチル] カルボキシアミド

15

TLC:Rf 0.46 (n-ヘキサン:酢酸エチル=1:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.72 (d, J = 8.6 Hz, 2H), 7.40 (d, J = 8.6 Hz, 2H), 7.23 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 6.14 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 5.45-5.30 (m, 1H), 4.40-4.20 (m, 1H), 3.77 (dd, J = 14.4, 7.0 Hz, 1H), 3.64 (dd, J = 14.4, 7.7 Hz, 1H), 2.83 (q, J = 5.1 Hz, 1H), 2.20-1.35 (m, 11H), 1.35-1.10 (m, 1H), 0.91 (d, J = 5.8 Hz, 3H), 0.87 (d, J = 5.8 Hz, 3H), 0.70-0.35 (m, 4H).

実施例10(52)

5

TLC: Rf 0.27 (n-ヘキサン: 酢酸エチル=1:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.73 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.01 (d, J = 8.2 Hz, 1H), 6.92 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 6.22 (d, J = 7.6 Hz, 1H), 5.45-5.25 (m, 1H), 4.40-4.25 (m, 1H), 3.85 (s, 3H), 3.76 (dd, J = 14.5, 7.1 Hz, 1H), 3.63 (dd, J = 14.5, 7.5 Hz, 1H), 2.83 (q, J = 5.1 Hz, 1H), 2.20-1.35 (m, 11H), 1.35-1.10 (m, 1H), 0.89 (d, J = 5.8 Hz, 3H), 0.84 (d, J = 6.0 Hz, 3H), 0.70-0.35 (m, 4H)₀

20 実施例10(53)

1 - [(1R, 2S) - 2 - (4 - シアノベンゾイルアミノ) シクロヘキシル]

 $-N-[(2S)-4-\lambda FN-1-\lambda FN-1-(3-\lambda DDDDDDDDDN\lambda FN-2-\lambda FN-1, 3, 4-\lambda FN-1-(3-\lambda DDDDDDDDDDN FN-1)]$

5 TLC: Rf 0.37 (n-ヘキサン: 酢酸エチル=1:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.88 (d, J = 8.4 Hz, 2H), 7.73 (d, J = 8.4 Hz, 2H), 7.53 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 6.14 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 5.45-5.30 (m, 1H), 4.40-4.20 (m, 1H), 3.78 (dd, J = 14.5, 7.1 Hz, 1H), 3.65 (dd, J = 14.5, 7.6 Hz, 1H), 2.83 (q, J = 5.1 Hz, 1H), 2.20-1.35 (m, 11H), 1.35-1.10 (m, 1H), 0.93 (d, J = 6.2 Hz, 3H), 0.89 (d, J = 6.2 Hz, 3H), 0.70-0.35 (m, 4H)₀

実施例10(54)

10

1-[(1R, 2S) -2-(N-ベンゾイル-N-メチルアミノ) シクロヘキシル] -N-[(2S) -4-メチル-1-オキソ-1-(3-シクロプロ ピルメチル-2-オキソ-1, 3, 4-オキサジアゾリン-5-イル) -2-ペンチル] カルボキシアミド

TLC:Rf 0.45 (n-ヘキサン:酢酸エチル=1:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.50-7.20 (m, 5H), 6.51-6.13 (br, 1H), 5.35-5.22 (m, 1H), 4.67-4.20 (br, 1H), 3.76 and 3.61 (each dd, J = 14.7 and 7.2 Hz, each 1H), 3.33-3.02 (br, 1H), 2.88 (s, 3H), 2.62-2.35 (m, 1H), 2.04-1.07 (m, 11H), 1.07-0.79 (m, 6H), 0.70-0.56 and 0.50-0.32 (each m, each 2H)₀

実施例10(55)

フリー体

TLC: Rf 0.26 (n-ヘキサン: 酢酸エチル=1:1);
NMR (CDCl₃): δ 7.66 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 6.82 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 6.66 (d, J =

9.0 Hz, 2H), 6.33 (d, J = 7.6 Hz, 1H), 5.40-5.25 (m, 1H), 4.45-4.30 (m, 1H), 3.75 (dd, J = 14.4, 7.3 Hz, 1H), 3.62 (dd, J = 14.4, 7.4 Hz, 1H), 3.02 (s, 6H), 2.82 (q, J = 5.0 Hz, 1H), 2.15-1.35 (m, 11H), 1.30-1.10 (m, 1H), 0.88 (d, J = 5.8 Hz, 3H), 0.83 (d, J = 6.4 Hz, 3H), 0.70-0.35 (m, 4H).

5 塩酸塩

NMR (CDCl₃): δ 7.87 (d, J = 8.4 Hz, 2H), 7.58 (d, J = 8.4 Hz, 2H), 7.42 (d, J = 7.8 Hz, 1H), 6.25 (d, J = 7.6 Hz, 1H), 5.45-5.20 (m, 1H), 4.40-4.20 (m, 1H), 3.75 (dd, J = 14.4, 7.2 Hz, 1H), 3.64 (dd, J = 14.4, 7.7 Hz, 1H), 3.15 (s, 6H), 2.83 (q, J = 4.8 Hz, 1H), 2.15-1.35 (m, 11H), 1.35-1.10 (m, 1H), 0.93 (d, J = 6.2 Hz, 3H), 0.90 (d, J = 6.2 Hz, 3H), 0.70-0.35 (m, 4H)₆

実施例10(56)

1-[(1R, 2S) -2-(2-フルオロベンゾイルアミノ) シクロヘキシ
15 ル]-N-[(2S) -1-オキソ-1-(3-シクロプロピルメチル-2オキソ-1, 3, 4-オキサジアゾリン-5-イル) -2-ヘキシル] カルボキシアミド

TLC: Rf 0.31 (n-ヘキサン: 酢酸エチル=3:2):

20 NMR (CDCl₃): δ 8.05 (dt, J = 2.2, 7.9 Hz, 1H), 7.60-7.40 (m, 2H), 7.25 (dt, J = 1.1, 7.5 Hz, 1H), 7.11 (ddd, J = 12.0, 8.2, 1.1 Hz, 1H), 6.36 (d, J = 7.6 Hz, 1H), 5.30

(dt, J = 4.2, 7.6 Hz, 1H), 4.55-4.35 (m, 1H), 3.73 (dd, J = 14.5, 7.2 Hz, 1H), 3.64 (dd, J = 14.5, 7.6 Hz, 1H), 2.83 (q, J = 5.0 Hz, 1H), 2.20-1.05 (m, 15H), 0.85-0.70 (m, 3H), 0.70-0.35 (m, 4H).

5 実施例10(57)

1-[(1R, 2S)-2-(4-ジメチルアミノベンゾイルアミノ) シクロヘキシル]-N-[(2S)-1-オキソ-1-(3-シクロプロピルメチル-2-オキソ-1, 3, 4-オキサジアゾリン-5-イル)-2-ヘキシル]カルボキシアミド

10

15

フリー体

NMR (CDCl₃): δ 7.67 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 6.88 (d, J = 8.2 Hz, 1H), 6.67 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 6.44 (d, J = 7.2 Hz, 1H), 5.24 (ddd, J = 8.4, 7.2 and 4.8 Hz, 1H), 4.45-

4.30 (m, 1H), 3.74 (dd, J = 14.2, 7.2 Hz, 1H), 3.65 (dd, J = 14.2, 7.2 Hz, 1H), 3.01 (s, 6H), 2.82 (q, J = 5.0 Hz, 1H), 2.15-1.15 (m, 15H), 0.85-0.70 (m, 3H), 0.70-0.35 (m, 4H).

塩酸塩

TLC:Rf 0.22 (n-ヘキサン:酢酸エチル=1:1);

20 NMR (CDCl₃): δ 7.88 (d, J = 8.4 Hz, 2H), 7.60 (d, J = 8.4 Hz, 2H), 7.46 (d, J =

8.2 Hz, 1H), 6.40 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 5.28 (dt, J = 4.7, 8.0 Hz, 1H), 4.40-4.20 (m, 1H), 3.75 (dd, J = 14.9, 7.4 Hz, 1H), 3.67 (dd, J = 14.9, 7.8 Hz, 1H), 3.16 (s, 6H), 2.84 (q, J = 5.1 Hz, 1H), 2.15-1.15 (m, 15H), 0.90-0.70 (m, 3H), 0.70-0.35 (m, 4H).

5 実施例10(58)

10

15

フリー体

NMR (CDCl₃): δ 7.76 and 7.73 (each d, J = 8.0 and 8.2 Hz, totally 2H), 7.37 and 7.36 (each d, J = 8.0 and 8.2 Hz, totally 2H), 7.17 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 6.45-6.30 (m, 1H), 5.35-5.15 (m, 1H), 4.45-4.25 (m, 1H), 3.75 and 3.73 (each dd, J = 14.4, 7.1 Hz,

TLC: Rf 0.47 and 0.38 (クロロホルム: メタノール=9:1):

totally 1H), 3.66 and 3.63 (each dd, J = 14.4, 7.4 Hz, totally 1H), 3.46 (s, 2H), 2.90-2.80 (m, 1H), 2.24 (s, 6H), 2.20-1.10 (m, 15H), 0.90-0.70 (m, 3H), 0.70-0.35 (m, 4H)。 塩酸塩

TLC: Rf 0.47 and 0.38 (クロロホルム:メタノール=9:1);

20 NMR (CDCl₃): δ 7.87 and 7.83 (each d, J = 8.4 and 8.6 Hz, totally 2H), 7.72 and 7.66 (each d, J = 8.4 and 8.6 Hz, totally 2H), 7.51 and 7.22 (each d, J = 8.0 Hz, 218

totally 1H), 6.91 and 6.39 (each d, J = 6.6 and 7.8 Hz, totally 1H), 5.40-5.10 (m, 1H), 4.40-4.10 (m, 3H), 3.85-3.55 (m, 2H), 3.00-2.60 (m, 7H), 2.30-1.10 (m, 15H), 0.95-0.70 (m, 3H), 0.70-0.35 (m, 4H).

5 実施例10(59)

1-[(1R, 2S)-2-(4-ピロリジノメチルベンゾイルアミノ)シクロヘキシル]-N-[(2S)-4-メチル-1-オキソ-1-(3-シクロプロピルメチル-2-オキソ-1, 3, 4-オキサジアゾリン-5-イル)-2-ペンチル]カルボキシアミド・塩酸塩

10

15

T L C: R f 0.30 and 0.35 (クロロホルム:メタノール=9:1); NMR (DMSO-d₆): δ 8.50 and 8.39 (each d, J = 6.3 Hz, totally 1H), 7.88-7.62 (m, 5H), 4.94-4.81 (m, 1H), 4.38 and 4.37 (each s, totally 2H), 4.32-4.12 (m, 1H), 3.70-3.50 (m, 2H), 3.38-3.25 (m, 2H), 3.08-2.96 (m, 2H), 2.80-2.72 (m, 1H), 2.00-1.88 (m, 7H), 1.68-1.22 (m, 8H), 1.17-1.06 (m, 1H), 0.86, 0.84, 0.75, and 0.71 (each d, J = 6.3 Hz, totally 6H), 0.53-0.49 (m, 2H), 0.36-0.33 (m, 2H)。

実施例10(60)

1- [(1R, 2S) -2- (4-モルホリノメチルベンゾイルアミノ) シク ロヘキシル] -N- [(2S) -4-メチル-1-オキソ-1- (3-シクロ プロピルメチル-2-オキソ-1, 3, 4-オキサジアゾリン-5-イル)

- 2 - ペンチル] カルボキシアミド・塩酸塩

TLC: Rf 0.53 (クロロホルム: メタノール=9:1);

NMR (DMSO-d₆): δ 8.40 (d, J = 6.9 Hz, 1H), 7.87-7.81 (m, 3H), 7.66 (d, J = 7.8 Hz, 2H), 4.93-4.86 (m, 1H), 4.37 (m, 2H), 4.27 (m, 1H), 3.95-3.90 (m, 2H), 3.81-3.73 (m, 2H), 3.67-3.54 (m, 2H), 3.41-3.05 (m, 4H), 2.79-2.72 (m, 1H), 2.06-1.87 (m, 1H), 1.56-1.23 (m, 10H), 1.17-1.06 (m, 1H), 0.76 (d, J = 6.3 Hz, 3H), 0.72 (d, J = 6.3 Hz, 3H), 0.52-0.50 (m, 2H), 0.36-0.33 (m, 2H)_o

10 実施例10(61)

 $1 - [(1R, 2S) - 2 - (2 - i) \times F \mu r \le J \times F \mu - 4 - J \mu r d u v y T \mu r \le J)$ $y - 2 - (2 - i) \times F \mu - 1 - 4 + y - 1 - (3 - i)$ y - 2 - 4 + y - 1, y - 3 - 4 - 4 + y = 2 - 4 + y - 1, y - 4 - 4 + y = 2 - 4 + y - 1, y - 4 - 4 + y = 2 - 4 + y = 3

15

TLC: Rf 0.53 and 0.44 (クロロホルム: メタノール=9:1);

NMR (CDCl₃): δ 10.50 and 10.44 (each brd, J = 7.2 Hz, totally 1H), 8.03 and 7.99 (each t, J = 5.4 Hz, totally 1H), 7.10-7.03 (m, 1H), 6.93-6.88 (m, 1H), 6.85 and 6.23 (each brd, J = 7.5 Hz, totally 1H), 5.30-5.10 (m, 1H), 4.50 and 4.31 (each m, totally 1H), 3.80-3.30 (m, 4H), 3.05 and 2.92 (each m, totally 1H), 2.24 and 2.21 (each s, totally 6H), 2.30-1.10 (m, 12H), 0.99 and 0.78 (each m, totally 6H), 0.63 and 0.43 (each m, each 2H).

実施例10(62)

5

20

10 1-[(1R, 2S)-2-(3-ピロリジノメチルベンゾイルアミノ)シクロヘキシル]-N-[(2S)-4-メチル-1-オキソ-1-(3-シクロプロピルメチル-2-オキソ-1, 3, 4-オキサジアゾリン-5-イル)-2-ペンチル]カルボキシアミド・塩酸塩

15 TLC: Rf 0.35 (クロロホルム: メタノール=9:1):

NMR (DMSO-d₆): δ 8.49 and 8.38 (each d, J = 6.6 Hz, totally 1H), 8.01 and 7.93 (each s, totally 1H), 7.80 (d, J = 7.5 Hz, 2H), 7.74 (d, J = 7.8 Hz, 1H), 7.51 (t-like, J = 7.5 Hz, 1H), 4.93-4.87 (m, 1H), 4.39 and 4.37 (each s, totally 2H), 4.38 (m, 1H), 3.87-3.53 (m, 2H), 3.38-3.32 (m, 2H), 3.05 (m, 2H), 2.75-2.72 (m, 1H), 2.01-1.87 (m, 7H), 1.58-1.24 (m, 8H), 1.17-1.05 (m, 1H), 0.86, 0.84, 0.76, and 0.70 (each d, J = 6.0 Hz, totally 6H), 0.54-0.48 (m, 2H), 0.36-0.33 (m, 2H).

実施例10(63)

1-[(1R, 2S) -2-(4-ジメチルアミノメチル-2-フルオロベン ゾイルアミノ)シクロヘキシル] -N-[4-メチル-1-オキソ-1-(3 -シクロプロピルメチル-2-オキソ-1, 3, 4-オキサジアゾリン-5-イル) -2-ペンチル] カルボキシアミド

TLC: Rf 0.57 and 0.50 (クロロホルム: メタノール=9:1)

NMR (CDCl₃): δ 8.02-7.92 (m, 1H), 7.48-7.35 (m, 1H), 7.21-7.05 (m, 2H), 6.39 and 6.22 (each brd, J = 6.9 Hz, totally 1H), 5.42-5.25 (m, 1H), 4.52-4.38 (m, 1H), 3.80-3.54 (m, 1H), 3.43 (m, 2H), 2.82-2.75 (m, 1H), 2.24 (s, 6H), 2.15-1.40 (m, 11H), 1.30-1.15 (m, 1H), 0.99, 0.96, 0.87, and 0.80 (each d, J = 6.3 Hz, totally 6H), 0.70 and 0.42 (each m, each 2H).

15 実施例10(64)

TLC: Rf 0.38 (トルエン: 酢酸エチル=1:1):

NMR (CDCl₃): δ 7.72 and 7.66 (each d, J = 8.7 Hz, totally 2H), 6.87 and 6.81 (each d, J = 8.4 Hz, totally 1H), 6.66 and 6.65 (each d, J = 8.7 Hz, totally 2H), 6.33-6.29 (m, 1H), 5.35-5.20 (m, 1H), 4.38-4.33 (m, 1H), 3.79-3.70 (m, 1H), 3.65-3.55 (m, 1H), 3.01 (m, 6H), 2.88-2.80 (m, 1H), 2.15-1.45 (m, 11H), 1.29-1.16 (m, 1H), 0.99-0.82 (m, 6H), 0.64-0.61 (m, 2H), 0.42 (m, 2H)₆

実施例10(65)

10 $1-[(1\,R,\ 2\,S)-2-(3-i)]$ 3-i) $1-[(1\,R,\ 2\,S)-2-(3-i)]$ $1-[(1\,R,\ 2\,S)-2-(3-i)]$ 1-[(1

15 TLC: Rf 0.48 and 0.46 (クロロホルム:メタノール=9:1);
NMR (CDCl₃): δ 7.75-7.60 (m, 2H), 7.50-7.30 (m, 2H), 7.09 (d, J = 8.4 Hz, 1H),
223

6.31 and 6.26 (each d, J = 7.8 and 8.0 Hz, totally 1H), 5.40-5.20 (m, 1H), 4.45-4.25 (m, 1H), 3.76 and 3.75 (each dd, J = 14.5, 7.2 Hz, totally 1H), 3.63 and 3.61 (each dd, J = 14.5, 7.4 Hz, totally 1H), 3.47 (s, 2H), 2.90-2.80 (m, 1H), 2.25 and 2.24 (each s, totally 6H), 2.20-1.35 (m, 11H), 1.35-1.10 (m, 1H), 1.00, 0.94, 0.88 and 0.83 (each d, J = 6.2 Hz, totally 6H), 0.70-0.35 (m, 4H).

実施例10(66)

5

TLC: Rf 0.42 and 0.36 (クロロホルム: メタノール=9:1); NMR (CDCl₃): δ 10.65-10.45 (m, 1H), 8.05-7.90 (m, 1H), 7.45-7.30 (m, 2H), 7.25-7.10 (m, 1H), 7.00 and 6.34 (each d, J = 7.0 and 7.2 Hz, totally 1H), 5.30-5.10 (m, 1H), 4.52 and 4.34 (each br, totally 1H), 3.80-3.30 (m, 4H), 3.10-2.85 (m, 1H), 2.23 and 2.21 (each s, totally 6H), 2.20-1.35 (m, 11H), 1.30-1.10 (m, 1H), 0.96, 0.95, 0.71 and 0.68 (each d, J = 6.2, 6.2, 6.0 and 6.0 Hz, totally 6H), 0.65-0.35 (m, 4H)。

20 <u>実施例10</u>(67)

(2S) - N - [2 - オキソ - 2 - (3 - シクロプロピルメチル - 2 - オキソ - 1, 3, 4 - オキサジアゾリン - 5 - イル) エチル] - 2 - ベンジルオキシカルボニルアミノ - 4 - メチルペンタンアミド

5 TLC: Rf 0.73 (クロロホルム: メタノール=9:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.46-7.24 (m, 5H), 6.98-6.79 (br, 1H), 5.34-5.18 (m, 1H), 5.12 (s, 2H), 4.60 (brs, 2H), 4.37-4.22 (m, 1H), 3.69 (d, J = 7.5 Hz, 2H), 2.00-1.46 (m, 3H), 1.32-1.18 (m, 1H), 1.10-0.90 (m, 6H), 0.70-0.57 and 0.47-0.38 (each m, totally 4H).

10

15

実施例10(68)

TLC: Rf 0.43 (n-ヘキサン: 酢酸エチル=1:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.40-7.25 (m, 5H), 7.13 (d, J = 6.0 Hz, 1H), 5.28 (q, J = 6.0 Hz,

1H), 5.20-5.05 (m, 3H), 4.30- 4.15 (m, 1H), 3.71 (dd, J = 14.2, 7.5 Hz, 1H), 3.67 (dd, J = 14.2, 7.5 Hz, 1H), 3.50-3.30 (m, 2H), 3.19 (s, 3H), 2.25-2.10 (m, 2H), 1.80-1.40 (m, 3H), 1.30-1.15 (m, 1H), 0.95 (d, J = 6.3 Hz, 6H), 0.65-0.60 (m, 2H), 0.45-0.40 (m, 2H)_o

5

10

15

<u>実施例10(69)</u>

1-[(1R, 2S) - 2-ベンゾイルアミノシクロヘキシル] - N-[(2S) - 4-メトキシ-1-オキソ-1-(3-シクロプロピルメチル-2-オキソ-1, 3, 4-オキサジアゾリン-5-イル) - 2-ブチル] カルボキシアミド

TLC:Rf 0.42 (n-ヘキサン:酢酸エチル=1:2):

NMR (CDCl₃): δ 7.80-7.75 (m, 2H), 7.50-7.35 (m, 4H), 7.10 (d, J = 6.0 Hz, 1H), 5.28 (q, J = 6.0 Hz, 1H), 4.40-4.30 (m, 1H), 3.70 (dd, J = 14.5, 7.2 Hz, 1H), 3.66 (dd, J = 14.5, 7.2 Hz, 1H), 3.40 (t, J = 6.0 Hz, 2H), 3.21 (s, 3H), 2.81 (q, J = 4.8 Hz, 1H), 2.17 (q, J = 6.0 Hz, 2H), 2.05-1.45 (m, 8H), 1.30-1.15 (m, 1H), 0.65-0.60 (m, 2H), 0.45-0.40 (m, 2H)₀

実施例10(70)

プロピルメチルー2ーオキソー1,3,4ーオキサジアゾリンー5ーイル) -2ーペンチル]カルボキシアミド・塩酸塩

TLC: R f 0.49 (0.49 (0.49 (0.49 (0.49 (0.49));

5 NMR (DMSO-d₆): δ 8.48 and 8.38 (each d, J = 6.6 Hz, totally 1H), 8.03 and 7.96 (each s, totally 1H), 7.81 (d, J = 6.3 Hz, 2H), 7.72 (d, J = 7.5 Hz, 1H), 7.53 (t-like, J = 7.5 Hz, 1H), 4.92-4.86 (m, 1H), 4.39 (br-s, 2H), 4.30 (m, 1H), 3.95-3.91 (m, 2H), 3.78-3.69 (m, 2H), 3.67-3.53 (m, 2H), 3.41-3.08 (m, 4H), 2.74-2.72 (m, 1H), 2.02-1.90 (m, 2H), 1.79-1.21 (m, 9H), 1.18-1.04 (m, 1H), 0.86, 0.84, 0.76, and 0.71 (each d, J = 6.0 Hz, totally 6H), 0.54-0.48 (m, 2H), 0.35-0.33 (m, 2H)_o

実施例10(71)

15

1-[(1R, 2S) -2-(2-E)ルホリノメチルベンゾイルアミノ)シクロヘキシル] -N-[(2S) -4-メチル-1-オキソ-1-(3-シクロプロピルメチル-2-オキソ-1, 3, 4-オキサジアゾリン-5-イル)-2-ペンチル] カルボキシアミド・塩酸塩

TLC: Rf 0.56 (クロロホルム: メタノール=19:1);

NMR (DMSO-d₆): δ 8.56-8.21 (m, 2H), 7.75-7.70 (m, 1H), 7.59-7.53 (m, 3H), 4.92-4.85 (m, 1H), 4.50-4.33 (m, 3H), 3.91-3.88 (m, 2H), 3.79-3.55 (m, 4H), 3.38-3.08 (m, 4H), 2.80-2.71 (m, 1H), 1.98-1.77 (m, 2H), 1.67-1.22 (m, 9H), 1.18-1.06 (m, 1H), 0.89, 0.83, and 0.79 (each d, J = 6.0 Hz, totally 6H), 0.56-0.49 (m, 2H), 0.37-0.34 (m, 2H)₆

実施例10(72)

10 (2S) -N-[(2S)-1-3+y-1-(3-y)-1] -2-3+y-1, 3, 4-3+y-1y-1, 3, 4-3+y-1y-1, 3, 4-3+y-1y-1, 3, 4-3+y-1y-1, -2-3+y-1y-1

TLC:Rf 0.44 (n-ヘキサン:酢酸エチル=2:1);

15 NMR (CDCl₃): δ 7.34 (s, 5H), 6.58 (brd, J = 7.4 Hz, 1H), 5.29 (m, 1H), 5.11 (m,

3H), 4.22 (m, 1H), 3.74 and 3.64 (each dd, J = 14.8, 7.4 Hz, each 1H), 2.03-1.80 (m, 1H), 1.80-1.10 (m, 9H), 1.02-0.80 (m, 9H), 0.60 and 0.43 (each m, each 2H).

実施例10(73)

TLC: Rf 0.65 (クロロホルム: メタノール=9:1):

NMR (CDCl₃): δ 7.80 (m, 2H), 7.58-7.31 (m, 3H), 7.20 (brd, J = 8.2 Hz, 1H), 6.27 (brd, J = 7.6 Hz, 1H), 5.29 (ddd, J = 8.4, 7.6, 4.4 Hz, 1H), 4.38 (m, 1H), 3.75 and 3.64 (each dd, J = 14.4, 7.4 Hz, each 1H), 2.83 (q, J = 5.2 Hz, 1H), 2.23-1.13 (m, 15H), 0.83 (m, 3H), 0.63 and 0.82 (each m, each 2H)_o

15 実施例10(74)

1 - [(1R, 2S) - 2 - ペンゾイルアミノシクロヘキシル] - N - [(2S) - 4 - メチル - 1 - オキソ - 1 - (3 - シクロヘキシル - 2 - オキソ - 1, 3, 4 - オキサジアゾリン - 5 - イル) - 2 - ペンチル] カルボキシアミド

TLC:Rf 0.31 (n-ヘキサン:酢酸エチル=1:1):

NMR (CDCl₃): δ 7.83-7.74 (m, 2H), 7.53-7.37 (m, 3H), 7.14 (d, J = 8.1 Hz, 1H), 6.17 (d, J = 7.8 Hz, 1H), 5.42-5.24 (m, 1H), 4.40-4.28 (m, 1H), 4.03 (tt, J = 11.4, 3.9 Hz, 1H), 2.88-2.80 (m, 1H), 2.17-1.12 (m, 21H), 0.90 and 0.83 (each d, J = 6.3 Hz, totally 6H).

実施例10(75)

(2S) -N-[(2S)-4-メチル-1-オキソ-1-(3-エトキシメ 10 チル-2-オキソ-1, 3, 4-オキサジアゾリン-5-イル)-2-ペンチル]-2-ベンジルオキシカルボニルアミノ-4-メチルペンタンアミド

TLC:Rf 0.37 (n-ヘキサン:酢酸エチル=2:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.35 (s, 5H), 6.50 (d, J = 7.0 Hz, 1H), 5.40-5.25 (m, 1H), 5.21 (s, 2H), 5.15-5.05 (m, 1H), 5.12 (s, 2H), 4.30-4.10 (m, 1H), 3.69 (q, J = 7.0 Hz, 2H), 1.80-1.40 (m, 6H), 1.24 (t, J = 7.0 Hz, 3H), 1.10-0.80 (m, 12H).

実施例10(76)

1-[(1R, 2S) - 2-ベンゾイルアミノシクロヘキシル] - N-[(2S) - 4-メチル-1-オキソ-1-(3-エトキシメチル-2-オキソ-1, 3, 4-オキサジアゾリン-5-イル) - 2-ペンチル] カルボキシアミド

5

10

15

TLC: Rf 0.40 (n-ヘキサン: 酢酸エチル=1:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.76 (dd, J = 8.6, 2.0 Hz, 2H), 7.60-7.35 (m, 3H), 7.11 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 6.19 (d, J = 7.2 Hz, 1H), 5.40-5.25 (m, 1H), 5.20 (s, 2H), 4.45-4.25 (m, 1H), 3.69 (q, J = 7.0 Hz, 2H), 2.85 (q, J = 5.0 Hz, 1H), 2.20-1.30 (m, 11H), 1.24 (t, J = 7.0 Hz, 3H), 0.88 (d, J = 6.0 Hz, 3H), 0.84 (d, J = 6.0 Hz, 3H).

実施例10(77)

(2S) - N - [(2S) - 4 - メチル - 1 - オキソ - 1 - (3 - (2 - メト + シエチル) - 2 - オキソ - 1, 3, 4 - オキサジアゾリン - 5 - イル) - 2 - ペンチル] - 2 - ベンジルオキシカルボニルアミノ - 4 - メチルペンタンアミド

NMR (CDCl₃): δ 7.35 (s, 5H), 6.50 (d, J = 7.4 Hz, 1H), 5.40-5.25 (m, 1H), 5.20-5.05 (m, 3H), 4.30-4.10 (m, 1H), 4.04 (dt, J = 14.3, 5.5 Hz, 1H), 4.00 (dt, J = 14.3, 5.1 Hz, 1H), 3.72 (t, J = 5.3 Hz, 2H), 3.36 (s, 3H), 1.80-1.40 (m, 6H), 1.05-0.80 (m, 12H)₀

実施例10(78)

5

1-[(1R, 2S) -2-ベンゾイルアミノシクロヘキシル] -N-[(2S) -4-メチル-1-オキソ-1-(3-メトキシエチル-2-オキソ-101, 3, 4-オキサジアゾリン-5-イル) -2-ペンチル] カルボキシアミド

TLC: Rf 0.16 (n-ヘキサン: 酢酸エチル=1:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.77 (dd, J = 7.9, 1.6 Hz, 2H), 7.55-7.35 (m, 3H), 7.14 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 6.19 (d, J = 7.8 Hz, 1H), 5.40-5.25 (m, 1H), 4.40-4.25 (m, 1H), 4.04 (dt, J = 14.5, 5.6 Hz, 1H), 3.99 (dt, J = 14.5, 5.0 Hz, 1H), 3.72 (t, J = 5.3 Hz, 2H), 3.36 (s, 3H), 2.84 (q, J = 5.2 Hz, 1H), 2.20- 1.35 (m, 11H), 0.88 (d, J = 6.0 Hz, 3H), 0.83 (d, J = 6.2 Hz, 3H)_o

20 実施例10(79)

1 - [(1R, 2S) - 2 - ベンゾイルアミノシクロヘキシル] - N - [(2)] - [(1R, 2S)] - [(1

TLC:Rf 0.45 (n-ヘキサン:酢酸エチル=1:1);

5 NMR (CDCl₃): δ 7.77 (dd, J = 7.9, 1.6 Hz, 2H), 7.55-7.35 (m, 3H), 7.13 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 6.19 (d, J = 8.2 Hz, 1H), 5.40-5.25 (m, 1H), 4.40-4.25 (m, 1H), 3.84 (t, J = 7.0 Hz, 2H), 2.84 (q, J = 5.0 Hz, 1H), 2.20-1.20 (m, 15H), 0.97 (t, J = 7.3 Hz, 3H), 0.89 (d, J = 6.0 Hz, 3H), 0.83 (d, J = 6.0 Hz, 3H).

10 実施例10(80)

15

NMR (CDCl₃): δ 7.79 (dd, J = 8.7, 5.4 Hz, 2H), 7.35-7.20 (m, 1H), 7.10 (t, J = 8.7 Hz, 2H), 6.27 (d, J = 7.6 Hz, 1H), 5.30 (dt, J = 4.2, 7.6 Hz, 1H), 4.40-4.20 (m, 1H), 3.75 (dd, J = 14.6, 7.2 Hz, 1H), 3.67 (dd, J = 14.6, 7.6 Hz, 1H), 2.83 (q, J = 5.0 Hz, 1H), 2.20-1.10 (m, 15H), 0.90-0.70 (m, 3H), 0.70-0.35 (m, 4H).

実施例10(81)

5

1-[(1R, 2S) -2-ベンゾイルアミノシクロヘキシル] -N-[(2S) -4-メチル1-オキソ-1-(3-ピス(メトキシカルボニル) メチル ル-2-オキソ-1, 3, 4-オキサジアゾリン-5-イル) -2-ペンチル] カルボキシアミド

TLC: R f 0.58 (酢酸エチル);

NMR (CDCl₃): δ 7.80-7.73 (m, 2H), 7.53-7.37 (m, 3H), 7.14 (brd, J = 7.8 Hz, 1H), 6.18 (d, J = 7.2 Hz, 1H), 5.52 (s, 1H), 5.34-5.24 (m, 1H), 4.42-4.29 (m, 1H), 3.89 and 3.88 (each s, totally 6H), 2.89-2.80 (m, 1H), 2.15-1.40 (m, 11H), 0.86 and 0.84 (each d, J = 6.0 Hz, totally 6H).

実施例10(8_2)

20 (2S) -N-[(2S) -4-メチル-1-オキソ-1-(3-ビス(メト キシカルボニル) メチル-2-オキソ-1, 3, 4-オキサジアゾリン-5

-イル) -2-ペンチル] -2-ベンジルオキシカルボニルアミノ-4-メ チルペンタンアミド

TLC: Rf 0.54 (n-ヘキサン: 酢酸エチル=1:2);

5 NMR (CDCl₃): δ 7.48-7.25 (m, 5H), 6.60-6.40 (br, 1H), 5.52 (s, 1H), 5.32-5.22 (m, 1H), 5.20-5.05 (m, 3H), 4.28-4.13 (m, 1H), 3.89 and 3.88 (each s, totally 6H), 1.80-1.42 (m, 6H), 1.10-0.85 (m, 12H).

実施例10(83)

10 (2S) -N- [(2S) -3-エトキシ-1-オキソ-1-(3-(2-メ チルプロピル) -2-オキソ-1, 3, 4-オキサジアゾリン-5-イル) -2-プロピル] -2-ベンジルオキシカルボニルアミノ-4-メチルペン タンアミド

TLC: Rf 0.55 (n-ヘキサン: 酢酸エチル=1:1);
NMR (CDCl₃): δ 7.35 (s, 5H), 7.00 and 6.82 (each brd, J = 7.8 Hz, totally 1H), 5.45-5.38 (m, 1H), 5.22-5.10 (m, 3H), 4.35-4.20 (m, 1H), 4.03 and 3.72 (each m, each 1H), 3.65 (d, J = 7.2 Hz, 2H), 3.50-3.38 (m, 2H), 2.30-2.10 (m, 1H), 1.80-1.50 235

(m, 3H), 1.15 (t, J = 6.8 Hz, 3H), 1.05-0.90 (m, 12H).

実施例10(84)

1-[(1R, 2S) -2-ベンゾイルアミノシクロヘキシル] -N-[(2S) -3-エトキシ-1-オキソ-1-(3-(2-メチルプロピル) -2-オキソ-1, 3, 4-オキサジアゾリン-5-イル) -2-プロピル] カルボキシアミド

 $TLC: Rf 0.56 (n-\Lambda+ サン: 酢酸エチル= 2:3):$

NMR (CDCl₃): δ 7.82 and 7.78 (each d, J = 6.6 Hz, totally 2H), 7.50-7.30 (m, 4H), 6.59 and 6.54 (each brd, J = 6.6 Hz, totally 1H), 5.42-5.30 (m, 1H), 4.42-4.30 (m, 1H), 3.98 and 3.70 (each m, each 1H), 3.65 (d, J = 7.2 Hz, 2H), 3.45-3.35 (m, 2H), 2.92-2.84 (m, 1H), 2.30-1.40 (m, 9H), 1.15 (t, J = 7.2 Hz, 3H), 1.05-0.90 (m, 6H).

15

20

実施例10(85)

TLC:Rf 0.51 (n-ヘキサン:酢酸エチル=1:1);

NMR (CDCl₃): δ 8.51 (brs, 1H), 7.57-7.48 (m, 2H), 7.36-7.24 (m, 2H), 7.13-7.05 (m, 1H), 5.28 (ddd, J = 9.9, 8.1 and 4.2 Hz, 1H), 5.08 (d, J = 8.1 Hz, 1H), 4.88-4.77 (m, 1H), 3.70-3.56 (m, 3H), 3.12 (td, J = 13.2 and 2.7 Hz, 1H), 2.38-2.09 (m, 2H), 1.94-1.42 (m, 8H), 1.10-0.91 (m, 12H).

実施例10(86)

 $1-[(1\,R,\ 2\,S)-2-t-プトキシカルボニルアミノシクロヘキシル]$ $10-N-[(2\,S)-4-メチル-1-オキソ-1-(3-((1\,R,\ 2\,S)-2-t-プトキシカルボニルアミノシクロヘキシルカルボニル)-2-オキソ-1,\ 3,\ 4-オキサジアゾリン-5-イル)-2-ペンチル]カルボキシアミド$

15 TLC: Rf 0.50 (n-ヘキサン: 酢酸エチル=3:2);

NMR (CDCl₃): δ 6.21 (d, J = 6.9 Hz, 1H), 5.40-5.25 (m, 1H), 5.15 (d, J = 7.5 Hz, 1H), 4.90 (d, J = 9.3 Hz, 1H), 4.40-4.25 (m, 1H), 3.90-3.80 (m, 1H), 3.50-3.40 (m, 1H), 2.69 (q, J = 5.1 Hz, 1H), 1.95-1.30 (m, 19H), 1.43 (s, 9H), 1.41 (s, 9H), 1.02 (d, J = 6.0 Hz, 6H), 0.98 (d, J = 6.3 Hz, 6H).

5

10

実施例10(87)

TLC: R f 0.47 (0.47 (0.47 (0.47 (0.47):

NMR (CDCl₃): δ 7.35 (s, 5H), 6.63 and 6.48 (each br, totally 1H), 5.38 (m, 1H), 5.22-5.00 (m, 3H), 4.30-4.18 (m, 1H), 4.02-3.80 (m, 2H), 2.80-2.60 (m, 2H), 2.27 (s, 6H), 2.05-1.40 (m, 6H), 1.02-0.80 (m, 12H).

実施例10(88)

1-[(1R, 2S) -2-ベンソイルアミノシクロヘキシル]-N-[4-メチル-1-オキソ-1-(3-(2-ジメチルアミノ) エチル-2-オキ20 ソ-1, 3, 4-オキサジアゾリン-5-イル)-2-ペンチル] カルボキシアミド

TLC: Rf 0.40 (クロロホルム: メタノール=9:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.83-7.71 (m, 2H), 7.50- 7.38 (m, 3H), 7.20- 7.10 (m, 1H), 6.25 and 6.19 (each d, J = 6.6 Hz, totally 1H), 5.40-5.24 (m, 1H), 4.42-4.30 (m, 1H), 4.02-3.80 (m, 2H), 2.82 (m, 1H), 2.80-2.60 (m, 2H), 2.28 (s, 6H), 2.25-1.40 (m, 11H), 0.98, 0.94, 0.88, and 0.82 (each d, J = 6.3 Hz, totally 6H).

実施例10(89)

5

 $(2S) - N - [(2S) - 4 - \lambda + 2 - 1 - 3 + 2 - 1 - (3 - (2 - \lambda + 2) - 1)]$ $(2S) - N - [(2S) - 4 - \lambda + 2 - 1 - 3 + 2 - 1 - (3 - (2 - \lambda + 2) - 1)]$ $(2S) - N - [(2S) - 4 - \lambda + 2 - 1 - 3 + 2 - 2 - 2 - 2 - 2]$ $(2S) - N - [(2S) - 4 - \lambda + 2 - 2 - 2 - 2]$ (2S) - N - [(2S) - 4 - 2 - 2 - 2] (2S) - N - [(2S) - 4 - 2 - 2 - 2] (2S) - N - [(2S) - 4 - 2 - 2 - 2] (2S) - N - [(2S) - 4 - 2 - 2 - 2] (2S) - N - [(2S) - 4 - 2 - 2 - 2] (2S) - 2 - 2 - 2 (2S) - 2 (2S) - 2 - 2 (2S) - 2

TLC:Rf 0.54 (n-ヘキサン:酢酸エチル=1:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.40-7.25 (m, 5H), 7.11 (d, J = 6.3 Hz, 1H), 5.26 (q, J = 6.3 Hz, 1H), 5.20-5.05 (m, 3H), 4.30-4.15 (m, 1H), 3.63 (d, J = 7.2 Hz, 2H), 3.50-3.30 (m, 2H), 3.18 (s, 3H), 2.25-2.10 (m, 3H), 1.80-1.40 (m, 3H), 1.00-0.85 (m, 12H).

実施例10(90)

1-[(1R, 2S) - 2-ベンゾイルアミノシクロヘキシル] - N-[(2S) - 4-メトキシ-1-オキソ-1-(3-(2-メチルプロピル) - 2-オキソ-1, 3, 4-オキサジアゾリン-5-イル) - 2-ブチル] カルボキシアミド

TLC:Rf 0.22 (n-ヘキサン:酢酸エチル=1:1):

NMR (CDCl₃): δ 7.80-7.75 (m, 2H), 7.50-7.35 (m, 4H), 7.09 (d, J = 5.7 Hz, 1H), 5.26 (q, J = 5.7 Hz, 1H), 4.40-4.25 (m, 1H), 3.63 (d, J = 6.9 Hz, 2H), 3.45-3.30 (m, 2H), 3.19 (s, 3H), 2.81 (q, J = 5.1 Hz, 1H), 2.25-1.40 (m, 11H), 0.98 (d, J = 6.9 Hz, 6H).

実施例10(91)

 $TLC: Rf 0.51 (DDD \pi N \Delta : ADJ - N = 9:1)$;

NMR (CDCl₃): δ 7.82-7.75 (m, 2H), 7.52-7.37 (m, 3H), 7.27 (brd, J = 7.8 Hz, 1H), 6.56-6.46 (br, 1H), 4.56 (d, J = 5.1 Hz), 4.43-4.32 (m, 1H), 3.63 (d, J = 7.2 Hz, 2H), 2.92-2.84 (m, 1H), 2.23-1.45 (m, 9H), 0.97 (d, J = 6.6 Hz, 6H).

実施例10(92)

5

1- [(1R, 2S) - 2 - ベンゾイルアミノシクロヘキシル] - N- [2 - オキソ-2-(3-シクロプロピルメチル-2-オキソ-1, 3, 4-オキ 10 サジアゾリン-5-イル) エチル] カルボキシアミド

TLC: Rf 0.47 (クロロホルム: メタノール=9:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.83-7.75 (m, 2H), 7.55-7.38 (m, 3H), 7.28 (brd, J = 9.0 Hz, 1H), 6.46 (brs, 1H), 4.61 (dd, J = 19.5, 5.1 Hz, 1H), 4.58 (dd, J = 19.5, 5.1 Hz, 1H), 4.44-4.31 (m, 1H), 3.68 (d, J = 7.5 Hz, 2H), 2.92-2.84 (m, 1H), 2.13-1.13 (m, 9H), 0.68-0.59 and 0.47-0.38 (each m, totally 4H)_o

実施例10(93)

(2S) - N - [2 - (3 - (2 - メチルプロピル) - 2 - オキソ - 1, 3,

4-オキサジアゾリン-5-イル)-2-オキソエチル]-2-ベンジルオキシカルボニルアミノ-4-メチルペンタンアミド

$$\begin{array}{c|c}
 & H & O \\
 & H & O \\
 & H & O \\
 & CH_3
\end{array}$$

$$\begin{array}{c|c}
 & CH_3 \\
 & CH_3
\end{array}$$

TLC: Rf 0.68 (クロロホルム: メタノール=9:1):

5 NMR (CDCl₃): δ 7.44-7.24 (m, 5H), 6.94-6.78 (br, 1H), 5.31-5.19 (m, 1H), 5.12 (s, 2H), 4.59 (brd, J = 4.2 Hz, 2H), 4.35-4.23 (m, 1H), 3.64 (d, J = 7.2 Hz, 2H), 2.26-2.10 (m, 1H), 1.90-1.47 (m, 3H), 1.03-0.82 (m, 12H).

実施例10(94)

10 (2S) -N-[3-シクロプロピル-1-オキソ-1-(3-(2-メチルプロピル)-2-オキソ-1,3,4-オキサジアゾリン-5-イル)-2-プロピル]-2-ベンジルオキシカルボニルアミノ-4-メチルペンタンアミド

$$\begin{array}{c|c}
 & H & O \\
 & \downarrow & CH_3
\end{array}$$

$$\begin{array}{c|c}
 & CH_3 \\
 & CH_3
\end{array}$$

TLC: Rf 0.45 (n-ヘキサン:酢酸エチル=2:1);
NMR (CDCl₃): δ 7.40-7.30 (m, 5H), 6.94 and 6.74 (br and d, J = 6.6 Hz, totally 1H), 5.38 (q, J = 6.6 Hz, 1H), 5.20-5.00 (m, 3H), 4.30-4.15 (m, 1H), 3.65 and 3.64 (each d, J = 7.0 Hz, totally 2H), 2.18 (septet, J = 7.0 Hz, 1H), 1.90-1.40 (m, 5H), 1.00-0.85 (m, 12H), 0.75-0.55 (m, 1H), 0.55-0.40 (m, 2H), 0.10-0.00 (m, 2H)。

実施例10(95)

TLC:Rf 0.43 (n-ヘキサン:酢酸エチル=1:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.85-7.70 (m, 2H), 7.50-7.30 (m, 3H), 7.30-7.20 (m, 1H), 6.45 (d, J = 6.6 Hz, 1H), 5.35 and 5.32 (each q, J = 6.6 Hz, totally 1H), 4.40-4.30 (m, 1H), 3.70-3.55 (m, 2H), 2.90-2.80 (m, 1H), 2.25-2.10 (m, 1H), 2.10-1.40 (m, 10H), 0.97 and 0.96 (each d, J = 6.6 Hz, totally 6H), 0.70-0.55 (m, 1H), 0.50-0.30 (m, 2H), 0.10-0.10 (m, 2H)_o

15 実施例10(96)

1 - [(1R, 2S) - 2 - ペンゾイルアミノシクロヘキシル] - N - [(2S) - 4 - メチルー1 - オキソー1 - (3 - t - ブトキシカルボニルメチルー2 - オキソー1, 3, 4 - オキサジアゾリンー5 - イル) - 2 - ペンチル] カルボキシアミド

NMR (CDCl₃): δ 7.76 (d, J = 6.9 Hz, 2H), 7.53-7.37 (m, 3H), 7.14 (brd, J = 7.8 Hz, 1H), 6.18 (d, J = 7.5 Hz, 1H), 5.36-5.26 (m, 1H), 4.53 (d, J = 17.4 Hz, 1H), 4.44 (d, J = 17.4 Hz, 1H), 4.39-4.27 (m, 1H), 2.84 (q, J = 5.1 Hz, 1H), 2.15-1.38 (m, 11H), 1.49 (s, 9H), 0.87 and 0.83 (each d, J = 6.0 Hz, totally 6H).

実施例10(97)

TLC:Rf 0.58 (n-ヘキサン:酢酸エチル=1:1);

15 NMR (CDCl₃): δ 7.43-7.24 (m, 5H), 6.50 (brd, J = 7.5 Hz, 1H), 5.34-5.24 (m, 1H), 5.20-5.00 (m, 1H), 5.12 (s, 2H), 4.53 (d, J = 17.4 Hz, 1H), 4.44 (d, J = 17.4 Hz, 1H), 4.26-4.08 (m, 1H), 1.80-1.30 (m, 6H), 1.49 (s, 9H), 1.05-0.80 (m, 12H).

実施例10(98)

5

1-[(1R, 2S)-2-(2-ピロリジノメチルベンゾイルアミノ)シクロヘキシル]-N-[(2S)-4-メチル-1-オキソ-1-(3-(2-メチルプロピル)-2-オキソ-1,3,4-オキサジアゾリン-5-イル)-2-ペンチル]カルボキシアミド・塩酸塩

TLC: R f 0.64 and 0.56 (ジクロロメタン: メタノール=7:1):

NMR (DMSO-d₆): δ 8.54 and 8.46 (each d, J = 6.0 Hz, totally 1H), 8.40 and 8.25 (each d, J = 8.4 Hz, totally 1H), 7.77-7.73 (m, 1H), 7.57-7.49 (m, 3H), 4.91-4.84 (m, 1H), 4.47-4.32 (m, 3H), 3.65-3.49 (m, 2H), 3.41-3.01 (m, 4H), 2.77-2.68 (m, 1H), 2.05-1.80 (m, 7H), 1.70-1.22 (m, 9H), 0.91 (d, J = 6.6 Hz, 3H), 0.90 (d, J = 6.6 Hz, 3H), 0.87, 0.81, and 0.78 (each d, J = 6.3 Hz, totally 6H)₆

実施例10(99)

15 1-[(1R, 2S)-2-(3-ピロリジノメチルベンゾイルアミノ)シクロヘキシル]-N-[(2S)-4-メチル-1-オキソ-1-(3-シクロプロピルメチル-2-オキソ-1,3,4-オキサジアゾリン-5-イル)-2-ペンチル]カルボキシアミド・塩酸塩

TLC: Rf 0.47 and 0.40(クロロホルム:メタノール=9:1); NMR (DMSO-d₆): δ 8.54 and 8.47 (each d, J = 6.3 Hz, totally 1H), 8.42 and 8.25 (each d, J = 8.1 Hz, totally 1H), 7.74-7.72 (m, 1H), 7.56-7.52 (m, 3H), 4.92-4.85 (m, 1H), 4.47-4.27 (m, 3H), 3.73-3.55 (m, 2H), 3.41-3.00 (m, 4H), 2.78-2.70 (m, 1H), 2.11-1.78 (m, 6H), 1.72-1.23 (m, 9H), 1.18-1.06 (m, 1H), 0.89, 0.87, 0.83, and 0.79 (each d, J = 6.0 Hz, totally 6H), 0.57-0.46 (m, 2H), 0.37-0.32 (m, 2H)。

<u>実施例10(100)</u>

10 1-[(1R, 2S) - 2-(2-アミノピリジン-5-イルカルボニルアミノ)シクロヘキシル]-N-[(2S) - 4-メチル-1-オキソ-1-(3-シクロプロピルメチル-2-オキソ-1, 3, 4-オキサジアゾリン-5-イル)-2-ペンチル]カルボキシアミド

15 TLC: Rf 0.37 (クロロホルム:メタノール=9:1);
NMR (CDCl₃): δ 8.50 (d, J = 2.2 Hz, 1H), 7.84 (dd, J = 8.8, 2.2 Hz, 1H), 7.02 (d,

J = 7.6 Hz, 1H), 6.49 (d, J = 8.8 Hz, 1H), 6.26 (d, J = 7.8 Hz, 1H), 5.40-5.20 (m, 1H), 4.84 (br, 2H), 4.40-4.20 (m, 1H), 3.77 (dd, J = 14.5, 7.1 Hz, 1H), 3.64 (dd, J = 14.5, 7.5 Hz, 1H), 2.82 (q, J = 5.1 Hz, 1H), 2.20-1.35 (m, 11H), 1.35-1.10 (m, 1H), 0.91 (d, J = 5.8 Hz, 3H), 0.87 (d, J = 6.2 Hz, 3H), 0.70-0.30 (m, 4H).

5

10

15

実施例10(101)

1-[(1R, 2S) - 2-(2-ジメチルアミノメチルベンゾイルアミノ)シクロヘキシル]-N-[(2S) - 4-メチル-1-オキソ-1-(3-(2-メチルプロピル) - 2-オキソ-1, 3, 4-オキサジアゾリン-5-イル) - 2-ペンチル<math>] カルボキシアミド・塩酸塩

TLC: R f 0.32 (クロロホルム: メタノール= 9:1);

NMR (DMSO-d₆): δ 9.82 (brs, 1H), 8.52-8.42 (m, 2H), 7.67 (d, J = 7.5 Hz, 1H), 7.62-7.47 (m, 3H), 4.93-4.84 (m, 1H), 4.45-4.20 (m, 3H), 3.60 and 3.53 (each dd, J = 15.1, 6.9 Hz, totally 2H), 2.85-2.62 (m, 7H), 2.08-1.10 (m, 12H), 0.91 and 0.90 (each d, J = 6.9 Hz, totally 6H), 0.80 and 0.75 (each d, J = 6.3 Hz).

実施例10(102)

1 - [(1R, 2S) - 2 - (2 - プチノイルアミノ) シクロヘキシル] - N 20 - [4 - メチル - 1 - オキソ - 1 - (3 - (2 - メチルプロピル) - 2 - オ

キソー1, 3, 4-オキサジアゾリン-5-イル) -2-ペンチル] カルボキシアミド

TLC:Rf 0.45 (n-ヘキサン:酢酸エチル=1:1);

5 NMR (CDCl₃): δ 6.70 and 6.61 (each brd, J = 9.0 Hz, 1H), 6.23 and 6.13 (each brd, J = 7.5 Hz, 1H), 5.33 and 5.27 (each m, 1H), 4.20-4.08 (m, 1H), 3.70 (dd, J = 14, 7.2 Hz, 1H), 3.63 (dd, J = 14, 7.2 Hz, 1H), 2.79-2.71 (m, 1H), 2.18 (septet J = 6.9 Hz, 1H), 2.00-1.35 (m, 11H), 1.93 (s, 3H), 1.01 (d, J = 6.3 Hz, 3H), 1.00 (d, J = 6.9 Hz, 6H), 0.97 (d, J = 6.0 Hz, 3H).

10

15

実施例10(103)

1- [(1R, 2S) - 2 - (4 - (ジメチルアミノ) ブタ-2-イノイルア ミノ) シクロヘキシル] - N- <math>[4-メチル-1 - (3 - (2-メチルプロ ピル) - 2 - オキソ-1, 3, 4 - オキサジアゾリン-5 - イル) - 1 - オキソ-2-ペンチル] カルボキシアミド

 $TLC: Rf 0.46 (DDD \pi N \Delta : \forall DDD \pi P = 9:1);$

NMR (CDCl₃): δ 6.79 and 6.73 (each brd, J = 9.0 Hz, 1H), 6.20 and 6.14 (each brd, J = 7.5 Hz, 1H), 5.38-5.24 (each m, 1H), 4.22-4.10 (m, 1H), 3.70 (dd, J = 14, 7.2 Hz, 1H), 3.63 (dd, J = 14, 7.2 Hz, 1H), 3.36 (s, 2H), 2.80-2.72 (m, 1H), 2.32 (s, 6H), 2.19 (septet J = 6.9 Hz, 1H), 2.00-1.35 (m, 11H), 1.01 (d, J = 6.0 Hz, 3H), 1.00 (d, J = 6.6 Hz, 6H), 0.98 (d, J = 6.0 Hz, 3H)₀

実施例10(104)

5

 $1-[(1\,R,\ 2\,S)-2-(4-E), + 1]$ $2-(1\,R,\ 2\,S)-2-(4-E)$ 3-(2-A) 3-(2-A)

TLC: Rf 0.50 and 0.53 (クロロホルム:メタノール=9:1);

NMR (CDCl3): δ 6.80 and 6.77 (each brd, J = 9.0 Hz, 1H), 6.11 and 6.08 (each brd, J = 7.5 Hz, 1H), 5.34 and 5.28 (each m, 1H), 4.22-4.10 (m, 1H), 3.76-3.70 (m, 4H), 3.70 (dd, J = 14, 6.9 Hz, 1H), 3.63 (dd, J = 14, 6.9 Hz, 1H), 3.40 and 3.38 (each s, 2H), 2.79-2.70 (m, 1H), 2.57 (t, J = 4.5 Hz, 4H), 2.19 and 2.18 (each septet, J = 6.9 Hz, 1H), 2.00-1.35 (m, 11H), 1.01 (d, J = 6.0 Hz, 3H), 1.00 (d, J = 6.9 Hz, 6H), 0.98 and 0.97 (each d, J = 6.0 Hz, 3H).

参考例19

((4S)-2, 2-ジメチル-3-t-ブトキシカルボニル-4-(2-メチルプロピル)-1, 3-オキサゾリジン-5-イル)カルボン酸メチルエステル

5

(3S) -3-(N-t-ブトキシカルボニルアミノ) -5-メチル-2-ヒドロキシヘプタン酸メチル(4.40g)のN, N-ジメチルホルムアミド(16ml)溶液にメチル-2-プロペニルエーテル(4.60ml)を加え、d1-カンファースルホン酸(186mg)を加え、室温で終夜撹拌した。残渣をシリカゲルカラムクロマトグラフィー(n-ヘキサン:酢酸エチル=10:1~4:1)で精製し、以下の物性値を有する標題化合物(3.90g)を得た。TLC:Rf 0.52 and 0.48 (n-ヘキサン:酢酸エチル=2:1); NMR (CDCl₃):δ 4.61 and 4.44-4.12 (d and m, J = 5.1 Hz, totally 2H), 3.78 (s, 3H), 1.70-1.30 (m, 9H), 1.48 and 1.47 (each s, totally 9H), 1.05-0.87 (m, 6H)。

15

参考例20

((4S)-2, 2-ジメチル-3-t-プトキシカルボニル-4-(2-メチルプロピル)-1, 3-オキサゾリジン-5-イル) カルボン酸

参考例19で製造した化合物(3.84g)のエタノール(12ml)-水(6ml)溶液に水酸化リチウム・1水和物(559mg)を加え、混合物を室温で2時間撹拌した。混合物にn-ヘキサンを加え、水層を分取した。水層に1N塩酸を加え、酢酸エチルで抽出した。抽出液を飽和食塩水で洗浄し、

5 無水硫酸マグネシウムで乾燥後、濃縮し、以下の物性値を有する標題化合物 の粗生成物(3.82g)を得た。

NMR (CDCl₃): δ 4.45-4.22 (m, 2H), 1.85-1.30 (m, 3H), 1.66 and 1.58 (each s, totally 6H), 1.48 (s, 9H), 1.04-0.85 (m, 6H)₀

10 参考例21

N-[(4S)-3-t-プトキシカルボニル-2, 2-ジメチル-4-(2-メチルプロピル)-1, 3-オキサゾリジン-5-イルカルボニル]-<math>N'-フェニルヒドラジド

参考例20で製造した化合物(3.81g)のN, N-ジメチルホルムアミド(60ml)溶液に1-ヒドロキシベンゾトリアゾール(2.22g)、フェニルヒドラジン(1.79ml)および1-エチル-3-[3-(ジメチルアミノ)プロピル]カルボジイミド・塩酸塩(2.78g)を0℃で順次加え、3時間撹拌した。反応混合物を0.5N塩酸にあけ、酢酸エチルで抽出した。抽出液を飽和炭酸水素ナトリウム水溶液および飽和食塩水で順次洗浄し、無水硫酸マグネシウムで乾燥後、濃縮し、以下の物性値を有する標題化合物の粗生成物(4.39g)を得た。

TLC: Rf 0.44, 0.29 (n-ヘキサン: 酢酸エチル=2:1);

NMR (CDCl₃): δ 8.28-8.16 (m, 1H), 7.28-7.19 (m, 2H), 6.97-6.81 (m, 3H), 4.63 and 4.39 (each d, J = 5.1 and 2.4 Hz), 4.42-4.30 (m, 1H), 1.76-1.30 (m, 9H), 1.48 and 1.47 (each s, totally 9H), 1.01-0.85 (m, 6H).

5

参考例22

2-(3-t-7)トキシカルボニルー2, 2-3メチルー4ー (2-メチルプロピル) -1, 3-オキサゾリジンー5-イル) 3-フェニルー2-オキソー(1, 3, 4-オキサジアゾリン)

10

15

参考例21で製造した化合物(4.36g)のテトラヒドロフラン(110m1)溶液に、トリエチルアミン(4.64m1)および1,1ーカルボニルジイミダゾール(9.00g)を順次加え、終夜還流した。反応混合物を濃縮し、残渣を酢酸エチルで希釈した。この溶液を0.5N塩酸にあけ、酢酸エチルで抽出した。抽出液を飽和炭酸水素ナトリウム水溶液および飽和食塩水で順次洗浄し、無水硫酸マグネシウムで乾燥後、濃縮し、以下の物性値を有する標題化合物の粗生成物(3.32g)を得た。

TLC: Rf 0.45, 0.39 (n-ヘキサン: 酢酸エチル=4:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.89-7.81 (m, 2H), 7.49-7.41 (m, 2H), 7.32-7.24 (m, 1H), 5.05 20 (d, J = 8.7 Hz, 0.5H), 4.81 (d, J = 2.1 Hz, 0.5 H), 4.60-4.15 (br, 1H), 1.90-1.30 (m, 9H), 1.50 (s, 9H), 0.99, 0.93 and 0.86 (each d, J = 6.0 Hz, totally 6H).

参考例23

(2S) -2-アミノー4-メチル-1-(2-オキソー3-フェニル-1,3,4-オキサジアゾリン-5-イル)ペンタノール・トシル酸塩

$$\begin{array}{c} H_3C \\ CH_3 \\ N-N \\ OH \\ O \end{array}$$

5 参考例22で製造した化合物(1.26g)のエタノール(30ml)溶液にトシル酸・1水和物(800mg)を加え、3時間還流した。反応混合物を濃縮し、残渣をジエチルエーテルで洗浄し、以下の物性値を有する標題化合物の粗生成物(1.24g)を得た。

TLC: R f 0.22 (クロロホルム: メタノール=9:1);

NMR (CDCl₃): δ 8.12-7.87 (br, 3H), 7.81-7.73 (m, 2H), 7.56-7.44 (m, 4H), 7.36-7.29 (m, 1H), 7.10 (d, J = 8.7 Hz, 2H), 4.85 and 4.79 (each d, J = 4.2 Hz, totally 1H), 3.54-3.35 (br, 1H), 2.27 (s, 3H), 1.84-1.68 (m, 1H), 1.64-1.44 (m, 2H), 1.00-0.82 (m, 6H).

15 実施例11~実施例11(1)

参考例 10 で製造した化合物の代わりに参考例 23 で製造した化合物、およびN - ベンジルオキシカルボニル - (L) - ロイシンまたは (1R, 2S) - 2 - ベンゾイルアミノシクロヘキシルカルボン酸を用いて、参考例 11 + 実施例 1 で示される方法と同様に操作して、以下の物性値を有する本発明化合物を得た。

実施例11

20

1 - [(1R, 2S) - 2 - ベンゾイルアミノシクロヘキシル] - N - [(2)] - [(1R) - (2R)] - (2R) - (2

TLC:Rf 0.27 (n-ヘキサン:酢酸エチル=1:1);

5 NMR (CDCl₃): δ 7.90-7.84 (m, 2H), 7.82-7.73 (m, 2H), 7.53-7.31 (m, 6H), 7.12 (d, J = 8.1 Hz, 1H), 6.35-6.15 (m, 1H), 5.50-5.32 (m, 1H), 4.44-4.28 (m, 1H), 2.92-2.82 (m, 1H), 2.17-1.36 (m, 11H), 0.94 and 0.87 (each d, J = 6.0 Hz, totally 6H).

実施例11(1)

10 (2S) -N-[(2S) -4-メチル-1-オキソ-1-(3-フェニル-2-オキソ-1, 3, 4-オキサジアゾリン-5-イル) -2-ペンチル] -2-ベンジルオキシカルボニルアミノ-4-メチルペンタンアミド

15 NMR (CDCl₃): δ 7.88 (d, J = 8.1 Hz, 2H), 7.50 (t, J = 8.1 Hz, 2H), 7.44-7.20 (m, 6H), 6.80-6.48 (m, 1H), 5.49-5.37 (m, 1H), 5.25-4.95 (m, 1H), 5.12 (s, 2H), 4.32-4.11 (m, 1H), 1.85-1.35 (m, 6H), 1.10-0.85 (m, 12H).

実施例12

1-[(1R, 2S) -2-ベンゾイルアミノシクロヘキシル] -N-[(2S) -4-メチル-1-オキソ-1-(3-カルボキシメチル-2-オキソ 5 -1, 3, 4-オキサジアゾリン-5-イル) -2-ペンチル] カルボキシアミド

実施例10(96)で製造した化合物に90%トリフルオロ酢酸水溶液を加え、1時間室温で撹拌した。反応混合物を濃縮し、以下の物性値を有する本発明化合物を得た。

TLC: Rf 0.61 (クロロホルム:メタノール:酢酸=8:2:1); NMR (DMSO-d₆): δ 8.39 (d, J = 6.6 Hz, 1H), 7.79 (d, J = 7.8 Hz, 1H), 7.75 (d, J = 8.1 Hz, 2H), 7.53-7.37 (m, 3H), 4.89 (q, J = 6.9 Hz, 1H), 4.62 (s, 2H), 4.29-4.16 (m, 1H), 2.81-2.69 (m, 1H), 2.09-1.81 (m, 2H), 1.70-1.21 (m, 9H), 0.73 and 0.66 (each d, J = 6.0 Hz, totally 6H)。

実施例12(1)

10

15

(2S) -N- [(2S) -4-メチル-1-オキソ-1-(3-カルボキシメチル-2-オキソ-1, 3, 4-オキサジアゾリン-5-イル) -2-ペンチル] -2-ベンジルオキシカルボニルアミノ-4-メチルペンタンアミド

実施例10(96)で製造した化合物の代わりに実施例10(97)で製造した化合物を用いて、実施例12で示される方法と同様に操作して、以下の物性値を有する本発明化合物を得た。

5 TLC: Rf 0.65 (クロロホルム:メタノール:酢酸=8:2:1); NMR (DMSO-d₆): δ 8.49 (d, J = 6.6 Hz, 1H), 7.45-7.23 (m, 5H), 7.39 (d, J = 8.1 Hz, 1H), 5.00 (s, 2H), 4.96-4.85 (m, 1H), 4.68 (s, 2H), 4.12-4.00 (m, 1H), 1.77-1.29 (m, 6H), 1.00-0.72 (m, 12H)。

10 実施例13~実施例13(121)

参考例14で製造した化合物または相当するアミン誘導体、およびN-ベンジルオキシカルボニルー(L)-ロイシンまたは相当するカルボン酸誘導体を用いて、参考例15→実施例3で示される方法と同様に操作し、また必要に応じて公知の方法に従って相当する塩に変換して、以下の物性値を有する本発明化合物を得た。

実施例13

15

1-[(1R, 2S)-2-(キノキサリン-2-イルカルボニルアミノ) シ クロヘキシル] -N-[(2S)-4-メチル-1-(5-メチルチオ-1,

20 3, 4-オキサジアゾール-2-イル) -1-オキソ-2-ペンチル] カルボキシアミド

TLC:Rf 0.23 (n-ヘキサン:酢酸エチル=1:1);

NMR (CDCl₃): δ 9.65 (s, 1H), 8.62 (d, J = 9.2 Hz, 1H), 8.25-8.10 (m, 2H), 7.90-7.80 (m, 2H), 6.30 (d, J = 7.8 Hz, 1H), 5.50-5.30 (m, 1H), 4.55-4.35 (m, 1H), 2.92 (q, J = 5.0 Hz, 1H), 2.77 (s, 3H), 2.30-1.40 (m, 11H), 0.79 (d, J = 6.6 Hz, 3H), 0.71 (d, J = 6.2 Hz, 3H).

実施例13(1)

1 - [(1R, 2S) - 2 - (ナフタレン - 2 - イルカルボニルアミノ) シク 10 ロヘキシル] - N - [(2S) - 4 - メチル - 1 - (5 - メチルチオ - 1, 3, 4 - オキサジアゾール - 2 - イル) - 1 - オキソ - 2 - ペンチル<math>] カルボキシアミド

TLC: Rf 0.33 (n-ヘキサン: 酢酸エチル=1:1);

NMR (CDCl₃): δ 8.29 (s, 1H), 8.00-7.80 (m, 4H), 7.65-7.50 (m, 2H), 7.34 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 6.33 (d, J = 7.6 Hz, 1H), 5.50-5.35 (m, 1H), 4.50-4.35 (m, 1H), 2.92 (q, J = 4.9 Hz, 1H), 2.78 (s, 3H), 2.25-1.40 (m, 11H), 0.88 (d, J = 6.2 Hz, 3H), 0.81 (d, J = 257)

= 6.2 Hz, 3H).

実施例13(2)

NMR (CDCl₃): δ 7.90-7.75 (m, 2H), 7.73 (s, 1H), 7.50-7.35 (m, 2H), 7.32 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 6.30 (d, J = 7.8 Hz, 1H), 5.50-5.35 (m, 1H), 4.40-4.20 (m, 1H), 2.88 (q, J = 4.8 Hz, 1H), 2.79 (s, 3H), 2.20-1.40 (m, 11H), 0.92 (d, J = 6.2 Hz, 3H), 0.85 (d, J = 6.4 Hz, 3H)_o

15 実施例13(3)

1-[(1R, 2S)-2-(4-メトキシベンゾイルアミノ) シクロヘキシル]-N-[(2S)-4-メチル-1-(5-メチルチオ-1, 3, 4-オキサジアゾール-2-イル) -1-オキソ-2-ペンチル] カルボキシアミド

TLC: Rf 0.21 (n-ヘキサン: 酢酸エチル=1:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.73 (d, J = 8.8 Hz, 2H), 7.07 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 6.92 (d, J = 8.8 Hz, 2H), 6.29 (d, J = 7.6 Hz, 1H), 5.50-5.35 (m, 1H), 4.40-4.20 (m, 1H), 3.85 (s, 3H), 2.85 (q, J = 5.0 Hz, 1H), 2.79 (s, 3H), 2.20-1.40 (m, 11H), 0.91 (d, J = 6.2 Hz, 3H), 0.85 (d, J = 6.4 Hz, 3H).

実施例13(4)

 $TLC: R f 0.33 (n-\Lambda+ サン: 酢酸エチル=1:1);$

NMR (CDCl₃): δ 8.28 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.94 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.67 (d, J = 7.6 Hz, 1H), 6.25 (d, J = 7.6 Hz, 1H), 5.50-5.35 (m, 1H), 4.40-4.20 (m, 1H), 2.85 (q, J = 4.8 Hz, 1H), 2.81 (s, 3H), 2.10-1.40 (m, 11H), 0.96 (d, J = 6.4 Hz, 3H), 0.91 (d, J

= 6.0 Hz, 3H).

実施例13(5)

1-[(1R, 2S) - 2-(4-クロロベンゾイルアミノ) シクロヘキシル] 5 -N-[(2S) - 4-メチル-1-(5-メチルチオ-1, 3, 4-オキサ ジアゾール-2-イル) -1-オキソ-2-ペンチル] カルボキシアミド

TLC:Rf 0.36 (n-ヘキサン:酢酸エチル=1:1):

NMR (CDCl₃): δ 7.71 (d, J = 8.6 Hz, 2H), 7.40 (d, J = 8.6 Hz, 2H), 7.30 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 6.25 (d, J = 7.6 Hz, 1H), 5.50-5.35 (m, 1H), 4.35-4.20 (m, 1H), 2.84 (q, J = 5.0 Hz, 1H), 2.80 (s, 3H), 2.10-1.40 (m, 11H), 0.93 (d, J = 6.2 Hz, 3H), 0.88 (d, J = 6.2 Hz, 3H)_o

実施例13(6)

15 1-[(1R, 2S) -2-(4-フェニルベンゾイルアミノ)シクロヘキシル]-N-[(2S) -4-メチル-1-(5-メチルチオー1, 3, 4-オキサジアゾール-2-イル) -1-オキソー2-ペンチル]カルボキシアミド

NMR (CDCl₃): δ 7.84 (d, J = 8.7 Hz, 2H), 7.70-7.55 (m, 4H), 7.50-7.30 (m, 3H), 7.30-7.20 (m, 1H), 6.27 (d, J = 7.5 Hz, 1H), 5.50-5.30 (m, 1H), 4.40-4.25 (m, 1H), 2.88 (q, J = 4.9 Hz, 1H), 2.79 (s, 3H), 2.15-1.40 (m, 11H), 0.93 (d, J = 6.3 Hz, 3H), 0.86 (d, J = 6.3 Hz, 3H).

実施例13(7)

TLC:Rf 0.32 (n-ヘキサン:酢酸エチル=1:1);

15 NMR (CDCl₃): δ 7.78 (dd, J = 8.8, 5.0 Hz, 2H), 7.30-7.15 (m, 1H), 7.10 (t, J = 8.8 Hz, 2H), 6.27 (d, J = 7.4 Hz, 1H), 5.50-5.35 (m, 1H), 4.40-4.20 (m, 1H), 2.85 (q, 261

J = 4.8 Hz, 1H), 2.80 (s, 3H), 2.15-1.40 (m, 11H), 0.93 (d, J = 6.6 Hz, 3H), 0.87 (d, J = 6.4 Hz, 3H).

実施例13(8)

5 1-[(1R, 2S) -2-(ピリジン-2-イルカルボニルアミノ)シクロ ヘキシル]-N-[(2S) -4-メチル-1-(5-メチルチオ-1, 3, 4-オキサジアゾール-2-イル)-1-オキソ-2-ペンチル]カルボキ シアミド

TLC: Rf 0.21 (n-ヘキサン: 酢酸エチル=1:1);
NMR (CDCl₃): δ 8.70-8.55 (m, 2H), 8.16 (d, J = 8.8 Hz, 1H), 7.84 (dt, J = 1.4, 8.8 Hz, 1H), 7.43 (ddd, J = 8.8, 4.8, 1.4 Hz, 1H), 6.42 (d, J = 7.0 Hz, 1H), 5.45-5.30 (m, 1H), 4.55-4.35 (m, 1H), 2.83 (q, J = 5.3 Hz, 1H), 2.78 (s, 3H), 2.20-1.40 (m, 11H), 0.82 (d, J = 6.4 Hz, 3H), 0.75 (d, J = 6.2 Hz, 3H)。

15

20

実施例13(9)

1-[(1R, 2S)-2-(4-t-プチルベンゾイルアミノ) シクロヘキシル]-N-[(2S)-4-メチル-1-(5-メチルチオ-1, 3, 4-オキサジアゾール-2-イル) -1-オキソ-2-ペンチル] カルボキシアミド

TLC: Rf 0.36 (n-ヘキサン: 酢酸エチル=1:1):

NMR (CDCl₃): δ 7.70 (d, J = 8.8 Hz, 2H), 7.44 (d, J = 8.8 Hz, 2H), 7.12 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 6.28 (d, J = 7.6 Hz, 1H), 5.50-5.35 (m, 1H), 4.40-4.25 (m, 1H), 2.86 (q, J = 4.9 Hz, 1H), 2.79 (s, 3H), 2.20-1.40 (m, 11H), 1.33 (s, 9H), 0.90 (d, J = 6.2 Hz, 3H), 0.84 (d, J = 6.0 Hz, 3H).

実施例13(10)

TLC:Rf 0.23 (n-ヘキサン:酢酸エチル=1:1);

15 NMR (CDCl₃): δ 8.50 (dd, J = 8.2, 1.8 Hz, 1H), 7.73 (dd, J = 5.3, 1.8 Hz, 1H), 7.17 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 7.04 (dd, J = 8.2, 5.3 Hz, 1H), 6.28 (d, J = 7.2 Hz, 1H), 263

5.45-5.30 (m, 1H), 4.45-4.30 (m, 1H), 2.86 (q, J = 5.0 Hz, 1H), 2.79 (s, 3H), 2.56 (s, 3H), 2.20-1.40 (m, 11H), 0.94 (d, J = 6.2 Hz, 3H), 0.90 (d, J = 6.2 Hz, 3H).

実施例13(11)

5 1-[(1R, 2S)-2-(2-7)ルプロベンゾイルアミノ)シクロヘキシル]-N-[(2S)-4-メチル-1-(5-メチルチオ-1, 3, 4-オキザジアゾール-2-イル)-1-オキソ-2-ペンチル] カルボキシアミド

10 TLC:Rf 0.37 (n-ヘキサン:酢酸エチル=1:1);

NMR (CDCl₃): δ 8.04 (dt, J = 2.0, 7.6 Hz, 1H), 7.55-7.40 (m, 2H), 7.24 (dt, J = 1.1, 7.6 Hz, 1H), 7.11 (ddd, J = 12.0, 8.4, 1.1 Hz, 1H), 6.32 (d, J = 7.4 Hz, 1H), 5.50-5.30 (m, 1H), 4.55-4.35 (m, 1H), 2.85 (q, J = 4.9 Hz, 1H), 2.79 (s, 3H), 2.20-1.40 (m, 11H), 0.90 (d, J = 6.4 Hz, 3H), 0.82 (d, J = 6.4 Hz, 3H).

15

20

実施例13(12)

1-[(1R, 2S)-2-(2-クロロピリジン-5-イルカルボニルアミ ノ)シクロヘキシル]-N-[(2S)-4-メチル-1-(5-メチルチオ-1, 3, 4-オキサジアゾール-2-イル)-1-オキソ-2-ペンチル]カルボキシアミド

TLC:Rf 0.26 (n-ヘキサン:酢酸エチル=1:1);

NMR (CDCl₃): δ 8.78 (d, J = 2.2 Hz, 1H), 8.02 (dd, J = 8.4, 2.2 Hz, 1H), 7.58 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 7.39 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 6.24 (d, J = 7.4 Hz, 1H), 5.50-5.35 (m, 1H), 4.35-4.20 (m, 1H), 2.83 (q, J = 4.9 Hz, 1H), 2.80 (s, 3H), 2.10-1.40 (m, 11H), 0.96 (d, J = 6.2 Hz, 3H), 0.92 (d, J = 6.2 Hz, 3H).

実施例13(13)

1-[(1R, 2S)-2-(ナフタレン-1-イルメチルカルボニルアミノ) 10 シクロヘキシル] -N-[(2S)-4-メチル-1-(5-メチルチオ-1, 3, 4-オキサジアゾール-2-イル)-1-オキソ-2-ペンチル] カルボキシアミド

TLC:Rf 0.22 (n-ヘキサン:酢酸エチル=1:1);

NMR (CDCl₃): δ 8.00-7.75 (m, 3H), 7.60-7.35 (m, 4H), 6.30 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 6.15 (d, J = 6.6 Hz, 1H), 5.25-5.10 (m, 1H), 4.25-4.05 (m, 1H), 4.01 (d, J = 16.4 Hz, 265

1H), 3.95 (d, J = 16.4 Hz, 1H), 2.80 (s, 3H), 2.51 (dt, J = 6.6, 4.4 Hz, 1H), 1.80-1.10 (m, 11H), 1.00 (d, J = 6.0 Hz, 3H), 0.98 (d, J = 6.0 Hz, 3H).

実施例13(14)

5 1-[(1R, 2S) - 2-ペンジルカルボニルアミノシクロヘキシル] - N
 -[(2S) - 4-メチル-1-(5-メチルチオ-1, 3, 4-オキサジア ゾール-2-イル) - 1-オキソ-2-ペンチル] カルボキシアミド

10 NMR (CDCl₃): δ 7.40-7.20 (m, 5H), 6.34 (d, J = 8.8 Hz, 1H), 6.23 (d, J = 7.2 Hz, 1H), 5.40-5.25 (m, 1H), 4.20-4.05 (m, 1H), 3.52 (s, 2H), 2.80 (s, 3H), 2.65 (q, J = 5.0 Hz, 1H), 1.95-1.30 (m, 11H), 1.02 (d, J = 6.2 Hz, 3H), 0.98 (d, J = 6.0 Hz, 3H).

実施例13(15)

TLC:Rf 0.24 (n-ヘキサン:酢酸エチル=1:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.35-7.10 (m, 5H), 6.30 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 6.21 (d, J = 7.0 Hz, 1H), 5.45-5.30 (m, 1H), 4.20-4.05 (m, 1H), 2.93 (t, J = 7.5 Hz, 2H), 2.79 (s, 3H), 2.65 (q, J = 5.0 Hz, 1H), 2.50-2.40 (m, 2H), 1.90-1.30 (m, 11H), 1.01 (d, J = 6.4 Hz, 3H), 0.97 (d, J = 6.2 Hz, 3H).

実施例13(16)

 $1-[(1\,R,\ 2\,S)-2-Pセチルアミノシクロヘキシル]-N-[(2\,S)$ 10 -4-メチル-1-(5-メチルチオ- $1,\ 3,\ 4-$ オキサジアゾール-2-イル)-1-オキソ-2-ペンチル]カルボキシアミド

TLC: Rf 0.61 (クロロホルム: メタノール=9:1);

NMR (CDCl₃): δ 6.37 (d, J = 8.8 Hz, 1H), 6.25 (d, J = 7.0 Hz, 1H), 5.50-5.30 (m, 1H), 4.20-4.05 (m, 1H), 2.80 (s, 3H), 2.74 (q, J = 5.1 Hz, 1H), 2.00-1.30 (m, 11H), 1.95 (s, 3H), 1.03 (d, J = 6.2 Hz, 3H), 0.98 (d, J = 6.2 Hz, 3H).

実施例13(17)

1 - [(2S) -N-フェネチルピペリジン-2-イル] -N- [(2S) -4-メチル-1-(5-メチルチオ-1, 3, 4-オキサジアゾール-2-5 イル) -1-オキソ-2-ペンチル] カルボキシアミド

TLC: Rf 0.44 (クロロホルム:メタノール=49:1); NMR (CDCl₃): δ 7.30-7.10 (m, 5H), 6.75 (d, J = 7.0 Hz, 1H), 5.40-5.20 (m, 1H), 3.35 (br-d, J = 11.6 Hz, 1H), 3.15-2.65 (m, 4H), 2.79 (s, 3H), 2.60-1.10 (m, 11H),

10 0.97 (d, J = 6.6 Hz, 3H), 0.93 (d, J = 6.4 Hz, 3H).

実施例13(18)

1- $[(2S) - N - (3 - 7 \pm 2 \mu \pi) \mu \nu]$ ピペリジン- 2- $(2S) - 4 - 3 + 3 \mu \nu$ - $(5 - 3 + 3 \mu \nu)$ カルボキシアミド

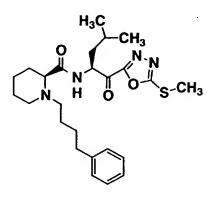
TLC: Rf 0.40 (クロロホルム: メタノール=49:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.35-7.10 (m, 6H), 5.55-5.35 (m, 1H), 3.14 (br-d, J = 11.4 Hz, 1H), 2.85-2.45 (m, 4H), 2.79 (s, 3H), 2.35-1.10 (m, 13H), 1.05 (d, J = 6.2 Hz, 3H), 0.98 (d, J = 6.2 Hz, 3H).

5

実施例13(19)

1 - [(2S) - N - (4 - 7x = N - 7x = N - 1 - (2S) - 4 - 3x = 3x = 1 - (5 - 3x = 3x = 1 - 1 - 1 - 3x = 1 - 3x =



10

TLC: R f 0.38 (クロロホルム: メタノール=49:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.35-7.10 (m, 6H), 5.50-5.35 (m, 1H), 3.11 (br-d, J = 11.6 Hz, 1H), 2.85-2.45 (m, 4H), 2.78 (s, 3H), 2.35-1.15 (m, 15H), 1.05-0.80 (m, 6H).

15 実施例13(20)

TLC: R f 0.51 (クロロホルム: メタノール=49:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.35-7.10 (m, 5H), 6.74 (d, J = 7.5 Hz, 1H), 5.40-5.25 (m, 1H), 4.03 (septet, J = 6.9 Hz, 1H), 3.40-3.20 (m, 1H), 3.10-2.70 (m, 4H), 2.60-1.10 (m,

5 11H), 1.53 (d, J = 6.9 Hz, 6H), 0.97 (d, J = 6.3 Hz, 3H), 0.92 (d, J = 6.3 Hz, 3H).

<u>実施例13(21)</u>

15

10 4-オキサジアゾール-2-イル) -1-オキソ-2-ペンチル] カルボキシアミド

TLC: R f 0.41 (クロロホルム: メタノール=49:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.35-7.10 (m, 6H), 5.55-5.40 (m, 1H), 4.04 (septet, J = 6.7 Hz, 1H), 3.14 (br-d, J = 11.4 Hz, 1H), 2.80-2.50 (m, 4H), 2.30-1.00 (m, 13H), 1.54 (d, J = 6.7 Hz, 6H), 1.05 (d, J = 6.3 Hz, 3H), 0.98 (d, J = 6.3 Hz, 3H).

実施例13(22)

1-[(1R, 2S) - 2-(4-シアノベンゾイルアミノ) シクロヘキシル] -N-[(2S) - 4-メチル-1-(5-メチルチオ-1, 3, 4-オキサ ジアゾール-2-イル) -1-オキソ-2-ペンチル] カルボキシアミド

NMR (CDCl₃): δ 7.87 (d, J = 8.0 Hz, 2H), 7.73 (d, J = 8.0 Hz, 2H), 7.60 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 6.25 (d, J = 7.8 Hz, 1H), 5.50-5.35 (m, 1H), 4.35-4.20 (m, 1H), 2.85 (q, J = 5.0 Hz, 1H), 2.80 (s, 3H), 2.10-1.40 (m, 11H), 0.95 (d, J = 6.3 Hz, 3H), 0.91 (d, J = 6.6 Hz, 3H).

実施例13(23)

1 - [(1R, 2S) - 2 - (4 - ジメチルアミノベンゾイルアミノ) シクロ 15 へキシル] -N - [(2S) - 4 - メチル - 1 - (5 - メチルチオ - 1, 3, 4 - オキサジアゾール - 2 - イル) - 1 - オキソ - 2 - ペンチル] カルボキシアミド

フリー体

TLC: R f 0.62 (クロロホルム: メタノール=9:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.66 (d, J = 8.8 Hz, 2H), 6.88 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 6.67 (d, J = 8.8 Hz, 2H), 6.41 (d, J = 7.4 Hz, 1H), 5.50-5.30 (m, 1H), 4.40-4.25 (m, 1H), 3.02 (s, 6H), 2.90-2.75 (m, 1H), 2.79 (s, 3H), 2.15-1.35 (m, 11H), 0.90 (d, J = 6.4 Hz, 3H), 0.84 (d, J = 6.0 Hz, 3H).

塩酸塩

 $TLC: R f 0.62 (DDD \pi N \Delta : A B J - N = 9:1);$

NMR (CDCl₃): δ 7.89 (d, J = 8.4 Hz, 2H), 7.66 (d, J = 8.4 Hz, 2H), 7.50 (d, J = 7.8 Hz, 1H), 6.35 (d, J = 7.4 Hz, 1H), 5.50-5.30 (m, 1H), 4.40-4.20 (m, 1H), 3.16 (s, 6H), 2.90-2.75 (m, 1H), 2.80 (s, 3H), 2.10-1.30 (m, 11H), 0.94 (d, J = 6.2 Hz, 3H), 0.90 (d, J = 6.2 Hz, 3H),

15 実施例 1 3 (2 4)

TLC:Rf 0.48 (n-ヘキサン:酢酸エチル=1:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.78 (dd, J = 8.8, 5.0 Hz, 2H), 7.30-7.20 (m, 1H), 7.10 (t, J = 8.8 Hz, 2H), 6.28 (d, J = 7.6 Hz, 1H), 5.50-5.35 (m, 1H), 4.35-4.20 (m, 1H), 4.05 (septet, J = 6.8 Hz, 1H), 2.85 (q, J = 5.0 Hz, 1H), 2.20-1.30 (m, 11H), 1.54 (d, J = 6.8 Hz, 6H), 0.93 (d, J = 6.2 Hz, 3H), 0.87 (d, J = 6.2 Hz, 3H).

実施例13(25)

5

TLC:Rf 0.56 (n-ヘキサン:酢酸エチル=1:1);

15 NMR (CDCl₃): δ 7.71 (d, J = 8.4 Hz, 2H), 7.40 (d, J = 8.4 Hz, 2H), 7.31 (d, J = 6.8 Hz, 1H), 6.23 (d, J = 7.8 Hz, 1H), 5.50-5.35 (m, 1H), 4.35-4.20 (m, 1H), 4.05

(septet, J = 6.8 Hz, 1H), 2.84 (q, J = 4.9 Hz, 1H), 2.15-1.30 (m, 11H), 1.55 (d, J = 6.8 Hz, 6H), 0.94 (d, J = 6.4 Hz, 3H), 0.88 (d, J = 6.2 Hz, 3H).

実施例13(26)

5 1-[(1R, 2S)-2-(4-メトキシベンゾイルアミノ)シクロヘキシル]-N-[(2S)-4-メチル-1-(5-(1-メチルエチルチオ)-1,3,4-オキサジアゾール-2-イル)-1-オキソー2-ペンチル]カルボキシアミド

TLC: Rf 0.35 (n-ヘキサン:酢酸エチル=1:1); NMR (CDCl₃): δ 7.73 (d, J = 8.8 Hz, 2H), 7.08 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 6.92 (d, J = 8.8 Hz, 2H), 6.28 (d, J = 7.8 Hz, 1H), 5.50-5.35 (m, 1H), 4.40-4.20 (m, 1H), 4.04 (septet, J = 7.0 Hz, 1H), 3.85 (s, 3H), 2.85 (q, J = 4.9 Hz, 1H), 2.20-1.35 (m, 11H), 1.54 (d, J = 7.0 Hz, 1H), 0.91 (d, J = 6.2 Hz, 3H), 0.85 (d, J = 6.4 Hz, 3H)。

15

20

実施例13(27)

1-[(1R, 2S)-2-(4-シアノベンゾイルアミノ)シクロヘキシル] -N-[(2S)-4-メチル-1-(5-(1-メチルエチルチオ)-1, 3, 4-オキサジアゾール-2-イル)-1-オキソ-2-ペンチル]カルポキシアミド

TLC:Rf 0.48 (n-ヘキサン:酢酸エチル=1:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.88 (d, J = 8.5 Hz, 2H), 7.73 (d, J = 8.5 Hz, 2H), 7.61 (d, J = 7.8 Hz, 1H), 6.23 (d, J = 7.8 Hz, 1H), 5.55-5.35 (m, 1H), 4.35-4.20 (m, 1H), 4.05 (septet, J = 6.8 Hz, 1H), 2.84 (q, J = 4.9 Hz, 1H), 2.10-1.30 (m, 11H), 1.55 (d, J = 6.8 Hz, 6H), 0.95 (d, J = 6.2 Hz, 3H), 0.91 (d, J = 6.2 Hz, 3H).

実施例13(28)

フリー体

TLC: Rf 0.25 (n-ヘキサン: 酢酸エチル=1:1);
NMR (CDCl₃): δ 7.66 (d, J = 9.2 Hz, 2H), 6.88 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 6.66 (d, J = 275

9.2 Hz, 2H), 6.36 (d, J = 7.4 Hz, 1H), 5.50-5.35 (m, 1H), 4.45-4.25 (m, 1H), 4.04 (septet, J = 6.6 Hz, 1H), 3.02 (s, 6H), 2.85 (q, J = 5.1 Hz, 1H), 2.15-1.40 (m, 11H), 1.54 (d, J = 6.6 Hz, 6H), 0.90 (d, J = 6.2 Hz, 3H), 0.84 (d, J = 6.2 Hz, 3H)。 塩酸塩

5 TLC: Rf 0.25 (n-ヘキサン: 酢酸エチル=1:1); NMR (CDCl₃): δ 7.92 (d, J = 8.8 Hz, 2H), 7.77 (d, J = 8.8 Hz, 2H), 7.56 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 6.31 (d, J = 7.8 Hz, 1H), 5.50-5.35 (m, 1H), 4.35-4.20 (m, 1H), 4.05 (septet, J = 6.8 Hz, 1H), 3.18 (s, 6H), 2.84 (q, J = 4.9 Hz, 1H), 2.10-1.40 (m, 11H), 1.55 (d, J = 6.8 Hz, 6H), 0.95 (d, J = 6.2 Hz, 3H), 0.91 (d, J = 6.2 Hz, 3H)。

10

15

20

実施例13(29)

1-[(1R, 2S)-2-(N-ペンゾイル-N-メチルアミノ) シクロヘキシル]-N-[(2S)-4-メチル-1-(5-メチルチオ-1, 3, 4-オキサジアゾール-2-イル)-1-オキソ-2-ペンチル] カルボキシアミド

TLC:Rf 0.33 (n-ヘキサン:酢酸エチル=1:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.45-7.29 (m, 5H), 6.50-6.27 (br, 1H), 5.43-5.31 (m, 1H), 4.61-4.30 (br, 1H), 3.36-3.00 (br, 1H), 2.87 (s, 3H), 2.78 (s, 3H), 2.60-2.36 (m, 1H), 2.02-1.23 (m, 10H), 0.94 and 0.90 (each d, J = 6.2 Hz, each 3H).

実施例13(30)

フリー体

10

15

20

TLC: R f 0.44 (クロロホルム: メタノール=9:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.66 and 7.72 (each d, J = 8.4 Hz, totally 2H), 7.37 and 7.35 (each d, J = 8.4 Hz, totally 2H), 7.24 and 7.16 (each d, J = 8.0 Hz, totally 1H), 6.33 and 6.29 (each d, J = 8.0 Hz, totally 1H), 5.50-5.30 (m, 1H), 4.40-4.25 (m, 1H), 4.05 and 4.03 (each septet, J = 6.8 Hz, totally 1H), 3.47 and 3.46 (each s, totally 2H), 2.90-2.80 (m, 1H), 2.24 and 2.23 (each s, totally 6H), 2.20-1.40 (m, 11H), 1.54 and 1.53 (each d, J = 6.8 Hz, totally 6H), 1.02, 0.94, 0.91 and 0.85 (each d, J = 5.8, 5.8, 6.2 and 6.2 Hz, totally 6H).

塩酸塩

TLC: Rf 0.44 (クロロホルム: メタノール=9:1):

NMR (CDCl₃): δ 7.85 and 7.84 (each d, J = 8.2 Hz, totally 2H), 7.68 and 7.64 (each d, J = 8.2 Hz, totally 2H), 7.47 and 7.35 (each d, J = 8.0 and 8.8 Hz, totally 1H), 6.78 and 6.37 (each d, J = 7.0 and 7.8 Hz, totally 1H), 5.50-5.30 (m, 1H), 4.31 (br, 1H), 4.23 and 4.20 (each s, totally 2H), 4.05 (septet, J = 6.8 Hz, 1H), 3.00-2.85 (m,

1H), 2.75 and 2.74 (each s, totally 6H), 2.10-1.40 (m, 11H), 1.54 (d, J = 6.8 Hz, 6H), 1.04, 0.97, 0.94 and 0.90 (each d, J = 6.0, 6.0, 6.2 and 6.2 Hz, totally 6H).

実施例13(31)

5 1-[(1R, 2S)-2-(2-アミノピリジン-5-イルカルボニルアミノ)シクロヘキシル]-N-[4-メチル-1-(5-(1-メチルエチルチオ)-1, 3, 4-オキサジアゾール-2-イル)-1-オキソー2-ペンチル]カルボキシアミド

10 TLC: Rf 0.37 (クロロホルム:メタノール=9:1);
NMR (CDCl₃): δ 8.56 and 8.52 (each d, J = 2.2 Hz, totally 1H), 7.84 and 7.81 (each dd, J = 8.6, 2.2 Hz, totally 1H), 7.15-7.00 (m, 1H), 6.48 (d, J = 8.6 Hz, 1H), 6.45-6.30 (m, 1H), 5.50-5.30 (m, 1H), 4.84 (br, 2H), 4.40-4.20 (m, 1H), 4.04 (septet, J = 6.6 Hz, 1H), 2.90-2.75 (m, 1H), 2.20-1.30 (m, 11H), 1.54 (d, J = 6.6 Hz, 6H), 1.02, 0.95, 0.93 and 0.87 (each d, J = 5.8, 6.0, 6.2 and 6.2 Hz, totally 6H)。

実施例13(32)

20

1-[(1R, 2S)-2-(2-アミノピリジン-5-イルカルボニルアミ ノ)シクロヘキシル]-N-[4-メチル-1-(5-メチルチオ-1, 3, 4-オキサジアゾール-2-イル)-1-オキソ-2-ペンチル]カルボキシアミド

TLC: R f 0.42 (D D D D T N L : A B J - N = 9:1);

NMR (CDCl₃): δ 8.55 and 8.52 (each d, J = 2.4 Hz, totally 1H), 7.85 and 7.81 (each dd, J = 8.8, 2.4 Hz, totally 1H), 7.07 (d, J = 7.4 Hz, 1H), 6.55-6.35 (m, 2H), 5.50-5.30 (m, 1H), 4.88 (br, 2H), 4.40-4.20 (m, 1H), 2.90-2.75 (m, 1H), 2.79 and 2.78 (each s, totally 3H), 2.10-1.30 (m, 11H), 1.02, 0.95, 0.92 and 0.87 (each d, J = 6.0, 6.2, 6.2 and 6.2 Hz, totally 6H).

実施例13(33)

10 1-[(1R, 2S)-2-ペンゾイルアミノシクロヘキシル]-N-[(2S)-4-メチル-1-(5-t-プトキシカルボニルメチルチオ-1, 3, 4-オキサジアゾール-2-イル)-1-オキソ-2-ペンチル] カルボキシアミド

TLC: Rf 0.54 (n-ヘキサン: 酢酸エチル=1:2);
NMR (CDCl₃): δ 7.80-7.73 (m, 2H), 7.53-7.38 (m, 3H), 7.20 (brd, J = 8.4 Hz,

1H), 6.26 (d, J = 7.8 Hz, 1H), 5.46-5.36 (m, 1H), 4.37-4.27 (m, 1H), 4.06 (s, 2H), 2.86 (q, J = 4.8 Hz, 1H), 2.15-1.30 (m, 11H), 1.49 (s, 9H), 0.90 and 0.85 (each d, J = 6.3 Hz, totally 6H).

5 実施例13(34)

10

 $TLC: R f 0.53 (n-\Lambda+ サン: 酢酸エチル=1:1):$

NMR (CDCl₃): δ 7.45-7.24 (m, 5H), 6.64 (brd, J = 6.6 Hz, 1H), 5.46-5.35 (m, 1H), 5.23-5.06 (m, 3H), 4.32-4.18 (m, 1H), 4.06 (s, 2H), 1.86-1.41 (m, 6H), 1.48 (s, 9H), 1.03-0.85 (m, 12H).

15

20

実施例13(35)

1-[(1R, 2S)-2-(4-ジメチルアミノメチルベンゾイルアミノ)シクロヘキシル]-N-[(2S)-4-メチル-1-(5-(1-メチルエチルチオ)-1, 3, 4-オキサジアゾール-2-イル)-1-オキソ-2-ペンチル<math>]カルボキシアミド

TLC: Rf 0.44 (クロロホルム: メタノール=9:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.72 (d, J = 8.4 Hz, 2H), 7.37 (d, J = 8.4 Hz, 2H), 7.16 (d, J = 8.1 Hz, 1H), 6.25 (d, J = 7.8 Hz, 1H), 5.48-5.41 (m, 1H), 4.36-4.30 (m, 1H), 4.09-4.00 (m, 1H), 3.48 (s, 2H), 2.89-2.84 (m, 1H), 2.25 (s, 6H), 2.14-1.43 (m, 17H), 0.91 (d, J = 6.6 Hz, 3H), 0.85 (d, J = 6.6 Hz, 3H).

実施例13(36)

TLC: Rf 0.35 (クロロホルム: メタノール=9:1);

15 NMR (CDCl₃): δ 7.76 and 7.72 (each d, J = 8.0 and 8.4 Hz, totally 2H), 7.37 and 7.35 (each d, J = 8.0 and 8.4 Hz, totally 2H), 7.22 and 7.16 (each d, J = 8.4 and 8.0

Hz, totally 1H), 6.39 and 6.33 (each d, J = 7.0 and 7.6 Hz, totally 1H), 5.50-5.30 (m, 1H), 4.40-4.25 (m, 1H), 3.48 and 3.47 (each s, totally 2H), 2.90-2.80 (m, 1H), 2.79 and 2.78 (each s, totally 3H), 2.25 and 2.24 (each s, totally 6H), 2.20-1.40 (m, 11H), 1.01, 0.94, 0.91 and 0.84 (each d, J = 6.0, 6.0, 6.2 and 6.2 Hz, totally 6H).

5

15

実施例13(37)

TLC: Rf 0.26 (n-ヘキサン: 酢酸エチル=1:2);

NMR (CDCl₃): δ 7.80-7.72 (m, 2H), 7.53-7.38 (m, 3H), 7.15 (brd, J = 7.8 Hz, 1H), 6.24 (d, J = 7.5 Hz, 1H), 5.46-5.35 (m, 1H), 5.39 (s, 1H), 4.39-4.27 (m, 1H), 3.87 (s, 6H), 2.86 (q, J = 5.4 Hz, 1H), 2.14-1.40 (m, 11H), 0.90 and 0.85 (each d, J = 6.3 Hz, totally 6H).

実施例13(38)

(2S) -N- [(2S) -4-メチル-1-(5-ビス(メトキシカルボニ
 20 ル)メチルチオ-1,3,4-オキサジアゾール-2-イル)-1-オキソー2-ペンチル]-4-メチル-2-ベンジルオキシカルボニルアミノペン

タンアミド

TLC:Rf 0.49 (n-ヘキサン:酢酸エチル=1:2):

NMR (CDCl₃): δ 7.45-7.26 (m, 5H), 6.74-6.56 (br, 1H), 5.44-5.34 (m, 1H), 5.39 (s, 1H), 5.20-5.04 (m, 3H), 4.30-4.15 (m, 1H), 3.87 (s, 6H), 1.87-1.40 (m, 6H), 1.04-0.83 (m, 12H)₀

実施例13(39)

1 - [(1R, 2S) - 2 - (4 - ij x f n r s] x f n r s] x f n r s] x f n r s] x f n r s] x f n r s] x f n r s] x f n r s] x f n r s f n r

TLC: Rf 0.57 (クロロホルム: メタノール=9:1);

NMR (CDCl₃): δ 8.02-7.90 (m, 1H), 7.50-7.38 (m, 1H), 7.22-7.05 (m, 2H), 6.50 and 6.30 (each brd, J = 7.5 Hz, totally 1H), 5.48-5.32 (m, 1H), 4.52-4.39 (m, 1H), 4.10-3.93 (m, 1H), 3.43 (m, 2H), 2.88-2.75 (m, 1H), 2.25 (s, 6H), 2.20-1.40 (m, 17H), 283

1.01, 0.95, 0.89, and 0.81 (each d, J = 6.3 Hz, totally 6H).

実施例13(40)

1-[(1R, 2S)-2-(4-ジメチルアミノメチル-2-フルオロベン5 ゾイルアミノ)シクロヘキシル]-N-[4-メチル-1-(5-メチルチオ-1, 3, 4-オキサジアゾール-2-イル)-1-オキソ-2-ペンチル<math>]カルボキシアミド

TLC: Rf 0.37 (0.37

NMR (CDCl₃): δ 8.01-7.90 (m, 1H), 7.50-7.35 (m, 1H), 7.20-7.05 (m, 2H), 6.55 and 6.35 (each brd, J = 6.3 Hz, totally 1H), 5.48-5.30 (m, 1H), 4.60-4.38 (m, 1H), 3.45 (m, 2H), 2.85 (m, 1H), 2.78 and 2.76 (each s, totally 3H), 2.25 (s, 6H), 2.20-1.40 (m, 11H), 1.05-0.80 (m, 6H).

15 実施例13(41)

1-[(1R, 2S) - 2-ベンゾイルアミノシクロペンチル] - N-[(2S) - 4-メチル-1-(5-(1-メチルエチルチオ) - 1, 3, 4-オキサジアゾール-2-イル) - 1-オキソ-2-ペンチル] カルボキシアミド

NMR (CDCl₃): δ 7.83-7.75 (m, 2H), 7.54-7.39 (m, 3H), 6.95 (brd, J = 7.8 Hz, 1H), 6.23 (brd, J = 7.5 Hz, 1H), 5.43-5.33 (m, 1H), 4.71-4.58 (m, 1H), 4.10-3.96 (m, 1H), 3.07 (q, J = 7.5 Hz, 1H), 2.16-1.38 (m, 9H), 1.54 (d, J = 6.9 Hz, 6H), 0.73 and 0.72 (each d, J = 6.3 Hz, totally 6H).

実施例13(42)

5

1- [(1R, 2S) - 2 - ベンゾイルアミノシクロペンチル] - N- [(2 S) - 4 - メチル-1 - (5 - メチルチオ-1, 3, 4 - オキサジアゾール - 2 - イル) - 1 - オキソ-2 - ペンチル] カルボキシアミド

TLC:Rf 0.20 (n-ヘキサン:酢酸エチル=1:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.82-7.72 (m, 2H), 7.54-7.39 (m, 3H), 6.94 (brd, J = 7.5 Hz, 1H), 6.23 (brd, J = 7.5 Hz, 1H), 5.42-5.33 (m, 1H), 4.72-4.58 (m, 1H), 3.07 (q, J = 7.5 Hz, 1H), 2.79 (s, 3H), 2.15-1.37 (m, 9H), 0.73 and 0.72 (each d, J = 6.3 Hz, totally 6H).

実施例13(43)

1-[(1R, 2S)-2-(4-モルホリノメチルベンゾイルアミノ)シクロヘキシル]-N-[(2S)-4-メチル-1-(5-(1-メチルエチル5 チオ)-1,3,4-オキサジアゾール-2-イル)-1-オキソ-2-ペンチル]カルボキシアミド・塩酸塩

TLC: $R f 0.63 (DDD \pi N \Delta : \forall DDD \pi = 9 : 1);$

NMR (DMSO-d₆): δ 8.47 (d, J = 6.3 Hz, 1H), 7.88-7.82 (m, 3H), 7.66 (d, J = 7.5 Hz, 2H), 5.07-5.00 (m, 1H), 4.39 (br-s, 2H), 4.27 (m, 1H), 4.00-3.87 (m, 3H), 3.79-3.82 (m, 2H), 3.24-3.02 (m, 4H), 2.78-2.75 (m, 1H), 2.04-1.84 (m, 2H), 1.67-1.22 (m, 9H), 1.45 (d, J = 6.9 Hz, 6H), 0.77 (d, J = 6.0 Hz, 3H), 0.72 (d, J = 6.0 Hz, 3H).

実施例13(44)

15 1-[(1R, 2S) -2-(4-ピロリジノメチルベンゾイルアミノ)シクロヘキシル]-N-[(2S) -4-メチル-1-(5-(1-メチルエチルチオ)-1,3,4-オキサジアゾール-2-イル)-1-オキソー2-ペンチル]カルボキシアミド・塩酸塩

TLC: R f 0.48 (クロロホルム: メタノール=9:1);

NMR (DMSO-d₆): δ 8.63 and 8.46 (each d, J = 6.6 Hz, totally 1H), 7.90-7.74 (m, 3H), 7.67-7.63 (m, 2H), 5.04-4.88 (m, 1H), 4.38 (m, 2H), 4.30-4.11 (m, 1H), 3.98-3.86 (m, 1H), 3.41-3.24 (m, 2H), 3.03 (m, 2H), 2.80-2.73 (m, 1H), 2.00-1.88 (m, 6H), 1.68-1.22 (m, 15H), 0.86, 0.82, 0.76, and 0.71 (each d, J = 5.7 Hz, totally 6H).

実施例13(45)

5

TLC: Rf 0.41 and 0.34 (クロロホルム: メタノール=9:1);

15 NMR (CDCl₃): δ 10.65-10.40 (m, 1H), 8.05-7.90 (m, 1H), 7.50-7.30 (m, 2H),

7.25-7.10 (m, 1H), 7.05 and 6.36 (each d, J = 6.6 Hz, totally 1H), 5.35-5.20 (m, 1H), 4.53 and 4.34 (each br, totally 1H), 3.71, 3.53, 3.44 and 3.40 (each d, J = 12.0, 11.8, 11.8 and 12.0 Hz, totally 2H), 3.15-2.80 (m, 1H), 2.77 and 2.74 (each s, totally 3H), 2.22 and 2.20 (each s, totally 6H), 2.20-1.30 (m, 11H), 0.97, 0.94, 0.72 and 0.70 (each d, J = 6.2 Hz, totally 6H).

実施例13(46)

5

1 - [(1 R, 2 S) - 2 - (2 - ジメチルアミノメチルベンゾイルアミノ) シクロヘキシル] - N - [4 - メチル-1 - (5 - (1 - メチルエチルチオ) - 1, 3, 4 - オキサジアゾール - 2 - イル) - 1 - オキソー2 - ペンチル] カルボキシアミド

NMR (CDCl₃): δ 10.65-10.40 (m, 1H), 8.05-7.90 (m, 1H), 7.45-7.30 (m, 2H), 7.25-7.10 (m, 1H), 7.04 and 6.36 (each d, J = 6.2 and 7.4 Hz, totally 1H), 5.40-5.20 (m, 1H), 4.53 and 4.33 (each br, totally 1H), 4.02 and 3.99 (each septet, J = 6.8 Hz, totally 1H), 3.72, 3.53, 3.44 and 3.41 (each d, J = 12.2, 11.7, 11.7 and 12.2 Hz, totally 2H), 3.15-2.85 (m, 1H), 2.22 and 2.21 (each s, totally 6H), 2.20-1.20 (m, 11H), 1.53 and 1.51 (each d, J = 6.8 Hz, totally 6H), 0.98, 0.94, 0.72 and 0.71 (each d, J =

TLC: Rf 0.43 and 0.36 (クロロホルム: メタノール=9:1);

20 6.4 Hz, totally 6H).

実施例13(47)

TLC: Rf 0.44 (クロロホルム: メタノール=9:1):

NMR (CDCl₃): δ 7.75-7.60 (m, 2H), 7.50- 7.30 (m, 2H), 7.21 and 7.16 (each d, J = 8.8 and 7.6 Hz, totally 1H), 6.42 and 6.35 (each d, J = 7.8 and 7.4 Hz, totally 1H), 5.50-5.30 (m, 1H), 4.40-4.25 (m, 1H), 3.47 (s, 2H), 2.90-2.80 (m, 1H), 2.79 and 2.77 (each s, totally 3H), 2.25 and 2.23 (each s, totally 6H), 2.20-1.35 (m, 11H), 1.01, 0.94, 0.89 and 0.84 (each d, J = 6.2 Hz, totally 6H).

15 実施例13(48)

1-[(1R, 2S)-2-(3-i)+FN-2]+FN-2-i-FN-2-i-F

TLC: Rf 0.40 (クロロホルム: メタノール=9:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.75-7.60 (m, 2H), 7.50-7.30 (m, 2H), 7.21 and 7.17 (each d, J = 9.6 Hz, totally 1H), 6.43 and 6.35 (each d, J = 7.0 and 7.4 Hz, totally 1H), 5.50-5.30 (m, 1H), 4.40-4.25 (m, 1H), 4.04 and 4.03 (each septet, J = 6.7 Hz, totally 1H), 3.47 (s, 2H), 2.90-2.80 (m, 1H), 2.25 and 2.24 (each s, totally 6H), 2.20-1.30 (m, 1H), 1.54 and 1.53 (each d, J = 6.7 Hz, totally 6H), 1.02, 0.94, 0.90 and 0.84 (each d, J = 6.2 Hz, totally 6H).

10 実施例13(49)

5

1 - [(1R, 2S) - 2 - ベンゾイルアミノシクロヘキシル] - N - [1 - (5 - (2 - ジメチルアミノエチルチオ) - 1, 3, 4 - オキサジアゾール - 2 - イル) - 4 - メチル - 1 - オキソ - 2 - ペンチル] カルボキシアミド

15 TLC: R f 0.24 (クロロホルム: メタノール=9:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.82-7.71 (m, 2H), 7.51- 7.38 (m, 3H), 7.24- 7.18 (m, 1H), 6.29 and 6.25 (each brd, J = 7.5 Hz, totally 1H), 5.50-5.30 (m, 1H), 4.42-4.30 (m, 1H), 3.51-3.40 (m, 2H), 2.90-2.82 (m, 1H), 2.80-2.70 (m, 2H), 2.32 (s, 6H), 2.10-1.40 (m, 11H), 1.01, 0.94, 0.90 and 0.84 (each d, J = 6.3 Hz, totally 6H).

5

10

15

実施例13(50)

1-[(1R, 2S)-2-(4-モルホリノメチルベンゾイルアミノ)シクロヘキシル]-N-[(2S)-4-メチル-1-(5-メチルチオ-1, 3, 4-オキサジアゾール-2-イル)-1-オキソ-2-ペンチル]カルボキシアミド・塩酸塩

TLC: R f 0.66 (クロロホルム: メタノール=9:1);

NMR (DMSO-d₆): δ 8.61 and 8.47 (each d, J = 6.9 Hz, totally 1H), 7.87-7.81 (m, 3H), 7.65 (d, J = 7.8 Hz, 2H), 5.06-4.91 (m, 1H), 4.37 (br-s, 2H), 4.30-4.12 (m, 1H), 3.95-3.91 (m, 2H), 3.81-3.73 (m, 2H), 3.26-3.00 (m, 4H), 2.82-2.66 (m, 4H), 2.07-1.82 (m, 2H), 1.65-1.22 (m, 9H), 0.86, 0.83, 0.77, and 0.72 (each d, J = 6.3 Hz, totally 6H)_o

実施例13(51)

20 1- [(1R, 2S) -2-(4-ピロリジノメチルベンゾイルアミノ) シクロヘキシル] -N- [4-メチル-1-(5-メチルチオ-1, 3, 4-オ

キサジアゾール-2-イル)-1-オキソ-2-ペンチル]カルボキシアミド

TLC: Rf 0.41 (クロロホルム: メタノール=9:1);

- NMR (CDCl₃): δ 7.79 and 7.75 (each d, J = 8.1 Hz, totally 2H), 7.51 (d, J = 8.1 Hz, 2H), 7.29-7.23 (m, 1H), 6.39 and 6.28 (each d, J = 7.5 Hz, totally 1H), 5.45-5.34 (m, 1H), 4.38-4.37 (m, 1H), 3.89 and 3.88 (each s, totally 2H), 2.85-2.70 (m, 8H), 2.05-1.42 (m, 15H), 1.02, 0.95, 0.92, and 0.87 (each d, J = 6.3 Hz, totally 6H).
- 10 実施例13(52)

(2S) - N - [1 - (5 - (2 - i) x f n r s / x f n r s

$$\begin{array}{c|c}
 & H_3C \\
 & CH_3 \\
 & N \\
 & N \\
 & N \\
 & N \\
 & CH_3 \\$$

15 TLC: Rf 0.41 (クロロホルム:メタノール=9:1);
NMR (CDCl₃): δ 7.42-7.30 (m, 5H), 6.72 and 6.59 (each m, totally 1H), 5.45-5.35 (m, 1H), 5.21-5.02 (m, 3H), 4.32-4.19 (m, 1H), 3.49 (t, J = 5.7 Hz, 2H), 2.75 (t,

J = 5.7 Hz, 2H), 2.31 (s, 6H), 1.90-1.41 (m, 6H), 1.05-0.90 (m, 12H).

実施例13(53)

TLC: Rf 0.43 and 0.37 (クロロホルム: メタノール=9:1):

NMR (CDCl₃): δ 10.52-10.31 (m, 1H), 8.05-7.92 (m, 1H), 7.10-7.02 (m, 1H), 6.90 (m, 1H), 6.90 and 6.28 (each br, totally 1H), 5.38-5.27 (m, 1H), 4.50 and 4.30 (each m, totally 1H), 4.01 (septet, J = 6.9 Hz, 1H), 3.70-3.30 (m, 2H), 3.08 and 2.92 (each m, totally 1H), 2.30-2.20 (m, 6H), 2.10-1.40 (m, 17H), 1.05-0.70 (m, 6H).

15 実施例1_3 (54)

TLC: Rf 0.27 (n-ヘキサン: 酢酸エチル=2:1):

NMR (CDCl₃): δ 7.40-7.25 (m, 5H), 7.01 and 6.87 (br and d, J = 6.6 Hz, totally 1H), 5.55-5.40 (m, 1H), 5.20-5.05 (m, 3H), 4.30-4.20 (m, 1H), 2.79 and 2.78 (each s, totally 3H), 2.00-1.40 (m, 5H), 1.00-0.85 (m, 6H), 0.80-0.60 (m, 1H), 0.50-0.35 (m, 2H), 0.15--0.05 (m, 2H)_o

実施例13(55)

5

TLC: Rf 0.43 (n-ヘキサン: 酢酸エチル=1:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.85-7.70 (m, 2H), 7.50-7.25 (m, 4H), 6.54 (d, J = 6.6 Hz, 1H), 5.55-5.40 (m, 1H), 4.40-4.25 (m, 1H), 2.87 (q, J = 5.1 Hz, 1H), 2.79 and 2.78 (each s, totally 3H), 2.10-1.40 (m, 10H), 0.70-0.55 (m, 1H), 0.50- 0.30 (m, 2H), 0.10--0.10 (m, 2H)_o

実施例13(56)

1-[(1R, 2S) -2-(2-ジメチルアミノメチル-4-フルオロベン ゾイルアミノ)シクロヘキシル]-N-[4-メチル-1-(5-メチルチ オ-1, 3, 4-オキサジアゾール-2-イル)-1-オキソ-2-ペンチ 5 ル]カルボキシアミド

TLC: R f 0.28 (クロロホルム: メタノール= 9:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.58-7.20 (m, 4H), 6.29 and 6.25 (each brd, J = 7.8 Hz, totally 1H), 5.51-5.35 (m, 1H), 4.38-4.25 (m, 1H), 3.60-3.40 (m, 2H), 2.90-2.70 (m, 4H), 2.32-1.39 (m, 11H), 1.05, 0.99, 0.97, and 0.88 (each d, J = 6.3 Hz, totally 6H).

実施例13(57)

10

1-ベンゾイルアミノシクロヘキシル-N-[(2S)-4-メチル-1-(5-(1-メチルエチルチオ)-1, 3, 4-オキサジアゾール-2-イル)-15-1-オキソ-2-ペンチル]カルボキシアミド

NMR (CDCl₃): δ 8.02 (d, J = 6.6 Hz, 1H), 7.77 (d, J = 6.9 Hz, 2H), 7.55 (t, J = 6.9 Hz, 1H), 7.47 (t, J = 6.9 Hz, 2H), 6.04 (brs, 1H), 5.38 (m, 1H), 4.00 (septet, J = 6.6 Hz, 1H), 2.28 (br, 2H), 2.00 (br, 2H), 1.90-1.21 (m, 15H), 1.01 and 0.97 (each d, J = 5.7 Hz, each 3H).

実施例13(58)

5

1-[(1R, 2S)-2-(3-モルホリノメチルベンゾイルアミノ)シクロヘキシル]-N-[(2S)-4-メチル-1-(5-メチルチオ-1, 3, 4-オキサジアゾール-2-イル)-1-オキソ-2-ペンチル]カルボキシアミド・塩酸塩

NMR (DMSO-d₆): δ 8.46 (d, J = 6.3 Hz, 1H), 8.01 (s, 1H), 7.82 (d, J = 7.5 Hz, 2H), 7.72 (d, J = 7.2 Hz, 1H), 7.53 (t-like, J = 7.5 Hz, 1H), 5.06-4.98 (m, 1H), 4.39 (br-s, 2H), 4.29 (m, 1H), 3.95-3.91 (m, 2H), 3.77-3.69 (m, 2H), 3.38-3.03 (m, 4H), 2.75 (s, 4H), 1.98-1.90 (m, 2H), 1.70-1.23 (m, 9H), 0.77 (d, J = 6.0 Hz, 3H), 0.72 (d, J = 6.0 Hz, 3H)₆

20 実施例13(59)

1 - [(1R, 2S) - 2 - (3 - Ehhhl)] / (3 - Ehhhl) / (3 - Eh

ロヘキシル] -N-[(2S)-4-メチル-1-(5-(1-メチルエチルチオ)-1,3,4-オキサジアゾール-2-イル)-1-オキソ-2-ペンチル] カルボキシアミド・塩酸塩

5 TLC: Rf 0.49 (クロロホルム: メタノール=19:1);

NMR (DMSO-d₆): δ 8.46 (d, J = 6.3 Hz, 1H), 8.02 (s, 1H), 7.81 (d, J = 7.5 Hz, 2H), 7.73 (d, J = 7.8 Hz, 1H), 7.53 (t-like, J = 7.5 Hz, 1H), 5.06-4.99 (m, 1H), 4.39 (br-s, 2H), 4.30 (m, 1H), 3.98-3.87 (m, 3H), 3.79-3.71 (m, 2H), 3.41-3.03 (m, 4H), 2.76-2.73 (m, 1H), 2.02-1.90 (m, 2H), 1.67-1.22 (m, 9H), 1.45 (d, J = 6.6 Hz, 6H), 0.77 (d, J = 6.0 Hz, 3H), 0.72 (d, J = 6.0 Hz, 3H)_o

実施例13(60)

10

1-[(1R, 2S) -2-(3-ピロリジノメチルベンゾイルアミノ)シクロヘキシル]-N-[(2S) -4-メチル-1-(5-メチルチオ-1, 3, 4-オキサジアゾール-2-イル)-1-オキソ-2-ペンチル]カルボキシアミド・塩酸塩

TLC: Rf 0.43 (クロロホルム: メタノール=9:1):

NMR (DMSO-d₆): δ 8.58 and 8.46 (each d, J = 6.3 Hz, totally 1H), 7.99 and 7.94 (each s, totally 1H), 7.80 (d, J = 7.5 Hz, 2H), 7.74 and 7.67 (each d, J = 7.8 Hz, totally 1H), 7.52 (t-like, J = 7.5 Hz, 1H), 5.06-4.98 (m, 1H), 4.39 and 4.37 (each s, totally 2H), 4.29 (m, 1H), 3.41-3.26 (m, 2H), 3.11-2.98 (m, 2H), 2.81-2.70 (m, 1H), 2.74 (s, 3H), 2.01-1.85 (m, 7H), 1.61-1.22 (m, 8H), 0.86, 0.83, 0.77, and 0.71 (each d, J = 6.3 Hz, totally 6H).

10 実施例13(61)

1-[(1R, 2S)-2-(3-ピロリジノメチルベンゾイルアミノ)シクロヘキシル]-N-[4-メチル-1-(5-(1-メチルエチルチオ)-1,3,4-オキサジアゾール-2-イル)-1-オキソ-2-ペンチル]カルボキシアミド・塩酸塩

15

5

TLC: R f 0.39 (クロロホルム: メタノール=9:1); NMR (DMSO-d₆): δ 8.46 (each d, J = 6.6 Hz, 1H), 7.98 (s, 1H), 7.81 (d, J = 7.5

298

Hz, 2H), 7.72 (d, J = 6.9 Hz, 1H), 7.52 (t-like, J = 7.5 Hz, 1H), 5.08-5.00 (m, 1H), 4.40 and 4.38 (each s, totally 2H), 4.29 (m, 1H), 4.00-3.87 (m, 1H), 3.41-3.32 (m, 2H), 3.12-3.00 (m, 2H), 2.77-2.73 (m, 1H), 2.01-1.85 (m, 7H), 1.68-1.23 (m, 8H), 1.45 (d, J = 6.9 Hz, 6H) 0.77 (d, J = 5.1 Hz, 3H), 0.71 (d, J = 5.1 Hz, 3H).

5

実施例13(62)

1-[(1R, 2S)-2-ベンゾイルアミノシクロヘキシル]-N-[2-(5-メチルチオー1, 3, 4-オキサジアゾール-2-イル)-2-オキソエチル] カルボキシアミド

10

TLC: R f 0.38 (0.38 (0.38);

NMR (CDCl₃): δ 7.82-7.74 (m, 2H), 7.51-7.38 (m, 3H), 7.31 (brd, J = 8.7 Hz, 1H), 6.53 (brt, J = 5.4 Hz, 1H), 4.78 (dd, J = 19.5, 5.1 Hz, 1H), 4.75 (dd, J = 19.5, 5.1 Hz, 1H), 4.42-4.31 (m, 1H), 2.93-2.87 (m, 1H), 2.79 (s, 3H), 2.13-1.40 (m, 8H).

15

実施例13(63)

TLC: Rf 0.53 (クロロホルム: メタノール=9:1):

NMR (CDCl₃): δ 7.45-7.26 (m, 5H), 6.82 (brs, 1H), 5.23-5.06 (m, 1H), 5.13 (s, 2H), 4.85-4.73 (m, 2H), 4.36-4.24 (m, 1H), 2.80 (s, 3H), 1.81-1.48 (m, 3H), 1.04-0.85 (m, 6H)₀

実施例13(64)

5

1-[(1R, 2S)-2-(4-ジメチルアミノメチル-3-フルオロベン ゾイルアミノ)シクロヘキシル]-N-[4-メチル-1-(5-(1-メ チルエチルチオ)-1, 3, 4-オキサジアゾール-2-イル)-1-オキ ソー2-ペンチル]カルボキシアミド・塩酸塩

TLC: Rf 0.35 (0.35 (0.35);

NMR (CDCl₃): δ 8.03-7.88 (m, 1H), 7.68-7.54 (m, 2H), 7.59 and 7.41 (each brd, J = 9.0 Hz, totally 1H), 6.55 and 6.32 (each brd, J = 6.9 Hz, totally 1H), 5.50-5.38 (m, 1H), 4.38-4.20 (m, 3H), 4.13-3.90 (m, 1H), 2.90-2.70 (m, 7H), 2.10-1.40 (m, 17H), 1.04, 0.97, and 0.92 (each d, J = 6.0 Hz, totally 6H).

実施例13(65)

5

TLC:Rf 0.36 (n-ヘキサン:酢酸エチル=1:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.40-7.20 (m, 6H), 5.41 (q, J = 5.5 Hz, 1H), 5.17 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 5.12 (s, 2H), 4.30-4.20 (m, 1H), 3.43 (t, J = 5.1 Hz, 2H), 3.17 (s, 3H), 2.78 (s, 3H), 2.40-2.20 (m, 2H), 1.80-1.45 (m, 3H), 0.95 (d, J = 6.0 Hz, 6H).

10

実施例13(66)

1-[(1R, 2S) - 2-ベンゾイルアミノシクロヘキシル] - N-[(2S) - 4-メトキシ-1-(5-メチルチオ-1, 3, 4-オキサジアゾール-2-イル) - 1-オキソ-2-ブチル] カルボキシアミド

15

TLC: Rf 0.32 (n-ヘキサン: 酢酸エチル=1:2);

NMR (CDCl₃): δ 7.80-7.75 (m, 2H), 7.55 (d, J = 8.1 Hz, 1H), 7.50-7.35 (m, 3H), 7.22 (d, J = 5.7 Hz, 1H), 5.42 (q, J = 5.7 Hz, 1H), 4.35-4.25 (m, 1H), 3.50-3.35 (m, 2H), 3.19 (s, 3H), 2.82 (q, J = 4.8 Hz, 1H), 2.79 (s, 3H), 2.40-2.20 (m, 2H), 2.05-1.40 (m, 8H).

5

実施例13(67)

1-ベンゾイルアミノシクロヘキシル-N-[(2S)-4-メチル-1-(5-メチルチオ-1,3,4-オキサジアゾール-2-イル)-1-オキソ-2-ペンチル] カルボキシアミド

10

15

NMR (CDCl₃): δ 8.02 (brd, J = 6.6 Hz, 1H), 7.76 (d, J = 7.8 Hz, 2H), 7.58-7.43 (m, 3H), 6.07 (brs, 1H), 5.36 (ddd, J = 10.2, 6.9, 4.2 Hz, 1H), 2.76 (s, 3H), 2.37-2.20 (m, 2H), 2.06-1.90 (m, 2H), 1.90- 1.30 (m, 9H), 1.00 and 0.96 (each d, J = 6.0 Hz, each 3H).

実施例13(68)

1-[(1R, 2S) -2-(4-ジメチルアミノメチル-2-フルオロベン ゾイルアミノ)シクロヘキシル]-N-[(2S) -4-メチル-1-(5-20 (1-メチルエチルチオ)-1, 3, 4-オキサジアゾール-2-イル)-1-オキソ-2-ペンチル]カルボキシアミド

TLC: Rf 0.42 (クロロホルム: メタノール=9:1);

NMR (CDCl₃): δ 8.09 (t, J = 7.8 Hz, 1H), 7.71-7.42 (m, 3H), 6.28 (d, J = 7.2 Hz, 1H), 5.50-5.33 (m, 1H), 4.52-4.31 (m, 1H), 4.17 (brs, 2H), 4.13-3.95 (m, 1H), 2.90-2.70 (m, 1H), 2.76 (brs, 6H), 2.15-1.38 (m, 11H), 1.54 (d, J = 6.6 Hz, 6H), 0.94 and 0.89 (each d, J = 6.3 Hz, each 3H).

実施例13(69)

 $1 - [1 - \xi \nu_{\tau} \nu_{\tau}] - \nu_{\tau} \nu$

TLC: Rf 0.48 (クロロホルム: メタノール=9:1):

NMR (CDCl₃): δ 8.17 (brd, J = 6.6 Hz, 1H), 5.31 (ddd, J = 9.9, 6.6, 3.9 Hz, 1H),
4.43 (brs, 1H), 4.02 (septet, J = 6.9 Hz, 1H), 3.72 (t, J = 5.1 Hz, 4H), 3.38 (t, J = 5.1 Hz, 4H), 2.21-1.20 (m, 13H), 1.53 (d, J = 6.9 Hz, 6H), 1.00 and 0.97 (each d, J = 5.7 Hz, each 3H)_o

実施例13(70)

1-(1-E)ルポールアミノシクロヘキシル)-N-[(2S)-4-XF)ルー1-(5-XF)ルチオー1, 3, 4-XFサジアゾールー2-4イル)-1-XF+ソー2-4ンチル] カルポキシアミド

5

TLC: Rf 0.55 (酢酸エチル);

NMR (CDCl₃): δ 8.17 (brd, J = 6.3 Hz, 1H), 5.29 (m, 1H), 4.41 (brs, 1H), 3.72 (t, J = 4.5 Hz, 4H), 3.38 (t, J = 4.5 Hz, 4H), 2.79 (s, 3H), 2.21-1.28 (m, 13H), 1.00 and 0.97 (each d, J = 5.7 Hz, each 3H).

10

実施例13(71)

1-[1-t-プトキシカルボニルアミノシクロヘキシル] -N-[(2S) -4-メチル-1-(5-メチルチオ-1, 3, 4-オキサジアゾール-2 -イル) -1-オキソー2-ペンチル] カルボキシアミド

15

TLC:Rf 0.69 (n-ヘキサン:酢酸エチル=1:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.49 (br, 1H), 5.38 (m, 1H), 4.70 (brs, 1H), 2.78 (s, 3H), 2.11-1.20 (m, 22H), 1.01 and 0.97 (each d, J = 6.0 Hz, each 3H).

実施例13(72)

(2S) - N - [(2S) - 4 - メトキシ-1 - (5 - (1 - メチルエチルチオ) - 1, 3, 4 - オキサジアゾール - 2 - イル) - 1 - オキソ - 2 - ブチル] - 4 - メチル - 2 - ベンジルオキシカルボニルアミノペンタンアミド

5

10

TLC:Rf 0.49 (n-ヘキサン:酢酸エチル=1:1):

NMR (CDCl₃): δ 7.40-7.25 (m, 5H), 7.24 (d, J = 6.0 Hz, 1H), 5.42 (q, J = 6.0 Hz, 1H), 5.17 (d, J = 7.8 Hz, 1H), 5.12 (s, 2H), 4.30-4.20 (m, 1H), 4.03 (septet, J = 6.9 Hz, 1H), 3.43 (t, J = 5.0 Hz, 2H), 3.17 (s, 3H), 2.40-2.20 (m, 2H), 1.80-1.40 (m, 3H), 1.53 (d, J = 6.9 Hz, 6H), 0.95 (d, J = 6.0 Hz, 6H).

実施例13(73)

1-[(1R, 2S) -2-ベンゾイルアミノシクロヘキシル] -N-[(2S) -4-メトキシ-1-(5-(1-メチルエチルチオ) -1, 3, 4-15 オキサジアゾール-2-イル) -1-オキソ-2-ブチル] カルボキシアミド

TLC: Rf 0.37 (n-ヘキサン: 酢酸エチル=2:3);

NMR (CDCl₃): δ 7.80-7.75 (m, 2H), 7.57 (d, J = 6.0 Hz, 1H), 7.50-7.35 (m, 3H), 7.23 (d, J = 6.0 Hz, 1H), 5.43 (q, J = 6.0 Hz, 1H), 4.35-4.25 (m, 1H), 4.04 (septet, J = 6.9 Hz, 1H), 3.45-3.35 (m, 2H), 3.20 (s, 3H), 2.83 (q, J = 4.7 Hz, 1H), 2.40-2.20 (m, 2H), 2.05-1.40 (m, 8H), 1.53 (d, J = 6.9 Hz, 6H).

実施例13(74)

5

1-[(1R, 2S)-2-(2-モルホリノメチルベンゾイルアミノ)シクロヘキシル]-N-[(2S)-4-メチル-1-(5-メチルチオ-1, 3, 4-オキサジアゾール-2-イル)-1-オキソ-2-ペンチル]カルボキシアミド・塩酸塩

TLC: Rf 0.66 (クロロホルム: メタノール=19:1);

NMR (DMSO-d₆): δ 8.66 and 8.56 (each d, J = 5.7 Hz, 1H), 8.45 and 8.31 (each d, J = 5.4 Hz, 1H), 7.75-7.69 (m, 1H), 7.60-7.48 (m, 3H), 5.06-4.98 (m, 1H), 4.50-4.45 (m, 1H), 4.37-4.32 (m, 2H), 3.94-3.87 (m, 2H), 3.78-3.65 (m, 2H), 3.41-3.00 (m, 4H), 2.82-2.71 (m, 4H), 2.00-1.22 (m, 11H), 1.92-0.85, 0.83, and 0.79 (m, d, and d, J = 6.3 Hz, totally 6H).

実施例13(75)

 $1 - [1 - \exists \lambda + \exists \lambda +$

5

TLC: Rf 0.38 (n-ヘキサン: 酢酸エチル=1:2):

NMR (CDCl₃): δ 8.16 (brd, J = 6.6 Hz, 1H), 5.29 (ddd, J = 9.0, 6.6, 5.1 Hz, 1H), 4.43 (brs, 1H), 4.03 (septet, J = 6.9 Hz, 1H), 3.72 (t, J = 4.8 Hz, 4H), 3.38 (t, J = 4.8 Hz, 4H), 2.20-1.20 (m, 16H), 1.53 (d, J = 6.9 Hz, 6H), 0.89 (t, J = 6.6 Hz, 3H).

10

実施例13(76)

15

TLC:Rf 0.32 (n-ヘキサン:酢酸エチル=2:1):

NMR (CDCl₃): δ 8.02 (brd, J = 6.9 Hz, 1H), 7.78 (d, J = 6.9 Hz, 2H), 7.59-7.44 (m, 3H), 6.09 (brs, 1H), 5.33 (ddd, J = 9.0, 6.9, 5.1 Hz, 1H), 4.00 (septet, J = 6.6 Hz, 1H), 2.40-1.30 (m, 16H), 1.52 (d, J = 6.6 Hz, 6H), 0.87 (t, J = 7.2 Hz, 3H).

実施例13(77)

TLC: Rf 0.43 (クロロホルム: メタノール= 9:1):

NMR (CDCl₃): δ 8.02 (d, J = 6.9 Hz, 1H), 7.73 (d, J = 8.3 Hz, 2H), 7.43 (d, J = 8.3 Hz, 2H), 6.05 (s, 1H), 5.45-5.30 (m, 1H), 4.01 (septet, J = 6.9 Hz, 1H), 3.51 (s, 2H), 2.35-2.20 (m, 2H), 2.28 (s, 6H), 2.10-1.90 (m, 2H), 1.85-1.30 (m, 9H), 1.52 (d, J = 6.9 Hz, 6H), 1.01 (d, J = 6.0 Hz, 3H), 0.97 (d, J = 6.0 Hz, 3H).

実施例13(78)

15 1-[(1R, 2S)-2-(3-モルホリノメチルベンゾイルアミノ)シクロヘキシル]-N-[(2S)-4-メチル-1-(5-(1-メチルエチルチオ)-1,3,4-オキサジアゾール-2-イル)-1-オキソー2-ペンチル]カルボキシアミド・塩酸塩

TLC: Rf 0.30 (n-ヘキサン: 酢酸エチル=1:1);

NMR (DMSO-d₆): δ 8.68 and 8.57 (each d, J = 5.4 Hz, totally 1H), 8.43 and 8.30 (each d, J = 8.1 Hz, totally 1H), 7.78-7.75 (m, 1H), 7.55-7.46 (m, 3H), 5.07-4.99 (m, 1H), 4.50-4.24 (m, 3H), 4.00-3.66 (m, 5H), 3.41-3.00 (m, 4H), 2.80-2.71 (m, 1H), 2.00-1.23 (m, 11H), 1.46 (d, J = 6.6 Hz, 3H), 1.43 (d, J = 6.6 Hz, 3H), 0.90, 0.86, 0.85, and 0.82 (each d, J = 6.6 Hz, totally 6H).

実施例13(79)

5

15 TLC: Rf 0.53 (クロロホルム:メタノール=9:1); NMR (CDCl₃): δ 7.97 (d, J = 6.9 Hz, 1H), 7.76 (s, 1H), 7.69 (d, J = 7.5 Hz, 1H), 7.50 (d, J = 7.5 Hz, 1H), 7.43 (t, J = 7.5 Hz, 1H), 6.22 (brs, 1H), 5.45-5.30 (m, 1H), 4.01 (septet, J = 6.9 Hz, 1H), 3.52 (s, 2H), 2.40-2.15 (m, 2H), 2.29 (s, 6H), 2.10-1.90

(m, 2H), 1.85-1.30 (m, 9H), 1.52 (d, J = 6.9 Hz, 6H), 1.01 (d, J = 6.0 Hz, 3H), 0.97 (d, J = 6.0 Hz, 3H).

実施例13(80)

1-[(1R, 2S) -2-(2-ピロリジン-1-イルメチルベンゾイルアミノ)シクロヘキシル]-N-[4-メチル-1-(5-メチルチオ-1, 3, 4-オキサジアゾール-2-イル)-1-オキソ-2-ペンチル]カルボキシアミド・塩酸塩

10 TLC: Rf 0.46 and 0.35 (クロロホルム:メタノール=9:1);
NMR (DMSO-d₆): δ 8.65 and 8.55 (each d, J = 6.6 Hz, totally 1H), 8.42 and 8.28 (each d, J = 8.4 Hz, totally 1H), 7.74-7.67 (m, 1H), 7.56-7.46 (m, 3H), 5.05-4.97 (m, 1H), 4.46-4.22 (m, 3H), 3.26-3.00 (m, 4H), 2.81-2.67 (m, 1H), 2.76 and 2.73 (each s, totally 3H), 2.13-1.22 (m, 15H), 0.88, 0.87, 0.84, and 0.81 (each d, J = 6.0 Hz, totally 6H)。

実施例13(81)

 $1-[(1\,R,\ 2\,S)-2-(2-ピロリジン-1-イルメチルベンゾイルア ミノ)シクロヘキシル]-N-[4-メチル-1-(5-(1-メチルエチ 20 ルチオ)-1,3,4-オキサジアゾール-2-イル)-1-オキソ-2-310$

ペンチル〕カルボキシアミド・塩酸塩

TLC: Rf 0.57 and 0.46 (クロロホルム:メタノール=9:1); NMR (DMSO-d₆): δ 8.67 and 8.56 (each d, J = 6.6 Hz, totally 1H), 8.41 and 8.26 (each d, J = 7.8 Hz, totally 1H), 7.74-7.70 (m, 1H), 7.60-7.45 (m, 3H), 5.05-4.96 (m, 1H), 4.46-4.23 (m, 3H), 4.00-3.86 (m, 1H), 3.21-3.01 (m, 4H), 2.80-2.70 (m, 1H), 2.07-1.01 (m, 21H), 0.89, 0.88, 0.85, and 0.81 (each d, J = 6.6 Hz, totally 6H)。

実施例13(82)

TLC:Rf 0.21 (クロロホルム:メタノール:水=9:1:0.1);

15 NMR (CDCl₃): δ 8.01 (brd, J = 6.9 Hz, 1H), 7.82-7.74 (m, 2H), 7.60-7.40 (m, 3H), 6.07 (brs, 1H), 5.42-5.31 (m, 1H), 3.52- 3.40 (m, 2H), 2.78 (t, J = 6.9 Hz, 2H),

2.34 (s, 6H), 2.05-1.30 (m, 13H), 1.01 and 0.97 (each d, J = 6.0 Hz, each 3H).

実施例13(83)

TLC: Rf 0.55 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1);
NMR (CDCl₃): δ 8.02 (brd, J = 6.9 Hz, 1H), 7.74 (d, J = 8.4 Hz, 2H), 7.43 (d, J = 8.4 Hz, 2H), 6.09 (brs, 1H), 5.31 (m, 1H), 4.01 (m, 1H), 3.54 (brs, 2H), 2.60-1.20 (m, 28H), 0.87 (t, J = 7.2 Hz, 3H)。

実施例13(84)

1-(1-アセチルアミノシクロヘキシル) -N-[(2S) -4-メチルー 15 1-(5-(1-メチルエチルチオ) -1, 3, 4-オキサジアゾール-2 -イル) -1-オキソ-2-ペンチル] カルボキシアミド

$$\begin{array}{c|c} H_3C & CH_3 \\ H_3C & N & N & CH_3 \\ \hline N & O & S & CH_3 \end{array}$$

TLC: Rf 0.61 (クロロホルム: メタノール=9:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.91 (brd, J = 6.9 Hz, 1H), 5.40 (brs, 1H), 5.31 (m, 1H), 4.02

(septet, J = 6.9 Hz, 1H), 2.20-1.25 (m, 13H), 2.08 (s, 3H), 1.53 (d, J = 6.6 Hz, 6H), 1.01 (d, J = 6.0 Hz, 3H), 0.98 (d, J = 6.6 Hz, 3H).

実施例13(85)

5 1-[1-(ピリジン-3-イルカルボニルアミノ)シクロヘキシル]-N-[(2S)-4-メチル-1-(5-(1-メチルエチルチオ)-1,3,4-オキサジアゾール-2-イル)-1-オキソ-2-ペンチル]カルボキシアミド

10 TLC: Rf 0.47 (クロロホルム: メタノール=9:1);
NMR (CDCl₃): δ 9.01 (brs, 1H), 8.77 (brs, 1H), 8.12 (d, J = 8.1 Hz, 1H), 7.79 (d, J = 6.9 Hz, 1H), 7.48-7.38 (m, 1H), 6.20 (brs, 1H), 5.43-5.32 (m, 1H), 4.08-3.95 (m, 1H), 2.37-1.28 (m, 13H), 1.52 (d, J = 6.9 Hz, 6H), 1.02 and 0.98 (each d, J = 6.0 Hz,

15

実施例13(86)

totally 6H).

20 シアミド

TLC: Rf 0.46 (クロロホルム: メタノール=9:1):

NMR (CDCl₃): δ 8.78 (brd, J = 5.7 Hz, 2H), 7.71 (d, J = 7.2 Hz, 1H), 7.62 (d, J = 5.7 Hz, 2H), 6.17 (brs, 1H), 5.43-5.33 (m, 1H), 4.08-3.93 (m, 1H), 2.35-1.30 (m, 13H), 1.52 (d, J = 6.9 Hz, 6H), 1.02 and 0.98 (each d, J = 6.0 Hz, totally 6H).

実施例13(8.7)

5

TLC: Rf 0.66 (クロロホルム: メタノール=9:1):

NMR (CDCl₃): δ 10.7 (brs, 1H), 8.50 (brd, J = 6.6 Hz, 1H), 7.87 (m, 1H), 7.45-7.36 (m, 2H), 7.19 (m, 1H), 5.37 (m, 1H), 4.01 (septet, J = 6.9 Hz, 1H), 3.84 (brd, J = 12 Hz, 1H), 3.32 (brd, J = 12 Hz, 1H), 2.57 (m, 1H), 2.30-1.25 (m, 12H), 2.23 (s, 6H), 1.52 (d, J = 6.6 Hz, 3H), 1.51 (d, J = 6.6 Hz, 3H), 1.02 (d, J = 6.0 Hz, 3H), 0.97 (d, J = 6.3 Hz, 3H).

実施例13(88)

TLC: R f 0.66 (クロロホルム: メタノール=9:1);

NMR (CDCl₃): δ 8.03 (brd, J = 6.6 Hz, 1H), 7.73 (d, J = 8.4 Hz, 2H), 7.44 (d, J = 8.4 Hz, 2H), 6.05 (brs, 1H), 5.37 (m, 1H), 4.01 (septet, J = 6.6 Hz, 1H), 3.72 (brt, J = 4.5 Hz, 4H), 3.56 (s, 2H), 2.46 (brt, J = 4.5 Hz, 4H), 2.27 (m, 2H), 1.98 (m, 2H), 1.85-1.30 (m, 9H), 1.52 (d, J = 6.6 Hz, 6H), 1.01 (d, J = 6.0 Hz, 3H), 0.97 (d, J = 6.3 Hz, 3H)_o

実施例13(89)

15 1-(4-ベンゾイルアミノ-1-t-ブトキシカルボニルピペリジン-4-イル)-N-[(2S)-4-メチル-1-(5-(1-メチルエチルチオ)-1,3,4-オキサジアゾール-2-イル)-1-オキソ-2-ペンチル]・カルボキシアミド

TLC:Rf 0.71 (n-ヘキサン:酢酸エチル=1:2):

NMR (CDCl₃): δ 8.06 (br, 1H), 7.76 (d, J = 6.9 Hz, 2H), 7.60-7.42 (m, 3H), 6.13 (brs, 1H), 5.37 (ddd, J = 9.9, 6.6, 3.6 Hz, 1H), 4.00 (septet, J = 6.6 Hz, 1H), 3.90-3.70 (m, 2H), 3.35-3.20 (m, 2H), 2.40-2.10 (m, 4H), 1.90-1.40 (m, 18H), 1.01 and 0.97 (each d, J = 6.3 Hz, each 3H).

実施例13(90)

5

1 - (1 - ベンゾイルアミノシクロペンチル) - N - [(2S) - 4 - メチル10 - 1 - (5 - (1 - メチルエチルチオ) - 1, 3, 4 - オキサジアゾールー 2 - イル) - 1 - オキソー2 - ペンチル] カルボキシアミド

TLC:Rf 0.60 (n-ヘキサン:酢酸エチル=1:1);;

NMR (CDCl₃): δ 7.89 (brd, J = 6.9 Hz, 1H), 7.75 (m, 2H), 7.54 (m, 1H), 7.46 (m, 2H), 6.37 (brs, 1H), 5.38 (m, 1H), 4.00 (septet, J = 6.9 Hz, 1H), 2.43 (m, 2H), 2.12 (m, 2H), 1.88-1.58 (m, 7H), 1.52 (d, J = 6.9 Hz, 6H), 1.01 (d, J = 6.3 Hz, 3H), 0.96 (d, J = 6.3 Hz, 3H).

実施例13(91)

5

10

15

TLC: Rf 0.40 (クロロホルム: メタノール=9:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.90 (brd, J = 6.6 Hz, 1H), 7.71 (d, J = 8.4 Hz, 2H), 7.41 (d, J = 8.4 Hz, 2H), 6.36 (brs, 1H), 5.38 (m, 1H), 4.01 (septet, J = 6.9 Hz, 1H), 3.50 (s, 2H), 2.43 (m, 2H), 2.26 (s, 6H), 2.12 (m, 2H), 1.88-1.60 (m, 7H), 1.52 (d, J = 6.9 Hz, 6H), 1.01 (d, J = 6.0 Hz, 3H), 0.96 (d, J = 6.3 Hz, 3H).

実施例13(92)

TLC: $R f 0.65 (DDD \pi N \Delta : \forall P J - N = 9 : 1);$

NMR (CDCl₃): δ 7.89 (brd, J = 6.9 Hz, 1H), 7.70 (d, J = 8.4 Hz, 2H), 7.43 (d, J = 8.4 Hz, 2H), 6.34 (brs, 1H), 5.38 (m, 1H), 4.01 (septet, J = 6.9 Hz, 1H), 3.72 (brt, J = 4.5 Hz, 4H), 3.55 (s, 2H), 2.45 (brt, J = 4.5 Hz, 4H), 2.43 (m, 2H), 2.11 (m, 2H), 317

1.88-1.60 (m, 7H), 1.52 (d, J = 6.9 Hz, 6H), 1.01 (d, J = 6.0 Hz, 3H), 0.96 (d, J = 6.3 Hz, 3H).

実施例13(93)

5 1-(4-ベンゾイルアミノ-1-メトキシカルボニルピペリジン-4-イル)-N-[(2S)-4-メチル-1-(5-(1-メチルエチルチオ)-1-オキソ-1, 3, 4-オキサジアゾール-2-イル)-2-ペンチル]カルボキシアミド

10 TLC: Rf 0.50 (クロロホルム: メタノール=9:1);

NMR (CDCl₃): δ 8.06 (br, 1H), 7.75 (d, J = 6.9 Hz, 1H), 7.61-7.42 (m, 3H), 6.10 (brs, 1H), 5.38 (ddd, J = 9.9, 6.6, 3.6 Hz, 1H), 4.05 (septet, J = 6.6 Hz, 1H), 3.90-3.70 (m, 2H), 3.35-3.20 (m, 2H), 3.70 (s, 3H), 3.43-3.31 (m, 2H), 2.40-2.11 (m, 4H), 1.90-1.50 (m, 9H), 1.01 and 0.97 (each d, J = 6.0 Hz, each 3H).

15

20

実施例13(94)

TLC:Rf 0.62 (n-ヘキサン:酢酸エチル=1:1);

NMR (CDCl₃): δ 8.62-8.57 (m, 1H), 8.31 (brs, 1H), 8.18 (d, J = 7.8 Hz, 1H), 7.95 (brd, J = 6.6 Hz, 1H), 7.88 (dt, J = 1.5, 7.8 Hz, 1H), 7.48 (ddd, J = 7.8, 4.5, 1.5 Hz, 1H), 5.41-5.32 (m, 1H), 4.08-3.92 (m, 1H), 2.40-1.23 (m, 13H), 1.52 (d, J = 6.9 Hz, 6H), 0.99 and 0.94 (each d, J = 6.0 Hz, each 3H).

実施例13(95)

5

TLC:Rf 0.38 (n-ヘキサン:酢酸エチル=1:1);

NMR (CDCl₃): δ 8.16 (brd, J = 6.3 Hz, 1H), 5.30 (ddd, J = 9.9, 6.6, 4.2 Hz, 1H), 4.42 (brs, 1H), 4.01 (septet, J = 6.6 Hz, 1H), 3.51-3.38 (m, 8H), 2.21-1.30 (m, 28H), 0.98 and 0.96 (each d, J = 6.3 Hz, each 3H).

実施例13(96)

20 $1 - [1 - (t - \vec{J}) + \hat{J} + \hat{J$

S) -4-メチル-1- (5- (1-メチルエチルチオ) -1, 3, 4-オ キサジアゾール-2-イル) -1-オキソ-2-ペンチル] カルボキシアミド

$$\begin{array}{c|c} H_3C \\ H_3C \\ H_3C \\ CH_3 \end{array} O \begin{array}{c} H \\ O \\ H \\ O \\ O \\ CH_3 \end{array} O \begin{array}{c} CH_3 \\ N-N \\ O \\ O \\ S \end{array} CH_3$$

5 TLC: Rf 0.75 (n-ヘキサン: 酢酸エチル=1:1);
NMR (CDCl₃): 7.43 (br, 1H), 5.39 (ddd, J = 10.5, 7.2, 3.0 Hz, 1H), 4.69 (brs, 1H), 4.03 (septet, J = 6.6 Hz, 1H), 2.11-1.21 (m, 28H), 1.02 and 0.95 (each d, J = 6.0 Hz, each 3H)。

10 実施例13(97)

1-シクロヘキシル-N-[(2S)-4-メチル<math>-1-(5-(1-χ)ルエチルチオ) -1, 3, 4-オキサジアゾール-2-イル) -1-オキソー2-ペンチル] カルボキシアミド

TLC: Rf 0.35 (nーヘキサン:酢酸エチル=3:1); NMR (CDCl₃): δ 6.02 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 5.43 (ddd, J = 10.1, 8.0 and 3.9 Hz, 1H), 4.13-3.96 (m, 1H), 2.24-2.10 (m, 1H), 1.94-1.15 (m, 13H), 1.54 (d, J = 6.9 Hz, 6H), 1.03 and 0.97 (each d, J = 6.3 Hz, each 3H)。

実施例13 (98)

1-(1-(2-7)) シクロヘキシル) -N-[(2S)-4 -メチル-1-(5-(1-メチルエチルチオ)-1, 3, 4-オキサジア ゾール-2-イル) <math>-1-オキソ-2-ペンチル] カルボキシアミド

5

10

TLC: R f 0.41 (クロロホルム: メタノール=9:1):

NMR (CDCl₃): δ 9.00 (d, J = 1.8 Hz, 1H), 8.77 (dd, J = 4.8, 1.8 Hz, 1H), 8.12 (dt, J = 7.8, 1.8 Hz, 1H), 7.70 (d, J = 7.2 Hz, 1H), 7.43 (dd, J = 7.8, 4.8 Hz, 1H), 6.16 (s, 1H), 5.41-5.34 (m, 1H,), 4.06-3.97 (m, 1H), 2.34-2.19 (m, 2H), 2.08-1.98 (m, 2H), 1.81-1.26 (m, 9H), 1.51 (d, J = 6.6 Hz, 6H), 1.01 (d, J = 6.0 Hz, 3H), 0.98 (d, J = 6.0 Hz, 3H).

実施例13(99)

1-(1-シクロヘキシル)-N-[4-メチル-1-(2-(2-ジメチ15 ルエチルチオ)-1,3,4-オキサジアゾール-5-イル)-1-オキソ -2-ペンチル]カルボキシアミド・塩酸塩

TLC: Rf 0.54 (クロロホルム: メタノール: アンモニア水=190:1 0:1);

NMR (CDCl₃): δ 13.08 (brs, 1H), 5.98 (d, J = 6.9 Hz, 1H), 5.47-5.37 (m, 1H), 3.97-3.84 (m, 2H), 3.62-3.44 (m, 2H), 2.93 (brs, 6H), 2.24-2.11 (m, 1H), 2.02-1.11 (m, 13H), 1.03 and 0.99 (each d, J = 6.0 Hz, each 3H).

5 実施例13(100)

1 - [(1 R, 2 S) - 2 - (2 - 7 f) - 7 f) + (2 R f) + (2

10 TLC: Rf 0.35 (n-ヘキサン: 酢酸エチル=1:1);

NMR (CDCl₃): δ 6.82 and 6.67 (each brd, J = 9.0 Hz, 1H), 6.27 and 6.17 (each brd, J = 7.5 Hz, 1H), 5.45 and 5.41 (each m, 1H), 4.20-4.08 (m, 1H), 4.06 and 4.05 (each septet, J = 6.9 Hz, 1H), 2.77 and 2.74 (each m, 1H), 2.00-1.35 (m, 11H), 1.93 and 1.92 (each s, 3H,), 1.55 and 1.54 (each d, J = 6.9 Hz, 6H), 1.04 (d, J = 6.3 Hz, 3H), 0.99 and 0.98 (each d, J = 6.6 Hz, 3H).

実施例13(101)

15

1-(4-ベンゾイルアミノ-1, 1-ジメチルピペリジニウム-4-イル)
 -N-[(2S)-4-メチル-1-(5-(1-メチルエチルチオ)-1 オキソ-1, 3, 4-オキサジアゾール-2-イル)-2-ペンチル]カルボキシアミド ヨウ化物

TLC: Rf 0.22 (クロロホルム:メタノール:酢酸=10:2:1); NMR (CDCl₃): δ 8.98 (brs, 1H), 8.17 (d, J = 7.2 Hz, 2H), 7.88 (d, J = 7.2 Hz, 1H), 7.50-7.35 (m, 3H), 5.31-5.25 (m, 1H), 4.10-3.10 (m, 11H), 2.90-2.50 (m, 4H), 2.20-1.20 (m, 9H), 0.93 and 0.82 (each d, J = 5.7 Hz, each 3H)。

実施例13(102)

5

1-[(1R, 2S)-2-(4-(2-ジメチルアミノエチル) ベンゾイルアミノ) シクロヘキシル]-N-[4-メチル-1-(2-(1-メチルエ 10 チルチオ)-1, 3, 4-オキサジアゾール-5-イル)-1-オキソ-2-ペンチル] カルボキシアミド

TLC: Rf 0.38 (クロロホルム: メタノール=9:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.72 and 7.68 (each d, J = 8.1 Hz, 2H), 7.26 and 7.24 (each d, J = 8.1 Hz, 2H), 7.21 and 7.15 (each brd, J = 9.0 Hz, 1H), 6.33 and 6.27 (each brd, J = 7.5 Hz, 1H), 5.43 and 5.38 (each m, 1H), 4.38-4.25 (m, 1H), 4.05 and 4.03 (each septet, J = 6.9 Hz, 1H), 2.88-2.77 (m, 3H), 2.58-2.50 (m, 2H), 2.30 (s, 6H), 2.10-1.40

(m, 11H), 1.54 and 1.53 (each d, J = 6.9 Hz, 6H), 1.02 and 0.94 (each d, J = 6.0 Hz, 3H), 0.91 and 0.85 (each d, J = 6.3 Hz, 3H).

実施例13(103)

5 1- [(1R, 2S) -2-ベンゾイルアミノシクロヘキシル] -N- [(2S) -4-メチル-1-(2-(2-モルホリノエチルチオ) -1, 3, 4-オキサジアゾール-5-イル) -1-オキソ-2-ペンチル] カルボキシアミド

NMR (CDCl₃): δ 7.77-7.75 (m, 2H), 7.49-7.40 (m, 3H), 7.19 (d, J = 8.1 Hz, 1H), 6.36 and 6.27 (each d, J = 7.5 Hz, total 1H), 5.47-5.41 (m, 1H), 4.38-4.28 (m, 1H), 3.70 (t, J = 4.5 Hz, 4H), 3.51 (t, J = 6.9 Hz, 2H), 2.87-2.78 (m, 3H), 2.53 (t, J = 4.5 Hz, 4H), 2.13-1.41 (m, 11H), 1.01, 0.95, 0.91, and 0.85 (each d, J = 6.3 Hz, total 6H).

実施例13(104)

15

20

TLC: R f 0.31 (クロロホルム: メタノール=9:1);

NMR (CDCl₃): δ 8.05 (brd, J = 6.9 Hz, 1H), 7.70 (d, J = 8.1 Hz, 2H), 7.31 (d, J = 8.1 Hz, 2H), 6.03 (brs, 1H), 5.37 (m, 1H), 4.01 (septet, J = 6.9 Hz, 1H), 2.85 (t, J = 8.0 Hz, 2H), 2.56 (t, J = 8.0 Hz, 2H), 2.30 (s, 6H), 2.25 (m, 2H), 1.98 (m, 2H), 1.85-1.30 (m, 9H), 1.52 (d, J = 6.6 Hz, 6H), 1.01 (d, J = 5.7 Hz, 3H), 0.97 (d, J = 6.0 Hz, 3H).

実施例13(105)

5

TLC:Rf 0.59 (クロロホルム:メタノール:水=40:10:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.80-7.75 (m, 2H), 7.52-7.39 (m, 3H), 7.26 and 7.20 (each d, J = 8.4 Hz, total 1H), 6.30 and 6.25 (each d, J = 8.1 Hz, total 1H), 5.47-5.34 (m, 1H), 4.36-4.29 (m, 1H), 3.53-3.47 (m, 2H), 2.95-2.91 (m, 2H), 2.88-2.84 (m, 1H), 2.61 (br-s, 4H), 2.08-1.46 (m, 15H), 1.01, 0.97, 0.93, and 0.85 (each d, J = 6.6 Hz, total

6H).

実施例13(106)

1- [(1R, 2S) - 2 - ベンゾイルアミノシクロヘキシル] - N- [(2S) - 1 - (2 - シクロヘキシルチオ-1, 3, 4 - オキサジアゾール-5 - イル) - 4 - メチル-1 - オキソ-2 - ペンチル] カルボキシアミド

TLC:Rf 0.28 (n-ヘキサン:酢酸エチル=2:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.82-7.74 (m, 2H), 7.53-7.38 (m, 3H), 7.20 (brd, J = 8.4 Hz, 10 1H), 6.35-6.22 (m, 1H), 5.50-5.40 (m, 1H), 4.38-4.26 (m, 1H), 3.95-3.84 (m, 1H), 2.91-2.83 (m, 1H), 2.27-1.25 (m, 21H), 0.91 and 0.85 (each d, J = 6.3 Hz, each 3H).

実施例13(107)

1 - シクロヘキシル-N-[(2S)-1-(2-シクロヘキシルチオ-1,

15 3, 4-オキサジアゾール-5-イル) -4-メチル-1-オキソ-2-ペンチル] カルボキシアミド

TLC:Rf 0.70 (n-ヘキサン:酢酸エチル=2:1);

NMR (CDCl₃): δ 6.03 (brd, J = 7.8 Hz, 1H), 5.48-5.38 (m, 1H), 3.95-3.83 (m, 1H), 2.27-2.11 and 1.93-1.17 (each m, total 24H), 1.02 and 0.97 (each d, J = 6.3 Hz, each 3H).

5 実施例13(108)

1 - [(1R, 2S) - 2 - ペンゾイルアミノシクロヘキシル] - N - [1 - (2 - (3 - ジメチルアミノプロピルチオ) - 1, 3, 4 - オキサジアゾール - 5 - イル) - 4 - メチル - 1 - オキソ - 2 - ペンチル] カルボキシアミド

10

15

20

TLC: Rf 0.55 (クロロホルム: メタノール=4:1);

NMR (CDCl3): δ 7.83-7.75 (m, 2H), 7.53-7.39 (m, 3H), 7.30 -7.20 (m, 1H), 6.27 and 6.23 (each brd, J = 6.6 Hz, totally 1H), 5.50-5.38 (m, 1H), 4.40-4.30 (m, 1H), 3.43-3.33 (m, 2H), 2.89 (m, 1H), 2.42 (t, J = 6.9 Hz, 2H), 2.24 (s, 6H), 2.10-1.40 (m, 13H), 1.01, 0.94, 0.90 and 0.84 (each d, J = 6.3 Hz, totally 6H).

実施例13(109)

1-シクロヘキシル-N-[4-メチル-1-(2-(3-ジメチルアミノプロピルチオ)-1, 3, 4-オキサジアゾール-5-イル)-1-オキソ-2-ペンチル]カルボキシアミド

TLC: Rf 0.42 (クロロホルム: メタノール=4:1):

NMR (CDCl3): δ 6.04 (brd, J = 7.5 Hz, 1H), 5.42 (ddd, J = 9.9, 7.8, 3.9 Hz, 1H), 3.37 (dt, J = 1.2, 6.9 Hz, 2H), 2.41 (t, J = 6.9 Hz, 2H), 2.23 (s, 6H), 2.22-1.19 (m, 14H), 1.02 and 0.97 (each d, J = 6.3 Hz, each 3H).

実施例13(110)

5

1-[(1R, 2S) -2-(4-(ジメチルアミノ) ブタ-2-イノイルアミノ) シクロヘキシル] -N-[4-メチル-1-(2-(1-メチルエチルチオ) -1, 3, 4-オキサジアゾール-5-イル) -1-オキソ-2-ペンチル] カルボキシアミド

TLC: Rf 0.54 (クロロホルム: メタノール=9:1);

NMR (CDCl₃): δ 6.90 and 6.80 (each brd, J = 9.0 Hz, 1H), 6.24 and 6.19 (each brd, J = 7.2 Hz, 1H), 5.45 and 5.42 (each m, 1H), 4.20-4.10 (m, 1H), 4.05 (septet, J = 6.9 Hz, 1H), 3.37 (s, 2H), 2.82-2.75 (m, 1H), 2.32 and 2.31 (each s, 6H), 2.00-1.35 (m, 11H), 1.55 (d, J = 6.6 Hz, 6H), 1.05 and 1.04 (each d, J = 6.0 Hz, 3H), 0.99 and 0.98 (each d, J = 6.3 Hz, 3H).

実施例13(111)

5

1 - [1 - (4 - (ジメチルアミノ) ブター2 - イノイルアミノシクロヘキシル)] - N - [4 - メチル-1 - (5 - (1 - メチルエチルチオ) - 1, 3, 4 - オキサジアゾール - 2 - イル) - 1 - オキソー2 - ペンチル] カルボキシアミド

TLC: Rf 0.51 (クロロホルム: メタノール=9:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.48 (brd, J = 6.9 Hz, 1H), 5.81 (brs, 1H), 5.35 (m, 1H), 4.03 10 (septet, J = 6.9 Hz, 1H), 3.40 (s, 2H), 2.36 (s, 6H), 2.12 (m, 2H), 1.92 (m, 2H), 1.85-1.30 (m, 9H), 1.53 (d, J = 6.6 Hz, 6H), 1.01 (d, J = 6.0 Hz, 3H), 0.97 (d, J = 6.3 Hz, 3H)₆

実施例13(112)

15 1-[(1R, 2S) - 2-ジメチルアミノシクロヘキシル] -N-[(2S) -4-メチル-1-(2-(1-メチルエチルチオ) -1, 3, 4-オキサジアゾール-5-イル) -1-オキソ-2-ペンチル] カルボキシアミド・塩酸塩

TLC: R f 0.47 (0.47 (0.47 (0.47 (0.47);

NMR (DMSO-d₆): δ 9.24-8.87 (m, 2H), 5.13-4.99 (m, 1H), 4.08-3.88 (m, 1H), 3.30-3.00 (m, 2H), 2.85-2.53 (m, 6H), 2.29-2.10 and 2.05-1.01 (each m, total 11H), 1.47 (d, J = 6.9 Hz, 6H), 0.93 (d, J = 6.0 Hz, 6H).

5

<u>実施例13(113)</u>

1-シクロへキシル-N-[4-メチル<math>-1-(2-(2-モルホリ) エチルチオ)-1, 3, 4-オキサジアゾール-5-イル)-1-オキソ-2-ペンチル] カルボキシアミド

10

15

20

TLC: Rf 0.57 (クロロホルム: メタノール=9:1);

NMR (CDCl₃): δ 6.00 (d, J = 8.1 Hz, 1H), 5.45-5.38 (m, 1H), 3.71 (t, J = 4.5 Hz, 4H), 3.51 and 3.50 (each t, J = 6.6 Hz, total 2H), 2.81 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 2.54 (t, J = 4.5 Hz, 4H), 2.20-2.13 (m, 1H) 1.89-1.23 (m, 13H), 1.03 (d, J = 6.3 Hz, 3H), 0.97 (d, J = 6.3 Hz, 3H).

実施例13(114)

1-シクロヘキシル-N-[4-メチル-1-オキソ-1-(2-(2-ピロリジノエチルチオ)-1, 3, 4-オキサジアゾール-5-イル)-2-ペンチル] カルボキシアミド

TLC: Rf 0.53 (クロロホルム: メタノール=9:1);

NMR (CDCl₃): δ 6.02 (d, J = 7.8 Hz, 1H), 5.46-5.39 (m, 1H), 3.51 and 3.50 (each t, J = 6.6 Hz, total 2H), 2.93 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 2.61 (br-s, 4H), 2.20-2.11 (m, 1H), 1.89-1.12 (m, 17H), 1.03 (d, J = 6.3 Hz, 3H), 0.97 (d, J = 6.3 Hz, 3H).

実施例13(115)

5

15

1-(1-ベンゾイルアミノシクロヘキシル)-N-[4-メチル-1-(2-(3-ジメチルアミノプロピルチオ)-1,3,4-オキサジアゾール-10 5-イル)-1-オキソ-2-ペンチル]カルボキシアミド

T L C: R f 0.50 (クロロホルム:メタノール:水=4:1:0.1); NMR(CDCl₃): δ 8.02 (brd, J = 6.6 Hz, 1H), 7.78 (d, J = 8.1 Hz, 2H), 7.58-7.40 (m, 3H), 6.08 (brs, 1H), 5.36 (ddd, J = 10.2, 6.6, 3.9 Hz, 1H), 3.36 (m, 2H), 2.49 (t, J = 6.9 Hz, 2H), 2.29 (s, 6H), 2.20-1.30 (m, 15H), 1.01 and 0.97 (each d, J = 6.0 Hz, each 3H)。

実施例13(116)

1-シクロヘキシル-N-[(2S)-4-メチル-1-(2-ベンジルチオ 20-1, 3, 4-オキサジアゾ-ル-5-イル)-1-オキソ-2-ペンチル]

カルボキシアミド

TLC: Rf 0.71 (n-ヘキサン: 酢酸エチル=1:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.48-7.40 (m, 2H), 7.40-7.26 (m, 3H), 6.01 (brd, J = 7.5 Hz, 1H), 5.46-5.36 (m, 1H), 4.56 (d, J = 13.2 Hz, 1H), 4.54 (d, J = 13.2 Hz, 1H), 2.23-2.08 (m, 1H), 1.93-1.12 (m, 13H),

1.03 and 0.97 (each d, J = 6.3 Hz, each 3H).

実施例13(117)

5

10 1-(1-ペンゾイルアミノシクロヘキシル)-N-[(2S)-1-(2-5) 2-(2S) 2-

TLC: Rf 0.66 (n-ヘキサン: 酢酸エチル=1:1);

NMR (CDCl₃): δ 8.01 (brd, J = 6.9 Hz, 1H), 7.81-7.74 (m, 2H), 7.60-7.43 (m, 3H), 6.07 (brs, 1H), 5.43-5.33 (m, 1H), 3.91-3.78 (m, 1H), 2.37-1.25 (m, 23H), 1.01 and 0.97 (each d, J = 6.3 Hz, each 3H).

実施例13(118)

 $1 - (1 - \text{ベンゾイルアミノシクロヘキシル}) - \text{N} - [(2 \text{S}) - 1 - (2 - \text{ベンジルチオ-}1, 3, 4 - オキサジアゾール-}5 - \text{イル}) - 4 - メチル- 1 - オキソ-2 - ペンチル] カルボキシアミド$

5 TLC: Rf 0.56 (n-ヘキサン: 酢酸エチル=1:1):

NMR (CDCl₃): δ 8.03 (brd, J = 6.6 Hz, 1H), 7.81-7.74 (m, 2H), 7.61-7.26 (m, 8H), 6.08 (brs, 1H), 5.40-5.31 (m, 1H), 4.53 (d, J = 12.9 Hz, 1H), 4.51 (d, J = 12.9 Hz, 1H), 2.35-1.28 (m, 13H), 1.01 and 0.97 (each d, J = 6.0 Hz, each 3H).

10 実施例13(119)

1-[(1R, 2S)-2-(t-プトキシカルボニルアミノ) シクロヘキシル]-N-[(2S)-4-メチル-1-(2-(1-メチルエチルチオ)-1, 3, 4-オキサジアゾール-5-イル) -1-オキソ-2-ペンチル] カルボキシアミド

15

TLC: Rf 0.45 (n-ヘキサン: 酢酸エチル=2:1);

NMR (DMSO-d₆): δ 8.37 (d, J = 6.0 Hz, 1H), 6.25 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 5.11-5.00

(m, 1H), 4.06-3.74 (m, 2H), 2.64-2.51 (m, 1H), 1.87-1.11 (m, 11H), 1.48 (d, J = 6.6 Hz, 6H), 1.37 (s, 9H), 0.91 (d, J = 6.3 Hz, 6H).

実施例13(120)

5 1-(1-ベンゾイルアミノシクロヘキシル)-N-[4-メチル-1-(2-(2-モルホリノエチルチオ)-1,3,4-オキサジアゾール-5-イル)-1-オキソー2-ペンチル]カルボキシアミド

TLC: R f 0.72 (0.72 (0.72 (0.72 (0.72 (0.72):

NMR (CDCl₃): δ 8.03 (d, J = 6.6 Hz, 1H), 7.77 (d, J = 7.8 Hz, 2H), 7.58-7.45 (m, 3H), 6.06 (s, 1H), 5.39-5.30 (m, 1H), 3.69 (t, J = 4.5 Hz, 4H), 3.48 and 3.47 (each t, J = 6.6 Hz, total 2H), 2.79 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 2.52 (t, J = 4.5 Hz, 4H), 2.32-2.23 (m, 2H), 2.03-1.95 (m, 2H), 1.85-1.25 (m, 9H), 1.01 (d, J = 6.0 Hz, 3H), 0.97 (d, J = 6.0 Hz, 3H).

15

実施例13(121)

20 カルボキシアミド

TLC: Rf 0.53 (クロロホルム: メタノール=9:1);

NMR (CDCl₃): δ 6.91 and 6.83 (each brd, J = 9.0 Hz, 1H), 6.19 and 6.16 (each brd, J = 7.5 Hz, 1H), 5.44 and 5.43 (each m, 1H), 4.20-4.08 (m, 1H), 4.06 and 4.05 (each septet, J = 6.9 Hz, 1H), 3.75-3.70 (m, 4H), 3.38 (s, 2H), 2.80-2.73 (m, 1H), 2.57 (t, J = 4.5 Hz, 4H), 2.00-1.35 (m, 11H), 1.55 and 1.54 (each d, J = 6.6 Hz, 6H), 1.05 and 1.04 (each d, J = 6.3 Hz, 3H), 0.99 and 0.98 (each d, J = 6.3 Hz, 3H).

実施例14~実施例14(3)

10 参考例9で製造した化合物の代わりに実施例13(71)、実施例13(89)、実施例13(96)または実施例13(119)で製造した化合物を用いて、参考例10で示される方法と同様に操作して、以下の物性値を有する本発明化合物を得た。

15 実施例14

1-(1-r) -(1-r) -(1-r)

TLC:Rf 0.58 (n-ヘキサン:酢酸エチル=1:2);

NMR (CDCl₃): δ 8.79 (br, 3H), 7.90 (br, 1H), 5.42- 5.30 (m, 1H), 2.78 (s, 3H), 2.30- 1.40 (m, 13H), 1.12- 0.90 (m, 6H).

5 実施例14(1)

1-(4-ペンゾイルアミノピペリジン-4-イル)-N-[(2S)-4-メチル-1-(5-(1-メチルエチルチオ)-1,3,4-オキサジアゾール-2-イル)-1-オキソ-2-ペンチル]カルボキシアミド・塩酸塩

TLC: Rf 0.46 (クロロホルム: メタノール: 酢酸=10:2:1);
NMR (DMSO-d₆): δ 8.72 (br, 1H), 8.37 (d, J = 6.9 Hz, 1H), 8.30 (brs, 1H), 7.89 (d, J = 8.4 Hz, 2H), 7.60-7.43 (m, 3H), 5.01 (m, 1H), 3.95 (septet, J = 6.9 Hz, 1H), 3.40-3.05 (m, 4H), 2.75-2.01 (m, 4H), 1.70-1.31 (m, 3H), 1.46 (d, J = 6.9 Hz, 6H), 0.84 and 0.81 (each d, J = 5.4 Hz, each 3H)。

15

実施例14(2)

WO 01/44214

TLC: Rf 0.28 (0.28

NMR (CDCl₃): δ 8.80 (brs, 3H), 7.87 (brd, J = 6.0 Hz, 1H), 5.39 (m, 1H), 4.02 (septet, J = 6.6 Hz, 1H), 2.28-1.40 (m, 19H), 1.03-0.92 (m, 6H).

5

実施例14(3)

1-[(1R, 2S)-2-アミノシクロヘキシル]-N-[(2S)-4-メチル-1-(2-(1-メチルエチルチオ)-1, 3, 4-オキサジアゾール-5-イル)-1-オキソ-2-ペンチル] カルボキシアミド・塩酸塩

10

TLC: Rf 0.49 (クロロホルム: メタノール: 酢酸=10:1:1); NMR(DMSO-d₆): δ 8.81 (d, J = 5.4 Hz, 1H), 8.17-7.48 (br, 3H), 5.15-5.02 (m, 1H), 4.04-3.89 (m, 1H), 3.40-3.21 (m, 1H), 2.85-2.73 (m, 1H), 1.97-1.20 (m, 11H), 1.47 (d, J = 6.6 Hz, 6H), 0.93 (d, J = 6.3 Hz, 6H)。

15

実施例15

1-[(1R, 2S)-2-ベンジルアミノシクロヘキシル]-N-[(2S)-4-メチル-1-(5-メチルチオ-1, 3, 4-オキサジアゾール-2-イル)-1-オキソ-2-ペンチル]カルボキシアミド・塩酸塩

参考例 14 で製造した化合物の代わりに(2S) -2-アミノ-4-メチル-1-(5-メチルチオ-1,3,4-オキサジアゾール-2-イル)ペンタノール・塩酸塩、および<math>N-ペンジルオキシカルボニル-(L)-ロイシンの代わりに <math>2-N-ペンジル-N-t-プトキシカルボニルアミノシクロヘキサンカルボン酸を用いて参考例 <math>15 →実施例 3 →参考例 18 で示される方法と同様に操作して、以下の物性値を有する本発明化合物を得た。

TLC: Rf 0.31 (酢酸エチル):

NMR (DMSO-d₆): δ 9.10-8.60 (m, 3H), 7.62-7.30 (m, 5H), 5.18-5.04 (m, 1H), 4.30-3.97 (m, 2H), 3.31-3.10 and 3.10-2.93 (each br, each 1H), 2.78 (s, 3H), 2.21-1.16 (m, 11H), 0.95 and 0.94 (each d, J = 6.2 Hz, each 3H).

参考例24

5

(3S) -3-(t-プトキシカルボニルアミノ) <math>-5-メチルヘキサンニ 15 トリル

参考例 3 で製造した化合物(2.04g)のN, N-ジメチルホルムアミド(1.26g)および t-ブチルジメチルシリルクロ

ライド(2.79g)を加え、室温で3時間撹拌した。反応混合物に水を加え、酢酸エチルで抽出した。有機層を水および飽和塩化ナトリウム水溶液で洗浄し、乾燥し、濃縮した。残渣をシリカゲルカラムクロマトグラフィー(n-ヘキサン:酢酸エチル=19:1)で精製し、以下の物性値を有する標題化合物(3.06g)を得た。

TLC: Rf 0.51, 0.47 (ヘキサン: 酢酸エチル=5:1)。

NMR (CDCl₃): δ 4.64-4.40 (m, 2H), 3.82 (m, 1H), 1.80-1.40 (m, 12H), 1.05-0.84 (m, 15H), 0.25-0.10 (m, 6H).

10 参考例25

5

20

参考例24で製造した化合物(4.27g)のメタノール(36ml)溶液にヒ 15 ドロキシルアミン・塩酸塩(2.50g)およびトリエチルアミン(5.02ml)を 室温で加え、混合物を50℃で撹拌した。

反応混合物を濃縮し、残渣に水および酢酸エチルを加えた。有機層を飽和食塩水で洗浄し、無水硫酸マグネシウムで乾燥し、濃縮した。残渣をシリカゲルカラムクロマトグラフィー(クロロホルム:メタノール=20:1)で精製し、以下の物性値を有する標題化合物(4.44g)を得た。

TLC: Rf 0.44 (クロロホルム: メタノール=9:1);

NMR (CDCl₃): δ 6.60-6.00 and 4.86-4.42 (each m, totally 3H), 4.08-4.00 (m, 1H), 3.90-3.70 (m, 1H), 1.44 (s, 9H), 1.42-1.15 (m, 3H), 1.00-0.85 (m, 15H), 0.16-339

0.08 (m, 6H).

参考例26

参考例25で製造した化合物(4.43g)のアセトニトリル(114m1)溶液にDBU(1,8-ジアザビシクロ[4.3.0]ノン-5-オン)(6.81m1)を加え、さらにチオカルボニルジイミダゾール(TCDI)(2.23g)を0℃で加え、13時間室温で撹拌した。反応混合物を1N塩酸(100m1)にあけ、酢酸エチルで抽出し、濃縮した。残渣を1N水酸化ナトリウム水溶液で希釈し、ジエチルエーテルで洗浄し、1N塩酸を加えpH2とした。この溶液を酢酸エチルで抽出し、有機層を飽和食塩水で洗浄し、無水硫酸マグネシウムで乾燥し、濃縮した。残渣をシリカゲルカラムクロマトグラフィー(n-ヘキサン:酢酸エチル=4:1)で精製し、以下の物性値を有する標題化合物(4.22g)を得た。

TLC: Rf 0.44 (n-ヘキサン: 酢酸エチル=2:1);

NMR (CDCl₃): δ 6.73-5.70 (m, 1H), 4.82-3.75 (m, 2H), 1.83-1.15 (m, 3H), 1.43 20 and 1.39 (each s, totally 9H), 1.01-0.82 (m, 15H), 0.23-0.02 (m, 6H).

参考例27

(2S) -4-メチル-1-(5-チオキソ-1, 2, 4-オキサジアゾリ 340

ン-3-イル)-1-(t-ブチルジメチルシリルオキシ)-2-ペンチル アミン・塩酸塩

参考例9で製造した化合物の代わりに参考例26で製造した化合物(2.155 g)を用いて参考例10で示される方法と同様に操作して、以下の物性値を有する標題化合物(1.234g)を得た。

TLC: Rf 0.41 (クロロホルム: メタノール=9:1):

NMR (DMSO-d₆): δ 8.30-8.00 (br, 3H), 5.06-4.87 (m, 1H), 3.47-3.34 (m, 1H), 1.88-1.32 (m, 3H), 0.96-0.78 (m, 15H), 0.11 and 0.03 (each s, totally 6H).

10

15

参考例28

参考例10で製造した化合物の代わりに参考例27で製造した化合物(1.10g)を用いて参考例11で示される方法と同様に操作して、以下の物性値を

有する標題化合物(1.10g)を得た。

TLC: Rf 0.27 and 0.37 (n-ヘキサン: 酢酸エチル=1:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.47-7.23 (m, 5H), 6.41 and 6.22 (each brd, J = 10.2 Hz, totally 1H), 5.68-5.50 and 5.23-5.00 (each m, totally 1H), 5.36 and 5.07 (each d, J = 12.0 Hz, totally 2H), 5.16 (s, 1H), 4.88-4.64 (m, 1H), 4.45-4.28 (m, 1H), 4.14-4.02 (m, 1H), 1.85-1.30 (m, 6H), 1.03-0.78 (m, 21H), 0.15, 0.13, 0.05 and 0.03 (each s, total 6H).

参考例29

5

(2S) $-N-[(2S)-4-\lambda F N-1-(5-\lambda F N F x -1, 2, 4]$ 10 -x+y = y = y = 1 -2-x = y = 1 -2-x = 1-2-x = 1

20 TLC: Rf 0.61 (n-ヘキサン: 酢酸エチル=2:1);
NMR (CDCl₃): δ 7.43-7.25 (m, 5H), 6.57 and 6.21 (each brd, J = 8.7 Hz, totally 1H), 5.25 and 5.17 (each brd, J = 8.4 Hz, totally 1H), 5.09 (s, 2H), 4.90-4.81 (m, 1H), 342

4.51-4.25 (m, 1H), 4.24-4.06 (m, 1H), 2.73 and 2.69 (each s, totally 3H), 1.80-1.30 (m, 6H), 1.20-1.10 and 1.05-0.88 (each m, totally 21H), 0.15-0.00 (m, 6H).

参考例30

5 (2S) -N-[(2S) -4-メチル-1-(5-メチルチオ-1, 2, 4 -オキサジアゾール-3-イル) -1-ヒドロキシ-2-ペンチル] -2-ベンジルオキシカルボニルアミノ-4-メチルペンタンアミド

NMR (CDCl₃): δ 7.42-7.24 (m, 5H), 6.65 and 6.31 (each brd, J = 9.3 Hz, totally 1H), 5.20-5.00 (m, 1H), 5.09 (s, 2H), 4.83 (brs, 1H), 4.63-4.50 and 4.43-4.32 (each m, totally 1H), 4.17-4.03 (m, 1H), 2.71 and 2.70 (each s, totally 3H), 2.48-2.39 (m, 1H), 1.80-1.36 (m, 6H), 1.02-0.80 (m, 12H).

20 実施例16

(2S) - N - [(2S) - 4 - メチル - 1 - (5 - メチルチオ - 1, 2, 4 - オキサジアゾール - 3 - イル) - 1 - オキソ - 2 - ペンチル] - 2 - ペン

ジルオキシカルポニルアミノー4-メチルペンタンアミド

参考例11で製造した化合物の代わりに参考例30で製造した化合物を用いて、実施例1で示される方法と同様に操作して、以下の物性値を有する本発明化合物を得た。

NMR (CDCl₃): δ 7.45-7.24 (m, 5H), 6.53 (brd, J = 6.3 Hz, 1H), 5.46-5.35 (m, 1H), 5.26-5.03 (m, 1H), 5.12 (s, 2H), 4.31-4.10 (m, 1H), 2.79 (s, 3H), 1.82-1.42 (m, 6H), 1.09-0.84 (m, 12H).

10

5

<u>実施例16</u>(1)~実施例16(9)

参考例30で製造した化合物の代わりに相当する化合物を用いて実施例16 で示される方法と同様に操作して、以下の物性値を有する本発明化合物を得 た。

15

実施例16(1)

1 - [(1 R, 2 S) - 2 - ペンゾイルアミノシクロヘキシル] - N - [4 - メチル - 1 - (5 - メチルチオ - 1, 2, 4 - オキサジアゾール - 3 - イル) - 1 - オキソ - 2 - ペンチル] カルボキシアミド

TLC: R f 0.29 (クロロホルム: メタノール= 9:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.73 (d, J = 6.6 Hz, 2H), 7.53-7.38 (m, 3H), 7.23 (brd, J = 7.8 Hz, 1H), 6.21 (brd, J = 7.5 Hz, 1H), 5.42 (m, 1H), 4.31 (m, 1H), 2.88 (m, 1H), 2.78 (s, 3H), 2.20-1.40 (m, 11H), 0.90 and 0.83 (each d, J = 6.3 Hz, each 3H).

実施例16(2)

5

15

1-[(1R, 2S)-2-ペンゾイルアミノシクロヘキシル]-N-[4-メチル-1-(5-(1-メチルエチルチオ)-1, 2, 4-オキサジアゾ -ル-3-イル)-1-オキソ-2-ペンチル] カルボキシアミド

NMR (CDCl₃): δ 7.81-7.74 (m, 2H), 7.53-7.38 (m, 3H), 7.23 (brd, J = 7.8 Hz, 1H), 6.21 (d, J = 8.1 Hz, 1H), 5.50-5.39 (m, 1H), 4.37-4.26 (m, 1H), 4.11-3.95 (m, 1H), 2.86 (q, J = 5.1 Hz, 1H), 2.17-1.40 (m, 11H), 1.52 (d, J = 6.6 Hz, 6H), 0.90 and 0.85 (each d, J = 6.3 Hz, totally 6H).

実施例16(3)

(2S) - N - [(2S) - 4 - メチル - 1 - (5 - (1 - メチルエチルチオ) - 1, 2, 4 - オキサジアゾール - 3 - イル) - 1 - オキソ - 2 - ペンチル] - 2 - ペンジルオキシカルボニルアミノ - 4 - メチルペンタンアミド

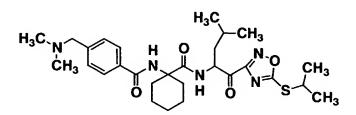
5

N M R (CDCl₃): δ 7.45-7.27 (m, 5H), 6.53 (brd, J = 7.5 Hz, 1H), 5.47-5.38 (m, 1H), 5.22-5.04 (m, 1H), 5.12 (s, 2H), 4.29-4.17 (m, 1H), 4.10-3.95 (m, 1H), 1.82-1.42 (m, 6H), 1.52 (d, J = 6.9 Hz, 6H), 1.03-0.86 (m, 12H).

10

15

実施例16(4)



TLC: Rf 0.38 (クロロホルム: メタノール= 9:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.93 (d, J = 6.9 Hz, 1H), 7.74 (d, J = 8.4 Hz, 2H), 7.43 (d, J =

8.4 Hz, 2H), 6.06 (s, 1H), 5.39-5.32 (m, 1H), 4.06-3.97 (m, 1H), 3.52 (s, 2H), 2.37-2.18 (m, 2H), 2.28 (s, 6H), 2.06-1.95 (m, 2H), 1.86-1.32 (m, 9H), 1.51 (d, J = 6.9 Hz, 6H), 1.00 (d, J = 6.0 Hz, 3H), 0.95 (d, J = 6.0 Hz, 3H).

5 実施例16(5)

1-[1-(4-E)n+1] - [1-(4-E)n+1] - [1-(4-E)n+1] - [4-E)n+1 - (5-(1-E)n+1) - (5-(1-E)n+1) - [4-E)n+1 - (5-(1-E)n+1) - (5-(1-E)n+1

$$\begin{array}{c|c} & H_3C \\ & CH_3 \\ & N-O \\ & N \\ & N \\ & S \\ \end{array} CH_3$$

10

15

TLC: Rf 0.55 (クロロホルム: メタノール=9:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.93 (d, J = 7.2 Hz, 1H), 7.73 (d, J = 8.4 Hz, 2H), 7.44 (d, J = 8.4 Hz, 2H), 6.04 (s, 1H), 5.39-5.32 (m, 1H), 4.06-3.97 (m, 1H), 3.72 (t, J = 4.5 Hz, 4H), 3.55 (s, 2H), 2.45 (t, J = 4.5 Hz, 4H), 2.36-2.18 (m, 2H), 2.04-1.96 (m, 2H), 1.77-1.26 (m, 9H), 1.51 (d, J = 6.6 Hz, 6H), 1.00 (d, J = 6.0 Hz, 3H), 0.95 (d, J = 6.0 Hz, 3H).

実施例16(6)

 $TLC: R f 0.41 (DDD \pi N \Delta : X P J - N = 9 : 1) :$

NMR (CDCl₃): δ 9.00 (d, J = 1.8 Hz, 1H), 8.77 (dd, J = 4.8, 1.8 Hz, 1H), 8.12 (dt, J = 7.8, 1.8 Hz, 1H), 7.70 (d, J = 7.2 Hz, 1H), 7.43 (dd, J = 7.8, 4.8 Hz, 1H), 6.16 (s, 1H), 5.41-5.34 (m, 1H), 4.06-3.97 (m, 1H), 2.34-2.19 (m, 2H), 2.08-1.98 (m, 2H), 1.81-1.26 (m, 9H), 1.51 (d, J = 6.6 Hz, 6H), 1.01 (d, J = 6.0 Hz, 3H), 0.98 (d, J = 6.0 Hz, 3H).

実施例16(7)

5

 $TLC: Rf 0.43 (n-\Lambda+サン: 酢酸エチル=1:3);$

15 NMR (CDCl₃): δ 8.04 (d, J = 6.9 Hz, 1H), 5.36-5.30 (m, 1H), 4.45 (s, 1H), 4.07-3.98 (m, 1H), 3.72 (t, J = 4.8 Hz, 4H), 3.39 (t, J = 4.8 Hz, 4H), 2.18-1.26 (m, 13H), 1.52 (d, J = 6.6 Hz, 6H), 1.00 (d, J = 6.0 Hz, 3H), 0.95 (d, J = 6.0 Hz, 3H).

実施例16(8)

20 1- [1-(ピリジン-4-イルカルボニルアミノ)シクロヘキシル]-N 348

-[(2S)-4-メチル-1-(5-(1-メチルエチルチオ)-1, 2, 4-オキサジアゾール-3-イル)-1-オキソ-2-ペンチル].カルボキシアミド

5 TLC: Rf 0.51 (クロロホルム: メタノール=9:1);

NMR (CDCl₃): δ 8.78 (dd, J = 4.5, 1.5 Hz, 2H), 7.62-7.60 (m, 1H), 7.61 (dd, J = 4.5, 1.5 Hz, 2H), 6.14 (s, 1H), 5.41-5.34 (m, 1H), 4.06-3.97 (m, 1H), 2.33-2.29 (m, 1H), 2.22-2.17 (m, 1H), 2.07-1.99 (m, 2H), 1.82-1.24 (m, 9H), 1.51 (d, J = 6.6 Hz, 6H), 1.01 (d, J = 6.0 Hz, 3H), 0.96 (d, J = 6.0 Hz, 3H).

10

実施例16(9)

1-シクロヘキシル-N-[(2S)-4-メチル-1-(5-(1-メチル エチルチオ)-1, 2, 4-オキサジアゾール-3-イル)-1-オキソ-2-ペンチル] カルボキシアミド

15

TLC:Rf 0.66 (n-ヘキサン:酢酸エチル=2:1);

NMR (CDCl₃): δ 6.00 (d, J = 7.8 Hz, 1H), 5.51-5.44 (m, 1H), 4.08-3.99 (m, 1H), 2.22-2.12 (m, 1H), 1.89-1.19 (m, 13H), 1.53 (d, J = 6.9 Hz, 3H), 1.52 (d, J = 6.9 Hz, 3H), 1.03 (d, J = 6.0 Hz, 3H), 0.95 (d, J = 6.0 Hz, 3H).

[製剤例]

製剤例1

以下の各成分を常法により混合した後打錠して、一錠中に50mgの活性 5 成分を含有する錠剤100錠を得た。

・(2S) -N-[(2S)-4-メチル-1-(5-(1-メチルエチルチオ)-(1,3,4-オキサジアゾール-2-イル))-1-オキソー2-ペンチル]-2-ベンジルオキシカルボニルアミノー4-メチルペンタンアミド

10...... 5.0g・カルボキシメチルセルロースカルシウム(崩壊剤)...... 0.2g・ステアリン酸マグネシウム(潤滑剤)..... 0.1g・微結晶セルロース..... 4.7g

15 製剤例 2

以下の各成分を常法により混合した後、溶液を常法により滅菌し、5ml ずつアンプルに充填し、常法により凍結乾燥し、1アンプル中20mgの活 性成分を含有するアンプル100本を得た。

・(2S) -N-[(2S) -4-メチル-1-(5-(1-メチルエチルチ 20 オ)-(1, 3, 4-オキサジアゾール-2-イル)) -1-オキソ-2-ペ ンチル] -2-ベンジルオキシカルボニルアミノ-4-メチルペンタンアミド

・マンニトール
 2.0g
 ・マンニトール
 20g
 ・蒸留水

請求の範囲

1. 一般式(I)

$$R-AA^{1}-AA^{2}-N$$
 R^{9}
 Q
 Z
 R^{10} (I)

- 5 [式中、Rは
 - (i)水素原子、
 - (ii)C1~8アルキル基、
 - (iii) CycA基、
 - (iv)ハロゲン原子、CycA基、ニトロ基、トリフルオロメチル基およびシア
- 10 ノ基から選ばれる基によって置換されたС1~8アルキル基、

を表わし、

CycAは単環、二環もしくは三環式のC3~15炭素環、または単環、二環もしくは三環式の1~4個の窒素原子、1~2個の酸素原子および/または1個の硫黄原子を含有する3~15員の複素環を表わし、

R16 は

- (1) C1~8アルキル基、
- (2) C2~8アルケニル基、
- (3) C2~8アルキニル基、
- 10 (4) CycA基、または
 - (5) ハロゲン原子、ニトロ基、トリフルオロメチル基、シアノ基、Cyc A基、 $NR^{18}R^{19}$ 基および-NHC (O) -CycA基から選ばれる基によって置換された $C1\sim8$ アルキル基、 $C2\sim8$ アルケニル基または $C2\sim8$ アルキニル基を表わし、
- 15 R^{17} 、 R^{18} および R^{19} はそれぞれ独立して、水素原子またはC1~4Pルキル基を表わし、

AA¹は

(i)単結合、または

$$(ii) \begin{array}{c} R^1 & R^2 \\ N & \\ R^3 & O \end{array} \stackrel{\underline{}}{=} E$$

- 20 (基中、R'およびR'は、それぞれ同じかもしくは異なって、
 - (i)水素原子、
 - (ii)C1~8アルキル基、

- (iii) CycA基、または
- (iv)以下の(1)~(8)から選択される1~5個の基によって置換されたC1~8アルキル基を表わし:
- (1) -NR²¹R²²基、
- 5 (2) -OR²³ 基、
 - (3) S R²⁴ 基、
 - (4) COR²⁵ 基、
 - (5) -NR²⁶CONR²¹R²²基、
 - (6) グアニジノ基、
- 10 (7) CycA基、

15

(8) -NR²⁶SO, R²¹基;あるいは

 R^1 と R^2 は一緒になってC 2~8Pルキレン基 (基中の炭素原子の一つは酸素原子、硫黄原子または-N R^{20} - 基に置き換わってもよく、該Pルキレンは-N R^{21} R^{22} 基または-O R^{23} 基によって置換されていてもよい。)を表わし、

 R^{20} は水素原子、 $C1\sim4$ アルキル基、 $-COO-(C1\sim4$ アルキル)基、フェニル基またはフェニル基によって置換された $C1\sim4$ アルキル基を表わし、

R²¹、R²²、R²³、R²⁴ およびR²⁶ は、それぞれ同じかもしくは異なって、

- 20 水素原子、 $C1\sim4$ アルキル基、フェニル基またはフェニル基によって置換された $C1\sim4$ アルキル基を表わし、 R^{25} は $C1\sim4$ アルキル基、フェニル基、 $-NR^{21}R^{22}$ 基(基中、すべての記号は前記と同じ意味を表わす。)、 $-OR^{23}$ 基(基中、 R^{23} は前記と同じ意味を表わす。)またはフェニル基によって置換された $C1\sim4$ アルキル基を表わし、
- 25 R^3 は水素原子、 $C1\sim8$ アルキル基、フェニル基またはフェニル基によって 置換された $C1\sim8$ アルキル基を表わすか、あるいは

 R^3 は R^1 と一緒になって、C 2~6 アルキレン基(基中の炭素原子の一つは酸素原子、硫黄原子または-N R^{20} - 基に置き換わってもよく、該アルキレンは-N R^{21} R^{22} 基または-O R^{23} 基によって置換されていてもよい。)を表わす。)を表わすか、あるいは

5 AA¹ が

を表わすとき、Rと一緒になって、

(基中、

O CycB 基

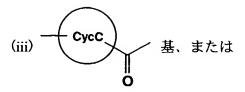
10

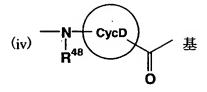
は、 $5\sim12$ 員の単環もしくは二環式複素環を表わし、その他の記号は前記と同じ意味を表わす。)で示される基を表わし、

AA² は

(i)単結合、

15





(基中、R⁴ およびR⁵ はそれぞれ同じかもしくは異なって、

- (1) 水素原子、
- 5 (2) C1~8アルキル基、
 - (3) CycA基、または
 - (4)以下の(a) \sim (h)から選ばれる $1\sim5$ 個の基によって置換された $C1\sim8$ アルキル基を表わし:
 - (a) -NR⁴¹R⁴²基、
- 10 (b) -OR⁴³ 基、
 - (c) SR⁴⁴ 基、
 - (d) COR⁴⁵ 基、
 - (e) -NR46CONR41R42基、
 - (f) グアニジノ基、
- 15 (g) CycA基、
 - (h) -NR⁴⁶SO₂R⁴¹基;あるいは

 R^4 と R^5 は一緒になってC 2~8Pルキレン基(基中の炭素原子の一つは酸素原子、硫黄原子または-N R^{40} - 基に置き換わってもよく、該Pルキレンは-N R^{41} R^{42} 基または-O R^{43} 基によって置換されていてもよい。)を表

20 わし、

R⁴⁰は水素原子、C1~4アルキル基、-COO-(C1~4アルキル)基、

フェニル基またはフェニル基によって置換されたC1~4アルキル基を表わし、

 R^{41} 、 R^{42} 、 R^{43} 、 R^{44} および R^{46} は、それぞれ同じかもしくは異なって、水素原子、 $C1\sim4$ アルキル基、フェニル基またはフェニル基によって置換された $C1\sim4$ アルキル基を表わし、 R^{45} は $C1\sim4$ アルキル基、フェニル基、 $-NR^{41}R^{42}$ 基(基中、すべての記号は前記と同じ意味を表わす。)、 $-OR^{43}$ 基(基中、 R^{43} は前記と同じ意味を表わす。)またはフェニル基によって置換された $C1\sim4$ アルキル基を表わし、

R⁶ は水素原子、C 1 ~ 8 アルキル基、フェニル基またはフェニル基によって 置換された C 1 ~ 8 アルキル基を表わすか、あるいは

10

- 15 R⁴⁸ は水素原子、C1~4アルキル基、フェニル基もしくはフェニル基によって置換されたC1~4アルキル基を表わすか、またはAA¹が単結合のとき、Rと一緒になってC2~6アルキレン基(基中の炭素原子の一つは酸素原子、硫黄原子または-NR⁴⁷-基(基中、R⁴⁷基は水素原子またはC1~4アルキル基を表わす。)に置き換わってもよい。)を表わし、
- 20 CycCは3~17員の単環または二環式複素環を表わし、
 CycDはC3~14の単環もしくは二環式炭素環、または3~14員の単環もしくは二環式複素環を表わす。)を表わすか、あるいは、
 AA²はAA¹と一緒になって、

$$(j)$$
 (j) $(j$

(基中、Сус Еは4~18員の単環または二環式複素環を表わし、

CycFは5~8員の単環式複素環を表わし、

その他の記号は前記と同じ意味を表わす。)を表わし、

- 5 R^7 および R^8 は、それぞれ同じかもしくは異なって、
 - (i)水素原子、
 - (ii)C1~8アルキル基、
 - (iii)CycA基、または
 - (iv)以下の(1)~(8)から選ばれる1~5個の基によって置換されたC1
- 10 ~8アルキル基を表わし:
 - (1) -NR⁶¹R⁶²基、
 - (2) -OR⁶³ 基、
 - (3) SR⁶⁴ 基、
 - (4) COR⁶⁵ 基、
- 15 (5) -NR⁶⁶CONR⁶¹R⁶²基、
 - (6) グアニジノ基、
 - (7) CycA基、
 - (8) -NR⁶⁶SO, R⁶¹基; あるいは

 R^7 と R^8 は一緒になってC 2~8Pルキレン基(基中の炭素原子の一つは酸 20 素原子、硫黄原子または-N R^{60} - 基に置き換わってもよく、該Pルキレンは-N R^{61} R^{62} 基または-O R^{63} 基によって置換されていてもよい。)を表わし、

R⁶⁰は水素原子、C1~4アルキル基、-COO-(C1~4アルキル)基、

フェニル基またはフェニル基によって置換された $C1\sim4$ アルキル基を表わし、

 R^{61} 、 R^{62} 、 R^{63} 、 R^{64} および R^{66} は、それぞれ同じかもしくは異なって、水素原子、 $C1\sim4$ アルキル基、フェニル基またはフェニル基によって置換された $C1\sim4$ アルキル基を表わし、 R^{65} は $C1\sim4$ アルキル基、フェニル基、 $-NR^{61}R^{62}$ 基(基中、すべての記号は前記と同じ意味を表わす。)、 $-OR^{63}$ 基(基中、 R^{63} は前記と同じ意味を表わす。)またはフェニル基によって置換された $C1\sim4$ アルキル基を表わし、

R⁹ は水素原子、C 1 ~ 8 アルキル基、フェニル基またはフェニル基によって 10 置換されたC 1 ~ 8 アルキル基を表わすか、あるいは

 R^9 は R^7 と一緒になってC 2~6 アルキレン基 (基中の炭素原子の一つは酸素原子、硫黄原子または-N R^{60} - 基に置き換わってもよく、該アルキレンは-N R^{61} R^{62} 基または-O R^{63} 基によって置換されていてもよい。)を表わし、

を表わし、

15

5

R10 は

- (i) C1~8アルキル基、
- (ii) C2~8アルケニル基、
- 20 (iii) CycA基、
 - (iv) COR⁷¹ 基、または
 - (v) CycA基、グアニジノ基、 $-COR^{'1}$ 基、 $-NR^{'2}R^{'3}$ 基、 $-OR^{'4}$ 基、シアノ基および-P (O) $(OR^{'8})_2$ 基から選択される $1\sim3$ 個の基によって置換された $C1\sim8$ アルキル基

(基中、R⁷¹ は

- (1) C1~4アルキル基、
- (2) C1~4アルコキシ基、
- (3) CycA基、
- 5 (4) -O-CycA基、
 - (5) -NR⁷²R⁷³基、
 - (6) CycA基によって置換されたC1~4アルキル基、
 - (7) Сус A基によって置換されたС1~4アルコキシ基、または
 - (8) 水酸基
- 10 を表わし、

 R^{72} および R^{73} は、それぞれ同じかもしくは異なって水素原子、 $C1\sim87$ ルキル基、CycA基、またはCycA基によって置換された $C1\sim87$ ルキル基を表わし、

R74 は

- 15 (1) 水素原子、
 - (2) C1~8アルキル基、
 - (3) CycA基、
 - (4) S i R⁷⁵ R⁷⁶ R⁷⁷ 基 (基中、R⁷⁵、R⁷⁶ およびR⁷⁷ はそれぞれ同じかもしくは異なって、C 1 ~ 8 アルキル基、フェニル基またはフェニル基に
- 20 よって置換された $C1 \sim 8$ アルキル基を表わす。)によって置換された $C1 \sim 8$ アルキル基、または
 - (5) CycA基によって置換された $C1\sim8$ アルキル基を表わし、 R^{78} は $C1\sim8$ アルキル基、フェニル基またはフェニル基によって置換された $C1\sim8$ アルキル基を表わす;
- 25 ただし、R、R¹、R²、R⁴、R⁵、R¹、R³、R¹。基中のCycA基は、それぞれ同じかもしくは異なっていてもよく、さらにCycA、CycB、

CycC、CycD、CycEおよびCycFは、それぞれ独立して $1\sim5$ 個の R^{27} 基によって置換されていてもよい:

R²⁷基は

- (1) C1~8アルキル基、
- 5 (2) ハロゲン原子、
 - (3) -NR¹¹R¹²基、
 - (4) -OR¹³ 基、
 - (5) C5~10の単環もしくは二環式炭素環、
 - (6) ニトロ基、
- 10 (7) トリフルオロメチル基、
 - (8)シアノ基、
 - (9) 5~10員の単環もしくは二環式複素環、
 - (10) SR¹⁴ 基、
 - (11) COR¹⁵ 基、
- 15 (12) オキソ基、
 - (13) SO, R¹⁵基、
 - (14) -OCF₃基、または
 - (15)以下の(a) \sim (m)から選択される $1\sim5$ 個の基によって置換された $C1\sim8$ アルキル基:
- 20 (a) ハロゲン原子、
 - (b) -NR¹¹R¹²基、
 - (c) -OR¹³ 基、
 - (d) C5~10の単環もしくは二環式炭素環、
 - (e) ニトロ基、
- 25 (f)トリフルオロメチル基、
 - (g) シアノ基、

- (h) 5~10員の単環もしくは二環式複素環、
- . (j) S R¹⁴ 基、
 - (k)-COR¹⁵基、
 - (1) -SO₂R¹⁵基、または
- 5 (m) -OCF₃基;

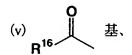
(基中、 R^{11} および R^{12} は、それぞれ同じかもしくは異なって、水素原子、 $C1\sim4$ アルキル基、 $-COO-(C1\sim4$ アルキル)基、フェニル基またはフェニル基によって置換された $C1\sim4$ アルキル基を表わし、

 R^{13} および R^{14} は、それぞれ同じかもしくは異なって、水素原子、 $C1\sim4$ 10 アルキル基、フェニル基またはフェニル基によって置換された $C1\sim4$ アルキル基を表わし、

15 わす。]

で示されるオキサゾール誘導体、またはその非毒性塩。

- 2. Rが、
- (i)水素原子、
- 20 (ii)C1~8アルキル基、
 - (iii) CycA基、
 - (iv)CycA基または二トロ基によって置換されたC1~8アルキル基、



5 を表わし、

R16 が

- (1) C1~8アルキル基、
- (2) C2~8アルケニル基、
- (3) C2~8アルキニル基、
- 10 (4) CycA基、
 - (5) CycA基または-NHC(O) -CycA基によって置換されたC1 \sim 8 7ルキル基、
 - (6) CycA基によって置換されたC2~8アルケニル基、または
 - (7) CycA基によって置換されたC2~8アルキニル基を表わし、
- 15 AA¹が
 - (i)単結合、

WO 01/44214

$$(ii) \begin{array}{c} R^1 R^2 \\ N \\ R^3 \end{array} \stackrel{\text{ }}{\longrightarrow} \begin{array}{c} E \\ R \end{array}$$

またはRと一緒になって

$$J_{l}^{2}$$
 N 基、または V^{2} の

5

(基中、J'は酸素原子、硫黄原子、 $-NR^2$ 9 -基(基中、 R^2 9 は水素原子、 $C1\sim4$ アルキル基、CycA 基またはCycA 基によって置換された $C1\sim4$ アルキル基を表わす。)、 $C1\sim3$ アルキレン基または $C2\sim3$ アルケニレン基を表わし、

10 J^2 は単結合または $C1\sim2$ アルキレン基を表わし、

 Y^2 は-N=CH-基、-CH=N-基または $C1\sim2$ アルキレン基を表わし、 J^3 はカルボニル基または $C1\sim3$ アルキレン基を表わし、

 Y^3 は $C1\sim3$ アルキレン基、酸素原子または $-NR^2$ 9 -基(基中、 R^2 9 は

前記と同じ意味を表わす。)を表わし、

 R^{28} は水素原子、 $C1\sim4$ アルキル基、CycA 基またはCycA 基によって置換された $C1\sim4$ アルキル基を表わすか、または

R²⁸ はR¹ と一緒になってC2~4アルキレン基を表わし、

5 その他の記号は請求の範囲1と同じ意味を表わし、

それぞれの環は $1\sim 5$ 個の R^{27} によって置換されていてもよい。)を表わし、 AA^2 基が

(i)単結合、

(ii)
$$\mathbb{R}^4 \mathbb{R}^5$$
 基、 $\mathbb{R}^6 \mathbb{Q}$

5 (基中、 J^4 、 Y^4 、 L^4 はそれぞれ同じかもしくは異なって、単結合またはC $1\sim3$ アルキレン基を表わし(ただし、 J^4 、 Y^4 、 L^4 が同時に単結合を表わすことはないものとする。)、

J⁵はC1~6アルキレン基を表わし、

 Y^5 は単結合、 $C1\sim3$ アルキレン基または $-NR^{67}$ -基(基中、 R^{67} は水 10 素原子、 $C1\sim4$ アルキル基、フェニル基またはフェニル基によって置換された $C1\sim4$ アルキル基を表わす。)を表わし、

J®はC1~5アルキレン基(基中の炭素原子の一つは酸素原子に置き換わってもよい。)を表わし、

Y[®] は単結合またはC1~4アルキレン基を表わし、

L⁸は-N-基、または-CH-基を表わし、

5 J^{6} および Y^{6} は、それぞれ同じかもしくは異なって、単結合または $C1\sim3$ アルキレン基を表わし(ただし、 J^{6} および Y^{6} が同時に単結合を表わすことはないものとする。)、

 J^7 はC $1\sim 6$ Pルキレン基 (基中の炭素原子の一つは酸素原子、硫黄原子または-N R^{67} - 基 (基中、 R^{67} は前記と同じ意味を表わす。) に置き換わってもよい。) を表わし、

J9 はC1~3Pルキレン基、酸素原子、硫黄原子または-NR67-基(基中、R67は前記と同じ意味を表わす。)を表わし、

それぞれの環は $1\sim5$ 個の R^{27} によって置換されていてもよい。) であるか、

15 AA² がAA¹ と一緒になって、

(i)
$$J^{10}$$
 V^{10} 基、または (ii) N^{12} $N^{$

(基中、

は単結合または二重結合を表わし、

20 J 10 および Y 10 は、それぞれ同じかもしくは異なって、単結合または C 1~

3アルキレン基を表わし、

 L^{10} は単結合、 $C1\sim3$ アルキレン基、 $-NR^{57}$ -基(基中、 R^{57} は水素原子、 $C1\sim4$ アルキル基、フェニル基またはフェニル基によって置換された $C1\sim4$ アルキル基を表わす。)、-N= 基、酸素原子または-S (O) p-

5 基(基中、pは0または1~2の整数を表わす。)を表わし、

 J^{12} および Y^{12} は、それぞれ同じかもしくは異なって、単結合または $C_{1}\sim 3$ アルキレン基を表わし、

 L^{12} はC 1 \sim 3 P N + V \to E +

10 pは前記と同じ意味を表わす。)を表わし、

その他の記号は請求の範囲1と同じ意味を表わす。)であり、

それぞれの環は1~5個のR27によって置換されていてもよい。

AA²とAA¹が一緒になって、

$$\begin{array}{c|c}
 & O & R^4 \\
 & R^1 & N \\
 & N - J^{11} & O
\end{array}$$
 $\begin{array}{c}
 & & \\
 & \\
 & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & & \\
 & &$

15 (基中、J¹¹ はカルボニル基またはC2~4アルキレン基を表わし、その他の記号は請求の範囲1と同じ意味を表わす。)であり、

CycA基中のR²⁷が

- (1) C1~8アルキル基、
- (2) ハロゲン原子、
- 20 (3) N R 1 1 R 1 2 基、
 - (4) -OR¹³基、
 - (5) フェニル基、
 - (6) ニトロ基、

- (7) トリフルオロメチル基、
- (8) シアノ基、
- (9) テトラゾール基、
- (10) SR¹⁴基、
- 5 (11) COR^{1 5} 基、
 - (12) オキソ基、または
 - (13)以下の(a) \sim (k)から選択される $1\sim5$ 個の基によって置換された $C1\sim8$ アルキル基:
 - (a) ハロゲン原子、
- 10 (b) -NR¹ R¹ 基、
 - (c) -OR¹³基、
 - (d) フェニル基、
 - (e) ニトロ基、
 - (f) トリフルオロメチル基、
- 15 (g)シアノ基、
 - (h) テトラゾール基、
 - (j) S R^{1 4} 基、または
 - (k) COR^{1 5} 基

(基中、すべての記号は前記と同じ意味を表わす。) を表わし、

- 20 R¹⁰ が
 - (i) C1~8アルキル基、
 - (ii) CycA基、
 - (iii) COR⁷¹ 基、または
 - (iv) CycA基、グアニジノ基、-COR⁷¹ 基、-NR⁷²R⁷³ 基または-
- 25 〇 R⁷⁴ によって置換された C 1 ~ 8 アルキル基
 - (基中、すべての記号は請求の範囲1と同じ意味を表わす。)

である請求の範囲1に記載の化合物、またはその非毒性塩。

3. Rが、C1~8Pルキル基、Cy CA基もしくはニトロ基によって置換されたC1~8Pルキル基、

であり、

5

AA¹ が単結合、または

であり、

10 AA² が単結合、

$$R^4 R^5$$
 基、 $I^8 I^8$ 基、または 基 $I^8 I^8$ 基、 $I^8 I^8$ 基、 $I^8 I^8$ 基 $I^8 I^8$ 基 $I^8 I^8$ 基、 $I^8 I^8$ 基 $I^8 I^8$ 基 $I^8 I^8$ 基 $I^8 I^8$ I^8 I^8

である請求の範囲2に記載の化合物、またはその非毒性塩。

4. R¹⁶ が、C1~8アルキル基、C2~8アルケニル基、C2~8アル

キニル基、CycA基、またはCycA基によって置換されたC1~8アルキル基、C2~8アルケニル基もしくはC2~8アルキニル基であり、CycA基が単環もしくは二環式のC5~10の炭素環アリールまたはその一部もしくは全部が飽和した環、または単環もしくは二環式の1~2個の窒素原子、1~2個の酸素原子および/または1個の硫黄原子を含有する5~10員の複素環アリールまたはその一部もしくは全部が飽和した環であり、

 R^3 が水素原子または $C1\sim 4$ アルキル基であるか、あるいは R^3 と R^1 が一緒になって $C2\sim 4$ アルキレン基を表わし、

AA2が、単結合、

5

10

15

いはR1とR2が一緒になってC3~6アルキレン基を表わし、

を表わし、

15

 R^4 が水素原子、 $C1\sim8$ アルキル基、フェニル基、または NH_2 基、 $C1\sim4$ アルコキシ基、SH基、 SCH_3 基、フェニル基、ヒドロキシフェニル基、

5 COOH基、CONH₂基、グアニジノ基、イミダゾールもしくはインドール で置換された $C1\sim8$ アルキル基であり、かつ R^5 が水素原子であるか、ある いは R^4 と R^5 が一緒になって $C3\sim6$ アルキレン基を表わし、

 R^6 が水素原子または $C1\sim4$ アルキル基であるか、あるいは R^6 と R^4 が一緒になって $C2\sim4$ アルキレン基を表わし、

10 R^{48} が水素原子または $C1\sim4$ アルキル基であり、

 R^9 が水素原子または $C1\sim4$ アルキル基であるか、あるいは R^9 と R^7 が一緒になって $C2\sim4$ アルキレン基を表わす請求の範囲 3 に記載の化合物、またはその非毒性塩。

20 5. R¹⁶が、ハロゲン原子、ニトロ基、トリフルオロメチル基、シアノ基、およびN R¹⁸ R¹⁹から選択される基によって置換されたC1~8アルキル基、C2~8アルケニル基、またはC2~8アルキニル基である請求の範囲1記載の化合物、またはその非毒性塩。

6. R¹⁶が(1) 1~5個の置換基R²⁷を有するCycA基、または

- (2) $1\sim5$ 個の置換基 R^{27} を有するCycA基で置換されている $C1\sim8$ アルキル基、 $C2\sim8$ アルケニル基、または $C2\sim8$ アルキニル基
- 5 (ただし(1)、(2)中のR²⁷基のうち少なくとも1個は、
 - (i) C5~10の単環もしくは二環式炭素環、
 - (ii)5~10員の単環もしくは二環式複素環、
 - (iii) SO₂R¹⁵基、(iv) OCF₃基、および
- (v) (a) ハロゲン原子、(b) $-NR''R'^2$ 基、(c) $-OR'^3$ 基、(d) C $5\sim 10$ の単環もしくは二環式炭素環、(e) ニトロ基、(f) トリフルオロ

メチル基、(g)シアノ基、(h) 5~10員の単環もしくは二環式複素環、

- (j) S R¹⁴ 基、(k) C O R¹⁵ 基、(l) S O₂ R¹⁵基および(m)
- $-\text{OCF}_3$ 基から選択される $1\sim5$ 個の基によって置換された $\text{C}_1\sim8$ アル

キル基(ただし、少なくとも1個は $C5\sim10$ の単環もしくは二環式炭素環、

 $5\sim10$ 員の単環もしくは二環式複素環、 $-SO_2R^{15}$ 基および $-OCF_3$ 基から選択される基である。)から選択される基である。)である請求の範囲 1

記載の化合物、またはその非毒性塩。

7. R^{10} が $C1\sim8$ アルケニル基、またはCycA基、グアニジノ基、CO R^{71} 基、 $NR^{72}R^{73}$ 基、 OR^{74} 基、シアノ基および $P(O)(OR^{78})_2$ から選択される $1\sim3$ 個の基によって置換された $C1\sim8$ アルキル基(ただし、置換基が一つのとき、CycA基、グアニジノ基、 COR^{71} 基、 $NR^{72}R^{73}$ 基、 OR^{74} 基ではないものとする。)である請求の範囲 1 記載の化合物、またはその非毒性塩。

25

8. AA^{1} が単結合であり、 R^{48} とRが一緒になって表わす基が $C2\sim6$ アル

キレン基 (基中の炭素原子のひとつは $-NR^{47}$ -基 (基中、 R^{47} は請求の範囲 1 と同じ意味を表わす。)、酸素原子または硫黄原子に置き換わってもよい。) である請求の範囲 1 記載の化合物、またはその非毒性塩。

5 9. Z環が

である請求の範囲1記載の化合物、またはその非毒性塩。

10. Z環が

N-N O

10

である請求の範囲1記載の化合物、またはその非毒性塩。

11. Z環が

- 15 である請求の範囲1記載の化合物、またはその非毒性塩。
 - 12. 化合物が、

-ペンチル] -2-ベンジルオキシカルボニルアミノ-4-メチルペンタン アミド、

- (2) 1 [(1 R, 2 S) 2 (1 V)] N- [(2 S) - 4 - V + N - 1 - (5 - (1 - V + N + V + V))] - N
- 5 4-オキサジアゾール-2-イル)-1-オキソ-2-ペンチル] カルボキ シアミド、
 - (3) (2S) -N-[(2S) -4-メチル-1-(5-メチルチオ-1,
 3, 4-オキサジアゾール-2-イル) -1-オキソ-2-ペンチル] -2
 -ペンジルオキシカルボニルアミノ-4-メチルペンタンアミド、
- 15 2 ベンジルオキシカルボニルアミノ-4-メチルペンタンアミド、
- (7) 1-[(1R, 2S) 2-ベンゾイルアミノシクロヘキシル] N
 20 -[(2S) -1-(5-メチルチオー1, 3, 4-オキサジアゾール-2-イル) -1-オキソー2-ヘキシル] カルボキシアミド、
- 25 (9) (2S) -N-[(2S) -1-(5-メチルチオ-1, 3, 4-オ キサジアゾール-2-イル) -1-オキソ-2-ヘキシル] -2-ベンジル

オキシカルボニルアミノー4-メチルペンタンアミド、

- (10) $(2S) N [(2S) 1 (5 \cancel{3} + \cancel{4} \cancel{$
- 5 (11) 1-[(1R, 2S)-2-(キノキサリン-2-イルカルボニルア ミノ)シクロヘキシル]-N-[(2S)-4-メチル-1-(5-メチルチ オ-1, 3, 4-オキサジアゾール-2-イル)-1-オキソ-2-ペンチ ル]カルボキシアミド、
 - (12) 1 [(1R, 2S) 2 (†79) 2 7) + 7
- 10 ノ)シクロヘキシル] -N-[(2S) -4-メチル-1-(5-メチルチオ -1,3,4-オキサジアゾール-2-イル) -1-オキソ-2-ペンチル]、
- 15 2-ペンチル] カルボキシアミド、
- 20 (15) 1 [(1R, 2S) 2 (4 二トロベンゾイルアミノ) シクロ ヘキシル] - N - [(2S) - 4 - メチル - 1 - (5 - メチルチオ - 1, 3, 4 - オキサジアゾール - 2 - イル) - 1 - オキソ - 2 - ペンチル] カルボキ シアミド、
- (16) 1-[(1R, 2S) -2-(4-クロロベンゾイルアミノ)シクロ
 25 ヘキシル] -N-[(2S) -4-メチル-1-(5-メチルチオ-1, 3, 4-オキサジアゾール-2-イル) -1-オキソ-2-ペンチル]カルボキ

シアミド、

5

- 10 (19) 1-[(1R, 2S)-2-(ピリジン-2-イルカルボニルアミノ) シクロヘキシル]-N-[(2S)-4-メチル-1-(5-メチルチオ-1, 3, 4-オキサジアゾール-2-イル)-1-オキソ-2-ペンチル]カル ボキシアミド、
- (20) 1-[(1R, 2S) -2-(4-t-ブチルベンゾイルアミノ)シ
 15 クロヘキシル] -N-[(2S) -4-メチル-1-(5-メチルチオ-1, 3, 4-オキサジアゾール-2-イル) -1-オキソ-2-ペンチル] カルボキシアミド、
 - (21) 1-[(1R, 2S)-2-(2-メチルチオピリジン-3-イルカルボニルアミノ) シクロヘキシル]-N-[(2S)-4-メチル-1-(5
- 20 -メチルチオー1, 3, 4-オキサジアゾールー2-イル) -1-オキソー 2-ペンチル] カルボキシアミド、

ニルアミノ)シクロヘキシル]-N-[(2S)-4-メチル-1-(5-メチルチオ-1, 3, 4-オキサジアゾール-2-イル)-1-オキソ-2-ペンチル]カルボキシアミド、

- (24) 1-[(1R, 2S) -2-(ナフタレン-1-イルメチルカルボニ
 5 ルアミノ)シクロヘキシル]-N-[(2S) -4-メチル-1-(5-メチルチオ-1, 3, 4-オキサジアゾール-2-イル)-1-オキソ-2-ペンチル]カルボキシアミド、

 - キサンアソールー2ーイル) -1-オキソー2-ペンチル」カルボキシアミド、
 - (26) 1-[(1R, 2S)-2-7xネチルカルボニルアミノシクロヘキシル]-N-[(2S)-4-メチル-1-(5-メチルチオ-1, 3, 4-オキサジアゾール-2-イル)-1-オキソ-2-ペンチル] カルボキシアミド、
- 20 S) 4 メチル-1 (5 メチルチオ-1, 3, 4 オキサジアゾール - 2 - イル) - 1 - オキソ-2 - ペンチル] カルボキシアミド、
- 25 ド、

10

15

(30) $1 - [(2S) - N - (4 - 7x - 1)^2 + N) + (2S) - (2S) - (4 - 7x - 1)^2 + (3S) + (3S$

-N-[(2S)-4-メチル-1-(5-メチルチオ-1, 3, 4-オキサジアゾール-2-イル)-1-オキソ-2-ペンチル] カルボキシアミド、

- S) -4-メチル-1-(5-(1-メチルエチルチオ)-1,3,4-オ
- 5 キサジアゾールー2ーイル) -1-オキソー2-ペンチル] カルボキシアミド、
 - (32) 1-[(2S)-N-(3-7)x=n)プロピル)ピペリジン-2-7ル] -N-[(2S)-4-メチル-1-(5-(1-メチルエチルチオ)-1,3,4-オキサジアゾール<math>-2-7ル)-1-オキソ-2-ペンチル]

10

カルボキシアミド、

- (33) $1 [(1R, 2S) 2 (4 \nu P) / (4$
- 15 (34) 1-[(1R, 2S)-2-(4-ジメチルアミノベンゾイルアミノ) シクロヘキシル]-N-[(2S)-4-メチル-1-(5-メチルチオ-1, 3, 4-オキサジアゾール-2-イル)-1-オキソ-2-ペンチル]カル ボキシアミド、
- (35) 1-[(1R, 2S) -2-(4-フルオロベンゾイルアミノ)シク
 20 ロヘキシル]-N-[(2S) -4-メチル-1-(5-(1-メチルエチルチオ)-1,3,4-オキサジアゾール-2-イル)-1-オキソー2-ペンチル]カルボキシアミド、
 - (36) $1 [(1 R, 2 S) 2 (4 \rho \Box \Box \lor \lor \lor \lor \lor \lor \lor)] N [(2 S) 4 \lor \lor \lor \lor) (1 \lor \lor \lor \lor \lor)]$
- 25 オ) -1, 3, 4-オキサジアゾール-2-イル) -1-オキソ-2-ペン チル] カルボキシアミド、

- 5 (38) 1-[(1R, 2S)-2-(4-シアノベンゾイルアミノ)シクロヘキシル]-N-[(2S)-4-メチル-1-(5-(1-メチルエチルチオ)-1, 3, 4-オキサジアゾール-2-イル)-1-オキソ-2-ペンチル]カルボキシアミド、
- 15 3, 4 オキサジアゾール 2 イル) 1 オキソ 2 ペンチル] カルボキシアミド、
 - (41) 1 [(1R, 2S) 2 (4 ij x + ij x

- (42) 1 [(1R, 2S) 2 (2 RS) 2 (2 RS) 2 (1 RS)
- 25 (43) 1 [(1R, 2S) 2 (2 PEJPU) 5 4NDN-N - [4 - XFN - 1 - (5 - XFN + T)]

-1, 3, 4-オキサジアゾール-2-イル) -1-オキソ-2-ペンチル] カルボキシアミド、

- 5 1, 3, 4-オキサジアゾール-2-イル) -1-オキソ-2-ペンチル] カルボキシアミド、
- 10 ペンタンアミド、
 - (46) 1 [(1R, 2S) 2 (4 ij x + ij x
- 15 (47) 1-[(1R, 2S)-2-(4-ジメチルアミノメチルベンゾイルアミノ)シクロヘキシル]-N-[4-メチル-1-(5-メチルチオ-1,3,4-オキサジアゾール-2-イル)-1-オキソー2-ペンチル]カルボキシアミド、
- (48) 1-[(1R, 2S) -2-(4-ジメチルアミノメチル-2-フル オロベンゾイルアミノ)シクロヘキシル]-N-[4-メチル-1-(5-(1-メチルエチルチオ)-1, 3, 4-オキサジアゾール-2-イル)-1-オキソ-2-ペンチル]カルボキシアミド、
 - (49) 1 [(1R, 2S) 2 (4 ij x + ij x
- 25 メチルチオー1, 3, 4ーオキサジアゾールー2ーイル) -1ーオキソー2 -ペンチル] カルボキシアミド、

- 5 (51) 1-[(1R, 2S) 2-ベンゾイルアミノシクロペンチル] N
 [(2S) 4 メチル-1 (5 メチルチオ-1, 3, 4 オキサジア ゾール-2-イル) 1 オキソ-2-ペンチル] カルボキシアミド、
- 10 3, 4-オキサジアゾール-2-イル) -1-オキソ-2-ペンチル] カル ボキシアミド、

- 20 (55) 1-[(1R, 2S) -2-(3-ジメチルアミノメチルベンゾイルアミノ)シクロヘキシル]-N-[4-メチル-1-(5-(1-メチルエチルチオ)-1, 3, 4-オキサジアゾール-2-イル)-1-オキソ-2-ペンチル]カルボキシアミド、

シアミド、

- (59) (2S) -N-[3-シクロプロピル-1-(5-メチルチオ-1,
 3,4-オキサジアゾール-2-イル) -1-オキソ-2-プロピル] -4
 -メチル-2-ベンジルオキシカルボニルアミノペンタンアミド、
 - (60) 1 [(1R, 2S) 2 ベンゾイルアミノシクロヘキシル] N [3 シクロプロピル 1 (5 メチルチオ 1, 3, 4 オキサジア
- 15 $\sqrt{-\mu 2 4\mu} 1 4 + 4\mu 2 2\mu 2\mu$ $\frac{1}{2}$ $\frac{1}{2}$
- 20 (62) 1-ベンゾイルアミノシクロヘキシル-N-[(2S)-4-メチル -1-(5-(1-メチルエチルチオ)-1,3,4-オキサジアゾール-2-イル)-1-オキソ-2-ペンチル]カルボキシアミド、
 - (63) 1-[(1R, 2S)-2-ベンゾイルアミノシクロヘキシル]-N -[2-(5-メチルチオ-1, 3, 4-オキサジアゾール-2-イル)-
- 25 2-オキソエチル] カルボキシアミド、
 - (64) (2S) -N-[2-(5-メチルチオ-1, 3, 4-オキサジアゾ

ールー2-イル)-2-オキソエチル]-2-ベンジルオキシカルボニルア ミノー4-メチルペンタンアミド、

- 5 (1-メチルエチルチオ) -1, 3, 4-オキサジアゾール-2-イル) -1-オキソ-2-ペンチル] カルボキシアミド、
 - (66) (2S) -N-[(2S) -4-メトキシ-1-(5-メチルチオ-1, 3, 4-オキサジアゾール-2-イル) -1-オキソ-2-ブチル] -4-メチル-2-ベンジルオキシカルボニルアミノペンタンアミド、
- - (68) 1 ベンゾ イルアミノシクロへキシル N [(2S) 4 メチル 1 (5 メチルチオ 1, 3, 4 オキサジアゾ ル 2 イル) 1 オキソ 2 ペンチル] カルボキシアミド、

- 20 (70) 1-[1-モルホリノカルボニルアミノシクロヘキシル]-N-[(2 S)-4-メチル-1-(5-(1-メチルエチルチオ)-1,3,4-オ キサジアゾール-2-イル)-1-オキソ-2-ペンチル] カルボキシアミ ド、
- 25 S) 4 メチル 1 (5 メチルチオ 1, 3, 4 オキサジアゾール 2 イル) 1 オキソ 2 ペンチル] カルボキシアミド、

(72) $1 - [1 - t - \vec{J} + \hat{z} + \hat{z$

- (73) $(2S) N [(2S) 4 \lambda + 2 1 (5 (1 \lambda + 2))]$
- 5 エチルチオ) -1, 3, 4-オキサジアゾール-2-イル) -1-オキソー 2-ブチル] -4-メチル-2-ベンジルオキシカルボニルアミノペンタン アミド、
 - (74) 1-[(1R, 2S)-2-ベンゾイルアミノシクロヘキシル]-N-[(2S)-4-メトキシ-1-(5-(1-メチルエチルチオ)-1, 3,
- 10 4-オキサジアゾールー2-イル) -1-オキソー2-ブチル] カルボキシアミド、

 - S) $-1 (5 (1 \cancel{1} + \cancel{1$
- 15 (76) 1-(1-ベンゾイルアミノシクロヘキシル)-N-[(2S)-1-(5-(1-メチルエチルチオ)-1,3,4-オキサジアゾール-2-イル)-1-オキソ-2-ヘキシル]カルボキシアミド、
 - (77) $1 [1 (4 \mathcal{Y} \mathcal{F} \mathcal{N} \mathcal{F} \mathcal{N}$
- 20 3, 4-オキサジアゾール-2-イル) -1-オキソ-2-ペンチル] カルボキシアミド、

 - 3, 4-オキサジアゾール-2-イル)-1-オキソ-2-ペンチル]カル
- 25 ボキシアミド、
 - (79) $1 (1 \langle 1 \rangle / \langle 1 \rangle / \langle 1 \rangle) N [1 (5 (2))]$

-ジメチルアミノエチルチオ) -1, 3, 4 -オキサジアゾール-2 -イル) -4 -メチル-1 -オキソ-2 -ペンチル] カルボキシアミド、

- (80) 1-[1-(4-ジメチルアミノメチルベンゾイルアミノ) シクロヘキシル] <math>-N-[1-(5-(1-メチルエチルチオ)-1, 3, 4-オキ
- 5 サジアゾールー2ーイル)ー1ーオキソー2ーヘキシル]カルボキシアミド、
 - (81) 1-(1-rvtf)ルアミノシクロヘキシル)-N-[(2S)-4-yf)ルー1-(5-(1-yf)ルエチルチオ)-1, 3, 4-xtf サジアゾールー2-xtf カルボキシアミド、
- 10 -N-[(2S) -4-メチル-1-(5-(1-メチルエチルチオ) -1,
 3, 4-オキサジアゾール-2-イル) -1-オキソ-2-ペンチル] カルボキシアミド、
- 15 3, 4 オキサジアゾール 2 イル) 1 オキソ 2 ペンチル] カルボキシアミド、
 - (84) 1 [1 (2 ジメチルアミノメチルベンゾイルアミノ) シクロヘキシル] <math>-N [4 メチル 1 (5 (1 メチルエチルチオ) 1,
- 3,4-オキサジアゾール-2-イル)-1-オキソ-2-ペンチル]カル
- 20 ボキシアミド、
 - (85) 1-(1-ペンゾイルアミノシクロペンチル)-N-[(2S)-4-メチル-1-(5-(1-メチルエチルチオ)-1,3,4-オキサジアゾール-2-イル)-1-オキソ-2-ペンチル]カルボキシアミド、
 - (86) $1 [1 (4 \Im x + 2 \pi x + 2 \pi$
- 25 ンチル] -N- [4-メチル-1-(5-(1-メチルエチルチオ)-1-オキソ-1, 3, 4-オキサジアゾール-2-イル)-2-ペンチル] カル

ボキシアミド、

5

20

(87) 1-[1-(ピリジン-2-イルカルボニルアミノ) シクロヘキシル]-N-[(2S)-4-メチル-1-(5-(1-メチルエチルチオ)-1,

3, 4-3+4ジアゾールー2ーイル) -1-3+1ソー2ーペンチル] カルボキシアミド、

- (88) 1 [1 (4 (N t 7) + 1 + 1)] + (2 1) + (2 1) + (2 1) + (2 1) + (2 1) + (2 1) + (2 1) + (3 1) + (4 1) +
- 10 (89) 1-[1-(t-ブトキシカルボニルアミノ)シクロヘキシル]-N-[(2S)-4-メチル-1-(5-(1-メチルエチルチオ)-1,3,4-オキサジアゾール-2-イル)-1-オキソ-2-ペンチル]カルボキシアミド、
- (90) 1-シクロヘキシル-N-[(2S)-4-メチル-1-(5-(1)
 15 -メチルエチルチオ)-1, 3, 4-オキサジアゾール-2-イル)-1-オキソ-2-ペンチル]カルボキシアミド、
 - (91) 1-(1-(2-7F)/1) > 20 1-(1-7F)/1) > 20 1-(1-7F)/1
 - (92) 1-(1-シクロヘキシル)-N-[4-メチル-1-(2-(2-ジメチルエチルチオ)-1, 3, 4-オキサジアゾール-5-イル)-1-オキソ-2-ペンチル] カルボキシアミド、
- (93) 1-[(1R, 2S) -2-(2-ブチノイルアミノ)シクロヘキシ
 25 ル] -N-[4-メチル-1-(2-(1-メチルエチルチオ) -1, 3, 4-オキサジアゾール-5-イル) -1-オキソー2-ペンチル]カルボキ

シアミド、

- 10 (96) 1-[1-(4-(2-ジメチルアミノエチル) ベンゾイルアミノ) シクロヘキシル]-N-[4-メチル-1-(5-(1-メチルエチルチオ) -1,3,4-オキサジアゾール-2-イル)-1-オキソ-2-ペンチル] カルボキシアミド、
- (97) 1-[(1R, 2S) 2-ベンゾイルアミノシクロヘキシル] -N
 15 -[4-メチル-1-(2-(2-ピロリジノエチルチオ) -1, 3, 4-オキサジアゾール-5-イル) -1-オキソ-2-ペンチル] カルボキシアミド、
 - (98) 1-[(1R, 2S)-2-ベンゾイルアミノシクロヘキシル]-N -[(2S)-1-(2-シクロヘキシルチオ-1, 3, 4-オキサジアゾール-5-イル)-4-メチル-1-オキソ-2-ペンチル] カルボキシアミ
- 20 ルー5-イル)-4-メチル-1-オキソ-2-ペンチル]カルボキシアミド、
 - (99) 1-シクロヘキシル-N-[(2S)-1-(2-シクロヘキシルチオ-1, 3, 4-オキサジアゾール-5-イル) -4-メチル-1-オキソ-2-ペンチル] カルボキシアミド、

ジアゾール-5-イル) -4-メチル-1-オキソ-2-ペンチル] カルボ キシアミド、

- (102) $1 (1 7 \le J \ge D + D + D + D + D = (2 \le S) 4 J + J + D = (1 S) 4 J + J + D = (1 S) 4 J + J + D = (1 S) 2 J + D = (1 S) -$
- (103) 1 (4 (4 (2 S) + (4 (4 N) + (4
- 10 -4-メチル-1-(5-(1-メチルエチルチオ)-1, 3, 4-オキサ ジアゾール-2-イル)-1-オキソ-2-ペンチル] カルボキシアミド、
 - (104) $1 (1 7 \le 1) \ge 0$ $1 (2 \le 1) 4 3 \le 1 (5 (1 3) \le 1) \le 1 (5 (1 3) \le 1) \le 1 (1 3) \le$
- - (106) 1 [(1 R, 2 S) 2 ij x f y r z] ij x f y r z f
- 20 キサジアゾールー5ーイル) -1-オキソー2-ペンチル] カルボキシアミド、
 - (107) 1-シクロヘキシル-N-[4-メチル-1-(2-(2-モルホリノエチルチオ)-1, 3, 4-オキサジアゾール-5-イル)-1-オキソ-2-ペンチル]カルボキシアミド、
- 25 (108) 1 シクロヘキシル-N-[4-メチル-1-オキソ-1-(2-(2-(2-104) ピロリジノエチルチオ) 1, 3, 4-オキサジアゾール-5-イル) -

2-ペンチル] カルボキシアミド、

- (109) 1-(1-ベンゾイルアミノシクロヘキシル)-N-[4-メチルー1-(2-(3-ジメチルアミノプロピルチオ)-1,3,4-オキサジアゾール-5-イル)-1-オキソー2-ペンチル]カルボキシアミド、
- 5 (110) 1 シクロヘキシル-N-[(2S) 4 メチル-1 (2 ベンジルチオ-1, 3, 4 オキサジアゾール-5 イル) 1 オキソ-2 ペンチル] カルボキシアミド、
 - (111) $1 (1 \langle 1 \rangle / \langle 1 \rangle / \langle 1 \rangle) N [(2S) 1 (2 \langle 2 \rangle / \langle 1 \rangle / \langle 1 \rangle) N [(2S) 1 (2 \langle 2 \rangle / \langle 1 \rangle / \langle 1 \rangle) (2 \langle 2 \rangle / \langle 1 \rangle / \langle 1 \rangle) (2 \langle 2 \rangle / \langle 1 \rangle / \langle 1 \rangle) (2 \langle 2 \rangle / \langle 1 \rangle / \langle 1 \rangle) (2 \langle 2 \rangle) (2 \langle 2 \rangle / \langle 1 \rangle) (2 \langle 2 \rangle) (2 \langle 2 \rangle / \langle 1 \rangle) (2 \langle 2 \rangle) (2$
- (112) 1-(1-ベンゾイルアミノシクロヘキシル)-N-[(2S)-1-(2-ベンジルチオー1, 3, 4-オキサジアゾール-5-イル)-4-メ

チルー1-オキソー2-ペンチル]カルボキシアミド、

- (113) 1-[(1R, 2S) -2-(t-プトキシカルボニルアミノ)シクロ
 15 ヘキシル] -N-[(2S) -4-メチル-1-(2-(1-メチルエチルチオ)-1, 3, 4-オキサジアゾール-5-イル)-1-オキソー2-ペンチル]カルボキシアミド、または
 - (114) 1 (1 ベンゾイルアミノシクロヘキシル) N [4 メチルー 1 (2 (2 モルホリノエチルチオ) 1, 3, 4 オキサジアゾール
- 20 5 イル) 1 オキソー 2 ペンチル] カルボキシアミドである請求の 範囲 1 記載の化合物、またはその非毒性塩。
 - 13. 化合物が、

10

 (1) (2S) -N- [(2S) -2-(4-メチル-1-(3-(2-メ 25 チルプロピル) -2-オキソ-1, 3, 4-オキサジアゾリン-5-イル)
 -1-オキソ-2-ペンチル] -2-ベンジルオキシカルボニルアミノ-4

ーメチルペンタンアミド、

- (2) $(2S) N [4 \lambda + N 1 (3 \lambda + N 2 \lambda + N 1]$
- 3, 4-オキサジアゾリン-5-イル) -1-オキソ-2-ペンチル] -2 -ベンジルオキシカルボニルアミノ-4-メチルペンタンアミド、
- 5 (3) (2S) -N-[4-メチル-1-(3-(2-メチルプロピル) -2-オキソー1, 3, 4-オキサジアゾリン-5-イル) -1-オキソー2 -ペンチル] -2-ベンジルオキシカルボニルアミノー4-メチルペンタンアミド、
- (4) (2S) -N-[(2S) -4-メチル-1-(3-メトキシメチル
 10 -2-オキソ-1, 3, 4-オキサジアゾリン-5-イル) -1-オキソー2-ペンチル] -2-ベンジルオキシカルボニルアミノ-4-メチルペンタンアミド、
 - (5) (2S) N [(2S) 1 (3 7 + 7 + 7 2 7 + 7 + 7 1, 3, 4 7 + 7 + 7 + 7 7 7 + 7 7
- 15 ル] -2-ベンジルオキシカルポニルアミノ-4-メチルペンタンアミド、
- 20 (7) (2S) -N- [(2S) -4-メチル-1-オキソ-1-(3-プロピル-2-オキソ-1, 3, 4-オキサジアゾリン-5-イル) -2-ペンチル] -2-ベンジルオキシカルボニルアミノ-4-メチルペンタンアミド、
- (8) (2S) -N-[(2S) -4-メチル-1-オキソ-1-(3-ペ
 25 ンチル-2-オキソ-1, 3, 4-オキサジアゾリン-5-イル) -2-ペ
 ンチル] -2-ベンジルオキシカルボニルアミノ-4-メチルペンタンアミ

۲,

5

- - (10) (2S) N [(2S) 1 (3 x + y 2 x + y 1, 3, 4 x + y + y y 5 x + y 1 x + y 2 x + y 1 x + y 2 x + y y + y 2 x + y
- (11) (2S) -N-[(2S) -1-(3-シクロヘキシルメチル-2-10 オキソ-1, 3, 4-オキサジアゾリン-5-イル) -4-メチル-1-オキソ-2-ペンチル] -2-ベンジルオキシカルボニルアミノ-4-メチルペンタンアミド、
- (12) (2S) -N-[(2S) -1-(3-シクロヘキシル-2-オキソー1, 3, 4-オキサジアゾリン-5-イル) -4-メチル-1-オキソー2-ペンチル] -2-ペンジルオキシカルボニルアミノー4-メチルペンタンアミド、
- 25 (15) (2S) -N- [(2S) -4-メチル-1-オキソ-1-(3-フェネチル-2-オキソ-1, 3, 4-オキサジアゾリン-5-イル) -2-

ペンチル] - 2 - ベンジルオキシカルボニルアミノ-4-メチルペンタンアミド、

- (16) (2S) -N-[(2S) -4-メチル-1-オキソ-1-(3-(チオフェン-3-イルメチル) -2-オキソ-1, 3, 4-オキサジアゾリン-5-イル) -2-ペンチル] -2-ペンジルオキシカルボニルアミノ-4-メチルペンタンアミド、

- 15 (19) (2S) -N-[(2S) -4-メチル-1-オキソ-1-(3-(ピリジン-2-イルメチル) -2-オキソ-1, 3, 4-オキサジアゾリン-5-イル) -2-ペンチル] -2-ベンジルオキシカルボニルアミノ-4-メチルペンタンアミド、
- (20) (2S) -N-[(2S) -4-メチル-1-オキソ-1-(3-(ピ 20 リジン-3-イルメチル) -2-オキソ-1, 3, 4-オキサジアゾリン-5-イル) -2-ペンチル] -2-ベンジルオキシカルボニルアミノ-4-メチルペンタンアミド、
 - (21) (2S) N [(2S) 4 メチル 1 オキソ 1 (3 (ピリジン 4 イルメチル) 2 オキソ 1, 3, 4 オキサジアゾリン 5 イル) 2 ペンチル] 2 ペンジルオキシカルボニルアミノ 4 -
- メチルペンタンアミド、

5

10

(22) $(2S) - N - [(2S) - 1 - (3 - \nu) - 0 - 0 - 2 - 4 + 2 - 1]$ + 2 - 1, 3, 4 - 4 + 4 + 2 - 2 - 4 2 - 4 - 2 - 4 - 2 - 4 2 - 4 - 2 - 4 - 2 - 4 2 - 4 - 2 - 4 - 2 - 4 2 - 4 - 2 - 4 - 2 - 42 - 4 - 2 - 4 - 2 - 4

- 5 (23) (2S) -N-[(2S) -1-(3-シクロペンチルメチル-2-オキソ-1,3,4-オキサジアゾリン-5-イル)-4-メチル-1-オキソ-2-ペンチル]-2-ベンジルオキシカルボニルアミノ-4-メチルペンタンアミド、
- (24) N − [4 − メチル−1 − (3 − (2 − メチルプロピル) − 2 − オキソ
 10 −1, 3, 4 − オキサジアゾリン−5 − イル) −1 − オキソ−2 − ペンチル]
 シクロヘキシルカルボキシアミド、
 - (25) $N-[(2S)-4-\lambda FN-1-(3-(2-\lambda FN)^2-1)]$ $-2-\lambda FN^2-1$, 3, $4-\lambda FN^2-1$, 3, $4-\lambda FN^2-1$, $4-\lambda$
- 15 (26) 1-[(1S, 2R) -2-ベンゾイルアミノシクロヘキシル] -N -[4-メチル-1-(3-(2-メチルプロピル) -2-オキソ-1, 3, 4-オキサジアゾリン-5-イル) -1-オキソ-2-ペンチル] カルボキシアミド、
- (27) N-[4-メチル-1-(3-(2-メチルプロピル)-2-オキソ
 20 -1, 3, 4-オキサジアゾリン-5-イル)-1-オキソ-2-ペンチル] -4-ベンジルオキシベンズアミド、
 - (28) N-[4-メチル-1-(3-(2-メチルプロピル)-2-オキソ-1, 3, 4-オキサジアゾリン-5-イル)-1-オキソ-2-ペンチル] <math>-3-ペンジルオキシベンズアミド、
- 25 (29) N-[4-メチル-1-(3-(2-メチルプロピル)-2-オキソ -1,3,4-オキサジアゾリン-5-イル)-1-オキソ-2-ペンチル]

-2-ベンジルオキシベンズアミド、

5

- (31) N- [4-メチル-1-(3-(2-メチルプロピル)-2-オキソ-1, 3, 4-オキサジアゾリン-5-イル)-1-オキソ-2-ペンチル] 桂皮酸アミド、
- - (33) N [4 x + y 1 (3 (2 x + y + y 1) 2 x + y 1, 3, 4 x + y + y + y 1 x + y 2 x + y 1 x + y 2 x + y 1 x + y 2 x + y 1 x + y 2 x + y 1 x + y 2 x + y 1 x + y 2 x + y 1 x + y 2 x + y 1 x + y 2 x + y 1 x + y 2 x + y 1 x + y 2 x + y
- 15 (34) N-[4-メチル-1-(3-(2-メチルプロピル)-2-オキソー1,3,4-オキサジアゾリン-5-イル)-1-オキソー2-ペンチル]-3-シクロペンチルプロピオン酸アミド、
 - (35) N- [4-メチル-1-(3-(2-メチルプロピル)-2-オキソ-1, 3, 4-オキサジアゾリン-5-イル)-1-オキソ-2-ペンチル] ベンゼンスルホン酸アミド、

-2-ベンゾイルアミノベンズアミド、

- (38) N-[4-メチル-1-(3-(2-メチルプロピル)-2-オキソ-1, 3, 4-オキサジアゾリン-5-イル)-1-オキソ-2-ペンチル] -1-[(2S)-N-ベンゾイルピペリジン-2-イル] カルボキシアミド、
- 5 (39) N-[4-メチル-2-(3-(2-メチルプロピル)-2-オキソー1,3,4-オキサジアゾリン-5-イル)-2-オキソー2-ペンチル]
 -1-[(2S)-N-フェネチルピペリジン-2-イル]カルボキシアミド、
 - (40) N [4 メチル 1 (3 (2 メチルプロピル) 2 オキソ 1, 3, 4 オキサジアゾリン 5 イル) 1 オキソ 2 ペンチル)
- 10 -1-[(2S)-N-ベンジルピペリジン-2-イル] カルボキシアミド、
 - (41) N-[(2S)-4-メチル-1-(3-(2-メチルプロピル)-2-オキソ-1, 3, 4-オキサジアゾリン-5-イル)-1-オキソ-2-ペンチル]-1-[(2S)-N-フェナシルピペリジン-2-イル]カルボキシアミド、
- 15 (42) N-[4-メチル-1-(3-(2-メチルプロピル)-2-オキソ-1,3,4-オキサジアゾリン-5-イル)-1-オキソ-2-ペンチル]-1-[(2S)-N-ベンジルカルボニルピペリジン-2-イル]カルボキシアミド、
- (43) N-[(2S)-4-メチル-1-(3-(2-メチルプロピル)-20 2-オキソ-1, 3, 4-オキサジアゾリン-5-イル)-1-オキソ-2-インチル]-1-[(3R)-N-ベンゾイルピペリジン-3-イル]カルボキシアミド、
 - (44) N-[4-メチル-1-(3-(2-メチルプロピル)-2-オキソ-1, 3, 4-オキサジアゾリン-5-イル)-1-オキソ-2-ペンチル] -1-[(3R)-N-ベンジルピペリジン-3-イル] カルボキシアミド、

25

(45) $N - [(2S) - 4 - \lambda f h - 1 - (3 - (2 - \lambda f h)^2 u u^2 u^2) - (3 - (2 - \lambda f h)^2 u^2 u^2)]$

2-オキソ-1, 3, 4-オキサジアゾリン-5-イル) <math>-1-オキソ-2 -ペンチル] -1-[(2S)-N-(3-フェニルプロピル) ピペリジン-2-イル] カルボキシアミド、

- (46) N-[(2S)-4-メチル-1-(3-(2-メチルプロピル)-5
 2-オキソー1、3、4-オキサジアゾリン-5-イル)-1-オキソー2-ペンチル]-1-[(2S)-N-フェネチルピペリジン-2-イル]カルボキシアミド、
- (47) N-[(2S)-4-メチル-1-(3-(2-メチルプロピル)-2-オキソ-1,3,4-オキサジアゾリン-5-イル)-1-オキソ-2
 10 ーペンチル]-1-[(2S)-N-(4-フェニルプチル)ピペリジン-2-イル]カルボキシアミド、
 - (48) N-[(2S)-4-メチル-1-(3-(2-メチルプロピル)-2-オキソ-1, 3, 4-オキサジアゾリン-5-イル)-1-オキソ-2-ペンチル]-1-(2-ベンジルオキシシクロヘキシル)カルボキシアミ

15

25

۲,

- (49) 1-[(1R, 2S)-2-ペンゾイルアミノシクロヘキシル]-N -[(2S)-1-(3-シクロプロピルメチル-2-オキソ-1, 3, 4-オキサジアゾリン-5-イル)-4-メチル-1-オキソ-2-ペンチル] カルボキシアミド、
- 20 (50) $t \vec{J} + \hat{\nu} N [4 \vec{\lambda} + \vec{\nu} 1 \vec{\lambda} + \vec{\nu} 1 (3 (2 k))]$ $\vec{J} + \vec{\nu} + \vec{$
 - (51) (2S) 2 7SJ 4 3J + 1 [3 (2 1)J + 1]J + 1 [3 (2

 $-[4-\lambda + N-1-\lambda + N-1-(3-(2-\lambda + N+N-1)N+N+N-1-\lambda + N-1-\lambda + N-1$

- (53) 1-[(1S, 2R) -2-ベンゾイルアミノシクロヘキシル] -N
 5 -[1-(3-ヒドロキシメチル) -2-オキソ-1, 3, 4-オキサジア ゾリン-5-イル) -4-メチル-1-オキソ-2-ペンチル] カルボキシアミド、
- 10 キサジアゾリンー5ーイル)-1-オキソー2-プチル]カルボキシアミド、
- (56) 1-[(1S, 2R) -2-ベンゾイルアミノシクロヘキシル] -N
 15 -[(2S) -1-(3-(2-メチルプロピル) -2-オキソ-1, 3, 4 -オキサジアゾリン-5-イル) -1-オキソ-2-ヘキシル] カルボキシアミド、
 - (57) 1-[(1S, 2R)-2-ベンゾイルアミノシクロヘキシル]-N-[(2S)-1-(3-(2-メチルプロピル)-2-オキソ-1, 3, 4-オキサジアゾリン-5-イル)-1-オキソ-4-フェニル-2-ブチル]
 - (58) (2S) N [(2S) 1 (3 (2 メチルプロピル) 2 オキソ-1, 3, 4 オキサジアゾリン 5 イル) 1 オキソ 2 ヘキシル] 2 ベンジルオキシカルボニルアミノ 4 メチルペンタンア
- 25 ミド、

カルボキシアミド、

20

-オキソ-1, 3, 4-オキサジアゾリン-5-イル) -1-オキソ-4-フェニル-2-ブチル] -2-ベンジルオキシカルボニルアミノ-4-メチルペンタンアミド、

- (60) 1-[(1R, 2S) -2-(4-ニトロベンゾイルアミノ)シクロ ヘキシル]-N-[4-メチル-1-(3-(2-メチルプロピル) -2-オキソ-1, 3, 4-オキサジアゾリン-5-イル) -1-オキソ-2-ペンチル]カルボキシアミド、
- 10 ル) 2 オキソー1, 3, 4 オキサジアゾリン-5 イル) 1 オキソー2 ペンチル] カルボキシアミド、
 - (62) 1-[(1R, 2S)-2-(ナフタレン-2-イルカルボニルアミ ノ) シクロヘキシル] <math>-N-[(2S)-4-メチル-1-(3-(2-メチルプロピル)-2-オキソ-1, 3, 4-オキサジアゾリン-5-イル)-
- 15 1-オキソー2-ペンチル]カルボキシアミド、
- 20 (64) 1-[(1R, 2S)-2-(4-クロロベンゾイルアミノ)シクロヘキシル]-N-[4-メチル-1-(3-(2-メチルプロピル)-2-オキソ-1, 3, 4-オキサジアゾリン-5-イル)-1-オキソ-2-ペンチル]カルボキシアミド、
- (65) 1-[(1R, 2S)-2-(ベンゾ [b] チオフェン-2-イルカ
 ルボニルアミノ)シクロヘキシル]-N-[(2S)-4-メチル-1-(1-(2-メチルプロピル)-2-オキソ-1,3,4-オキサジアゾリン-

5-イル) -1-オキソー2-ペンチル] カルボキシアミド、

- (66) 1-[(1R, 2S) -2-(4-フルオロベンゾイルアミノ)シク ロヘキシル] -N-[(2S) -4-メチル-1-(3-(2-メチルプロピ ル) -2-オキソ-1, 3, 4-オキサジアゾリン-5-イル) -1-オキ ソー2-ペンチル] カルボキシアミド、
- (67) 1 [(1R, 2S) 2 (4 t 7)fh(x) + 7]fh(x) = 0クロヘキシル] -N-[(2S)-4-メチル-1-(1-(2-メチルプロピル) -2-オキソ-1,3,4-オキサジアゾリン-5-イル)-1-オ キソー2-ペンチル] カルボキシアミド、
- 10 (68) 1 - [(1R, 2S) - 2 - (ピリジン - 2 - 1 - 1)]シクロヘキシル] -N-[4-メチル-1-(3-(2-メチルプロピル)]-2-オキソ-1,3,4-オキサジアゾリン-5-イル)-1-オキソ-2-ペンチル] カルボキシアミド、
 - (69) 1 [(1R, 2S) 2 (†79)] 1 (†79)ーメチルプロピル) -2-オキソ-1、3、4-オキサジアゾリン-5-イ ル) -1-オキソ-2-ペンチル] カルボキシアミド、
 - (70) 1 [(1R, 2S) 2 (2 7) + 7][-1] ル)-2-オキソ-1,3,4-オキサジアゾリン-5-イル)--1-オ
- 20 キソ2-ペンチル] カルボキシアミド、
 - ル) -2-オキソー1,3,4-オキサジアゾリン-5-イル)-1-オキ
- ソー2-ペンチル] カルボキシアミド、

- (73) 1-[(1R, 2S) -2-(2-メチルチオピリジン-3-イルカルボニルアミノ)シクロヘキシル] -N-[(2S) -4-メチル-1-(3-(2-メチルプロピル) -2-オキソ-1, 3, 4-オキサジアゾリンー5-イル) -1-オキソ-2-ペンチル]カルボキシアミド、
 - (74) 1-[(1R, 2S)-2-(4-シアノベンゾイルアミノ) シクロ ヘキシル]-N-[(2S)-4-メチル-1-(3-(2-メチルプロピル)
- 10 2 オキソ-1, 3, 4 オキサジアゾリン-5 イル) 1 オキソ-2 ペンチル] カルボキシアミド、
 - (75) 1-[(1R, 2S)-2-(4-ジメチルアミノベンゾイルアミノ) シクロヘキシル] -N-[(2S)-4-メチル-1-(3-(2-メチルプロピル)-2-オキソー1, 3, 4-オキサジアゾリン-5-イル)-1-
- 15 オキソー2ーペンチル] カルボキシアミド、
- 20 (77) $[(2S) N (3 7x = 2n)^2 2n]$ $-N [1 (3 (2 x)^2 2n]$ $-N [1 (3 (2 x)^2 2n]$ -x + y 1, x + y + y + y 1 -x + y 2 x + y 2 x + y 2 -x + y y x + y x + y y x + y y x + y y x + y y x + y y x + y x + y x + y x + y x + y x + y x + y x + y x + y x + y x + y -

シアミド、

5

20

(79) $1 - [(1R, 2S) - 2 - (4 - i) \times F + i \times F \times V + i \times V + i$

- (80) $[(2R) 2 7x = 2\pi 2 + 2\pi 2$
- (82) 1 [(1R, 2S) 2 (4 ジメチルアミノメチル 2 フル15 オロベンゾイルアミノ)シクロヘキシル] - N - [4 - メチル - 1 - (3 - (2 - メチルプロピル) - 2 - オキソ - 1, 3, 4 - オキサジアゾリン - 5 - イル) - 1 - オキソ - 2 - ペンチル<math>] カルボキシアミド、
 - (83) 1-[(1R, 2S)-2-(3-ジメチルアミノメチルベンゾイル アミノ) シクロヘキシル] <math>-N-[4-メチル-1-(3-(2-メチルプロピル)-2-オキソ-1, 3, 4-オキサジアゾリン-5-イル)-1-オキソ-2-ペンチル] カルボキシアミド、
 - (84) 1-[(1S, 2R)-2-ベンゾイルアミノシクロペンチル]-N -[(2S)-4-メチル-1-(3-(2-メチルプロピル)-2-オキソ-1, 3, 4-オキサジアゾリン-5-イル)-1-オキソ-2-ペンチル] カルギナンマンド
- 25 カルポキシアミド、

アミノ) シクロヘキシル] -N-[4-メチル-1-(3-(2-メチルプロピル) -2-オキソ-1, 3, 4-オキサジアゾリン-5-イル) -1-オキソ-2-ペンチル] カルボキシアミド、

- (86) 1-[(1R, 2S) -2-(4-メチルベンゾイルアミノ)シクロ ヘキシル]-N-[(2S) -4-メチル-1-(3-(2-メチルプロピル) -2-オキソー1, 3, 4-オキサジアゾリン-5-イル)-1-オキソー2-ペンチル]カルボキシアミド、
- (87) 1-[(1R, 2S)-2-(3-メチルベンゾイルアミノ) シクロ ヘキシル]-N-[(2S)-4-メチル-1-(3-(2-メチルプロピル) <math>-2-オキソ-1, 3, 4-オキサジアゾリン-5-イル)-1-オキソ-

2-ペンチル] カルボキシアミド、

- (88) 1-[(1R, 2S)-2-(2-メチルベンゾイルアミノ) シクロ ヘキシル]-N-[(2S)-4-メチル-1-(3-(2-メチルプロピル)-2-オキソー1, 3, 4-オキサジアゾリン-5-イル)-1-オキソー2-ペンチル] カルボキシアミド、
- 20 (90) 1-[(1R, 2S) -2-(2-クロロベンゾイルアミノ)シクロヘキシル]-N-[(2S)-4-メチル-1-(3-(2-メチルプロピル)-2-オキソー1, 3, 4-オキサジアゾリン-5-イル)-1-オキソー2-ペンチル]カルボキシアミド、
- (91) 1-[(1R, 2S) -2-(3-フルオロベンゾイルアミノ)シク
 25 ロヘキシル]-N-[(2S) -4-メチル-1-(3-(2-メチルプロピル) -2-オキソー1, 3, 4-オキサジアゾリン-5-イル)-1-オキ

ソー2-ペンチル] カルボキシアミド、

- 10 (94) 1 [(1R, 2R) 2 ベンゾイルアミノシクロペンチル] N
 [(2S) 4 メチルー1 (3 (2 メチルプロピル) 2 オキソー1, 3, 4 オキサジアゾリン-5 イル) 1 オキソー2 ペンチル]カルボキシアミド、
- (95) 1 − [(1 S, 2 S) −2 −ベンゾイルアミノシクロペンチル] − N
 15 − [(2 S) −4 −メチル−1 − (3 − (2 −メチルプロピル) −2 −オキソ −1, 3, 4 −オキサジアゾリン−5 −イル) −1 −オキソ−2 −ペンチル] カルボキシアミド、
- (96) 1-[(1R, 2S) -2-(4-ジメチルアミノメチル-3-フルオロベンゾイルアミノ)シクロヘキシル]-N-[(2S) -4-メチル-1
 20 -(3-(2-メチルプロピル) -2-オキソ-1, 3, 4-オキサジアゾリン-5-イル)-1-オキソ-2-ペンチル]カルボキシアミド、
 - (97) (4-i)メチルアミノメチル)-N-[4-i)-N-[4-i)-N-[4-i)-N-[4-i]-N
- 25 (98) (3-ジメチルアミノメチル) -N-[4-メチル-1-(3-(2 -メチルプロピル) -2-オキソ-1, 3, 4-オキサジアゾリン-5-イ

ル) -1-オキソ-2-ペンチル] ベンズアミド、

5

- - (100) (2-i)メチルアミノメチル)-N-[4-i)-N-[4-i)-N-[4-i]-
- (101) 2-フェニル-N-[(2S) -4-メチル-1-(3-(2-メチ
 10 ルプロピル) -2-オキソ-1, 3, 4-オキサジアゾリン-5-イル) -1-オキソ-2-ペンチル] ベンズアミド、
- 20 (104) 1 [(1R, 2S) 2 (4 フルオロベンゾイルアミノ) シクロヘキシル] N [(2S) 1 (3 シクロプロピルメチル 2 オキソー1, 3, 4 オキサジアゾリン 5 イル) 4 メチル 1 オキソー2 ペンチル] カルボキシアミド、
- (105) 1 [(1 R, 2 S) 2 (4 クロロベンゾイルアミノ) シクロ 25 ヘキシル] - N - [(2 S) - 1 - (3 - シクロプロピルメチル - 2 - オキソ - 1, 3, 4 - オキサジアゾリン - 5 - イル) - 4 - メチル - 1 - オキソ

2-ペンチル] カルボキシアミド、

5

25

- (107) $1 [(1R, 2S) 2 (4 \nu P) / (2 \nu V) / (4 \nu P)] = 0$ $(107) - 1 - [(2S) - 1 - (3 - \nu P) / (2 \nu V) / (2 \nu V)] = 0$ $(107) - 1 - [(2S) - 2 - (4 - \nu P) / (2 \nu V) / (2 \nu V)] = 0$ $(107) - 1 - [(1R, 2S) - 2 - (4 - \nu P) / (2 \nu V) / (2 \nu V)] = 0$ $(107) - 1 - [(2S) - 2 - (4 - \nu P) / (2 \nu V) / (2 \nu V)] = 0$ $(107) - 1 - [(2S) - 2 - (4 - \nu P) / (2 \nu V) / (2 \nu V)] = 0$ $(107) - 1 - [(2S) - 2 - (4 - \nu P) / (2 \nu V) / (2 \nu V)] = 0$ $(107) - 1 - [(2S) - 2 - (4 - \nu P) / (2 \nu V) / (2 \nu V)] = 0$ $(107) - 1 - [(2S) - 2 - (4 - \nu P) / (2 \nu V) / (2 \nu V)] = 0$ $(107) - 1 - [(2S) - 2 - (4 - \nu P) / (2 \nu V) / (2 \nu V)] = 0$ $(107) - 1 - [(2S) - 2 - (4 - \nu P) / (2 \nu V) / (2 \nu V)] = 0$ $(107) - 1 - [(2S) - 2 - (4 - \nu P) / (2 \nu V) / (2 \nu V)] = 0$ $(107) - 1 - [(2S) - 2 \nu V) / (2 \nu V)] = 0$ $(107) - 1 - [(2S) - 2 \nu V) / (2 \nu V)] = 0$ $(107) - 1 - [(2S) - 2 \nu V) / (2 \nu V)] = 0$ $(107) - 1 - [(2S) - 2 \nu V) / (2 \nu V)] = 0$ $(107) - 1 - [(2S) - 2 \nu V) / (2 \nu V)] = 0$ $(107) - 1 - [(2S) - 2 \nu V) / (2 \nu V)] = 0$ $(107) - 1 - [(2S) - 2 \nu V) / (2 \nu V)] = 0$ $(107) - 1 - [(2S) - 2 \nu V) / (2 \nu V)] = 0$ $(107) - 1 - [(2S) - 2 \nu V) / (2 \nu V)] = 0$ $(107) - 1 - [(2S) - 2 \nu V) / (2 \nu V)] = 0$ $(107) - 1 - [(2S) - 2 \nu V) / (2 \nu V)] = 0$ $(107) - [(2S) - 2 \nu V) / (2 \nu V)] = 0$ $(107) - [(2S) - 2 \nu V) / (2 \nu V)] = 0$ $(107) - [(2S) - 2 \nu V) / (2 \nu V)] = 0$ $(107) - [(2S) - 2 \nu V) / (2 \nu V)] = 0$ $(107) - [(2S) - 2 \nu V) / (2 \nu V)] = 0$ $(107) - [(2S) - 2 \nu V) / (2 \nu V)] = 0$ $(107) - [(2S) - 2 \nu V) / (2 \nu V)] = 0$ $(107) - [(2S) - 2 \nu V) / (2 \nu V)] = 0$ $(107) - [(2S) - 2 \nu V) / (2 \nu V)] = 0$ $(107) - [(2S) - 2 \nu V) / (2 \nu V)] = 0$ $(107) - [(2S) - 2 \nu V) / (2 \nu V)] = 0$ $(107) - [(2S) - 2 \nu V) / (2 \nu V)] = 0$ $(107) - [(2S) - 2 \nu V) / (2 \nu V)] = 0$ $(107) - [(2S) - 2 \nu V) / (2 \nu V)] = 0$ $(107) - [(2S) - 2 \nu V) / (2 \nu V)] = 0$ $(107) - [(2S) - 2 \nu V) / (2 \nu V)] = 0$ $(107) - [(2S) - 2 \nu V) / (2 \nu V)] = 0$ $(107) - [(2S) - 2 \nu V) / (2 \nu V)] = 0$ $(107) - [(2S) - 2 \nu$
- 10 (108) 1 [(1R, 2S) 2 (N-ベンゾイル-N-メチルアミノ) シクロヘキシル] N [(2S) 1 (3 シクロプロピルメチル-2 オキソ-1, 3, 4 オキサジアゾリン-5 イル) 4 メチル-1 オキソ-2 ペンチル] カルボキシアミド、
- (109) 1 [(1R, 2S) 2 (N (4 ジメチルアミノベンゾイル アミノ) シクロヘキシル] N [(2S) 1 (3 シクロプロピルメチル 2 オキソー1, 3, 4 オキサジアゾリン 5 イル) 4 メチル 1 オキソー2 ペンチル] カルボキシアミド、
- (110) 1-[(1R, 2S) -2-(2-フルオロベンゾイルアミノ)シクロヘキシル]-N-[(2S)-1-(3-シクロプロピルメチル-2-オキ
 20 ソー1, 3, 4-オキサジアゾリン-5-イル)-1-オキソー2-ヘキシル]カルボキシアミド、
- (112) 1 [(1R, 2S) 2 (4 i) + i)

- 10 ルメチルー2ーオキソー1, 3, 4ーオキサジアゾリンー5ーイル) 4 メチルー1ーオキソー2ーペンチル] カルボキシアミド、

- (116) 1 [(1R, 2S) 2 (3 ij x + ij x
- 20 (117) 1 [(1R, 2S) 2 (2 ジメチルアミノメチルベンゾイル アミノ) シクロヘキシル] N [1 (3 シクロプロピルメチル 2 オキソー1, 3, 4 オキサジアゾリン 5 イル) 4 メチル 1 オキソー2 ペンチル] カルボキシアミド、
- 25 3, 4 オキサジアゾリン 5 イル) 2 オキソエチル] 2 ベンジ ルオキシカルボニルアミノ - 4 - メチルペンタンアミド、

- 5 (120) 1-[(1R, 2S)-2-ベンゾイルアミノシクロヘキシル]-N -[(2S)-1-(3-シクロプロピルメチル-2-オキソー1, 3, 4-オキサジアゾリン-5-イル)-4-メトキシ-1-オキソー2-ブチル] カルボキシアミド、
 - (121) (2S) -N- [(2S) -1- (3-シクロプロピルメチル-2-
- 10 オキソー1, 3, 4ーオキサジアゾリン-5-イル) -1-オキソ-2-ヘキシル] -2-ベンジルオキシカルボニルアミノ-4-メチルペンタンアミド、
 - (122) 1-[(1R, 2S)-2-ベンゾイルアミノシクロヘキシル]-N -[(2S)-1-(3-シクロプロピルメチル-2-オキソ-1, 3, 4-
- 15 オキサジアゾリン-5-イル)-1-オキソ-2-ヘキシル]カルボキシア ミド、
 - (123) 1-[(1R, 2S)-2-ペンゾイルアミノシクロヘキシル]-N -[(2S)-1-(3-シクロヘキシル-2-オキソ-1, 3, 4-オキサジアゾリン-5-イル)-4-メチル-1-オキソ-2-ペンチル] カルボ
- 20 キシアミド、

ジアゾリン-5-イル) -4-メチル-1-オキソ-2-ペンチル] カルボ キシアミド、

- (127) 1-[(1R, 2S)-2-ベンゾイルアミノシクロヘキシル]-N -[(2S)-4-メチル-1-(3-メトキシエチル-2-オキソ-1, 3, 4-オキサジアゾリン-5-イル)-1-オキソ-2-ペンチル]カルボキ シアミド、
- 15 (129) 1 [(1R, 2S) 2 (4 フルオロベンゾイルアミノ) シクロヘキシル] -N [(2S) -1 (3 シクロプロピルメチル 2 オキソー1, 3, 4 オキサジアゾリン 5 イル) -1 オキソー2 ヘキシル] カルボキシアミド、
- (130) (2S) -N-[(2S) -3-エトキシ-1-(3-(2-メチル プロピル) -2-オキソ-1, 3, 4-オキサジアゾリン-5-イル) -1 -オキソ-2-プロピル] -2-ベンジルオキシカルボニルアミノ-4-メチルペンタンアミド、
- 25 ソー1, 3, 4-オキサジアゾリン-5-イル) -1-オキソ-2-プロヒル] カルボキシアミド、

- 5 (133) 1-[(1R, 2S)-2-ベンゾイルアミノシクロヘキシル]-N -[1-(3-(2-ジメチルアミノ) エチル-2-オキソー1, 3, 4-オキサジアゾリン-5-イル)-4-メチル-1-オキソー2-ペンチル] カルボキシアミド、
- (134) (2S) -N- [(2S) -4-メトキシ-1- (3- (2-メチル) プロピル) -2-オキソ-1, 3, 4-オキサジアゾリン-5-イル) -1 -オキソ-2-ブチル] -2-ベンジルオキシカルボニルアミノ-4-メチルペンタンアミド、
- 15 ソー1, 3, 4ーオキサジアゾリン-5-イル) -1-オキソ-2-ブチル] カルボキシアミド、
- 20 (137) $1 [(1R, 2S) 2 \langle v \rangle \sqrt{1} + \langle v \rangle \sqrt{1} \langle v \rangle \sqrt{1}$

 - (139) (2S) -N-[3-シクロプロピル-1-(3-(2-メチルプロ

ピル) -2-オキソ-1, 3, 4-オキサジアゾリン-5-イル) <math>-1-オキソ-2-プロピル] -2-ベンジルオキシカルボニルアミノ-4-メチルペンタンアミド、

- 10 3, 4-オキサジアゾリン-5-イル) -4-メチル-1-オキソ-2-ペンチル] カルボキシアミド、
 - (142) (2S) -N-[(2S)-1-(3-t-プトキシカルボニルメチル-2-オキソ-1, 3, 4-オキサジアゾリン-5-イル) <math>-4-メチル-1-オキソ-2-ペンチル] -2-ペンジルオキシカルボニルアミノ-4-メチルペンタンアミド、

- 20 (144) 1 [(1R, 2S) 2 (2 ジメチルアミノメチルベンゾイルアミノ)シクロヘキシル] N [(2S) 4 メチル-1 (3 (2 メチルプロピル) 2 オキソ-1, 3, 4 オキサジアゾリン-5 イル) 1 オキソ-2 ペンチル] カルボキシアミド、
- (145) 1 [(1R, 2S) 2 ベンゾイルアミノシクロヘキシル] N
 25 [(2S) 4 メチル-1 オキソ-1 (3 フェニル-2 オキソー1, 3, 4 オキサジアゾリン-5 イル) 2 ペンチル] カルボキシア

ミド、

- 10 (148) (2S) -N- [(2S) -4-メチル-1-オキソ-1-(3-カルボキシメチル-2-オキソ-1, 3, 4-オキサジアゾリン-5-イル) -2-ペンチル] -2-ベンジルオキシカルボニルアミノ-4-メチルペンタンアミド、または
- (149) 1 [(1R, 2S) 2 (2-ブチノイルアミノ)シクロヘキシル]
 15 -N-[4-メチル-1-オキソー1-(3-(2-メチルプロピル) 2-オキソー1, 3, 4-オキサジアゾリン-5-イル) 2-ペンチル]カルボキシアミドである請求の範囲1記載の化合物、またはその非毒性塩。
- 14. (1) 1-[(1R, 2S)-2-ベンゾイルアミノシクロヘキシル]
 20 -N-[(2S)-4-メチル-1-(5-ビス(メトキシカルボニル)メチルチオ-1,3,4-オキサジアゾール-2-イル)-1-オキソ-2-ベンチル]カルボキシアミド、
- (2) (2S) -N-[(2S) -4-メチル-1-(5-ビス(メトキシカルボニル) メチルチオー1, 3, 4-オキサジアゾールー2-イル) -1
 25 -オキソー2-ペンチル] -4-メチルー2-ベンジルオキシカルボニルアミノペンタンアミド、

- 5 (4) 1-[(1R, 2S)-2-(4-ピロリジノメチルベンゾイルアミノ)シクロヘキシル]-N-[(2S)-4-メチル-1-(5-(1-メチルエチルチオ)-1, 3, 4-オキサジアゾール-2-イル)-1-オキソー2-ペンチル]カルボキシアミド、
- (5) 1-[(1R, 2S) -2-(4-モルホリノメチルベンゾイルアミ
 10 ノ)シクロヘキシル]-N-[(2S) -4-メチル-1-(5-メチルチオー1, 3, 4-オキサジアゾール-2-イル)-1-オキソー2-ペンチル]カルボキシアミド、
 - (6) 1 [(1R, 2S) 2 (4 LGIJ)] / (4 LGIJ) / (4 LGIJ) / (5 LGIJ) / (5 LGIJ) / (5 LGIJ) / (6 LGIJ) / (7 LGIJ) / (7
- 15 4-オキサジアゾール-2-イル) -1-オキソ-2-ペンチル] カルボキシアミド、
- 20 カルボキシアミド、
 - (8) $1 [(1R, 2S) 2 (3 E \mu \pi i) / x + \mu \pi i) / x + \mu \pi i /$
- 25 (9) $1 [(1R, 2S) 2 (3 l^2 l^2 l^2 + l^2 l^$

-1, 3, 4-オキサジアゾール-2-イル) -1-オキソ-2-ペンチル] カルボキシアミド、

- 5 チオ) -1, 3, 4-オキサジアゾール-2-イル) -1-オキソ-2-ペンチル] カルボキシアミド、
- 10 カルボキシアミド、
 - (12) $1 [(1R, 2S) 2 (3 E \mu \pi y) / x + E \mu \pi y) 2 (3 E \mu \pi y) / x + E \mu \pi y + E \mu$
- 15 (13) 1-[(1R, 2S)-2-(2-ピロリジン-1-イルメチルベン ゾイルアミノ)シクロヘキシル]-N-[4-メチル-1-(5-メチルチオ-1, 3, 4-オキサジアゾール-2-イル)-1-オキソ-2-ペンチル]カルボキシアミド、
- 20 ゾイルアミノ)シクロヘキシル]-N-[4-メチル-1-(5-(1-メチルエチルチオ)-1,3,4-オキサジアゾール-2-イル)-1-オキソ-2-ペンチル]カルボキシアミド、
- 25 1, 3, 4-オキサジアゾール-2-イル) -1-オキソ-2-ペンチル] カルボキシアミド、

- 5 (17) 1-[1-(4-モルホリノメチルベンゾイルアミノ)シクロペンチル]-N-[4-メチル-1-(5-(1-メチルエチルチオ)-1-オキソー1,3,4-オキサジアゾール-2-イル)-2-ペンチル]カルボキシアミド、
- (18) 1-(4-ベンゾイルアミノ-1-メトキシカルボニルピペリジン-4-イル)-N-[(2S)-4-メチル-1-(5-(1-メチルエチルチオ)-1-オキソ-1,3,4-オキサジアゾール-2-イル)-2-ペンチル]カルボキシアミド、
- 15 -1-オキソ-1, 3, 4-オキサジアゾール-2-イル) -2-ペンチル] カルボキシアミド、
- 20 (21) 1- [(1R, 2S) -2-(4-ジメチルアミノブタ-2-イノイル アミノ)シクロヘキシル] -N- [4-メチル-1-(2-(1-メチルエ チルチオ) -1, 3, 4-オキサジアゾール-5-イル) -1-オキソ-2 -ペンチル] カルボキシアミド、

シアミド、または

10

(23) 1-[(1R, 2S)-2-(4-モルホリノブタ-2-イノイルアミ ノ)シクロヘキシル]-N-[4-メチル-1-(2-(1-メチルエチル チオ)-1, 3, 4-オキサジアゾール-5-イル)-1-オキソ-2-ペンチル]カルボキシアミドである請求の範囲1記載の化合物、またはその非毒性塩。

- 15. (1) ピペリジノーNー [(2S) -4-メチルー1-(3-(2-メチルプロピル) -2-オキソー1, 3, 4-オキサジアゾリン-5-イル) -1-オキソ-2-ペンチル] カルボキシアミド、
- 15 (3) 1-[(1R, 2S) -2-(4-モルホリノメチルベンゾイルアミノ)シクロヘキシル]-N-[(2S) -4-メチル-1-(3-(2-メチルプロピル) -2-オキソ-1, 3, 4-オキサジアゾリン-5-イル) -1-オキソ-2-ペンチル]カルボキシアミド、
- (4) 1-[(1R, 2S) -2-(3-モルホリノメチルベンゾイルアミ
 20 ノ)シクロヘキシル]-N-[(2S) -4-メチル-1-(3-(2-メチルプロピル) -2-オキソー1, 3, 4-オキサジアゾリン-5-イル) -1-オキソー2-ペンチル]カルボキシアミド、
- (5) 1-[(1R, 2S) -2-(3-ピロリジノメチルベンゾイルアミノ)シクロヘキシル]-N-[(2S) -4-メチル-1-(3-(2-メチルプロピル) -2-オキソー1, 3, 4-オキサジアゾリン-5-イル) -1-オキソー2-ペンチル]カルボキシアミド、

(6) $1 - [(1R, 2S) - 2 - (2 - E \mu \pi y) / x + \mu \pi y) / x + \mu \pi y /$

- 5 (7) 1-[(1R, 2S)-2-(4-ピロリジノメチルベンゾイルアミノ)シクロヘキシル]-N-[(2S)-1-(3-シクロプロピルメチルー2-オキソ-1, 3, 4-オキサジアゾリン-5-イル)-4-メチル-1-オキソ-2-ペンチル]カルボキシアミド、
- (8) 1-[(1R, 2S) -2-(4-モルホリノメチルベンゾイルアミ
 10 ノ)シクロヘキシル]-N-[(2S) -1-(3-シクロプロピルメチルー2-オキソー1, 3, 4-オキサジアゾリン-5-イル)-4-メチル-1-オキソー2-ペンチル]カルボキシアミド、
- 15 2 オキソー 1, 3, 4 オキサジアゾリン 5 イル) 4 メチル - オキソー 2 - ペンチル] カルボキシアミド、
 - (10) $1 [(1R, 2S) 2 (3 E \mu \pi y) / x + \mu x + \nu y / x + \mu x + \nu y / x + \mu x +$
- - (11) $1 [(1R, 2S) 2 (2 E \mu \pi \eta) / \xi + \mu \kappa \nu \psi / \eta \nu r s]$ $/) > \rho (1R, 2S) (2 E \mu \pi \eta) / \xi + \mu \kappa \nu \psi / \eta \nu r s$ $2 \lambda + \lambda 1, 3, 4 \lambda + \psi \nu r \psi / \eta \nu 5 4 \mu \rho r u r s$ $\lambda + \lambda 2 \kappa \nu r \mu r u r s$ $\lambda + \lambda 2 \kappa \nu r \mu r u r s$ $\lambda + \lambda 2 \kappa \nu r \mu r u r s$
- 25 (12) 1 [(1 R, 2 S) 2 ベンゾイルアミノシクロヘキシル] N [(2 S) 1 (3 ピス (メトキシカルボニル) メチルー2 オキソー

1, 3, 4 - オキサジアゾリン - 5 - イル) - 4 - メチル - 1 - オキソ - 2 - ペンチル] カルボキシアミド、

10

- (16) $1 [(1R, 2S) 2 (2 l^2 l^2 l^2 l^2 + l^2 l^2$
- 20 (17) 1 [(1R, 2S) 2 (3 ピロリジノメチルベンゾイルアミノ) シクロヘキシル] N [(2S) 1 (3 シクロプロピルメチル 2 オキソー1, 3, 4 オキサジアゾリン 5 イル) 4 メチル 1 オキソー2 ペンチル] カルボキシアミド、

オキソー2-ペンチル] カルボキシアミド、または

(19) 1-[(1R, 2S)-2-(4-E)] (4 -E) (19) 1-[(1R, 2S)-2-(4-E)] (19) -E (10) -E (10) -E (10) -E (10) -E (11) -E (11) -E (12) -E (13) -E (14) -E (15) -E (16) -E (17) -E (17) -E (19) -E

- 16. (1) (2S) -N-[(2S) -4-メチル-1-(5-メチルチオ-1, 2, 4-オキサジアゾール-3-イル) -1-オキソ-2-ペンチル] -2-ベンジルオキシカルボニルアミノ-4-メチルペンタンアミド、
- - (4) (2S) N [(2S) 4 メチル 1 (5 (1 メチルエ チルチオ) 1, 2, 4 オキサジアゾール 3 イル) 1 オキソ 2 ペンチル] 2 ペンジルオキシカルボニルアミノ 4 メチルペンタンマミド
- 20 アミド、

- (5) 1-[1-(4-i)x+i)x+i)x+i = 1-[1-(4-i)x+i)x+i = 1-[1-(4-i)x+i)x
- 25 (6) $1 [1 (4 \pi \nu \pi)] / (4 \pi \nu \pi) / (4 \pi \nu \pi) / (4 \pi \nu \pi) / (4 \pi \pi \pi$

4-オキサジアゾール-3-イル)-1-オキソ-2-ペンチル] カルボキシアミド、

- (7) 1 [1 ("""" 3 4""" 4""
- 5 2, 4-オキサジアゾール-3-イル) -1-オキソ-2-ペンチル] カル ボキシアミド、
 - (8) 1-(1-モルホリノカルポニルアミノシクロヘキシル)-N-[(2S)-4-メチル-1-(5-(1-メチルエチルチオ)-1, 2, 4-オキサジアゾール-3-イル)-1-オキソ-2-ペンチル] カルボキシアミ

10

25

ド、

- (9) 1-[1-(ピリジン-4-イルカルボニルアミノ)シクロヘキシル]
 -N-[(2S)-4-メチル-1-(5-(1-メチルエチルチオ)-1,
 2, 4-オキサジアゾール-3-イル)-1-オキソー2-ペンチル]カルボキシアミド、または
- 15 (10) 1 シクロヘキシル-N-[(2S) 4-メチル-1-(5-(1-メチルエチルチオ) 1, 2, 4-オキサジアゾール-3-イル) 1-オキソ-2-ペンチル]カルボキシアミドである請求の範囲1記載の化合物、またはその非毒性塩。
- 20 17. 請求の範囲1に記載の一般式(I)で示される、オキサジアゾール 誘導体またはその非毒性塩を有効成分として含有する医薬組成物。
 - 18. 請求の範囲1に記載の一般式(I)で示される、オキサジアゾール 誘導体またはその非毒性塩を有効成分として含有するシステインプロテアー ゼ阻害剤。

19. システインプロテアーゼがカテプシンK、カテプシンS、カテプシンL、カテプシンB、カテプシンH、カルパインまたはカスパーゼー1である請求の範囲18に記載の阻害剤。

- 5 20. システインプロテアーゼがカテプシンKである請求の範囲19に記載の阻害剤。
 - 21. システインプロテアーゼがカテプシンSである請求の範囲19に記載の阻害剤。

10

15

22. 請求の範囲1に記載の一般式(I)で示されるオキサジアゾール誘導体またはその非毒性塩を有効成分として含有する、炎症性疾患、アポトーシスによる疾患、免疫応答の異常による疾患、自己免疫性疾患、生体構成蛋白質の分解による疾患、ショック、循環器系異常、血液凝固系の異常、悪性腫瘍、後天性免疫不全症候群(AIDS)およびAIDS関連疾患(ARC)、寄生虫性疾患、神経変性性疾患、肺障害、骨吸収性疾患、内分泌亢進性疾患の予防および/または治療剤。

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.

PCT/JP00/08514

A. CLASSIFICATION OF SUBJECT MATTER Int.Cl ⁷ C07D271/10, C07D271/06, C07D413/12, C07D413/06, C07D417/12, C07D417/06, C07K5/065, C07K5/062, A61K31/4245, A61K31/4439, A61K31/498, A61K31/454, A61K31/427, A61K31/4725, A61K31/5377, A61P43/00, A61P29/00, A61P37/06, A61P7/04, A61P9/00, A61P35/00, A61P31/18, A61P33/10, A61P25/18, A61P25/00, A61P11/00, A61P3/14, A61P5/00, A61P19/10 According to International Patent Classification (IPC) or to both national classification and IPC			
B. FIELDS SEARCHED			
Minimum documentation searched (classification system followed by classification symbols) Int.Cl ⁷			
Documentation searched other than minimum documentation to the extent that such documents are included in the fields searched			
Electronic data base consulted during the international search (name of data base and, where practicable, search terms used) CAPLUS (STN) REGISTRY (STN)			
C. DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT			
Category* Citation of document, with indication, where	appropriate, of the relevant passages Relevant to claim No.		
A WO, 98/49190, A (Cortech, Inc.) 05 November, 1998 (05.11.98) & EP, 979242, A	1-22		
Further documents are listed in the continuation of Box C.	See patent family annex.		
* Special categories of cited documents: "A" document defining the general state of the art which is not considered to be of particular relevance "E" earlier document but published on or after the international filing date "L" document which may throw doubts on priority claim(s) or which is cited to establish the publication date of another citation or other special reason (as specified) "O" document referring to an oral disclosure, use, exhibition or other means "P" document published prior to the international filing date but later than the priority date claimed Date of the actual completion of the international search 13 February, 2001 (13.02.01)	"T" later document published after the international filing date or priority date and not in conflict with the application but cited to understand the principle or theory underlying the invention document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered novel or cannot be considered to involve an inventive step when the document is taken alone document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered to involve an inventive step when the document is combined with one or more other such documents, such combination being obvious to a person skilled in the art document member of the same patent family Date of mailing of the international search report 27 February, 2001 (27.02.01)		
Name and mailing address of the ISA/ Japanese Patent Office	Authorized officer		
Facsimile No.	Telephone No.		

A. 発明の属する分野の分類(国際特許分類(IPC)) Int. Cl' C07D271/10, C07D271/06, C07D413/12, C07D413/06, C07D417/12, C07D417/06, C07K5/065, C07K5/062, A61K31/424 5, A61K31/4439, A61K31/498, A61K31/454, A61K31/427, A61K31/4725, A61K31/5377, A61P43/00, A61P29/00, A61P37/06, A61P7 /04, A61P9/00, A61P35/00, A61P31/18, A61P33/10, A61P25/18, A61P25/00, A61P11/00, A61P3/14, A61P5/00, A61P19/10			
B. 調査を行った分野 調査を行った最小限資料(国際特許分類(IPC)) Int. Cl' C07D271/10, C07D271/06, C07D413/12, C07D413/06, C07D417/12, C07D417/06, C07K5/065, C07K5/062, A61K31/424 5. A61K31/4439, A61K31/498, A61K31/454, A61K31/427, A61K31/4725, A61K31/5377, A61P43/00, A61P29/00, A61P37/06, A61P7/04, A61P9/00, A61P35/00, A61P31/18, A61P33/10, A61P25/18, A61P25/00, A61P11/00, A61P3/14, A61P5/00, A61P19/10			
最小限資料以外の資料で調査を行った分野に含まれるもの			
国際調査で使用した電子データベース(データベースの名称、調査に使用した用語) CAPLUS (STN) REGISTRY (STN)			
C. 関連すると認められる文献			
引用文献の カテゴリー* 引用文献名 及び一部の箇所が関連する	ときけ その関連する第一の表示	関連する 請求の範囲の番号	
A WO, 98/49190, A (Cor. 5. 11月. 1998 (05. 11. & EP, 979242, A	tech, Inc.)	前水の範囲の番号	
		紙を参照。	
* 引用文献のカテゴリー 「A」特に関連のある文献ではなく、一般的技術水準を示すもの 「E」国際出願日前の出願または特許であるが、国際出願日以後に公表された文献で出願と矛盾するものではなく、発明の原理がの理解のために引用するものの理解のために引用するものの理解のために引用するものの理解のために引用するものの無力に関連のある文献であって、当該文献のみの新規性又は進歩性がないと考えられるものではなど、発明の原理がの理解のために引用するものが、対象を提起する文献と他の文献の発行の表して、対象を提起する文献であって、当該文献と他の対象に関連のある文献であって、当該文献と他文献(理由を付す) 「O」口頭による開示、使用、展示等に言及する文献「P」国際出願日前で、かつ優先権の主張の基礎となる出願「&」同一パテントファミリー文献		明の原理又は理論 高該文献のみで発明 られるもの 高該文献と他の1以 明である組合せに	
国際調査を完了した日 13.02.01	国際調査報告の発送日 27.02.01		
国際調査機関の名称及びあて先 日本国特許庁(ISA/JP) 郵便番号100-8915 東京都千代田区霞が関三丁目4番3号	特許庁審査官(権限のある職員) 横尾 俊一 印 電話番号 03-3581-1101	4 P 9 8 4 0	